WX300K

取扱説明書

はじめに

このたびは、「WX300K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このWX300K取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

ご注意

●本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
●本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
●本書の内容については万全を期してはおりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
●乱丁、落丁はお取り替えいたします。

次のものがそろっているか確認してください

●本体（WX300K）

●バッテリーカバー

●取扱説明書（保証書）

●リチウムイオンバッテリー（LD300K）

●充電器（CH300K）

●USBケーブル
USB（A）オス － USB（Mini-B）オス

●CD-ROM

リチウムイオンバッテリーとバッテリーカバーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」（282ページ）をご参照ください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- この「安全上のご注意」には、WX300Kをご使用になるお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- この取扱説明書では、安全に係わる注意事項を、その危険の大きさの程度によって、次のように分類して記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この表示は「人が死亡または重傷*1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷*1を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害*2を負う可能性が想定される内容や物的損害*3の発生が想定される内容」を示しています。

*1「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

*2「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

*3「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

行為を禁止する記号				行為を指示する記号	
禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止	指示	電源プラグを抜く

■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次ページへつづく ➡

WX300K本体／バッテリー／充電器共通

WX300K本体・バッテリー・充電器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

指示

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。
WX300K周辺機器（バッテリー<LD300K>／充電器<CH300K>）

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。

禁止

火の中に投入したり、加熱しないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

加熱用機器（電子レンジなど）や高圧容器に入れないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

分解禁止

分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。PHSの改造は電波法違反になります。故障などによる修理は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

禁止

導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を、接続端子に接触させたり内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。

禁止

高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

指示

使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は電源を切り、バッテリーをはずしてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

⚠警告

禁止

通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・けがの原因となります。

水ぬれ禁止　ぬれ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用はしないでください。感電や電子回路のショートの原因となります。

指示

水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。けがなどの原因となります。

禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。また、WX300Kがバイブレータ設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。

禁止

外部から電源が供給されている状態のWX300K・バッテリー・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。

WX300K本体について

共通の注意事項（WX300K本体・バッテリー・充電器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

禁止

自動車・バイク・自転車などの運転中は使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中のPHSの使用は危険なため法律で禁止されています。

禁止

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

指示

航空機に搭乗される場合は、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、電源をお切りください。航空機内でのPHSの使用は法律で禁止されています。

禁止

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くでPHSを使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、PHSを心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、PHSの電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはPHSを持ち込まない。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、PHSの電源を切る。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（平成9年3月「不要電波問題対策協議会」{現電波環境協議会}）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。
PHSについては平成12～13年度に調査が行なわれ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。

次ページへつづく ➡

指示 高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

指示 通話・メールなどするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

指示 屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちにWX300Kの使用を中止してください。落雷・感電の原因となります。WX300Kの電源を切って、安全な場所へ移動してください。

⚠警告

水ぬれ禁止 ぬれ手禁止 雨天・降雪中・海岸・水辺などで使用する場合の水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。感電や電子回路のショートの原因となります。

禁止 WX300Kが落下により破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

指示 心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

禁止 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに、筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。

禁止 カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火・火災の原因となります。

指示 通常はイヤホンマイク端子カバー・USB端子カバー・バッテリーカバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り感電や電子回路のショートの原因となります。

⚠注意

禁止 ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがの原因となります。

指示 WX300Kを閉じるときは、手などをはさまないように閉じてください。けがの原因となります。

指示 WX300Kを開くときはヒンジ部（つなぎ目）に指をはさまないようにご注意ください。けがの原因となります。

禁止 キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけたり、はさんだりしないでください。磁気データの消失の原因となります。

禁止 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

禁止 耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

バッテリーについて

共通の注意事項（WX300K本体・バッテリー・充電器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

禁止

バッテリーの（＋）と（－）をショートさせないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

指示

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。バッテリーがショートし、過大な電流が流れ、破裂・発火・発熱の原因となります。

禁止

バッテリーをWX300Kに装着するときは、（＋）（－）を逆にしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

分解禁止

直接ハンダ付けをしたり、分解・改造をしたりしないでください。バッテリー内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、破裂・発火・発熱の原因となります。

指示

漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。

⚠警告

指示

内部の液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと直ちに医師の治療を受けてください。放置すると失明するおそれがあります。

⚠注意

禁止

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。

禁止

不要なバッテリーは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。不要になったバッテリーは端子にテープなどを貼り絶縁してから、ウィルコムサービスセンターなどにお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処理してください。

次ページへつづく ➡

充電器について

共通の注意事項（WX300K本体・バッテリー・充電器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

指示

所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。バッテリーの液もれ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

指示

雷が鳴り出したら充電器に触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

⚠警告

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

禁止

充電器をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。発火・火災・感電・けがの原因となります。

電源プラグを抜く

充電時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。発火・火災・感電の原因となります。

指示

電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発火・火災・発熱・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・発火・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁止

充電中は布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。発火・火災の原因となります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。また、傷んだ電源コードは使用しないでください。発火・火災・感電・ショートの原因となります。

電源プラグを抜く

お手入れをするときには、電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。

指示

電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると発火・火災の原因となります。

指示

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

取扱上のお願い

WX300K本体／バッテリー／充電器共通

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温、低温、多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源／充電端子、USB端子部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン／シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、インターネットの接続中、メールなどの利用中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- バッテリーは、電源を切ってから取りはずしてください。
- 充電器を海外でご使用になる場合は、変圧器が必要です。

WX300K本体について

- WX300Kで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷付けないようご注意ください。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話部（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、WX300K内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、クローズ時のキー操作ができなくなることがあります。また、WX300K本体が損傷するおそれがあります。
- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

次ページへつづく ➡

バッテリーについて

● WX300Kのバッテリーは、リチウムイオンバッテリーです。
● 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、バッテリーの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
● 長期間使用しない場合には、本体からはずし、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。
● はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。(充電中、バッテリーが温かくなることがありますが異常ではありません。)
● バッテリーには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しいバッテリーをご購入ください。なお、寿命は使用状態によって異なります。

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにウィルコムサービスセンター窓口、またはリサイクル協力店などにお持ちください。
充電式バッテリーの収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電器について

● ご使用にならないときは、充電器の電源プラグをコンセントからはずしてください。
● 充電中に本体画面の▥（バッテリーマーク）の点滅が充電完了（34ページ）でないときに停止する場合は、周囲の温度が高いかもしくは低いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所にしばらく置いてください。充電を開始します。
● WX300Kの充電端子、充電器の接続端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

カメラ機能について

● カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
● ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
● 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかご確認ください。
● 故障、修理、その他の取り扱いにより、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
● カメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

著作権／肖像権について

● お客様がWX300Kで撮影・録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
● 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
● 著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

暗証番号について

ご注意

お買い上げ時：「1234」

● 暗証番号を必ずご確認ください。お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じて暗証番号を変更することができます。
● 暗証番号は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切な番号です。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、WX300Kとウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご持参のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

暗証番号				

● 暗証番号は、操作ロック／設定リセット／セキュリティ、選択削除／全件削除等の機能をご利用いただく際に必要となります。

使用材料と表面処理について

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	ABS樹脂およびPC/ABS樹脂	UV塗装
サイドパーツ	ABS樹脂	UV塗装
メインディスプレイウインドウパネル	アクリル樹脂	—
サブディスプレイウインドウパネル	アクリル樹脂	—
カメラウインドウパネル	アクリル樹脂	—
フロントジョグキー（カーソルキー）	PC樹脂	UV塗装
ダイヤルキー（テンキー）	PC樹脂	—
サイドキー	PC樹脂	—
イヤホンマイク端子カバー	エラストマー樹脂	—
USB端子カバー	エラストマー樹脂	UV塗装
アンテナ先端部	PC／ABS樹脂	—
ネジキャップ	PET樹脂、ウレタンアクリル樹脂、エラストマー樹脂	—
ホルダ開閉ストッパ	ウレタンアクリル樹脂	—

目次

●ご使用になる前に

●簡単操作ガイド

●基本的な使いかた

●文字の入力と設定

●アドレス帳の使いかた

●メールの使いかた

●インターネットの使いかた

●カメラの使いかた

●データフォルダの使いかた

●通話音／着信音／バイブレータの設定

●画面／照明の設定

●セキュリティ機能の設定

●その他の便利な機能

●データ通信の使いかた

●ウィルコムの各種サービス

●付録

ご使用になる前に

本書の読みかた

ここでは、本書の説明方法やマークにどのような意味があるのかを紹介します。
●キー操作の表記については、「キー操作の基本」（29ページ）をご参照ください。

機能番号
各機能に割り当てられている番号です。

操作手順
お客様がもっとも簡単な方法で操作や各種設定ができるよう書かれています。
別の方法で操作や各種設定を行うことができる場合は、お知らせに表記しています。

章インデックス
章ごとに位置がかわります。
読みたい章を探すときに便利です。

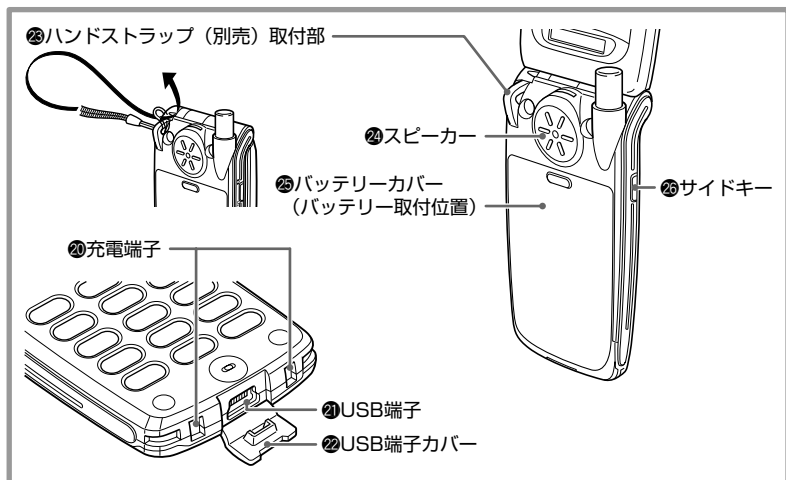
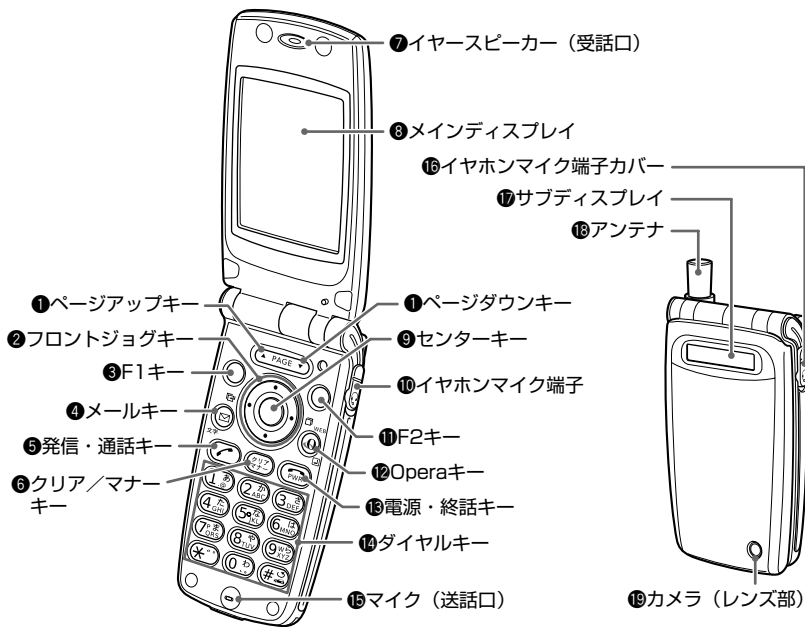
操作手順は表の中でも説明されています。
詳細が必要な場合は以降に項目を設けて説明しています。

ページ

説明が次のページに続いていることを示しています。

各部の名称と機能

各部の名称

❼イヤースピーカー（受話口）
❽メインディスプレイ
⓰イヤホンマイク端子カバー
⓱サブディスプレイ
⓲アンテナ
❶ページアップキー
❶ページダウンキー
❷フロントジョグキー
❾センターキー
❸F1キー
❿イヤホンマイク端子
❹メールキー
⓫F2キー
❺発信・通話キー
⓬Operaキー
❻クリア／マナーキー
⓭電源・終話キー
⓮ダイヤルキー
⓯マイク（送話口）
⓳カメラ（レンズ部）

各部の機能

❶ **ページアップキー▲（PAGE）／ページダウンキー▼（PAGE）**：ページをめくるときに押します。

・待受中に▲を押すと、受信メール一覧が表示されます。

・待受中に▼を押すと、送信メール一覧が表示されます。

❷ **フロントジョグキー**：画面上のカーソルを移動するときに押します。

・待受中にを押すと、着信履歴が表示されます。

・待受中にを押すと、発信履歴が表示されます。

❸ **F1キー◯**：メインディスプレイ左下に表示している機能を操作するときに押します。

❹ **メールキー**：Eメールやライトメールを利用するときに押します。

❺ **発信・通話キー**：電話をかけるときや受けるときに押します。

❻ **クリア／マナーキー**：入力した文字を訂正するときや1つ前の操作に戻るときに押します。また、マナートーク／マナーモードを設定するときに押します。

❼ **イヤースピーカー（受話口）**：通話中に相手の声が聞こえます。

❽ **メインディスプレイ**（「メインディスプレイの見かた」24ページ）

❾ **センターキー**：各機能の登録や設定をするとき、また選んだ項目を確定するときに押します（メインディスプレイ中央下に表示しているメニューを操作するときに押します）。

❿ **イヤホンマイク端子**：イヤホンマイク（市販品）を使用するとき、この端子に接続します。

⓫ **F2キー◯**：メインディスプレイ右下に表示している機能を操作するときに押します。

⓬ **Operaキー**：Opera（インターネット）を利用するときに押します。

⓭ **電源・終話キー**：電話を切るときに押します。また電源を入れるときや切るとき、機能の設定を終了するときに押します。

⓮ **ダイヤルキー**：電話番号や文字を入力するときに押します。

⓯ **マイク（送話口）**：通話中に自分の声を相手に伝えます。

⓰ **イヤホンマイク端子カバー**：イヤホンマイク端子を使用していないときは、閉じてください。

⓱ **サブディスプレイ**：WX300Kをクローズしているとき、WX300Kの状態や時刻を表示します。また、電話がかかってきたときなどは着信のお知らせをします（「サブディスプレイの見かた」27ページ）。

⓲ **アンテナ**：通話時やEメール、ライトメール、インターネットなどを使用するときは、止まるまで伸ばしてください。

⓳ **カメラ（レンズ部）**：ここで撮影します。

⓴ **充電端子**：充電器を使って充電するとき、ここが接続部になります。

㉑ **USB端子**：USBケーブルでパソコンなどに接続します。

㉒ **USB端子カバー**：USB端子を使用していないときは、閉じてください。

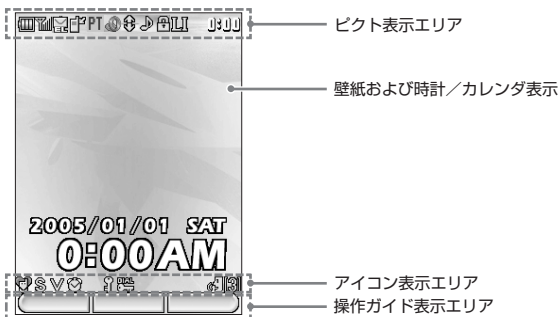
㉓ **ハンドストラップ取付部**：ここにハンドストラップ（別売）を取り付けます。

㉔ **スピーカー**：電話がかかってきたとき、着信音が鳴ります。また、音楽データもスピーカーから再生されます。

㉕ **バッテリーカバー**：バッテリーを交換するとき、このカバーを開きます。

㉖ **サイドキー**：サブディスプレイの表示を切り替えるときに押します。また、着信中や通話中に音声メモ機能を利用するときに押します。

メインディスプレイの見かた

メインディスプレイに表示される内容は次のようになっています。

ご注意

- 本書内の画面表記では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
- 本書内の画面表記は実際の画面と書体や形状、明るさが異なる場合があります。

メインディスプレイの照明について

電源を入れたときや電話、メールの着信があったときなどに照明が点灯します。メインディスプレイの照明の点灯時間や明るさを、お好みに合わせて変更することができます。詳しくは、「照明の明るさ／点灯時間を設定する」（239ページ）をご参照ください。

ピクト表示エリア（メインディスプレイ）

表示内容	表示の意味	
（バッテリー残量表示）	バッテリー残量の目安を表示します。	
		十分残っています。
		少なくなっています。
		あまりありません。充電してください。
		ほとんどありません。充電してください。
（電波状態表示）	受信している電波状態を表示します。	
	圏外	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
	弱 ←→ 強（電波が十分届いています）	
（新着メール表示）	新着のEメール、ライトメールがあるときに表示します。	
（未読メール 有）	未読のEメール、ライトメールがあるときに表示します。	
（不在着信 有）	電話に出られなかった着信があるときに表示します。	

<table>
<tr><th>表示内容</th><th colspan="2">表示の意味</th></tr>
<tr><td>（通話中表示）</td><td colspan="2">通話中に表示します。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">通信中表示</td><td colspan="2">データ通信、インターネット接続中に表示します。</td></tr>
<tr><td>64 BE</td><td>64kPIAFS（ベストエフォート型）</td></tr>
<tr><td>64 GR</td><td>64kPIAFS（ギャランティ型）</td></tr>
<tr><td>32 PF</td><td>32kPIAFS</td></tr>
<tr><td>PT</td><td>パケット方式</td></tr>
<tr><td>FC</td><td>フレックスチェンジ方式</td></tr>
<tr><td>（Operaブラウザ表示）</td><td colspan="2">Operaブラウザ起動中に表示します（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」180ページ）。</td></tr>
<tr><td>（ブラウザ表示）</td><td colspan="2">データ送受信中に点滅します。</td></tr>
<tr><td>（フルスクリーンモード）</td><td colspan="2">表示モードが「フルスクリーンモード」のとき表示します。</td></tr>
<tr><td>（スモールスクリーンモード）</td><td colspan="2">表示モードが「スモールスクリーンモード」のとき表示します。</td></tr>
<tr><td>（音楽表示）</td><td colspan="2">Webページに音楽データがあるときに表示します。</td></tr>
<tr><td>（SSL表示）</td><td colspan="2">SSL通信中に表示します。</td></tr>
<tr><td>LI（位置情報（LI）表示）</td><td colspan="2">自動位置情報送出が設定されているときに表示します（「自動位置情報送出を設定する」266ページ）。</td></tr>
<tr><td>RM（ローミング表示）</td><td colspan="2">ローミングモードを設定しているときに表示します（「ローミングモードに切り替える」268ページ）。</td></tr>
<tr><td>12:34（時計表示）</td><td colspan="2">時刻を表示します（「時計やカレンダの表示方法を設定する」235ページ）。</td></tr>
</table>

壁紙および時計／カレンダの表示

表示内容	表示の意味
壁紙表示	壁紙はお好みに合わせて設定できます（「メインディスプレイを設定する」234ページ）。
時計／カレンダ表示	日付と時刻を設定し、時計／カレンダの表示を設定すると表示されます（「時計を設定する」36ページ、「時計やカレンダの表示方法を設定する」235ページ）。

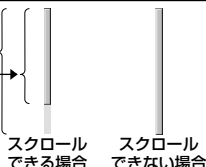
アイコン表示エリア

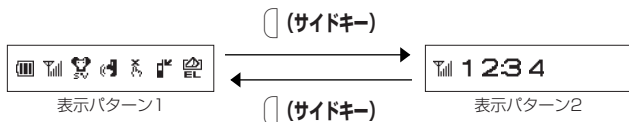
表示内容	表示の意味	
（マナーモード表示）	マナーモードを設定しているときに表示されます。マナーモードの種類によって以下のように表示されます。	
	（アイコン）	標準マナーモード
	（アイコン）	オリジナル1マナーモード
	（アイコン）	オリジナル2マナーモード
（サイレント表示）	通常着信の着信音量を「OFF」に設定しているときに表示されます。	
（バイブレータ表示）	通常着信のバイブレータを設定しているときに表示されます。	
（アラーム表示）	アラームを設定しているときに表示されます（「アラーム設定を登録／編集する」252ページ）。	
（シークレット表示）	シークレットモードを設定しているときに表示されます（「シークレットモードを設定／解除する」245ページ）。	
（ダイヤルロック表示）	ダイヤルロックを設定しているときに表示されます（「ダイヤルロックを設定する」242ページ）。	
（音声メモ）	音声メモがあるときに表示されます（「通話中に相手の声を録音する」97ページ）。	
（安全運転モード）	安全運転モードに設定しているときに表示されます（「安全運転モードを設定する」101ページ）。	
（伝言メモ）	伝言メモが設定されているときに表示されます（「伝言メモを設定／解除する」98ページ）。	
[1]（録音件数表示）	音声／伝言メモの録音件数が表示されます。	

操作ガイド表示エリア

表示内容	表示の意味
ソフトキー機能表示	◎（F1）、（センターキー）、◎（F2）に対応する機能が表示されます（「ソフトキーの操作について」31ページ）。

スクロールバーについて

項目が画面内に表示しきれない場合は、右側にスクロールバーが表示され、項目の続きを確認することができます。スクロールバーの表示は各画面の項目数によって異なります。

サブディスプレイの見かた

WX300Kがクローズ状態のときに、各種情報を確認することができます。
また、サブディスプレイの照明が点灯しているときにサイドキーを押すと、表示内容が切り替わります。ただし、表示パターン2に設定していても、サイドキー操作無効の設定をしたときや、新着メール、不在着信があった場合は表示パターン1に切り替わります。

サブディスプレイの照明について

電話がかかってきたときや、Eメール／ライトメールを受信したときに点滅してお知らせします。
また、充電中も以下のように点灯します。
・充電中　　：赤点灯
・充電完了 ：消灯
ただし、USBケーブルで充電中にWX300Kの電源をONにした場合は点灯しません。

ピクト表示エリア（サブディスプレイ）

●表示パターン1

表示内容	表示の意味	
（バッテリー残量表示）	バッテリー残量の目安を表示します。	
		十分残っています。
		少なくなっています。
		あまりありません。充電してください。
		ほとんどありません。充電してください。
（電波状態表示）	受信している電波状態を表示します。	
	圏外	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
	弱 ←→ 強（電波が十分届いています）	
（マナーモード表示）	マナーモードに設定しているときに表示します。 通常着信音が「OFF」のときは S、バイブレータが「ON」のときは V を表示します。	
		標準マナーモード
		オリジナル1マナーモード
		オリジナル2マナーモード

次ページへつづく

表示内容	表示の意味
（通話中表示）	通話中に表示します。
通信中表示	データ通信、インターネット接続中に表示します。
	64kPIAFS（ベストエフォート型）
	64kPIAFS（ギャランティー型）
	32kPIAFS
	パケット方式
	フレックスチェンジ方式
（伝言メモ）	伝言メモが設定されているときに表示します（「伝言メモを設定／解除する」98ページ）。
（安全運転モード）	安全運転モードに設定しているときに表示します（「安全運転モードを設定する」101ページ）。
（サイドキー操作無効表示）	サイドキー操作無効を設定しているときに表示します（「サイドキーの操作を無効にする」263ページ）。
22:22（時計表示）	時刻を表示します（「時計やカレンダの表示方法を設定する」235ページ）。
（新着メール表示）	新着のEメール／ライトメールがあるときに表示します。
（未読メール 有）	未読のEメール／ライトメールがあるときに表示します。
（不在着信）	電話に出られなかった着信があるときに表示します。

●表示パターン2

表示内容	表示の意味
（電波状態表示）	受信している電波状態を表示します。
	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
	弱 ←→ 強（電波が十分届いています）
23:50（時計表示）	時刻を表示します（「時計やカレンダの表示方法を設定する」235ページ）。

キー操作の基本

WX300Kでは、カーソルキー、センターキー、およびソフトキーを使って機能を呼び出し、設定や登録を行います。
ここでは、各キーの使いかたと、本書内でのキー表記について説明します。

カーソルを動かして選択／確定する（カーソルキー／センターキー）

本書内の表記	キーの操作	説明
または		項目を選択したり、文字入力中にカーソルを動かしたりするときに使用します。を押し続けると画面をスクロールすることができます。
		選択されている項目の確定や、文字入力中の変換候補の確定に使用します。また、操作ガイドエリアの中央に表示されている機能を実行するときにも使用します（「ソフトキーの操作について」31ページ）。

■各種メニュー画面で項目を選択して決定する場合

■文字の入力画面でカーソルを移動する場合

■文字の入力画面で変換候補を決定する場合

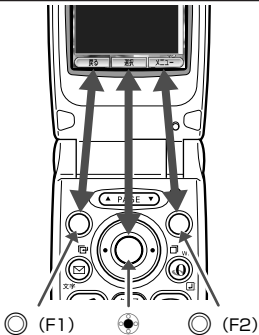
数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）

メニュー項目の左側に番号やアイコン（0～9、*、#）が表示されているときは、（カーソルを合わせ で選択する以外に）対応するキーを押して選択／決定することができます。

例：項目4を選択する場合

一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）

途中操作がわからなくなったときや間違えたときは、◯（F1）【戻る】（操作ガイド表示エリアに【戻る】が表示されている場合）または クリア/マナー を押して前の画面に戻ることができます。
また、Opera起動中の場合は PWR を押すと操作を中止してインターネットページの呼出元に戻ることができます。編集中は◯（F2）【メニュー】で「編集中止」を選択して 【選択】を押します。

ページをめくる（ページアップキー／ページダウンキー）

すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、（▲ PAGE ▼）を使って画面単位で前／次の画面に切り替える（ページをめくる）ことができます。
すべての項目が1画面に表示されているかどうかは、スクロールバーの状態で確認することができます（「スクロールバーについて」26ページ）。

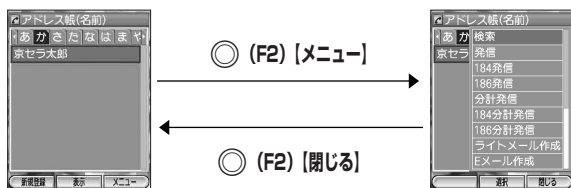
ソフトキーの操作について

メインディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示／実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

本書での表記	説明
◎（F1）	操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（右図では【戻る】で1つ前の画面に戻ります）。
◉	操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を表示します（右図では【選択】で項目を確定します）。
◎（F2）	操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（右図では【メニュー】でメニューを表示します）。

◎（F1）　◉　◎（F2）

■ メニューを使う

操作ガイド表示エリア右側に【メニュー】が表示されているときに◎（F2）を押すと、メニューが表示されます。画面によって表示される内容が異なります。
メニュー項目が画面内に表示しきれない場合は、右側にスクロールバーを表示します（「スクロールバーについて」26ページ）。

主なキーの役割について

主なキーの役割と機能は以下のとおりです。キーを長く（約1秒以上）押すことで通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。

本書での表記	待受中／着信中／通話中の役割	機能設定中の役割
◉	短く押す：メインメニューの呼び出し 長く（約1秒以上）押す：カメラの起動	操作ガイド表示エリア中央の表示機能の実行
▲（PAGE）	受信ボックスの呼び出し	ページめくり（前ページ）
▼（PAGE）	送信ボックスの呼び出し	ページめくり（次ページ）
◉（上）*	待受中：アドレス帳の呼び出し 着信中：着信音量を大きく 通話中：受話音量を大きく	カーソルを上に移動 音量を大きく
◉（下）*	待受中：アドレス帳の呼び出し 着信中：着信音量を小さく 通話中：受話音量を小さく	カーソルを下に移動 音量を小さく

次ページへつづく➡

本書での表記	待受中／着信中／通話中の役割	機能設定中の役割
（左）	着信履歴表示	カーソルを左に移動
（右）	発信履歴表示	カーソルを右に移動
◎（F1）	短く押す：アドレス帳の呼び出し 長く（約１秒以上）押す：アドレス帳の新規登録	操作ガイド表示エリア左側の表示機能の実行
◎（F2）	短く押す：カスタム機能の呼び出し 長く（約１秒以上）押す：しっかリンク起動	操作ガイド表示エリア右側の表示機能の実行
（メール）	短く押す：Eメール／ライトメールメニュー表示 長く（約1秒以上）押す：Eメール作成画面を表示	短く押す：文字の入力モード切り替え
（WEB）	短く押す：Opera(WEB)メニュー表示 長く（約１秒以上）押す：「ホーム」に登録したWebページにアクセスする	短く押す：改行の入力 長く（約1秒以上）押す：「ホーム」に登録したWebページにアクセスする
（クリア マナー）	待受中： 長く（約1秒以上）押す：マナーモード設定／解除 通話中： 長く（約1秒以上）押す：マナートーク設定／解除	短く押す：文字や数字の削除、前の画面に戻る 長く（約1秒以上）押す：文字や数字の全行削除
（発信）	待受中：発信 長く（約1秒以上）押す： LI設定をONにしているときに任意の電話番号に位置情報通知をするときの動作（「現在の位置情報を通知する」265ページ） 着信中：着信応答 通話中：一括送出（「発信履歴／着信履歴からプッシュ信号を送る」93ページ、「アドレス帳に登録したプッシュ信号を送信する」93ページ）	発信（一部の機能）
（PWR）	短く押す：終話 長く（約1秒以上）押す：電源のON／OFF	短く押す：機能操作の中止 長く（約1秒以上）押す：電源のOFF
（0わ）～（9ら WXYZ）	待受中：電話番号の入力 （0わ）キーを長く（約1秒以上）押す： LI設定および自動位置情報送信機能をONにしているときに所在位置のみ登録するときの動作（「所在位置を登録する」267ページ、「LI機能を設定する」265ページ） 通話中：プッシュ信号を送る	項目番号の選択／数値、文字入力
（＊）	待受中： 短く押す：電話番号の入力 長く（約1秒以上）押す：サイドキー操作無効設定／解除 通話中：プッシュ信号を送る	項目選択文字入力／文字入力
（#）	待受中： 短く押す：電話番号の入力 長く（約1秒以上）押す：安全運転モード設定／解除 通話中：プッシュ信号を送る	項目選択／文字入力

本書での表記	待受中／着信中／通話中の役割	機能設定中の役割
（サイドキー）	通話中：音声メモ録音 着信中：伝言メモ応答	カメラモード中は撮影
	オープン状態	
	短く押す：音声／伝言メモ再生／Myボイス録音 長く（約1秒以上）押す：伝言メモ設定／解除	
	クローズ状態	
	短く押す：サブディスプレイの表示切り替え 長く（約1秒以上）押す：マナーモード設定／解除	

*：「上下キー割り当て」の設定で、キーの役割を変更することができます（「上下キーに機能を設定する」263ページ）。

ご使用前の準備

バッテリーについて

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電器で充電してからご使用ください。
※バッテリーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」（282ページ）をご参照ください。

■ 充電時間とご利用可能時間

充電時間	約3時間	空のバッテリーをWX300Kの電源を切った状態で充電器を利用して充電したとき
連続待受時間	約400時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続けられる時間
連続通話時間	約240分	通話を続けられる時間

ご注意

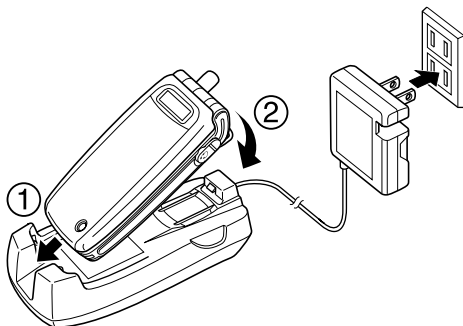
- 「連続待受時間」とは、十分に充電された新品のバッテリーを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態で算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、カバンの中など）や圏外表示の状態では、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- 実際のご利用可能時間は、発信、着信の回数によって異なり、実際に使用された通話時間や移動距離が長い場合には短くなります。また、圏外や電波が不安定な場所（ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など）での待受、移動距離、バッテリーの充電状態、機能の設定状態、気温などの使用環境により通話／待受時間は半分以下になる場合があります。
- WX300Kをオープン状態およびディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（アドレス帳操作／メール操作／Web操作／カメラ操作など）が多い場合、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- キー操作を長時間繰り返し行うと、バッテリーの消耗が早くなり、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- バッテリーを空の状態で放置しないでください。バッテリーが空の状態で放置されると、充電できなくなる場合があります。長期間使用しないときは、ときどき充電をして空の状態を避けてください。
- バッテリーには寿命があります。充電をくり返すうちに利用可能時間は徐々に短くなります。最初に比べて半分程度になってきたら交換時期です。新しいバッテリーをお買い求めください。なお、バッテリーの寿命は使用状態などにより異なります。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てないでください。

Li-ion

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにウィルコムサービスセンター窓口、またはリサイクル協力店などにお持ちください。
充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

次ページへつづく

充電する

お買い上げ時には、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電器で充電してからご使用ください。

ご注意

- バッテリーおよびバッテリーカバーが確実に取り付けられているかご確認ください（「バッテリーの交換」282ページ）。

■充電中のディスプレイ表示

充電中のメインディスプレイ／サブディスプレイの表示は、以下のようになります。

画面	充電中	充電完了
メインディスプレイ	▯の点滅	▯の点灯
サブディスプレイ	▯の点滅 照明赤色点灯	▯の点灯 照明消灯

ご注意

- 電源OFF時は、「▯」（メインディスプレイ）と「▯」（サブディスプレイ）は表示されません。
- USBケーブルで充電をする場合、電源ON時の照明は点灯しません。
- 充電の際、サブディスプレイの照明が赤く点滅したときはWX300Kをセットし直してください。それでも点滅が続く場合は、電源プラグを抜いてお買い上げいただいた販売店、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターにご連絡ください。

お知らせ

- 充電中のメインディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定によって常時ONにすることもできます（「充電中の画面照明を設定する」238ページ）。
- 充電器で充電する場合のサブディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定にかかわらず常時「ON」になります。
- バッテリーの充電状態により赤色照明が点灯するまで数分時間がかかる場合があります。

■ USBケーブルで充電する（USB充電）　機能番号60

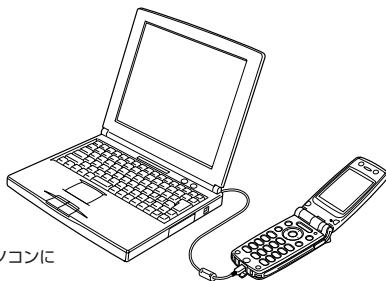
USBケーブルでパソコンと接続中に、充電することができます。

お買い上げ時：
「急速」

待受画面で

●【メニュー】▶「機能」を選択し、●【選択】▶ 6 ▶ 0

以下の項目から選択します。

OFF	USB充電を行いません。
通常	USB充電を行います。
急速	USB充電を、「通常」よりも早く行います。

ご注意

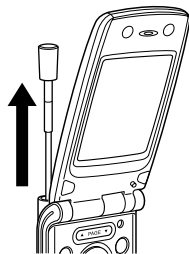
● USBケーブルでWX300Kを充電するときは、直接パソコンに接続してください。

お知らせ

● 同梱のUSBケーブルを接続すると、「急速」で充電をした場合、充電時間は約4時間、「通常」で充電した場合は約18時間です。ただし、接続するパソコンによって異なります。
● 同梱品以外のUSBケーブルを使用される場合は、USB1.1以上の認定品をご使用ください。
● USB充電は補助的な充電であり、充電器で充電した場合と同程度の充電はできません。

アンテナの取り扱いについて

アンテナは収納したままでもご使用いただけますが、電波の弱い場所でご使用の場合、電話がつながらなかったり、通話が途切れたり、電話が切れてしまったりすることがあります。このようなときはアンテナを伸ばしてご使用ください。

● **アンテナを伸ばすとき**
  アンテナの先端部を持ち、止まるまで完全に伸ばしてください。
● **アンテナを収納するとき**
  アンテナの根もとあたりを持ち、しっかりと収納してください。

ご注意

● アンテナの先端を持って無理に押し込むと、アンテナが曲がったり、折れたりするおそれがあります。
● アンテナが完全に伸びていないと、使用中にアンテナが動き、感度が悪くなります。

次ページへつづく ➡

電源をON／OFFにする

■ 電源をONにする

電源をONにしたらバッテリー残量や電波レベルを確認しましょう。

PWRを長く（約2秒以上）押す

電源がONになったことをお知らせする「ウェイクアップトーン」が鳴ります。電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。

■ 電源をOFFにする

PWRを長く（約1秒以上）押す

電源OFFのアニメーションが表示された後、電源が切れます。

時計を設定する（日時設定）　機能番号51

待受画面などに表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定や、着信履歴、発信履歴、ライトメールの受信日時、Eメール／ライトメールの送信日時などは、ここで設定した日付に従って動作または表示します。

お買い上げ時：
「2005年1月1日00：00」
（停止した状態）

待受画面で

1 ●【メニュー】▶「機能」を選択し、●【選択】▶ 5 ▶ 1

2 西暦、月、日、時刻（24時制）を入力し、●【確定】

ご注意

● 以下のような場合、「日時設定」がお買い上げ時の設定に戻ることがあります。再度設定を行ってください。
- 長時間お使いにならなかった場合
- バッテリーをはずしていた場合
- バッテリー残量が完全になくなってしまった場合

お知らせ

● 入力できる日付は、2005年1月1日～2099年12月31日までです。

簡単操作ガイド

マナーについて

マナーもいっしょに携帯しましょう

周囲への心配りを忘れずに、楽しく安全に使いましょう。

使用禁止の場所では電源を切りましょう

●電波が飛行に支障をきたすおそれがあるので、航空機内では電源を切っておきましょう。
●満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、PHSの電源を切っておきましょう。
●病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

使用する場所状況や、声の大きさに気をつけましょう

●自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。運転中は電源を切るか安全運転モードなどにして安全運転を心がけましょう。
●映画館や劇場、美術館、図書館などでは、電話をかけることを控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように、電源を切るかマナーモードを利用しましょう。
●街中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。
●電車の車内やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
●通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
●カメラを使って画像を撮影する際は、相手の許可を得てからにしましょう。

WX300Kの基本的な機能について

WX300Kでできること

電話
→85ページ
アドレス帳や着信履歴、マナーモードなど、便利な機能満載。

インターネット（Operaブラウザ）
→177ページ
ニュースを見たり、着信メロディや壁紙などをダウンロードできたり、情報満載。

メール（Eメール／ライトメール）
→137ページ
PHSや携帯電話、パソコンなどにメールを送ることができます。

カメラ
→205ページ
手軽に写真をとることができます。さらに、写真をEメールに添付して送ることもできます。

電源／電波／バッテリーの確認をしましょう

「電源」は入れたまま使いましょう
→36ページ

電話をかけたり受けたりするには、電源を入れておきます。

PWRを長く（約2秒以上）押します。

「電波」が届いていないと使えません

サービスエリア内でも電波が届きにくい場所があります。

「📶」が電波状態を表示します。

圏外	Y	Y Y Y Y	Yall
エリア外にいるか、電波が届いていません。	電波がほとんど届いていません。	←→	電波が十分届いています。

「バッテリー」の残量に注意しましょう
→33ページ

バッテリー残量が少ないと、正しくお使いになれないことがあります。

「🔋」がバッテリーの残量を表示します。

🔋（3目盛）	🔋（2目盛）	🔋（1目盛）	🔋（0目盛）
十分残っています。	少なくなっています。	あまりありません。充電してください。	ほとんどありません。充電してください。

音を鳴らなくする「マナーモード」

→47ページ

まわりの迷惑にならないように、マナーモードを使って着信音などを鳴らなくします。

待受中に（クリア/マナー）を長く（約１秒以上）押します。

運転中は「安全運転モード」

→101ページ

運転の妨げにならないように着信音やバイブレータを「OFF」に切り替え、相手には電話に出られない旨のメッセージを流します。

待受中に（#）を長く（約１秒以上）押します。

交通事故の原因となりますので、自動車・バイク・自転車などの運転者が使用する場合は安全な場所に止めてからご使用ください。自動車・バイク運転中の使用は法律で禁止されています。

電話に出られないときは、「伝言メモ」

→97ページ

電話に出られないときは応答メッセージを流して、相手の伝言を録音できます。

待受中に（サイドキー）を長く（約１秒以上）押します。

WX300Kをオープン状態で操作を行ってください。

電話の使いかた

電話をかける

相手の電話番号を入力する。

- 一般電話にかけるときは必ず市外局番から入力します。
- PHS／携帯電話にかけるときは必ず全桁（11桁）の電話番号を入力します。

（通話キー）を押す。

電話番号が点滅し、呼出音が聞こえます。
つながったら、相手と話します。

3 話が終わったら（PWR）を押す。

- 手順1の後に ◎ （F2）【メニュー】を押して発信方法を選択することもできます。

  発信方法は、以下の項目から選択します。

184発信	相手に電話番号を通知しません。
186発信	相手に電話番号を通知します。
分計発信	分計発信を設定します（「料金分計サービスについて」280ページ）。
184分計発信	相手の電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計発信サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
186分計発信	相手の電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計発信サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。

- 相手がPHS／携帯電話の電源を切っていたり、電波の届かないエリアにいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。

電話を受ける

電話がかかってきたら(📞)を押して電話を受ける。

相手と話します。

話が終わったら(PWR)を押す。

電話がかかってきたときの画面表示は次のとおりです。

- アドレス帳に名前が登録されているときは、名前が表示されます。
- 相手から電話番号の通知がなかったときは、以下のように表示されます。

ユーザ非通知	相手が電話番号を通知していません。
通知不可能	相手が通知できないエリアや電話機からの電話です。
公衆電話発信	公衆電話からの電話です。

- 電話に出られなかったときは、「不在着信　△件」表示でお知らせします。

●電話の使いかた

次ページへつづく➡

かけた相手にかけ直す（発信履歴）

前にかけた電話番号を呼び出してかけ直します。電話番号の履歴は20件まで記録されます。

待受画面で（発信履歴）を押す。

最後にかけた電話番号から順に表示されます。

で電話番号を選びを押す。

電話番号を選択中に◎（F2）【メニュー】を押すと、発信方法選択画面が表示されます（「発信履歴画面のメニューを使う」88ページ）。

かかってきた相手にかけ直す（着信履歴）

電話がかかってきた相手に電話をかけ直します。電話番号の履歴は20件まで記録されます。

待受画面で（着信履歴）を押す。

最後にかかってきた電話番号から順に表示されます。

で電話番号を選びを押す。

電話番号を選択中に◎（F2）【メニュー】を押すと、発信方法選択画面が表示されます（「着信履歴画面のメニューを使う」89ページ）。

電話に出なかったときのアイコン表示は以下のとおりです。

- ：出ることができなかった電話です（不在着信）。
- ：着信を拒否した電話です。

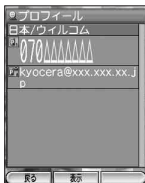
自分の電話番号を見る

自分の電話番号を確認できます。

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◎で「機能」を選び◉【選択】を押す。

3 ◎で「プロフィール」を選び◉【選択】を押す。

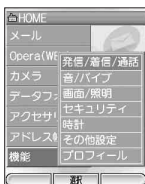
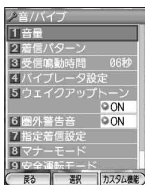
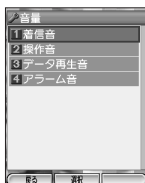
プロフィール一覧画面が表示され、自分の電話番号を確認できます。

● 手順1の後に 0 を押してプロフィール一覧画面を表示することもできます。

着信音の大きさ（着信音）を変える

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

2 ◎で「機能」を選び◉【選択】を押す。

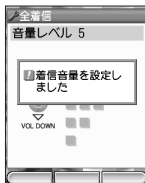
3 ◎で「音／バイブ」を選び◉【選択】を押す。

次ページへつづく➡

で「音量」を選び【選択】を押す。

5 で「着信音」を選び【選択】を押す。

6 で「全着信」を選び【選択】を押す。

で音量を調節し【OK】を押す。

「OFF」：着信音は鳴りません。
「音量レベル1～5」：設定した音量レベルで着信音が鳴ります。
「STEP」：着信音がだんだん大きくなります。

● 着信中（電話が鳴っているとき）に を押して着信音量を調節することもできます。

マナーモードに設定する（マナー設定）

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときは、マナーモードにして、スピーカーから音を鳴らさないようにします。

待受画面で(クリア/マナー)を長く（約1秒以上）押す。

■ マナーモードを解除する場合

マナーモード設定中、待受画面で(クリア/マナー)を長く（約1秒以上）押す。

- マナーモードに設定すると、待受画面に「(マナーアイコン)」（「標準」マナーの場合）が表示されます。
- WX300Kがクローズ状態（待受画面のままクローズしている状態）のときは(サイドキー)（サイドキー）を長く（約1秒以上）押します。
- 通話中、まわりの方に迷惑をかけないように、小さな声で話せる「マナートーク」（→232ページ）を設定することができます。マナートーク中は小さな声で話しても、相手には通常の声の大きさで伝わります。

  通話中に(クリア/マナー)を長く（約1秒以上）押す。

相手の声の大きさを変える（受話音量）

通話中に、相手の声の大きさを5段階に調節します。

通話中に(方向キー)で音量を調節する。

(上キー)：音が大きくなります。

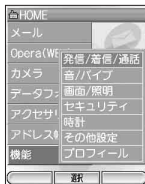
(下キー)：音が小さくなります。

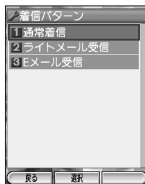
●電話の使いかた

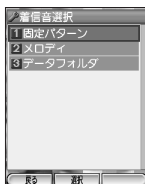
次ページへつづく➡

電話がかかってきたときの着信音を変える（着信パターン）

1. 待受画面で【メニュー】を押す。

2. で「機能」を選び【選択】を押す。

3. で「音／バイブ」を選び【選択】を押す。

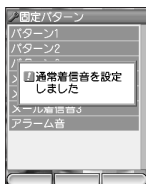
4. で「着信パターン」を選び【選択】を押す。

5. で「通常着信」を選び【選択】を押す。

6. で「着信音」を選び【選択】を押す。

で「固定パターン」、「メロディ」、または「データフォルダ」を選び【選択】を押す。

で着信音パターンまたはメロディを選び【選択】を押す。

■ 選択中に着信音を聞く場合

◎（F2）【再生】を押す。

再生中に◎（F2）【停止】を押すと再生を終了します。

- 着信音パターンは、メロディやダウンロードした着信音を使うことができます（→223ページ）。

伝言メモを設定する

伝言メモを設定しておくと、電話に出られないときに相手のメッセージを録音することができます。録音時間は1件につき約15秒で、音声メモ（97ページ）、安全運転モード時に録音したメッセージ（101ページ）と合わせて3件まで録音できます。

待受画面で（サイドキー）を長く（約1秒以上）押す。*

■ 伝言メモを解除する場合

伝言メモを設定中、待受画面で（サイドキー）を長く（約1秒以上）押す。*

*WX300Kがオープン状態のときに操作を行ってください。

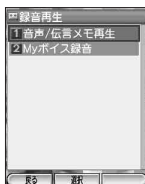
- 伝言メモと同様の機能として、ウィルコムの留守番電話サービス（「留守番電話サービスについて」278ページ）があります。電話に出られないときのほか、電源を切っているときや通話中・圏外でも相手の伝言をお預かりするサービスです。
- 伝言メモを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- マナーモード設定中は伝言メモを解除することはできません。

電話の使いかた

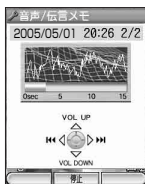
次ページへつづく

伝言メモを再生する

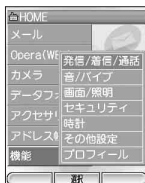
1 待受画面で▯（サイドキー）を押す。

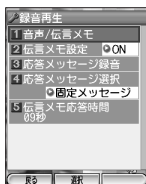
WX300Kがオープン状態のときに操作を行ってください。

2 ◎で「音声／伝言メモ再生」を選び◎【選択】を押す。

3 ◎で再生したい音声／伝言メモを選び◎【開始】を押す。

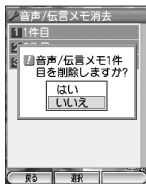
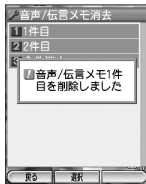
伝言メモが再生されます。

伝言メモを消去する

1 待受画面で◎【メニュー】を押す。

2 ◎で「機能」を選び◎【選択】を押す。

3 ◎で「音／バイブ」を選び◎【選択】を押す。

で「録音再生」を選び 【選択】を押す。

5 で「音声／伝言メモ」を選び 【選択】を押す。

6 で「消去」を選び 【選択】を押す。

7 で消去したい音声／伝言メモを選び 【選択】を押す。

8 で「はい」を選び 【選択】を押す。

● 音声／伝言メモをすべて消去するときは、手順7で「全件削除」を選び 【選択】を押します。

アドレス帳の使いかた

名前や電話番号やEメールアドレスをアドレス帳に登録しておくと、電話をかけるときやEメールを送るときに、電話番号やEメールアドレスを簡単に呼び出すことができて便利です。500件まで登録できます。

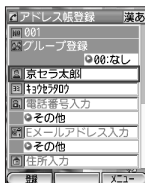
新しく登録する

名前→電話番号→Eメールアドレスを登録します。

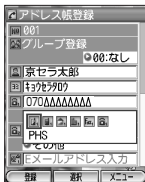
待受画面で◎（F1）【アドレス帳】を長く（約1秒以上）押す。

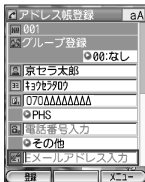
で「」（名前入力）を選ぶ。

③ 名前を入力しを押す。

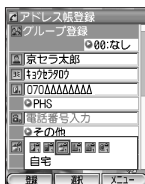
「文字の入力と設定」（→105ページ）

④ 読みを確認しを押す。

で「」（電話番号入力）を選ぶ。

6 電話番号を入力しを押す。

で種別を選びを押す。

8 で「」（Eメールアドレス入力）を選ぶ。

9 Eメールアドレスを入力しを押す。

「文字の入力と設定」（→105ページ）

で種別を選び を押す。

（F1）【登録】を押す。

- メモリ番号000～499で、登録されていない一番小さなメモリ番号に自動的に登録されます。
- アドレス帳は、1件につき電話番号とEメールアドレスをそれぞれ3件まで登録できます。また住所や血液型、誕生日や星座などを登録することもできます。
- 登録先が一般電話の場合には、市外局番を必ず入力してください。
- PHS／携帯電話の場合には、必ず11桁の番号で入力してください。

アドレス帳から電話をかける

待受画面で（F1）【アドレス帳】を押す。

 で目的の名前の行（あかさたな・・・）を選ぶ。

 で名前を選ぶ。

 を押す。

- 電話番号が複数登録されている場合は、通常使用電話番号に設定されている電話番号にかかります（「アドレス帳に登録する」120ページ）。

●アドレス帳の使いかた

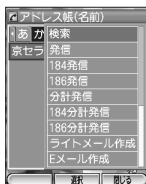
登録した内容を修正する

例：名前を変更する場合

1 待受画面で◎（F1）【アドレス帳】を押す。

2 ◎で目的の名前の行（あかさたな・・・）を選ぶ。

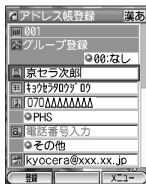
3 ◎で名前を選ぶ。

4 ◎（F2）【メニュー】を押す。

5 ◎で「編集」を選び◎【選択】を押す。

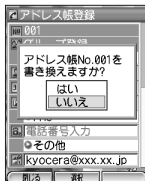
6 ◎で「◎」（名前）を選ぶ。

7 名前を修正し◎を押す。

登録されている文字は(クリア/マナー)を押して消去します。
「文字の入力と設定」（→105ページ）

次ページへつづく

8 で読みを選ぶ。

9 読みを修正する。

10 ◯（F1）【登録】を押す。

11 で「はい」を選び【選択】を押す。

かかってきた電話番号を登録する

着信履歴（→44ページ）に記録されている電話番号をアドレス帳に登録します。

1 待受画面で（着信履歴）を押す。

で電話番号を選び（F2）【メニュー】を押す。

3 で「アドレス帳へ登録」を選び【選択】を押す。

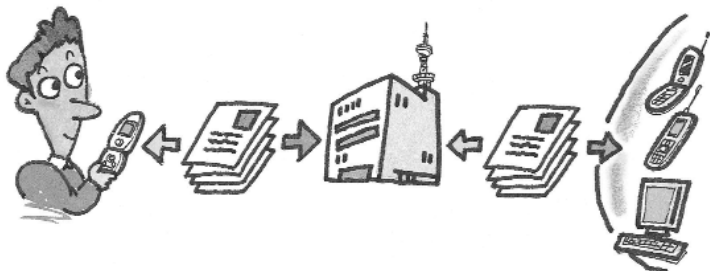
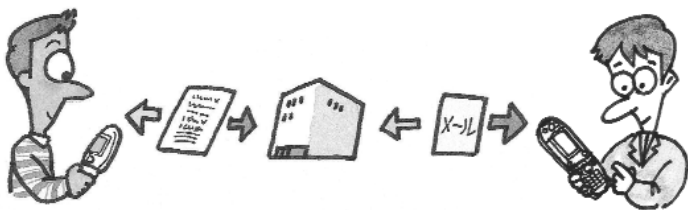
4 で「新規登録」を選び【選択】を押す。

5 「新しく登録する」（→52ページ）の手順2～11を参照して、登録する。

登録時はすでに着信履歴の電話番号が入力されていますので、メモリ番号や名前、Eメールアドレスなどを登録します。

● 発信履歴（→44ページ）から登録する場合
手順1で（発信履歴）を押し、発信履歴を表示させた後、手順2～5を行ってください。

メールの使いかた

Eメールは、インターネットを介してEメール対応のPHSや携帯電話、パソコンなどとメッセージの送信／受信ができるサービスです。全角20,000文字まで送信できるほか、画像やメロディを送ることもできます。

ライトメール（→68ページ）は、ライトメール対応機種どうしでメッセージのやりとりができるサービスです。全角45文字まで送信することができます。電話番号を使うのでメールアドレスを設定する必要はありません。

Eメールを使う

■ オンラインサインアップを行う

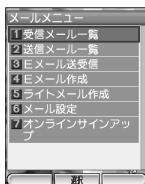
ご購入後、初めてお使いになる場合は、オンラインサインアップ（無料）を行い、Eメールアドレスを取得してください。自分の名前やニックネームをローマ字にしてEメールアドレスにすることができます。

例：▲▲▲▲@△△.pdx.ne.jp

「▲▲▲▲」の部分（ユーザーネーム）を登録します。
英数字と「-（ハイフン）」、「_（アンダーバー）」で、4～20文字まで登録できます。

「△△」の部分は、ウィルコムにより指定された文字列です。
変更はできません。

（(✉)を押した場合）

1 待受画面で(✉)または(◎)を押す。

2 (○)で「オンラインサインアップ」を選び(●)【選択】を押す。

3 (○)で「接続」を選び(●)【選択】を押す。

お買い上げ後、初めてご利用いただく場合、手順3の操作は必要ありません。

4 画面の指示に従って設定する。

「文字の入力と設定」（→105ページ）

- 1文字目は英字にしてください。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームはご利用いただけません。別のユーザーネームを再度指定し直してください。
  Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
  1. 文字と文字の間に「−（ハイフン）」や「_（アンダーバー）」の記号を使う。
  2. 英字と数字を組み合わせる。
  3. できるだけ文字数を多くする（20文字以内）。
- すでにオンラインサインアップを完了しており、機種変更によってWX300Kをご利用になる場合は、オンラインサインアップで設定の確認を行ってください。

■ 自分のEメールアドレスを確認する

1 待受画面で◉【メニュー】を押す。

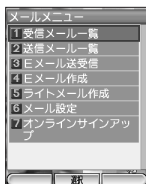
2 ◇で「機能」を選び◉【選択】を押す。

3 ◇で「プロフィール」を選び◉【選択】を押す。

プロフィール一覧画面が表示され、自分のEメールアドレスを確認できます。

Eメールを送る

宛先→件名→本文の順に入力し、Eメールを送信します。

待受画面で(✉)を押す。

で「Eメール作成」を選び【選択】を押す。

アイコンについて

From：アカウントを複数登録している場合、アカウントを選択します。アカウントについては「送信アカウントを選択する」（→174ページ）をご参照ください。

（宛先アイコン）：Eメールを送信する「宛先」を表します。

Sub：Eメールのタイトルである「件名」を表します。

（添付アイコン）：Eメールに付ける「添付データ」を表します。添付データの送信のしかたは「Eメールを作成して送信する」（→142ページ）をご参照ください。

で「（宛先アイコン）」を選ぶ。

宛先にはTo、Cc、Bccの3種類があります。詳しくは「Eメールを作成して送信する」（→142ページ）をご参照ください。

次ページへつづく➡

4 宛先を入力する。

「文字の入力と設定」（→105ページ）

5 で「Sub」を選ぶ。

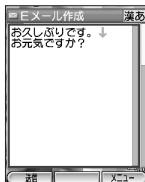
6 件名を入力し を押す。

● 件名に半角カナ文字を入力することはできません。

7 で「本文入力」を選ぶ。

8 本文を入力する。

「文字の入力と設定」（→105ページ）

● 本文に半角カナ文字を入力することはできません。

（F1）【送信】または（通話キー）を押す。

Eメールが送信されます。

新着Eメールをすぐ読む

最新の新着Eメールをすぐに表示できます。

 待受画面に「新着メール △件」が表示された状態で、（センターキー）【選択】または（メールキー）を押す。

一番新しく受信したメール（Eメール／ライトメール）が表示されます。

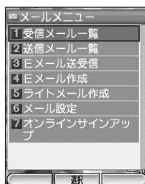
●「不在着信　△件」と「新着メール　△件」が同時に表示されているとき、（メールキー）キーを押すと、新着メールのみ確認することができます。

次ページへつづく

受信したEメールを読む

受信したＥメールは、受信メール一覧に保存されます。

待受画面で を押す。

メールメニューが表示されます。

2 で「受信メール一覧」を選び 【選択】を押す。

3 で読みたいEメールを選び 【選択】を押す。

受信メールの一覧画面で、アイコンの表示は以下のようになります。

：まだ読んでいない「未読メール」です。

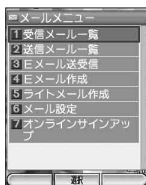
：すでに読んだ「既読メール」です。

● 手順2で受信フォルダを選んでいるとき、未読メールの件数が「未：△△△件」と表示されます。

■ 受信ボックスからＥメールを読む

受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」に設定している場合、「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。メール表示方法を「フォルダ表示」に切り替えるには、「メール設定」（169ページ）をご参照ください。

待受画面で(✉)を押す。

メールメニューが表示されます。

で「受信メール一覧」を選び 【選択】を押す。

でフォルダを選び 【選択】を押す。

で読みたいメールを選び 【選択】を押す。

次ページへつづく➡

受信したEメールに返信する

1 「受信したEメールを読む」（→64ページ）の手順1～3を参照し、メールの内容を表示させる。

2 ◯（F2）【メニュー】を押す。

3 ◎で「返信」を選び◉【選択】を押す。

4 ◎で「本文入力」を選ぶ。

宛先は自動的に入力されています。

5 返信文を入力する。

「文字の入力と設定」（→105ページ）

6 ◯（F1）【送信】または⌒を押す。

Eメールで受信した画像を見る

画像が添付されたEメールは、「📎」が表示されています。

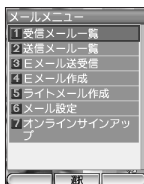
「受信したEメールを読む」（→64ページ）の手順1～3を参照し、メールの内容を表示させる。

「📎」を選択し、◉【選択】を押す。

◎で見たい添付ファイルを選び◉【選択】を押す。

ライトメールを送る

1 待受画面で(✉)を押す。

メールメニューが表示されます。

2 ◎で「ライトメール作成」を選び◉【選択】を押す。

3 宛先電話番号を入力し◎を押す。

「文字の入力と設定」（→105ページ）

4 本文を入力する。

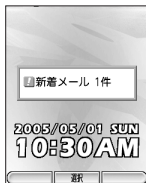
5 ◎（F1）【送信】または(⌒)を押す。

メールが送信されます。

新着ライトメールをすぐ読む

最新の新着ライトメールをすぐに表示できます。

待受画面に「新着メール△ 件」が表示されている状態で、◉【選択】または✉を押す。

一番新しく受信したメール（Eメール／ライトメール）が表示されます。

●「不在着信 △件」と「新着メール △件」が同時に表示されているとき、✉キーを押すと、新着メールのみ確認することができます。

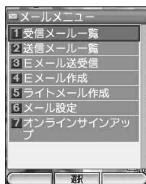
受信したライトメールを読む

受信したライトメールは、受信メール一覧に保存されます。

待受画面で✉を押す。

メールメニューが表示されます。

◎で「受信メール一覧」を選び◉【選択】を押す。

次ページへつづく➡

で読みたいライトメールを選び【選択】を押す。

受信メールの一覧画面で、アイコンの表示は以下のようになります。

：まだ読んでいない「未読メール」です。

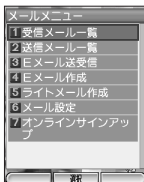
：すでに読んだ「既読メール」です。

● 手順2で受信フォルダを選んでいるとき、未読メールの件数が「未：△△△件」と表示されます。

■ 受信ボックスからライトメールを読む

受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」に設定している場合、「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。メール表示方法を「フォルダ表示」に切り替えるには、「メール設定」（169ページ）をご参照ください。

待受画面でを押す。

メールメニューが表示されます。

で「受信メール一覧」を選び【選択】を押す。

でフォルダを選び【選択】を押す。

で読みたいライトメールを選び●【選択】を押す。

インターネット（Operaブラウザ）の使いかた

インターネット機能について

Operaブラウザを使ってインターネットを簡単に楽しめます。ウィルコムの公式サイト（CLUB AIR-EDGE）や携帯電話用に作られたサイトだけでなく、パソコン向けのインターネットサイトにもアクセスすることができます。

インターネットサイトを見る

インターネットの入口のCLUB AIR-EDGE（公式サイト）からインターネットサイト（番組を提供しているページ）にアクセスします。

 待受画面で Ⓞ を押す。

次ページへつづく➡

で「公式サイト」を選び【選択】を押す。

画面表示まで、しばらく時間がかかることがあります。
公式サイトはOpera接続先が「CLUB AIR-EDGE」以外の場合は接続できません。

を押してお好みのインターネットサイトを選び【選択】を押す。

を押すと、前の画面に戻ります。
を押すと、インターネットサイトへの接続を終了します。接続は終了しますが、見ていたインターネットサイト画面とWX300Kが記憶しているインターネットサイト画面を表示させることができます。インターネットサイト画面表示を終了させるためには、もう一度を押します。
インターネット表示中のの操作は、以下のようになります。

■「ケータイモード」/「スモールスクリーンモード」の場合
を押すと、画面上を上下に移動（スクロール）できます。

を押すと、前のページに戻ります。

を押すと、先のページへ進みます。

ただし、戻ったり、進むページがない場合は機能しません。

■「フルスクリーンモード」の場合
を押すと、画面上を上下に移動（スクロール）できます。

を押すと、左に画面スクロールします。

を押すと、右に画面スクロールします。

ただし、それ以上、画面スクロールできない場合は機能しません。

● インターネットサイトの中には、通信料の他に情報提供料（有料）がかかるものがあります。

CLUB AIR-EDGE（公式サイト）について

CLUB AIR-EDGE（公式サイト）から、便利で楽しいインターネットサイトがご利用いただけます。

よく見るインターネットサイトをブックマークに登録する

よく見るインターネットサイトは、ブックマークに登録しておくと簡単に呼び出すことができます。

1 「インターネットサイトを見る」（→71ページ）の手順1～3を参照し、サイトを表示する。

2 ◎（F2）【メニュー】を押す。

3 ◎で「ブックマーク」を選び◎【選択】を押す。

4 ◎で「ブックマーク登録」を選び◎【選択】を押す。

5 ◎【登録】を押す。

次ページへつづく➡

ブックマークに登録したインターネットサイトを見る

「よく見るインターネットサイトをブックマークに登録する」（→73ページ）でブックマーク登録したインターネットサイトを呼び出します。

1 待受画面で を押す。

2 で「ブックマーク」を選び 【選択】を押す。

3 でフォルダを選ぶ。

4 でブックマークを選び 【接続】を押す。

カメラの使いかた

カメラで画像を撮影することができます。撮影した画像はEメールに添付して送ることができます。

● マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。

画像を撮影する

待受画面で◉【メニュー】を長く（約1秒以上）押す。

画面がカメラに切り替わります。

◉【撮影】を押す。

シャッター音が鳴り、撮影されます。

◉【保存】を押す。

● 画像はデータフォルダの画像フォルダに保存されます。
● 画像のタイトルは、例えば2005年5月1日12時34分に撮影した画像は050501_1234˜001.jpgとなります。
● Eメールに添付して送付するには、「撮影した画像をEメールで送る」（→77ページ）をご参照ください。

次ページへつづく

撮影した画像を見る

1 待受画面で◉【メニュー】押す。

2 ◎で「データフォルダ」を選び◉【選択】を押す。

3 ◎で「画像」を選び◉【選択】を押す。

4 ◎で見たい画像を選び◉【再生】を押す。

●カメラの使いかた

撮影した画像をEメールで送る

1 「画像を撮影する」（→75ページ）の手順1～2を参照し、画像を撮影する。

2 ◎（F2）【メニュー】を押す。

3 ◎で「Eメール添付」を選び◎【選択】を押す。

メールの作成画面が表示されます。画像データは自動的に添付されます。

4 「Eメールを送る」（→61ページ）の手順3～11を参照し、Eメールを作成して送付する。

- あらかじめ送信先を設定しておくと、撮影した画像を簡単に送ることができます（撮速メール）。詳しくは「撮速メールを使って画像を送る」（211ページ）をご参照ください。
- WX300K以外のPHSまたは携帯電話に撮影した画像をEメールで送る場合は、「画像／アニメの再生中メニュー」（219ページ）をご参照ください。

文字を入力する

入力モードを切り替える

文字の入力モードをひらがな、カタカナ、英字、数字に切り替えます。

文字の入力画面で(✉)を押す。

で入力モードを選択する。

以下の項目から選択します。

漢あ	漢字・ひらがなモード
カナ	全角カタカナモード
ｶﾅ	半角カタカナモード
ａＡ	全角英字モード
aA	半角英字モード
１２	全角数字モード
12	半角数字モード

 【選択】を押す。

文字を入力する

文字は(0)～(9)、(*)、(#)のキーを押して入力します。
キーに表示されている行の文字を入力することができます。

例1）漢字・ひらがなモードで・・・

(2)を　1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回・・・
　　　か → き → く → け → こ → か・・・

例2）英字モードで・・・

(2)を　1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 → 7回 → 8回・・・
　　　a → b → c → A → B → C → 2 → a・・・

● (#)を押すと、表示している文字が逆の順序で切り替わります。

キーの文字割り当て表

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード（全角／半角）	英字モード（全角／半角）	数字モード（全角／半角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. @ － _ : ／ ; ~ 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	abcABC2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ghiGHI4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
7	まみむめも	マミムメモ	pqrsPQRS7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	tuvTUV8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
0	わをんー（音引）、。！？ ⬚゛゜	ワヲンー（音引）、。！？ ⬚゛゜	. ，ー（長音）_ ’ ！？⬚ 0	0
＊	゛（濁点）゜（半濁点）	゛（濁点）゜（半濁点）		＊
＃	逆順表示			＃
確定キー	↓（改行）			

・電話番号入力時に（サイドキー）を押すと、「P」と「－」を入力することができます。（サイドキー）を押すごとに「P」と「－」を切り替えることができます。

■ 名前（京セラ次郎）を入力する

入力モードが漢字・ひらがな入力モードになっていることを確認してください（→78ページ）。

京→セラ→次郎の順に入力します

■「きょう」を入力して、「京」に変換する

2 かABC（2回）、8 やTUV（6回）、1 あ.@（3回）と押す。

 （F2）【変換】を押し、で「京」を選び、

【確定】を押す。

次ページへつづく

■「せら」を入力して「セラ」に変換する

3 3DEF（4回）、9WXYZ（1回）と押す。

4 ◯（F2）【変換】を押し、◎で「セラ」を選び、◉【確定】を押す。

◎を押すとカタカナに変換されます。

■「じろう」を入力して「次郎」に変換する

5 3DEF（2回）、＊（1回）、9WXYZ（5回）、1.@（3回）と押す。

6 ◯（F2）【変換】を押し、◎で「次郎」を選び、◉【確定】を押す。

● 同じ文字、または同じ行の文字を続けて入力する場合は、◎でカーソルを移動させてから入力してください。
● その他の操作について
・文字を消す場合
クリアマナー を押す。
・ひらがなのまま入力する場合
そのまま ◉【確定】を押す。
・abのように、同じキーに割り当てられている英字を続けて入力する場合
2ABC（1回）▶ ◎でカーソルを移動 ▶ 2ABC（2回）

■ Eメールアドレス（taro-2@??.pdx.ne.jp）を入力する

入力モードが英字モードになっていることを確認してください（→78ページ）。

■[taro-2@??]を入力する

8やTUV（1回）、2かABC（1回）、7まPQRS（3回）、6はMNO（3回）、1あ.@（3回）、2かABC（7回）と押し、【確定】を押す。

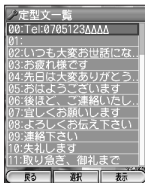
2

1あ.@（2回）、0わ、。（7回）、、0わ、。（7回）と押し、【選択】を押す。

■定型文を使って[.pdx.ne.jp]を入力する

(F2)【メニュー】を押す。

4

で「定型文」を選び【選択】を押す。

で「.pdx.ne.jp」を選び【選択】を押す。

次ページへつづく➡

■Eメールアドレスに使えない文字について

表のようにキーを押すたびに文字が表示されます。

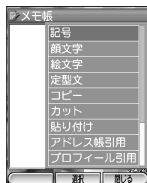
キー	押す回数											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	.	@	—	_	:	／	;	~	1			
2	a	b	c	A	B	C	2					
3	d	e	f	D	E	F	3					
4	g	h	i	G	H	I	4					
5	j	k	l	J	K	L	5					
6	m	n	o	M	N	O	6					
7	p	q	r	s	P	Q	R	S	7			
8	t	u	v	T	U	V	8					
9	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9			
0	.	,	—	_	'	!	?	スペース	0			

の文字は、自分のEメールアドレス（「taro-2@??.pdx.ne.jp」の場合、「taro-2」の部分）として使用できません。英字はすべて小文字として扱われます。

● Eメールアドレスは、半角英数小文字、「－」（ハイフン）、「_」（アンダーバー）を含め64文字まで入力できます。ただし、最初の文字は英字を入力してください。

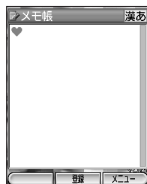
●文字を入力する

■ 絵文字（♥）を入力する

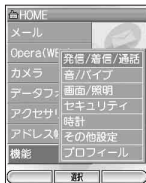
1 文字入力の画面で◯（F2）【メニュー】を押す。

2 ◎で「絵文字」を選び◉【選択】を押す。

3 ◎で「♥」を選び◉【確定】を押す。

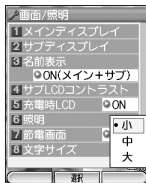
絵文字のほかに顔文字なども入力することができます。詳しくは「文字の入力と設定」（→105ページ）をご参照ください。

●文字を入力する

表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

メニュー画面や各機能の一覧表示する画面の文字の大きさを変更することができます。Eメール／ライトメールの文字の大きさについては、「メールの文字の大きさを設定する」（168ページ）、ブラウザの文字の大きさについては、「インターネット表示中の環境設定」（200ページ）をご参照ください。

待受画面で 【メニュー】押す。

で「機能」を選び 【選択】を押す。

3 で「画面／照明」を選び 【選択】を押す。

で「文字サイズ」を選び 【選択】を押す。

5 で「小」、「中」、または「大」を選び 【選択】を押す。

基本的な使いかた

電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で

電話番号を入力し、(通話キー) ▶ 通話が終わったら(PWR)

ご注意

- 一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
- PHS／携帯電話へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
- 受話口から「ツーツー」と聞こえるときは以下のいずれかの状態です。
  - ・電波が非常に弱い地域
    いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
  - ・回線が混んでいる／相手が通話中
    いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- 通話時間の表示は目安です。

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 入力中は、以下の操作を行うことができます。
  - ・入力を間違えたときは(クリア)を押します。(クリア)を押すごとに下1桁を削除します。
  - ・途中の番号を間違えたときは(方向キー)でカーソルを移動させ、希望の位置に番号を追加したり、削除したりできます。
- 相手がPHS／携帯電話の電源を切っているときや、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことを音声ガイダンスでお知らせします。
- 最初に(通話キー)を押してから電話番号を入力してかけることもできます。
- 特定のISDN端末へ電話をかけるには、以下の手順で行います。
  電話番号を入力 ▶ (＊) ▶ サブアドレス（ISDN独自の番号） ▶ (通話キー)
  入力できるダイヤル桁数（電話番号＋(＊)＋サブアドレスの桁数の合計）は32桁までです。

■ 電話番号入力時のメニューを使う

電話番号入力時のメニューから以下の操作を行い、電話をかけることができます。

待受画面で

電話番号を入力 ▶ ◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

184発信	入力した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	入力した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	入力した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
184分計発信	入力した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
186分計発信	入力した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。

■ 最も強い電波を選択する（しっかリンク）

待受中または通話中に「しっかリンク」を起動すると、その時点で最も強い電波を選択し、切り替えることができます。

待受画面／通話中に

◯（F2）を長く（約1秒以上）押す

ご注意

● 場所によっては電波状況が変わらないことがあります。

お知らせ

● 通話中は、1回の通話につき3回まで「しっかリンク」を起動できます。

発信履歴から電話をかける

以前にかけた相手の電話番号は、発信履歴として20件まで記録されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。発信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で

発信履歴概略表示画面

▶ 発信履歴を選択し、

ご注意

● シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されているアドレス帳の情報（名前／種別／画像）は表示されません（「シークレットモードを設定／解除する」245ページ）。

お知らせ

● 発信履歴を選択するときは、以下の手順で行います。

：新しい履歴順に表示します。

：古い履歴順に表示します。

● 発信履歴を表示するには、以下の手順でも行えます。

待受画面で【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 1 ▶ 3 ▶ 1

● 発信履歴の詳細（発信履歴詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。

発信履歴概略表示画面で発信履歴を選択し、【表示】

・ 発信履歴の詳細表示画面
  1：履歴番号
  2：名前（アドレス帳に登録されているとき）
  3：電話番号
  4：発信日時
  5：通話時間
  6：画像（アドレス帳に登録されているとき）

● 通話できなかった場合も記録されます。

発信履歴詳細表示画面

次ページへつづく

■ 発信履歴画面のメニューを使う

待受画面で

▶ **発信履歴を選択** ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

発信	選択した電話番号に電話をかけます。
184発信	選択した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	選択した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	選択した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
184分計発信	選択した発信履歴の電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
186分計発信	選択した発信履歴の電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
アドレス帳へ登録	▶ **「新規登録」を選択し、【選択】** 履歴の内容が反映されたアドレス帳を新たに登録します（「アドレス帳に登録する」120ページ）。
	▶ **「追加登録」を選択し、【選択】** アドレス帳に電話番号を追加して登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」124ページ）。アドレス帳検索画面が表示され、アドレスを選択し追加します。
ライトメール作成	履歴の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。
表示切替	履歴表示を「リスト表示」と「通常表示」に切り替えます。
ダイヤル編集	選択した電話番号を編集し、その電話番号に電話をかけることができます。
1件削除	▶ **「はい」を選択し、【選択】** 選択した履歴を削除します。
全件削除	▶ **「はい」を選択し、【選択】** 履歴すべてを削除します。

着信履歴から電話をかける

かかってきた相手の電話番号は、着信履歴として20件まで記録されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で

▶ **着信履歴を選択し、**

着信履歴概略
表示画面

● シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されているアドレス帳の情報（名前／種別／画像）は表示されません（「シークレットモードを設定／解除する」245ページ）。

お知らせ

● 着信履歴を選択するときは、以下の手順で行います。
　◎：新しい履歴順に表示します。
　◎：古い履歴順に表示します。
● 着信履歴／不在着信履歴を表示するには、以下の手順でも行えます。
　待受画面で◉【メニュー】▶「機能」を選択し、◉【選択】▶ 1 ▶ 3 ▶ 2「着信履歴」または 3「不在着信履歴」
● 着信履歴の詳細（着信履歴詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
　着信履歴概略表示画面で着信履歴を選択し、◉【表示】
　・着信履歴詳細表示画面
　　1：履歴番号、未応答アイコン
　　2：名前（アドレス帳に登録されているとき）
　　3：電話番号または非通知理由
　　4：着信日時
　　5：通話時間
　　6：画像（アドレス帳に登録されているとき）

着信履歴概略
表示画面

1	No 01
2	
3	通知不可能
4	2005/05/01 18:15
5	5秒
6	

● 着信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。
　：不在着信（電話に出られなかった場合）
　：着信拒否（着信拒否機能により着信を拒否した場合、「拒否した着信の履歴を残す」104ページ）
　：伝言メモあり（伝言メモ（97ページ）／安全運転モード（101ページ）で相手のメッセージを録音している場合）

■ 着信履歴画面のメニューを使う

待受画面で

◎ ▶ 着信履歴を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】▶ 各項目を選択

着信履歴画面のメニューは発信履歴画面のメニューと同様です。「発信履歴画面のメニューを使う」（88ページ）をご参照ください。

自分の電話番号を相手に通知する（発信者番号通知）　機能番号14

電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知するかどうかを設定することができます。

待受画面で

◉【メニュー】▶「機能」を選択し、◉【選択】▶ 1 ▶ 4 ▶

「ON」を選択し、◉【選択】

ご注意

● パケット通信をする場合は、発信者番号通知を「ON」に設定してください。
● PIAFS通信をする場合も、プロバイダによっては発信者番号通知を「ON」に設定する必要があります。

●電話をかける

国際電話をかける

ウィルコムの国際電話サービス（手続き不要）を利用して、世界約240の国と地域へかんたんなダイヤル方法で手軽に国際電話をかけることができます。

■ WX300Kから海外へかける場合

例：アメリカの「212−123−△△△△」へかける場合

待受画面で

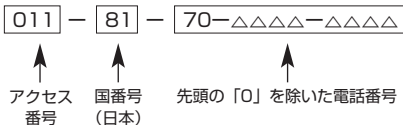
ご注意

● 相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください（一部の国と地域を除く）。

お知らせ

● ウィルコム国際電話サービスについて
- ・国際電話をご利用の際、ウィルコムへのお申し込みは不要です。
- ・国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただいております。ご利用限度額を超過したと確認できた時点から、国際電話サービスがご利用（発信のみ）いただけません。超過時はライトメールでお知らせします。
- ・国際電話サービスは、30秒単位での課金となります。
- ・国際通話料金は、毎月のウィルコムのご利用料金と合算してのご請求となります。
- ・ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより国際電話サービスを利用不可にすることもできます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。

■ 海外から日本国内のWX300Kへかける場合

例：アメリカからウィルコムの電話「070−△△△△−△△△△」へかける場合

ご注意

● アクセス番号は、国によって異なります。

電話を受ける

電話がかかってきたら

着信中に

（通話キー）を押す

電話を受けることができます。
エニーキーアンサーを設定している場合は、（0）～（9）、（＊）、（＃）、◎（F1）、◎（F2）、（メール）、（i）、（決定キー）でも電話を受けることができます。

ご注意

- 電話の着信は、すべての操作に優先して行われます。
- パケット通信中の電話の着信設定（259ページ）が「停止」の場合、パケット通信中は着信できません。

お知らせ

- 着信中は、以下の操作を行うことができます。
  - ・（方向キー）：着信音量を調節します。
  - ・（クリア/マナー）：着信音を停止させてバイブレータの振動に切り替えます（「着信中に着信音をバイブレータに切り替える」232ページ）。
  - ・（PWR）：着信音およびバイブレータを停止させます。
  - ・（サイドキー）：留守応答にします（「かかってきた電話を留守応答する」92ページ）。
- 電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるときにかかってきた電話を、他の電話に転送することができます（「着信転送サービスについて」279ページ）。
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしている場合や、公衆電話からかけてきた場合などは、以下のように表示されます。

ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- 発信者番号にサブアドレスが含まれている場合は、電話番号の上の行にサブアドレスが表示されます。

■ エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー）　機能番号15

お買い上げ時：「OFF」

電話がかかってきたとき、（通話キー）、（0）～（9）、（＊）、（＃）、◎（F1）、◎（F2）、（メール）、（i）、（決定キー）のいずれかのキーを押して電話を受けることができます。
エニーキーアンサーを解除すると、（通話キー）のみで電話を受けるようにすることができます。

待受画面で

（決定キー）【メニュー】 ▶ 「機能」を選択し、（決定キー）【選択】 ▶ （1） ▶ （5）

以下の項目から選択します。

ON	エニーキーアンサーを設定します。
OFF	エニーキーアンサーを解除します。

●電話を受ける

次ページへつづく ➡

通話中に保留する（ミュート）

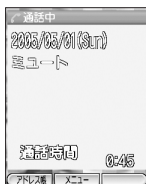
通話中に相手に待っていただきます。保留中はお互いに相手の声が聞こえません。

通話中に

1 **#を長く（約1秒以上）押す**

通話を保留します。

2 **通話できる状態になったら ▶ #を長く（約1秒以上）押す**

相手と通話ができます。

かかってきた電話を留守応答する

着信中の電話に出られないときは、着信中にキー操作を行うことで、一時的に伝言メモ機能で設定している応答メッセージで自動応答し、相手のメッセージを録音することができます。

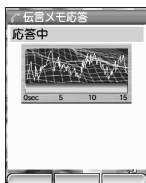
着信中に

（サイドキー）を押す

ご注意

- 上記の操作を行っても、伝言メモ設定の状態は変わりません。

お知らせ

- 録音ができない場合は、「ただいま電話に出ることができません。のちほどおかけ直しください。」というメッセージを再生し、電話を切ります。

通話中にプッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを利用することができます。アドレス帳や発信履歴に登録したダイヤルをプッシュ信号で送出する際に、番号と番号の間に「P（ポーズ）」を入れることにより、「P」の後の番号を一時停止させることができます。

ご注意

- 電波状態が悪いと送れないことがあります。
- 通話中に「P」を入力することはできません。「P」は電話をかける前に入力しておくか、アドレス帳に登録しておく必要があります。
- 通話中にダイヤルメモ画面（258ページ）が表示されている場合、◎（F1）キーを押してアドレス帳画面を表示させることができません。ダイヤルメモ画面に表示されている文字をクリアで削除してください。

お知らせ

- P（ポーズ）を入力するには、以下の手順で行います。

  番号入力画面でP（ポーズ）を入力する前までの番号を入力 ▶ （サイドキー）を2回押す

  入力した番号の後にP（ポーズ）が表示されます。

ダイヤルキーを使ってプッシュ信号を送る

通話中に

番号を入力する

(例：070△△△△△△△△と入力した場合)

発信履歴／着信履歴からプッシュ信号を送る

通話中に

（着信履歴）または（発信履歴）▶プッシュ信号を送る履歴を選択▶（F2）【メニュー】▶「一括送出」を選択し、【選択】

アドレス帳に登録したプッシュ信号を送信する

「P（ポーズ）」で区切られた番号ごとに送信します。

例：△△銀行の残高照会のために、銀行のID番号「6666」と口座番号「9999」を送信する場合（この場合、アドレス帳に『6666P9999』と登録しておきます）

△△銀行へ通話中に

1 **（F1）【アドレス帳】▶アドレス帳を選択し、【表示】▶プッシュ番号を登録した項目を選択▶（F2）【メニュー】**

2 **「一括送出」を選択し、【選択】**

ID番号「6666」までを送信します。

3 **を押す**

口座番号「9999」を送信します。

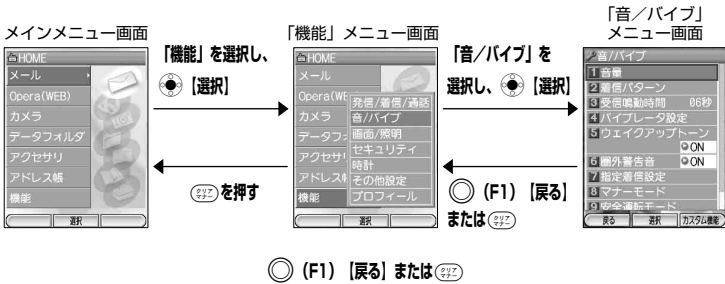
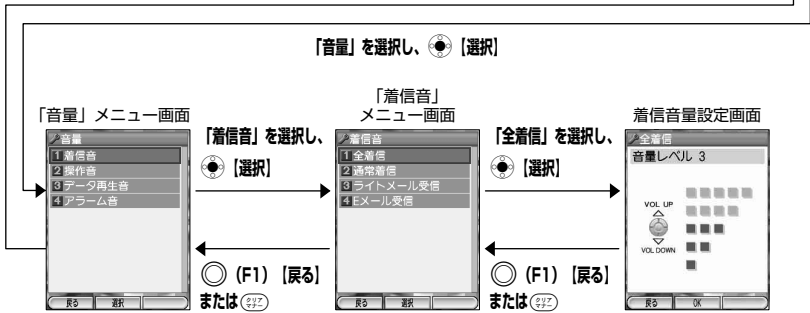
メインメニューから機能を呼び出す

機能の設定や確認はメインメニューから行います。

項目を選んで機能を呼び出す

待受画面で

例：機能番号211　着信音量（全着信）

【メニュー】 ▶ 項目を選択し、 【選択】

機能番号を入力して機能を呼び出す

メインメニューで、機能番号をダイヤルキーで入力して呼び出します。機能番号を覚えておくと、すばやく呼び出すことができます。各機能番号とその機能内容については、「機能一覧」(302ページ)をご参照ください。

待受画面で

例：機能番号211　着信音量（全着信）

【メニュー】 ▶ 2 ▶ 1 ▶ 1 ▶ 1

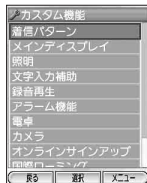
カスタム機能を使う

よく使うメニューをカスタム機能に登録しておくと、すばやく呼び出すことができます。カスタム機能は機能番号2桁の項目（「機能一覧」302ページ）のみ20件まで登録できます。ただし、アクセサリーの項目は登録できません。

お買い上げ時：
「着信パターン」
「メインディスプレイ」
「照明」
「文字入力補助」
「録音再生」
「アラーム機能」
「電卓」
「カメラ」
「オンラインサインアップ」
「国際ローミング」
「ブックマーク」
「Eメール送受信」

カスタム機能から機能を呼び出す

待受画面で

(F2)【カスタム機能】▶呼び出したい項目を選択し、【選択】

機能をカスタム機能に登録する

待受画面で

登録したい機能を呼び出す▶(F2)【カスタム機能】▶登録したい行を選択し、【選択】

カスタム機能を編集する

待受画面で

(F2)【カスタム機能】▶(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

順番変更	▶移動したい場所を選択し、【選択】
1件削除	▶「はい」を選択し、【OK】 選択したカスタム機能を削除します。
リセット	▶暗証番号入力▶「はい」を選択し、【OK】 登録内容をお買い上げ時の状態にします。

ご注意

● 以下の機能は削除／リセットすることはできません。
- 「電卓」
- 「カメラ」
- 「オンラインサインアップ」
- 「ブックマーク」
- 「Eメール送受信」

音声メモ／伝言メモを使う

音声メモを使って通話中に相手の声を録音したり、伝言メモ（WX300K留守録機能）で電話に出られないときに応答メッセージを流して相手の伝言を録音したりすることができます。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

通話中に相手の声を録音します。
録音件数は、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード（101ページ）時に録音した相手のメッセージと合わせて、3件まで録音できます。1件の録音時間は約15秒までです。

通話中に

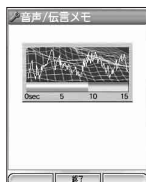
（サイドキー）▶約15秒経過または【終了】で録音終了

音声/伝言メモ
0sec 5 10 15
終了

ご注意

- 録音件数が、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード（101ページ）時に録音した相手のメッセージと合わせて、すでに3件登録されている場合は、「録音件数に空きがありません」と表示され、録音はできません。

お知らせ

- 音声メモが録音されているときは、待受画面に「　」が表示されます。
- 音声メモの録音は、以下の手順でも行えます。
  通話中に【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶2▶0▶1▶1
- 録音できるのは相手の声だけです。自分の声は録音されません。

電話に出られないときに相手の用件を録音する（伝言メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を録音します。
録音件数は、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード（101ページ）時に録音した相手のメッセージと合わせて、3件まで録音できます。1件の録音時間は約15秒までです。

お知らせ

- ウィルコムで提供している留守番電話サービス（「留守番電話サービスについて」278ページ）とは異なります。
- WX300Kの伝言メモと、留守番電話サービスの両方を利用されているときは、WX300Kの伝言メモ応答時間と留守番電話センター呼び出し時間で短く設定されている方が優先されます。応答時間を変更するには「応答時間を設定する」（98ページ）、留守番電話センターの呼び出し回数を変更するには「留守番電話サービスの設定を変更する」（279ページ）をご参照ください。

■伝言メモを設定／解除する

待受画面で

お買い上げ時：「OFF」

（サイドキー）を長く（約1秒以上）押す

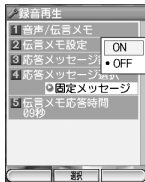
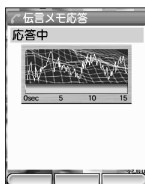
WX300Kがオープン状態のときに操作を行ってください。

伝言録音中画面

ご注意

- 録音中に録音時間がなくなったときは、録音を終了し、電話を切ります。
- 録音件数が、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード（101ページ）時に録音した相手のメッセージと合わせて、すでに3件登録されている場合は、応答メッセージが自動的に「ただいま電話に出ることができません。のちほどおかけ直しください。」に変わります。伝言メモ応答時に応答メッセージを再生し、録音を行わずに電話を切ります。

お知らせ

- 伝言メモの設定／解除は、以下の手順でも行えます。
  待受画面で【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶2▶0▶2▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】
- 伝言メモを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- 伝言メモ録音動作中（応答メッセージ再生中や録音中）に、を押すと、伝言メモ録音動作を中断し、通話をすることができます。中断までの内容は録音されています。
- 伝言メモ応答時間は、「0秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます（「応答時間を設定する」同ページ参照）。
- 応答メッセージは、固定メッセージとオリジナルメッセージから選択することができます（「応答メッセージを設定する」99ページ）。

伝言メモ機能の応答時間や応答メッセージを設定する

伝言メモを設定したときの応答時間や応答メッセージを設定します。

■ 応答時間を設定する（伝言メモ応答時間）　機能番号205

電話がかかってきてから伝言メモで応答を開始するまでの時間を設定します。
応答時間は、「0秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。

お買い上げ時：「9秒」

待受画面で

1 **【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶2▶0▶5**

2 **伝言メモ応答時間（0秒～30秒）を入力し、【確定】**

■ 応答メッセージを設定する（応答メッセージ選択） 機能番号204

応答メッセージは、自分で録音するオリジナルメッセージと固定メッセージから選択できます。

お買い上げ時：
「固定メッセージ」

待受画面で

【メニュー】 ▶ 「機能」を選択し、【選択】 ▶ 2 ▶ 0 ▶ 4

以下の項目から選択します。

固定メッセージ	「ただ今電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
オリジナル	自分で録音した応答メッセージが流れます（「伝言メモの応答メッセージを録音する」同ページ参照）。

お知らせ

● 選択中に◎（F2）【再生】を押すと、選択したメッセージを再生することができます。【停止】を押し、「終了」を選択し、【選択】を押すと再生を終了します。

伝言メモの応答メッセージを録音する（応答メッセージ録音／再生） 機能番号203

伝言メモの応答メッセージを録音します。
応答メッセージは1件、約15秒まで録音できます。

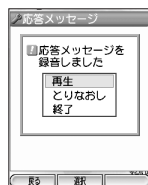
待受画面で

【メニュー】 ▶ 「機能」を選択し、【選択】 ▶ 2 ▶ 0 ▶ 3 ▶ 録音開始 ▶

約15秒経過または【終了】で録音終了

確認画面が表示されます。

確認画面では以下の操作を行うことができます。

再生	録音した応答メッセージを再生します。
とりなおし	応答メッセージを録音し直します。
終了	応答メッセージを保存します。

音声メモや伝言メモを再生／消去する

音声メモと伝言メモに録音された内容を待受中や通話中に聞くことができます。

■ 再生する

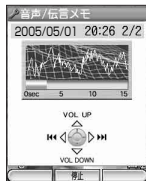
待受画面で

（サイドキー）▶ 1「音声／伝言メモ再生」▶ 再生開始

待受画面／通話中に

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 0 ▶ 1 ▶ 2

お知らせ

- 通話中に音声メモを再生すると、音声メモの内容は相手と自分の両方に聴こえます。
- 再生中は、以下の操作を行うことができます。
  - ・（上下）：音量を調節できます。
  - ・（左）：【開始】を押すと、前の音声メモ／伝言メモが再生されます。
  - ・（右）：【開始】を押すと、次の音声メモ／伝言メモが再生されます。
  - ・【停止】：再生が停止します。

■ 消去する

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 0 ▶ 1 ▶ 3

以下の項目から選択します。

項目	操作
1 1件目	▶「はい」を選択し、【選択】 1件目に録音した音声／伝言メモを消去します。
2 2件目*1	▶「はい」を選択し、【選択】 2件目に録音した音声／伝言メモを消去します。
3 3件目*1*2	▶「はい」を選択し、【選択】 3件目に録音した音声／伝言メモを消去します。
4 全件削除*3	▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、【選択】 すべての音声／伝言メモを消去します。

*1：音声メモの録音件数が1件のときは、表示されません。
*2：音声メモの録音件数が2件のときは、表示されません。
*3：音声メモの録音件数によって、表示される順番が異なります。

●音声メモ／伝言メモを使う

安全運転モードを設定する 機能番号29

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、着信音やバイブレータを「OFF」に切り替えることができます。このとき相手には、運転中のため通話ができないことをお知らせし、メッセージを録音してもらうことができます。録音件数は、安全運転モード時の相手のメッセージ・伝言メモ（97ページ）・音声メモ（97ページ）と合わせて3件まで録音できます。メッセージの再生／消去方法は「音声メモや伝言メモを再生／消去する」（100ページ）をご参照ください。

待受画面で

#を長く（約1秒以上）押す

ご注意

- 安全運転モードを設定すると、伝言メモ設定は解除されます。
- 相手がメッセージを録音しているときは、を押しても通話できません。

お知らせ

- 安全運転モードに設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- 安全運転モードに設定すると、伝言メモの応答メッセージの設定にかかわらず、相手には以下のようなメッセージでお知らせします。

伝言の録音ができるとき	「ただ今車を運転しています。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
伝言の録音ができないとき	「ただ今車を運転しています。のちほどおかけ直しください。」

- 安全運転モード設定中でも、通常どおり電話をかけることができます。
- 安全運転モードを解除すると、着信音やバイブレータは元の設定に戻ります。

応答先を切り替える 機能番号291

安全運転モード設定中の応答先を切り替えることができます。
サービスの詳細については、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

お買い上げ時：「電話機応答」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 9 ▶ 1

以下の項目から選択します。

電話機応答	WX300Kが応答します。
ネットワーク応答	ウィルコムの留守番電話センター（「留守番電話サービスについて」278ページ）で応答します。

ご注意

- ウィルコムの留守番電話サービスをご契約されていない場合は電話機応答を選択してください。

お知らせ

●「ネットワーク応答」に設定すると、相手には以下のようなメッセージでお知らせします。

「メッセージ録音あり」を選択したとき	「ただ今運転中のため、留守番電話センターでメッセージをお預かりいたします。発信音の後に、60秒以内でメッセージを録音してください。」
「メッセージ録音なし」を選択したとき	「ただ今運転中のため、電話に出ることができません。しばらくたってからおかけ直しください。」

●「ネットワーク応答」に設定したときのメッセージの再生方法については、「メッセージを聞く」(278ページ)をご参照ください。

安全運転モードを解除する

待受画面で

#を長く(約1秒以上)押す

着信拒否する電話番号を設定する(着信拒否) 機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手に流すメッセージを設定したり、拒否設定の着信を着信履歴に記憶するかどうかの設定をすることもできます。登録できる電話番号は20件までです。

お買い上げ時:「解除」

待受画面で

●【メニュー】▶「機能」を選択し、●【選択】▶ 4 ▶ 2 ▶ 暗証番号を入力

着信拒否画面

以下の項目から選択します。

1 指定番号拒否	特定の電話番号からの着信を拒否します(「着信拒否を設定／解除する」103ページ)。
2 指定番号一覧	着信拒否に登録した電話番号の一覧を表示します(「着信拒否する電話番号を登録／編集／解除する」103ページ)。
3 ユーザ非通知拒否	電話番号を通知してこない着信を拒否します(「電話番号を通知してこない着信を拒否する」104ページ)。
4 公衆電話発信拒否	公衆電話からの着信を拒否します(「電話番号を通知してこない着信を拒否する」104ページ)。
5 通知不可能拒否	発信者番号を通知する機能が付いていない電話など、何らかの理由で発信者番号を通知できない相手からの着信を拒否します(「電話番号を通知してこない着信を拒否する」104ページ)。
6 着信履歴保存	拒否した着信の履歴を残すかどうかを設定します。(「拒否した着信の履歴を残す」104ページ)。
7 着信拒否全解除	着信拒否設定をすべて解除します。指定番号拒否に登録した電話番号は削除されます(「着信拒否設定をすべて解除する」104ページ)。

着信拒否を設定／解除する　機能番号421

着信拒否画面で

お買い上げ時：
「解除」

1「指定番号拒否」を押す

以下の項目から選択します。

1拒否メッセージ	「この電話番号からの電話はお受けできません。」
2解除	着信拒否を解除します。

お知らせ

● 1「拒否メッセージ」を選択中、◎（F2）【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。◎（F2）【停止】を押すと再生を終了します。

着信拒否する電話番号を登録／編集／解除する（指定番号一覧）　機能番号422

着信拒否画面で

2「指定番号一覧」▶登録／編集／解除する番号を選択し、◉【編集】

新規登録する場合　：電話番号が空欄の行を選択します。
編集／解除する場合：登録されている電話番号を選択します。

以下の項目から選択します。

1着信履歴引用	▶登録する電話番号を選択し、◉【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
2発信履歴引用	▶登録する電話番号を選択し、◉【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
3アドレス帳引用	▶名前を選択し、◉【OK】▶登録する電話番号を選択し、◉【選択】 アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
4ダイヤルメモ引用	▶登録する電話番号を選択し、◉【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。
5直接入力	▶登録する電話番号を入力し、◉【OK】 拒否する電話番号を直接入力します。

着信拒否に登録した電話番号を削除する

着信拒否画面で

2「指定番号一覧」▶削除する番号を選択▶◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

内容確認	登録内容を確認します。
1件削除	▶「はい」を選択し、◉【OK】 選択した番号を削除します。
全件削除	▶「はい」を選択し、◉【OK】 すべての登録を削除します。

次ページへつづく ➡

電話番号を通知してこない着信を拒否する　機能番号423／424／425

以下のような着信を拒否することができます。
- ユーザ非通知拒否　：電話番号を通知してこない
- 公衆電話発信拒否　：公衆電話からの発信
- 通知不可能拒否　　：発信番号を通知する機能がない電話など、何らかの理由で発信番号を通知できない

お買い上げ時：「解除」

着信拒否画面で

③「ユーザ非通知拒否」、④「公衆電話発信拒否」、または⑤「通知不可能拒否」

以下の項目から選択します。

①拒否メッセージ1	着信拒否をメッセージ1で設定します。 ユーザ非通知拒否の場合：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください。」 公衆電話発信拒否の場合：「公衆電話からの電話はお受けできません。」
②拒否メッセージ2	着信拒否をメッセージ2で設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」
③解除	着信拒否を解除します。

・⑤「通知不可能拒否」を選択した場合は、①「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と②「解除」のみが表示されます。

お知らせ

- 「ユーザ非通知拒否」、「公衆電話発信拒否」、および「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
- 電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
- ①「拒否メッセージ1」または②「拒否メッセージ2」を選択中、◎（F2）【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。

拒否した着信の履歴を残す　機能番号426

拒否した着信の履歴を残すかどうかを設定します。

お買い上げ時：「保存」

着信拒否画面で

⑥「着信履歴保存」▶「保存」または「破棄」を選択し、◉【選択】

着信拒否設定をすべて解除する　機能番号427

着信拒否設定をすべて解除します。指定番号拒否に登録した電話番号は削除されます。

着信拒否画面で

⑦「着信拒否全解除」▶「はい」を選択し、◉【OK】

文字の入力と設定

文字を入力する

文字入力モードの切り替え

漢字・ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力する文字によって入力モードを切り替えます。

文字入力画面で

✉ ▶ 入力モードを選択

以下の項目から選択します。

漢あ	漢字・ひらがなモード
カナ	全角カタカナモード
ｶﾅ	半角カタカナモード
ａＡ	全角英字モード
aA	半角英字モード
１２	全角数字モード
12	半角数字モード

各キーに割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード（全角／半角）	英字モード（全角／半角）	数字モード（全角／半角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. @ ー _ : / ; ~ 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	abcABC2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ghiGHI4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
7	まみむめも	マミムメモ	pqrsPQRS7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	tuvTUV8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
0	わをんー（音引）、。！？ ゛゜	ワヲンー（音引）、。！？ ゛゜	. , ー（長音）_ ' ! ? 0	0
*	゛（濁点）゜（半濁点）	゛（濁点）゜（半濁点）		*
#	逆順表示			#
決定	↓（改行）			

・＊で濁音や半濁音に変換する際、濁音や半濁音にできない文字や半角カタカナの場合は、次の文字として「゛」「゜」が入力されます。
例：「ら」に、「゜」（半濁点）を付けることはできません。ら゜となります。

・Eメールアドレス、URL入力時などの英字は、小文字が先に表示されます。

・電話番号入力時に（サイドキー）を押すと、「P」と「－」を入力することができます。（サイドキー）を押すごとに「P」と「－」を切り替えることができます。

お知らせ

● #を押すと逆の順序で文字が表示されます。
例：「ぉ」を入力する場合は、1 ▶ #で入力できます。

ひらがなを入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

例：「きのう」を入力

漢字・ひらがなモードで

2を2回「き」 ▶ 5を5回「の」 ▶ 1を3回「う」

お知らせ

● 文字を削除するには、以下の手順で行います。
◎を押して削除したい文字の前にカーソルを合わせる ▶ クリア

● 文字をすべて削除するには、以下の手順で行います。
入力されている文字の最後にカーソルを置く ▶ クリアを長く（約1秒以上）押す
文字がすべて削除されます（カーソル以降に文字があるときは、カーソル以降の文字が削除されます）。

●文字を入力する

カタカナを入力する

例：全角文字で「セラ」を入力

全角カタカナモードで

3を4回「セ」 ▶ 9を1回「ラ」

お知らせ

● 漢字・ひらがなモードでも、以下の手順でカタカナの入力が行えます。
3を4回「せ」 ▶ 9を1回「ら」 ▶ ◎（F2）【変換】 ▶ ◎ ▶ ◎ ▶ ◎

濁点／半濁点を入力する

文字を入力した後、＊で濁点／半濁点が付いた文字に変換します。

例：「ぽ」を入力

漢字・ひらがなモードで

6を5回「ほ」 ▶ ＊を2回「ぽ」

ご注意

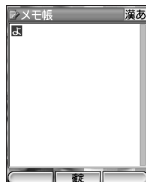
● 濁点／半濁点を付けられる文字のみ有効です。

小文字のひらがなを入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

例：「ょ」を入力

漢字・ひらがなモードで

8を6回「ょ」

英字を入力する

例：全角文字で「SHOP」と入力する

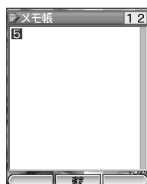
全角英字モードで

7を8回「S」 ▶ 4を5回「H」 ▶ 6を6回「O」 ▶ 7を5回「P」

数字を入力する

例：全角文字で「5」を入力

全角数字モードで

(5)を1回「5」

漢字に変換する

文字を入力した後、予測変換候補が表示されます。変換候補の中から◎を押して入力したい漢字を選択します。

予測変換で入力する

過去に一度変換した単語は、すべての文字を入力しなくても予測して変換します。

例：「かいてき」を「快適」と変換した後、再度同様に変換するとき

文字入力画面で

お知らせ

- 変換時の候補は、過去により多く変換した単語の順に表示されます。
- 変換時の候補は、過去に文節に区切って変換した単語も表示します。
  例：初めに「あかいかさを」と入力し、「赤い傘を」と変換した場合
  「あ」→「赤い」、「か」→「傘を」を候補として表示します。
- 予測変換機能は設定／解除をすることができます(「予測変換を設定／解除する」117ページ)。
- 予測変換で学習した情報はリセットをすることができます（「学習情報をリセットする」117ページ)。
- 予測変換設定中は、◎（F2）【変換】を押すと通常の変換候補が表示されます。

文字を変換して入力する

予測変換を「OFF」にしても、文字を変換することができます。

例：「京セラ」を入力

文字入力画面で

1 (2)を2回「き」 ▶ (8)を6回「ょ」 ▶ (1)を3回「う」 ▶ ◎ ▶ 「京」を選択し、◉【確定】

2 (3)を4回「せ」 ▶ (9)を1回「ら」 ▶ ◎ ▶ 「セラ」を選択し、◉【確定】

■ 文節を区切り直す

一度にたくさんの文字を入力すると、自動的に文節を区切って変換します。文字を確定する前に文節を区切り直して変換することもできます。

例：「いまからすやまです」を「今烏山です」と変換する

漢字・ひらがなモードで

◯（F2）【変換】　◎を2回　◎　◉【確定】を2回

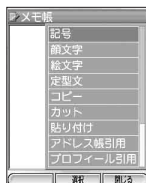
文字入力メニューを使う

文字入力画面で

文字入力画面のメニュー

◎ (F2)［メニュー］を押す

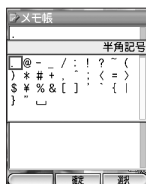
以下の項目から選択します。

記号	記号を選択します（112ページ）。
顔文字	顔文字を選択します（112ページ）。
絵文字	絵文字を選択します（112ページ）。
定型文	定型文を選択します（112ページ）。
コピー	文字をコピーします（112ページ）。
カット	文字をカットします（112ページ）。
貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます（113ページ）。
アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して入力します（113ページ）。
送信履歴引用	送信履歴から電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して入力します（113ページ）。
発信履歴引用	発信履歴の電話番号を呼び出して入力します（113ページ）。
着信履歴引用	着信履歴から電話番号を呼び出して入力します（113ページ）。
ダイヤルメモ引用	ダイヤルメモに登録されている電話番号を呼び出して入力します（113ページ）。
プロフィール引用	自分のプロフィールを呼び出して入力します（113ページ）。
ブックマーク引用	ブックマークに登録されているURLを呼び出して入力します（113ページ）。
メモ帳引用	メモ帳の登録内容を呼び出して入力します（113ページ）。
コード入力	読みのわからない文字を、漢字コードを使って入力します（113ページ）。
保存	入力した内容を保存します。
送信予約	作成したEメール／ライトメールを保存します（「作成したEメールを保存／予約する」147ページ、「作成したライトメールを保存する」150ページ）。
編集中止	編集をすべて取り消します。

・利用中の機能によって、メニュー画面に表示される項目および順番は異なります。

記号／絵文字／定型文／顔文字を入力する

■ 記号を入力する

文字入力画面のメニューで

「記号」を選択し、【選択】▶「半角記号」または「全角記号」を選択し、【選択】▶記号を選択し、【確定】

お知らせ

- 記号／絵文字／定型文／顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（307ページ）をご参照ください。
- 記号は一度に10個まで選択できます。
  例：一度に2種類の記号を入力
  記号選択画面で1つ目の記号を選択し、（F2）【選択】▶2つ目の記号を選択し、（F2）【選択】▶【閉じる】
  2種類以上の記号を選択中にクリアを押すと、カーソル上にある記号の選択は解除され、入力画面に戻ります。

■ 絵文字／定型文／顔文字を入力する

文字入力画面のメニューで

「絵文字」、「定型文」、または「顔文字」を選択し、【選択】▶入力したい文字や文を選択し、【選択】または【確定】

（例：絵文字を選択した場合）

ご注意

- PHS（同機種を含む）や携帯電話、パソコンなどに絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

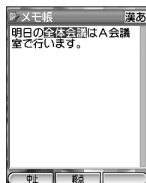
- 絵文字は一度に10個まで選択できます。
  例：一度に2種類の絵文字を入力
  絵文字選択画面で1つ目の絵文字を選択し、（F2）【選択】▶2つ目の絵文字を選択し、（F2）【選択】▶【閉じる】
  絵文字を選択中にクリアを押すと、一番新しく選択された絵文字は削除され、入力画面に戻ります。
- 定型文／顔文字選択中は、以下の操作を行うことができます。
  ・（F2）【表示】：選択した定型文／顔文字を表示し、確認することができます。

文字をコピー／カット／貼り付けする

入力した文字をコピー（複写）やカット（移動）することができます。また、コピー／カットした文字を別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

■ コピー／カットする

文字入力画面のメニューで

「コピー」または「カット」を選択し、【選択】▶でコピー／カットしたい範囲の始点を選択し、【始点】▶終点を選択し、【終点】

ご注意

- コピー／カットした文字列は、電源をOFFにすると消去されます。

お知らせ

- コピー／カットは1件のみ、全角、半角共に128文字まで記録されます。

■貼り付け（ペースト）する

前回コピー／カットした文字を貼り付けることができます。

文字入力画面で

貼り付けたい画面を表示 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶ 「貼り付け」を選択し、◉【選択】

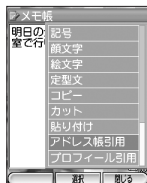
ご注意

● 画面によって使用できない文字が含まれている場合は、貼り付けできません。

各機能からデータを引用する

以下の内容を引用して電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
・アドレス帳に登録されている電話番号やEメールアドレス
・発信／着信履歴の電話番号
・ダイヤルメモに登録されている電話番号
・プロフィールに登録されている自分のEメールアドレス
・ブックマーク帳に登録されているURL
・メモ帳
・メールの送信履歴の電話番号やEメールアドレス

文字入力画面で

貼り付けたい画面を表示 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶ 「アドレス帳引用」、「送信履歴引用」、「発信履歴引用」、「着信履歴引用」、「ダイヤルメモ引用」、「プロフィール引用」、「ブックマーク引用」、または「メモ帳引用」を選択し、◉【選択】 ▶ 引用したい項目を選択し、◉【選択】または◉【確定】

読みのわからない漢字を入力する

読みのわからない漢字を入力するときは、漢字コード表（「漢字コード一覧」289ページ）を使って入力することができます。

文字入力画面のメニューで

「コード入力」を選択し、◉【選択】 ▶ 漢字コードを入力し、◉【OK】

お知らせ

● 漢字コード入力中の数字と英字の切り替えは、◈または◈を押します。

定型文や顔文字を編集する

登録されている定型文や顔文字の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。

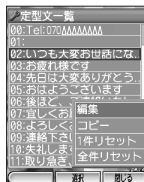
定型文を編集／リセットする　機能番号674

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 7 ▶ 4 ▶ 編集／リセットしたい定型文No.を選択 ▶ (F2)【メニュー】

定型文一覧画面

以下の項目から選択します。

編集	▶ 定型文を編集し、(F1)【登録】 選択した定型文を編集します。
コピー	▶ コピー先を指定し、【選択】 選択した定型文を指定した定型文No.にコピーします。
1件リセット	▶「はい」を選択し、【選択】 選択した定型文をお買い上げ時の状態に戻します。
全件リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、【選択】 定型文をすべてお買い上げ時の状態に戻します。

ご注意

- 定型文No.01には自分の電話番号、No.02にはオンラインサインアップで取得したEメールアドレスが自動的に登録されます。編集／リセットすることはできません。

お知らせ

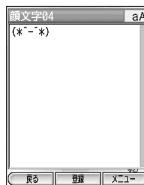
- 定型文の詳細（定型文詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
  定型文一覧画面で登録されている定型文No.を選択し、【表示】
- 入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。

顔文字を編集する

定型文一覧画面で

編集したい顔文字No.を選択し、【編集】▶ 顔文字を編集し、【登録】

お知らせ

- 入力できる文字数は半角17文字までです。
- 顔文字を置き換え後、お買い上げ時の状態に戻すには、リセットを行います（「顔文字をリセットする」115ページ）。

顔文字をリセットする

定型文一覧画面で

リセットしたい顔文字No.を選択 ▶ ◎（F2）［メニュー］

以下の項目から選択します。

1件リセット	▶「はい」を選択し、◉［選択］ 選択した顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。
全件リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、◉［選択］ 顔文字をすべてお買い上げ時の状態に戻します。

● よく使う単語を登録する（ユーザ辞書）　機能番号671

よく使う文字や記号を短い読みで変換できるよう、辞書に単語を100件まで登録することができます。単語は全角、半角共に30文字まで、読みは40文字まで登録できます。
登録できる文字は以下のとおりです。読みはひらがなで登録します。
・漢字、ひらがな
・全角英数字、記号、カタカナ
・半角英数字、記号、カタカナ

ユーザ辞書に単語を登録する

待受画面で

お買い上げ時：
「未登録」

1 ◉［メニュー］▶「機能」を選択し、◉［選択］▶ 6 ▶ 7 ▶ 1

■ユーザー辞書に登録が1件もない場合

◉［登録］を押す

■ユーザー辞書にすでに登録がある場合

◎（F2）［メニュー］▶「登録」を選択し、◉［選択］

ユーザ辞書一覧画面

2 単語と読みを入力 ▶ ◎（F1）［登録］

ユーザ辞書読み登録入力画面

●定型文や顔文字を編集する／●よく使う単語を登録する（ユーザ辞書）

お知らせ

● ユーザ辞書の登録内容（ユーザ辞書登録内容表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
ユーザ辞書一覧画面で登録されているユーザ辞書No.を選択し、◉【表示】

ユーザ辞書登録
内容表示画面

ユーザ辞書に登録した単語を編集／削除する

ユーザ辞書一覧画面で

編集／削除したいユーザ辞書No.を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

登録	ユーザ辞書に単語を登録します（「ユーザ辞書に単語を登録する」115ページ）。
編集	**▶ 単語とよみを編集 ▶ ◎（F1）【登録】** 選択した単語を編集します。
1件削除	**▶「はい」を選択し、◉【選択】** 選択した単語を削除します。
全件削除	**▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、◉【選択】** 単語を全件削除します。

お知らせ

● ユーザ辞書の1件削除は、以下の手順でも行えます。
ユーザ辞書登録内容表示画面で◎（F2）【メニュー】▶「1件削除」を選択し、◉【選択】▶「はい」を選択し、◉【選択】

予測変換を設定／解除する　機能番号672

文字を入力すると、入力した文字の後に続くと予測される文字（単語）を予測変換候補として表示します。すべての文字を入力しなくても目的の文字を表示させ、入力することができます。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 7 ▶ 2

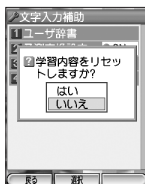
以下の項目から選択します。

ON	予測変換を設定します。
OFF	予測変換を解除します。

学習情報をリセットする　機能番号673

文字変換の学習情報や予測変換の情報をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し【選択】▶ 6 ▶ 7 ▶ 3 ▶

「はい」を選択し、【選択】

表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）　機能番号38

メニュー画面や各機能の一覧表示する画面、操作ガイドの文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：「小」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し【選択】▶ 3 ▶ 8 ▶「小」、「中」、または「大」を選択し【選択】

- Eメール／ライトメール（「メールの文字の大きさを設定する」168ページ）については別途メール設定により表示する文字の大きさを変更できます。
- 以下の画面では、文字の大きさを変更しても表示される文字の大きさは変わりません。
  - 発信中画面
  - 着信中画面
  - 通話中画面
  - 発信履歴・着信履歴の全画面表示画面の電話番号
  - データフォルダ空き容量確認画面
  - 累積通話時間表示画面
  - 録音・再生画面

アドレス帳の使いかた

アドレス帳に登録する

アドレス帳は500件まで登録できます。

お知らせ

● アドレス帳にシークレット登録する場合は、シークレットモードに設定してからアドレス帳の登録を行います（「シークレットモードを設定／解除する」245ページ）。

アドレス帳の各項目を登録する

待受画面で

◎（F1）［アドレス帳］を長く（約1秒以上）押す ▶ 登録する項目を選択 ▶ 各内容を入力または選択 ▶ ◎（F1）［登録］

アドレス帳登録画面

以下の項目から選択します。

（メモリ番号）	メモリ番号を設定します（122ページ）。 アドレス帳1件ごとの番号です。No.000〜499に登録します。
グループ登録	登録するグループを設定します（122ページ）。 友人や会社関係などのグループに分類して登録しておくと、電話をかけるときに簡単に探し出すことができます。
名前入力	名前を入力します（122ページ）。 名前に入力できる文字数は全角、半角共に24文字までです。
読み入力	▶ ヨミガナを入力する 名前を検索するときは、ここで登録したヨミガナ順で検索されます。 読みに入力できる文字数は半角24文字までです。
電話番号入力	電話番号を入力します（123ページ）。
（電話番号種別）	電話番号の種別を選択します（123ページ）。
電話番号入力	電話番号を入力します（123ページ）。
（電話番号種別）	電話番号の種別を選択します（123ページ）。
電話番号入力	電話番号を入力します（123ページ）。
（電話番号種別）	電話番号の種別を選択します（123ページ）。
通常使用電話番号	▶「通常使用電話番号」を選択し、◉ ▶ 通常使用電話番号を選択し、◉【選択】 １つのメモリ番号に複数の電話番号を登録したとき、通常使用する電話番号を選択します。アドレス帳から電話をかけるときなど、選択した電話番号が優先されます。
Eメールアドレス入力	Eメールアドレスを入力します（123ページ）。 入力できる文字数は半角64文字までです。
（Eメールアドレス種別）	Eメールアドレスの種別を選択します（123ページ）。
Eメールアドレス入力	Eメールアドレスを入力します（123ページ）。 入力できる文字数は半角64文字までです。
（Eメールアドレス種別）	Eメールアドレスの種別を選択します（123ページ）。

Eメールアドレス入力	Eメールアドレスを入力します（123ページ）。 入力できる文字数は半角64文字までです。
(Eメールアドレス種別)	Eメールアドレスの種別を選択します（123ページ）。
(通常使用Eメールアドレス)	**▶「 (通常使用Eメールアドレス)」を選択し、【選択】▶通常使用Eメールアドレスを選択し、【選択】** 1つのメモリ番号に複数のEメールアドレスを登録したとき、通常使用するEメールアドレスを選択します。アドレス帳を使ってメールを入力するときなど、選択したEメールアドレスが優先されます。
住所入力	住所を入力します（124ページ）。 入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。
(住所種別)	住所種別を選択します（124ページ）。
URL入力	**▶「 (URL)」を選択し、URLを入力する** 「http://」が自動付加されます。入力できる文字数は半角英数字、記号で255文字までです。
(血液型)	**▶「 (血液型)」を選択し、【選択】▶血液型を選択し、【選択】** 「A」、「B」、「O」、「AB」、および「不明」から選択します。
(星座)	**▶「 (星座)」を選択し、【選択】▶星座を選択し、【選択】** 13星座および「不明」から選択します。
(誕生日)	**▶「 (誕生日)」を選択し、【選択】▶誕生日を入力し、【選択】** 西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
趣味入力	**▶「 (趣味)」を選択し、趣味を入力する** 入力できる文字数は全角、半角共に10文字までです。
メモ入力	**▶「 (メモ)」を選択し、メモを入力する** 入力できる文字数は全角、半角共に80文字までです。
画像	データフォルダの画像を1件登録できます（124ページ）。
(シークレット)	**▶「 (シークレット)」を選択し、【選択】▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】** シークレットモード設定中に、シークレット登録のON／OFFを設定できます。

ご注意

● 相手が一般電話の場合は、必ず市外局番から入力してください。PHS／携帯電話の場合は必ず「0」から始まる11桁の番号を入力してください。

お知らせ

- アドレス帳の新規登録は、以下の手順でも行えます。
  待受画面で◎（F1）【アドレス帳】▶◎（F1）【新規登録】
- アドレス帳新規作成中・編集中に着信などによって登録が中断した場合は、登録内容は一時的に保存されます。再度、アドレス帳新規登録を開始すると「作成中のアドレス帳データを使用しますか？」と表示されます。「はい」を選択し、◉【選択】を押すと、作成を再開できます。「いいえ」を選択すると、作成中のアドレス帳データは破棄され、アドレス帳を新規に作成することができます。
- シークレットモード解除中、シークレット登録したメモリ番号について（「シークレットモードについて」245ページ）。
  - ・シークレット登録したメモリ番号の相手から電話がかかってきたとき、名前は表示されずに電話番号が表示されます。
  - ・シークレット登録したメモリ番号から電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレットモードに設定してから行ってください。

■ メモリ番号を設定する

アドレス帳登録画面で

「№（メモリ番号入力）」を選択し、◉【選択】▶メモリ番号を入力し、◉【選択】

ご注意

- 指定したメモリ番号がシークレット登録されている場合は、シークレットモード設定中以外は書き換えできません。

お知らせ

- メモリ番号を指定しない場合は、登録されていない一番小さいメモリ番号に登録されます。
- 入力したメモリ番号がすでに登録されている場合は、「アドレス帳No.△△△を書き換えますか？」と表示されます。すでにあるメモリ番号を置き換えて登録するには、上書き確認画面で「はい」を選択し、◉【選択】を押します。

■ グループを設定する

登録する電話番号のグループを設定します。

アドレス帳登録画面で

「（グループ登録）」を選択し、◉【選択】▶グループを選択し、◉【選択】

ご注意

- ひとつのメモリ番号を複数のグループに登録することはできません。

お知らせ

- 「グループ00」～「グループ19」まで登録できます。グループには名前を付けることができます（「グループに名前を付ける」133ページ）。
- グループを設定しない場合は「グループ00」に登録されます。

■ 名前を入力する

相手の名前と読みを入力します。

アドレス帳登録画面で

「（名前入力）」を選択し、名前を入力する

お知らせ

- 入力できる文字数は全角、半角共に24文字までです。

■ 電話番号を入力する

アドレス帳登録画面で

1 「（電話番号入力）」を選択し電話番号を入力 ▶

2 「種別」を選択し、【選択】▶種別を選択し、【選択】

選択できる種別は以下のとおりです。

PHS	仕事
携帯電話	FAX
自宅	その他

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです（「184」、「186」も桁数に含まれます）。
- 電話番号入力後、【184／186／なし】を押すと、入力した電話番号の前に「184」（自分の電話番号を表示しない）または「186」（自分の電話番号を表示する）を追加することができます。追加をしない場合は、「なし」を選択します。
- 「－（ハイフン）」や「P（ポーズ）」を入力するには（サイドキー）を押します。（サイドキー）を押すごとに「－」と「P」の表示が切り替わります。ただし電話番号が1桁も入力されていないときは、「－」と「P」は入力できません。
- 「（電話番号入力）」、「（電話番号入力）」を登録する場合も「（電話番号入力）」と同様の手順で行います。
- 「184」、「186」を付加した電話番号を登録した場合、登録した相手から着信があってもアドレス帳に登録した名前は表示されません。

■ Eメールアドレスを入力する

アドレス帳登録画面で

1 「（Eメールアドレス入力）」を選択し、Eメールアドレスを入力 ▶

2 「種別」を選択し、【選択】▶種別を選択し、【選択】

選択できる種別は以下のとおりです。

PHS	仕事
携帯電話	学校
自宅	その他

お知らせ

- 入力できる文字数は半角64文字までです。
- 「（Eメールアドレス入力）」、「（Eメールアドレス入力）」を登録する場合も「（Eメールアドレス入力）」と同様の手順で行います。

●アドレス帳に登録する

■住所を入力する

アドレス帳登録画面で

1 「(住所入力)」を選択し、住所を入力 ▶

2 「種別」を選択し、【選択】 ▶ 種別を選択し、【選択】

選択できる種別は以下のとおりです。

自宅住所
会社住所
その他

お知らせ

● 入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。

■ 画像を登録する

相手の写真などをデータフォルダの画像から選択し登録します。

アドレス帳登録画面で

「(画像)」を選択し、【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、【選択】

他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能から新規登録や追加登録をすることができます。
登録できる機能は以下のとおりです。

・メールの送信履歴／受信履歴
・Operaブラウザ閲覧
・データフォルダ（vCard）
・発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ

例：着信履歴から電話番号を追加登録する

待受画面で

▶ 登録する履歴を選択 ▶ (F2)【メニュー】 ▶ 「アドレス帳へ登録」を選択し、

【選択】

以下の項目から選択します。

新規登録	アドレス帳に新規登録します（「アドレス帳に登録する」120ページ）。アドレス帳登録画面が表示されます。「電話番号」に選択した着信履歴の電話番号が表示されます。
追加登録	**▶ 追加登録するアドレス帳を選択し、【OK】 ▶ 登録する場所を選択し、【選択】 ▶ (F1)【登録】 ▶ 「はい」を選択し、【選択】** 登録されているアドレス帳に選択した着信履歴の電話番号を追加して登録します。

アドレス帳を呼び出す

待受画面で

1 ◎（F1）［アドレス帳］を押す

アドレス帳リスト表示（名前順）画面が表示されます（「表示方法について」126ページ）。

アドレス帳リスト表示画面（名前）

2 内容を確認するアドレス帳を選択し、◉［表示］

選択したアドレス帳No.（メモリ番号）のアドレス帳詳細画面が表示されます。

アドレス帳詳細画面

お知らせ

● アドレス帳に名前または電話番号が登録されていない場合、アドレス帳リスト表示画面には、以下のように表示されます。
  ・名前・電話番号なしの場合、「名前なし」と表示されます。
  ・名前あり・電話番号なしの場合、登録されている名前が表示されます。
  ・名前なし・電話番号ありの場合、登録されている電話番号が表示されます。

次ページへつづく ➡

表示方法について

アドレス帳の表示には、「リスト表示」と「通常表示」の2種類の表示方法があります。また、呼び出し順を「名前順」、「アドレス帳No.順（メモリ番号順）」、「グループ順」に設定することができます。
表示方法の切り替えについては「表示方法を切り替える」（133ページ）を、呼び出し順の設定については「呼び出し順を変更する」（133ページ）をご参照ください。

■リスト表示

■通常表示

お知らせ

- アドレス帳詳細表示画面の表示は、以下の手順で行います。
  各画面（一覧表示は除く）で【表示】を押す
- シークレット登録したメモリ番号は、シークレットモード設定中のみ表示することができます（「シークレットモードについて」245ページ）。

■ リスト表示／通常表示画面のメニューを使う

リスト表示／通常表示の各画面で

アドレス帳を選択 ▶ ◎（F2）［メニュー］

以下の項目から選択します。

検索	登録したアドレス帳を名前や電話番号などで検索することができます（「アドレス帳を検索する」130ページ）。
発信	選択したアドレス帳の電話番号に電話をかけます。
184発信	選択したアドレス帳の電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	選択したアドレス帳の電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	選択したアドレス帳の電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
184分計発信	選択したアドレス帳の電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
186分計発信	選択したアドレス帳の電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
ライトメール作成	選択したアドレス帳の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。
Eメール作成	選択したアドレス帳のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。
Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ（vCard）をEメールに添付して送信します（「Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する」136ページ）。
URLページ接続	Operaブラウザを起動し、選択したアドレス帳のURLに接続します（「URLに接続する」135ページ）。
編集	選択したアドレス帳を編集します（「編集する」129ページ）。
ダイヤル編集	選択したアドレス帳の電話番号を編集し、その電話番号に電話をかけることができます。
アドレス帳設定	アドレス帳の各種設定を行います（「アドレス帳の各種設定をする」132ページ）。
1件削除	選択したアドレス帳を削除します（「1件削除する」129ページ）。

■アドレス帳詳細画面のメニューを使う

アドレス帳詳細画面で

◎（F2）【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ（vCard）をEメールに添付して送信します（「Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する」136ページ）。
編集	アドレス帳を編集します（「編集する」129ページ）。
データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします（「アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする」136ページ）。
1件削除	選択したアドレス帳を削除します（「1件削除する」129ページ）。

■アドレス帳詳細画面で「電話番号」を選択した場合

アドレス帳詳細画面で

「電話番号」を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

発信	選択した電話番号に電話をかけます。
184発信	選択した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	選択した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	選択した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
184分計発信	選択した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
186分計発信	選択した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。
Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ（vCard）をEメールに添付して送信します（「Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する」136ページ）。
編集	アドレス帳を編集します（「編集する」129ページ）。
ダイヤル編集	選択した電話番号を編集し、その電話番号に電話をかけることができます。
データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします（「アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする」136ページ）。

■アドレス帳詳細画面で「Eメールアドレス」を選択した場合

アドレス帳詳細画面で

「Eメールアドレス」を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。
Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ（vCard）をEメールに添付して送信します（「Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する」136ページ）。
編集	アドレス帳を編集します（「編集する」129ページ）。
データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします（「アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする」136ページ）。
1件削除	選択したアドレス帳を削除します（「1件削除する」129ページ）。

■アドレス帳詳細画面で「URL」を選択した場合

アドレス帳詳細画面で

「URL」を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

Eメール添付	選択したアドレス帳のデータ（vCard）をEメールに添付して送信します（「Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する」136ページ）。
URLページ接続	Operaブラウザを起動し、URLに接続します（「URLに接続する」135ページ）。
編集	アドレス帳を編集します（「編集する」同ページ参照）。
データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします（「アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする」136ページ）。
1件削除	選択したアドレス帳を削除します（「1件削除する」同ページ参照）。

登録内容を編集／削除する

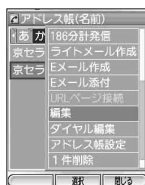
アドレス帳の登録内容を編集／削除します。

編集する

待受画面で

◎（F1）【アドレス帳】 ▶ 編集するアドレス帳を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「編集」を選択し、◉【選択】 ▶ 各項目を修正 ▶ ◎（F1）【登録】 ▶「はい」を選択し、◉【選択】

各項目の修正方法については、「アドレス帳の各項目を登録する」（120ページ）をご参照ください。

アドレス帳画面のメニュー

削除する

■ 1件削除する

選択したアドレス帳を1件削除します。

待受画面で

◎（F1）【アドレス帳】 ▶ 削除するアドレス帳を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「1件削除」を選択し、◉【選択】 ▶「はい」を選択し、◉【選択】

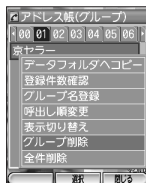
■ グループごとに削除する

選択したアドレス帳をグループごとに削除します。グループ削除は、アドレス帳グループ一覧表示画面のメニューから行います。

待受画面で

1 ◯（F1）【アドレス帳】▶削除するグループを選択▶◯（F2）【メニュー】

2 「アドレス帳設定」を選択し、◉【選択】▶「グループ削除」を選択し、◉【選択】▶暗証番号を入力▶「はい」を選択し、◉【選択】

アドレス帳（グループ一覧）のメニュー

ご注意

- グループ一覧表示画面は、表示方法がグループ順のときのみ表示されます（「アドレス帳の各種設定をする」132ページ）。
- 「グループ00」は削除できません。

■ すべて削除する

待受画面で

◯（F1）【アドレス帳】▶◯（F2）【メニュー】▶「アドレス帳設定」を選択し、◉【選択】▶「全件削除」を選択し、◉【選択】▶暗証番号を入力▶「はい」を選択し、◉【選択】

アドレス帳を検索する

登録したアドレス帳を名前や電話番号などで検索することができます。

お買い上げ時：
「名前検索」

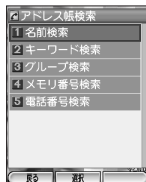
待受画面で

◯（F1）【アドレス帳】▶◯（F2）【メニュー】▶「検索」を選択し、◉【選択】

アドレス帳検索画面

以下の項目から選択します。

①名前検索	名前の読みを入力して検索します（「名前（読み）で検索する」131ページ）。
②キーワード検索	名前の読みに含まれるキーワードを入力して検索します（「キーワードで検索する」131ページ）。
③グループ検索	グループに登録されているアドレス帳を名前順に表示します（「グループで検索する」131ページ）。
④メモリ番号検索	メモリ番号を入力して検索します（「メモリ番号で検索する」132ページ）。
⑤電話番号検索	電話番号の一部を入力して、その番号を含むアドレス帳を検索します。（「電話番号で検索する」132ページ）。

ご注意

- シークレット登録したメモリ番号は、シークレットモード設定中のみ検索することができます（「シークレットモードについて」245ページ）。

お知らせ

- 表示切り替えの設定によって、検索結果の表示方法が異なります（「表示方法を切り替える」133ページ）。

名前（読み）で検索する

名前の読みを入力して検索します。

アドレス帳検索画面で

1 「名前検索」 ▶ 検索する読みを入力し、 【確定】

ご注意

- ひらがな、漢字による検索はできません。
- アドレス帳に読みが登録されていないと検索できません。

お知らせ

- 入力できる文字数は半角24文字までです。
- 読みを入力しないで 【確定】を押すと、名前順のリスト表示または通常表示になります。
- 検索は以下の順で行います。
  ・アァイィ～ワヲン゛-゜ AaB～Zz01～89!“#$%&’()*+,-./:;⇔?@[¥]^_‘{|}～。「」、・スペース

キーワードで検索する

名前の読みに含まれるキーワードを入力して検索します。検索結果は五十音順に表示されます。

アドレス帳検索画面で

2 「キーワード検索」 ▶ 検索するキーワードを入力し、 【確定】

ご注意

- ひらがな、漢字による検索はできません。
- アドレス帳に読みが登録されていないときは検索できません。

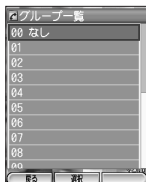
お知らせ

- 入力できる文字数は半角24文字までです。

グループで検索する

選択したグループに登録されているアドレス帳を名前順に表示します。

アドレス帳検索画面で

3 「グループ検索」 ▶ 検索するグループを選択し、 【選択】

●アドレス帳を検索する

メモリ番号で検索する

メモリ番号を入力して検索します。

アドレス帳検索画面で

4「メモリ番号検索」▶【確定】▶検索するメモリ番号を入力し、【確定】

お知らせ

- 指定したメモリ番号がないときは、「アドレス帳に登録がありません」と表示された後、一番小さいメモリ番号を表示します。

電話番号で検索する

電話番号の一部を入力して、その番号を含むアドレス帳を検索します。

アドレス帳検索画面で

5「電話番号検索」▶検索する電話番号を入力し、【確定】

お知らせ

- 入力できる数字は32桁までです。
- 電話番号に「P（ポーズ）」が含まれている場合は、ポーズ前までの番号で検索されます。また、「－（ハイフン）」は除外して検索されます。

アドレス帳の各種設定をする

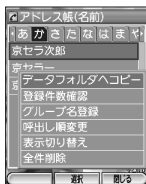
アドレス帳の表示や呼び出し順の切り替えおよび登録件数の確認を行います。

待受画面で

（F1）【アドレス帳】▶（F2）【メニュー】▶「アドレス帳設定」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

データフォルダへコピー	データフォルダへアドレス帳のデータをコピーします（「アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする」136ページ）。
登録件数確認	現在の登録件数と登録できる残りの件数を表示します（「登録件数を確認する」133ページ）。
グループ名登録	アドレス帳のグループ名に名前を付けます（「グループに名前を付ける」133ページ）。
呼出し順変更	アドレス帳の呼び出し順を変更します（「呼び出し順を変更する」133ページ）。
表示切り替え	アドレス帳を呼び出したときの表示方法を設定します（「表示方法を切り替える」133ページ）。
全件削除	アドレス帳のデータをすべて削除します（「すべて削除する」130ページ）。

アドレス帳設定画面

登録件数を確認する

現在の登録件数と登録できる残りの件数を表示します。

アドレス帳設定画面で

「登録件数確認」を選択し、【選択】

お知らせ

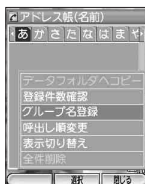
- 登録件数にはシークレット登録されているアドレス帳の件数も含まれます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されているアドレス帳の件数も表示されます。

グループに名前を付ける（グループ名）

アドレス帳のグループにお好みの名前を付けることができます。

お買い上げ時：「未登録」

アドレス帳設定画面で

「グループ名登録」を選択し、【選択】 ▶ 名前を付けるグループを選択し、【編集】 ▶ 名前を入力し、【確定】

ご注意

- 「グループ00」のグループ名は変更できません。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角、半角共に16文字までです。

呼び出し順を変更する

アドレス帳の呼び出し順を変更することができます。
呼び出し順は以下の3つです（「表示方法について」126ページ）。

お買い上げ時：「名前順」

・名前順
・アドレス帳No.順（メモリ番号順）
・グループ順

アドレス帳設定画面で

「呼出し順変更」を選択し、【選択】 ▶ 「名前順」、「アドレス帳No.順」、または「グループ順」を選択し、【選択】

表示方法を切り替える

アドレス帳を呼び出したときの表示方法をリスト表示または通常表示に切り替えます（「表示方法について」126ページ）。

お買い上げ時：「リスト表示」

アドレス帳設定画面で

「表示切り替え」を選択し、【選択】

アドレス帳から発信する

電話をかける

待受画面で

◯（F1）【アドレス帳】 ▶ アドレス帳を選択し、☎

アドレス帳リスト表示画面（名前順）

アドレス帳詳細画面

お知らせ

- 1件のアドレス帳に複数の電話番号の登録があるときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号に電話をかけます。
- 通常使用以外の電話番号にかけるときは、以下の手順で行います。
  待受画面で◯（F1）【アドレス帳】 ▶ アドレス帳を選択し、◉【表示】 ▶ ダイヤルする電話番号を選択し、◉【発信】または☎

メールを送信する／URLに接続する

■ ライトメールを送信する

待受画面で

◯（F1）【アドレス帳】 ▶ アドレス帳を選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】 ▶ 「ライトメール作成」を選択し、◉【選択】

ライトメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳に登録されている電話番号が「宛先」に表示されます。

アドレス帳メニュー

お知らせ

- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号が表示されます。
- 通常使用以外の電話番号へのライトメールの送信は、以下の手順で行います。
  待受画面で◯（F1）【アドレス帳】 ▶ アドレス帳を選択し、◉【表示】 ▶ 送信する電話番号を選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】 ▶ 「ライトメール作成」を選択し、◉【選択】
- ライトメール対応機種以外への送信はできません。

■ Eメールを送信する

待受画面で

◯（F1）【アドレス帳】 ▶ アドレス帳を選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】 ▶

「Eメール作成」を選択し、◉【選択】

Eメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳に登録されているEメールアドレスが「宛先」に表示されます。

お知らせ

● 1件のアドレス帳に複数のEメールアドレスの登録があるときは、通常使用Eメールアドレスが表示されます。
● 通常使用以外のEメールアドレスへの送信は、以下の手順で行います。
アドレス帳詳細画面で送信するEメールアドレスを選択し、◉【Eメール作成】

■ URLに接続する

待受画面で

◯（F1）【アドレス帳】 ▶ アドレス帳を選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】 ▶

「URLページ接続」を選択し、◉【選択】

Operaブラウザが起動し、登録されているURLに接続されます。

スピードダイヤルで電話をかける

メモリ番号000〜099に登録している電話番号へかける場合は、メモリ番号の下1桁または下2桁を入力し、（発信）を押すだけで電話をかけることができます。

■メモリ番号000〜009の場合

待受画面で

メモリ番号の下1桁（0）〜（9）を入力し、（発信）

■メモリ番号010〜099の場合

待受画面で

メモリ番号の下2桁（1）〜（9）（十の位） ▶ （0）〜（9）（一の位）を入力し、（発信）

ご注意

● シークレット登録したメモリ番号は、シークレットモード設定中のみスピードダイヤルで電話をかけることができます（「シークレットモードについて」245ページ）。

お知らせ

● アドレス帳に登録されていないメモリ番号を入力し、（発信）を押すと、「アドレス帳に登録がありません」と表示されます。
● 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号に電話をかけます。
● スピードダイヤルを使って、以下の操作を行うこともできます。
・登録されているEメールアドレス宛の作成画面を表示する
待受画面でメモリ番号を入力し、（メール）を押す
・登録されているライトメールアドレス宛の作成画面を表示する
待受画面でメモリ番号を入力し、（メール）を長く（約1秒以上）押す
● スピードダイヤルを使用したくない場合は、操作ロックで設定できます（「使用制限を設定／解除する」242ページ）。

アドレスカード（vCard形式）について

アドレス帳のデータをデータフォルダ（名刺フォルダ）にコピー（エクスポート）することができます。データフォルダへのコピーは、アドレスカード（vCard形式／拡張子.vcf）で行います。

お知らせ

● vCardのバージョンは3.0です。
● vCardのデータ1件に登録できるのは、アドレス帳の登録1件分です。

アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする

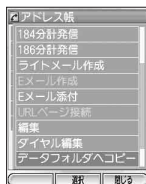
アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダにコピー（エクスポート）します。データフォルダへのコピーは、アドレス帳詳細画面のメニューから行います。

待受画面で

◯（F1）【アドレス帳】 ▶ エクスポートしたいアドレス帳を選択し、◉【表示】 ▶

◯（F2）【メニュー】 ▶「データフォルダへコピー」を選択し、◉【選択】

アドレス帳詳細画面のメニュー

お知らせ

● フォルダ名はアドレス帳の名前がタイトルになり、「名前.vcf」となります。
● アドレス帳の名前が登録されていないときや、アドレス帳の名前にファイル名として使用できない文字<>：￥ ”／？＊｜が含まれているときは、タイトル名に「notitle.vcf」と表示されます。
● 同じファイル名がすでに登録されている場合は、「同じ名前のデータがあります。上書きしますか？」と表示されます。すでにあるファイル名を置き換えて登録するには、上書きの確認画面で「はい」を選択し、◉【選択】を押します。「いいえ」を選択すると、ファイル名の後に001が付加され、別名で保存されます。

■ Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する

アドレス帳のデータ（vCard）をEメールに添付して送信します。アドレス帳のデータをEメールに添付すると、データフォルダ（名刺フォルダ）にアドレス帳のデータ（vCard）が保存されます。

アドレス帳詳細画面のメニューで

「Eメール添付」を選択し、◉【選択】

Eメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳のデータが「添付ファイル」に表示されます。

データフォルダのアドレスカード（vCard）をアドレス帳に登録する

待受画面で

1 ◉【メニュー】 ▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】 ▶「名刺」を選択し、◉【選択】

2 登録するデータを選択し、◉【再生】 ▶ ◯（F2）「メニュー」 ▶「登録」を選択し、◉【選択】

アドレス帳の登録画面が表示されます。

3 アドレス帳の各内容を入力または選択 ▶ ◯（F1）【登録】

お知らせ

● vCardに以下の項目が登録されている場合は、アドレスカード項目画面から操作を行うことができます。
・vCardにEメールアドレスが登録されている場合
アドレスカード項目画面でEメールアドレスを選択し、◉【Eメール作成】 ▶ Eメール作成画面が表示
・vCardにURLが登録されている場合
アドレスカード項目画面でURL情報を選択し、◉【接続】 ▶ URL画面が表示
● vCardをアドレス帳に登録しても、データフォルダ内のデータは削除されません。

メールの使いかた

オンラインサインアップをする（Eメール）

Eメール

お買い上げ後は必ずオンラインサインアップ（無料）を行って、Eメールアドレスを取得していただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、OperaやEメールが使用できません。
●取得できるEメールアドレスは以下のようになります。

XXXXXX @ △△.pdx.ne.jp

ユーザーネーム
お客様が自由に設定できます。
●半角英数字と「－（ハイフン）」、「＿（アンダーバー）」で、4～20文字まで登録できます。
●1文字目は英字に限ります。
●英字はすべて小文字として取り扱われます。

ドメイン
ユーザーネーム登録後、自動的に付加されます。
●△△の部分は、ウィルコムにより指定された文字列です。

ご注意

- オンラインサインアップは、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態が悪い場所や移動中は、正しい設定ができないことがあります。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームは使用できません。別のユーザーネームで登録し直してください。

待受画面で

(メール)または(Opera) ▶ (7)「オンラインサインアップ」 ▶ 画面の指示に従って設定 ▶ オンラインサインアップ完了後、(PWR)

ご注意

- 機種変更でWX300Kをご使用になる場合、以前にお使いの機種でオンラインサインアップを行っているときも上記の手順で接続し、設定をご確認ください。登録後の設定確認は以下の手順で行うことができます。
  待受画面で(メール)または(Opera) ▶ (7)「オンラインサインアップ」 ▶ (1)「接続」 ▶ 画面の指示に従って設定を確認
- 他の一般プロバイダでEメールを使用する場合は、ダイヤルアップ設定および接続設定、メールアカウント設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」170ページ）。

お知らせ

- サインアップ情報を削除するには以下の手順で行います。
  待受画面で(メール)または(Opera) ▶ (7)「オンラインサインアップ」 ▶ (2)「削除」

Eメール／ライトメールについて

Eメールについて（ウィルコムのEメール）

WX300KでEメールを利用すると、Eメールアドレスを持つ世界中の人とメールをやりとりすることができます。
WX300KでEメールを利用すると、相手から送られてきたEメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積されますので、電波の届かないところにいても、電源が入っていなくても、後でウィルコムのメールサーバーから受信することができます。

■ Eメール機能の仕様

項目	送信	受信
件名	全角150文字、半角300文字まで	全角150文字、半角300文字まで
宛先	To、Cc、Bcc含めて、20件まで （1件分は半角64文字まで）	—
本文	全角20,000文字、半角40,000文字まで	全角20,000文字、半角40,000文字まで
添付ファイル	20データまで、合計350Kバイト以内	20データまで、合計350Kバイト以内

・添付ファイルは送信時にはエンコードされ、実際より大きな容量になります。添付ファイルの容量表示は、データフォルダでの容量とは異なります。
・送受信時の添付ファイルの容量表示例：約137バイト＝データフォルダ内でのデータの容量表示：約100バイト

項目	最大件数	備考
受信メール保存数（保存容量）	900件（102～922Kバイト）*	保護できるのは最大受信件数の半分、または最大受信容量の半分です。
送信メール保存数（保存容量）	900件（102～922Kバイト）*	未送信、送信済および送信失敗を含みます。保護できるのは最大送信件数の半分、または最大送信容量の半分です。

*：最大容量は「Eメール保存容量」で変更することができます（「メール設定」169ページ）。

ご注意

● 相手の受信機器によっては、一部正しく表示されない文字があります。
● 送受信できる文字数には、改行も含まれます。
● Eメールの全保存容量は、最大1Mバイト（1024Kバイト）です。

お知らせ

● 相手から送られてきたEメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積後、すぐにWX300Kに配信されます（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」を設定している場合）。ただし、自動受信を設定できるのは、ウィルコムが提供するEメールアドレス（△△.pdx.ne.jp）のみです。
WX300Kが電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときも、ウィルコムのメールサーバーでお客様に代わってEメールをお預かりしています。お預かりしたEメールがWX300Kで受信されるまで、一定の時間内でウィルコムのメールサーバーに蓄積されたメールの状況をライトメールで繰り返し通知します（オンラインサインアップで「各種通知（未確認メール通知）」を設定している場合）。
● 大きな添付ファイルを受信した場合、正常に受信できない場合があります。その場合、受信行数制限設定（171ページ）を「OFF」に設定してください。

ライトメールについて

ライトメールは、ライトメール対応の電話機どうしで文字メッセージをやり取りできます。電話番号を使用するため、オンラインサインアップしていなくても送受信が行えます。

■ ライトメール機能の仕様

メッセージに入力し送信できる文字数は、最大全角45文字、半角90文字までです。

項目	最大件数
受信メール保存数	100件
送信メール保存数	30件

ご注意

- ライトメールを送信するときは、送信先がライトメール対応機種である必要があります。
- WX300Kはフレーム機能とアニメーション絵文字には対応していません。
- ライトメールは、分計サービス（280ページ）を使用して送信することはできません。
- Pメール対応電話機に送信する場合、半角のカタカナ／英字／数字／記号のみで20文字まで送信できますが、機種によっては送信できない場合があります。

メールを起動する

以下の方法でEメール／ライトメールを起動できます。

(✉)から起動する	▶待受画面で(✉)を押す メールメニューが表示されます。
新着情報から起動する	メールの新着情報から、受信したEメール／ライトメールを確認できます（「メールを自動的に受信して読む」151ページ）。
メインメニューから起動する	▶待受画面で◉【メニュー】▶「メール」を選択し、◉【選択】 メールメニューが表示されます。
アドレス帳から起動する	アドレス帳からEメールアドレスや電話番号を選択し、Eメール／ライトメール作成画面を起動することができます（「アドレス帳を呼び出す」125ページ）。

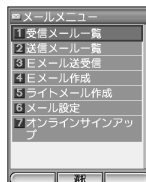
お知らせ

- メールメニューは、Eメール／ライトメールを統合したメニュー構成になっています。

メールメニューについて

メールメニューは、メールに関するさまざまな機能の入り口になります。

待受画面で

を押す

以下の項目から選択します。

1 受信メール一覧	**受信フォルダ**＊1	受信したメールが保存されています。
	フォルダ1＊1 〜 **フォルダ20**	受信したメールが、指定したフォルダに自動的に振り分けて保存されます（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」175ページ）。
2 送信メール一覧	**送信済メール**＊2	送信済みのメールが保存されています。
	送信待メール＊2	いつでも送信できるように作成したメールを保存したり、送信に失敗したメールが保存されています。
	ドラフトメール＊2	作成途中のメールが保存されています。
3 Eメール送受信	**1 送受信**	「送信待メール」の送信と、新しくメールが届いているかどうかを確認し、受信を行います。
	2 送信	「送信待メール」すべての送信を行います（「送信を予約したメールを送る」148ページ）。
	3 受信	新しくメールが届いているかどうかを確認します（「サーバーにEメールがあるかどうか問い合わせる」154ページ）。
4 Eメール作成	新しくEメールを作成したり、作成中のEメールを編集します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。	
5 ライトメール作成	新しくライトメールを作成したり、作成中のライトメールを編集します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。	
6 メール設定	メール機能の各種設定ができます（「メール設定」169ページ）。	
7 オンラインサインアップ	Eメールをご利用いただくための設定を行います（「オンラインサインアップをする」138ページ）。	

＊1：「受信ボックス表示」を「フォルダ表示」に設定している場合に表示されます（「メール設定」169ページ）。
＊2：「送信ボックス表示」を「フォルダ表示」に設定している場合に表示されます（「メール設定」169ページ）。

Eメールを作成して送信する

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信せずに保存しておくこともできます。

待受画面で

▶ 4 **「Eメール作成」**

Eメール作成画面が表示されます。

Eメール作成画面

以下の項目を入力または選択します。

項目	説明
アカウント	▶ 【選択】 ▶ リストからアカウントを選択し、【選択】 あらかじめメールアカウントを複数登録している場合、Eメールを送信するときに利用するメールアカウントを選択します（「アカウントごとの各種設定をする」170ページ）。
宛先	宛先を入力します（「宛先（To）を入力する」同ページ参照）。
件名	件名を入力します（「件名／本文を入力する」144ページ）。
添付ファイル	添付ファイルをデータフォルダまたはプロフィールから選択します（「データを添付する」145ページ）。
本文	本文を入力します（「件名／本文を入力する」144ページ）。

お知らせ

- Eメール作成中に着信したり、を押して作成を中断した場合は、作成していたEメール内容は一時的に保存されます。再度、Eメール作成を開始すると「作成中のメールを使用しますか？」と表示されます。「はい」を選択し、【選択】を押すと、作成を再開できます。
- 送信に失敗したEメールを再度送信するには、送信に失敗したEメール（送信待メールとして保存される）を選択した後、（F1）【送信】を押します。

宛先（To）を入力する

宛先を入力します。宛先は20件入力できます。入力できる文字数は1件につき半角64文字までです。

Eメール作成画面で

1 「（宛先入力）」を選択し、【選択】

宛先一覧画面が表示されます。

2 宛先を入力し、（F1）【戻る】

宛先一覧画面

お知らせ

- すでに入力した宛先は、宛先一覧画面で一覧表示されます。
- 複数のEメールアドレスを入力するときは、Eメールアドレスを「,」（カンマ）で区切ります。
- 入力した宛先をCcやBccに変更する場合は、「宛先一覧画面のメニューを使う」（143ページ）をご参照ください。

■ 宛先一覧画面のメニューを使う

アドレス帳や送信履歴に登録されているEメールアドレスを宛先に引用することができます。また、すでに入力した宛先を変更／削除することができます。

宛先一覧画面で

1 入力／変更／削除したい項目を選択 ▶ ◎（F2）［メニュー］

以下の項目から選択します。

記号	▶ 記号を選択し、◉【確定】 半角記号を宛先に入力します。
定型文	▶ 定型文を選択し、◉【選択】 定型文を宛先に入力します。
コピー	▶ ◉でコピーしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶ 終点を選択し、◉【終点】 文字列をコピーします。
カット	▶ ◉でカットしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶ 終点を選択し、◉【終点】 文字列をカットします。
貼り付け	コピーまたはカットした文字列を貼り付けます。
アドレス帳引用	▶ アドレス帳からEメールアドレスを選択し、◉【選択】 アドレス帳からEメールアドレスを引用します。
送信履歴引用	▶ 送信履歴を選択し、◉【選択】 送信したEメールのアドレスを引用します。
プロフィール引用	▶ Eメールアドレスを選択し、◉【選択】 プロフィールからEメールアドレスを引用します。
Toへ変更*	宛先をToに変更します。
Ccへ変更*	宛先をCcに変更します。
Bccへ変更*	宛先をBccに変更します。
1件削除*	▶「はい」を選択し、◉【選択】 選択している宛先を削除します。
全件削除*	▶「はい」を選択し、◉【選択】 すべての宛先を削除します。

*：宛先を複数入力し、入力した宛先を選択しているときのみ、表示されます。

2 ◎（F1）［戻る］を押す

Eメール作成画面に戻ります。

ご注意

● 宛先に入力できるのは､To、Cc、Bcc含めて20件まで（1件分は半角64文字まで）です。
● 入力した宛先が正しいか、送信の前に確認してください。

次ページへつづく ➡

お知らせ

● To、Cc、Bccについては下記をご参照ください。

To	通常の宛先です。Toの宛先がないと、Eメールは送信できません。
Cc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。受信者は他の受信者を知ることができます。Toは直接の宛先、Ccは参考までにといったニュアンスがあります。
Bcc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。Ccとは異なり、Bccで送った宛先は送信メールに表示されないため、受信者に知られたくない宛先に送る場合に使用します。送信先のEメールアドレスを、Toも含めて誰にも知られたくない場合は、Toにお客様のアドレスを入力します。

● 引用は、Eメール作成画面のメニュー（「Eメール作成画面のメニューを使う」146ページ）を使って行うこともできます。

件名／本文を入力する

件名および本文を入力します。件名は全角150文字、半角300文字まで、本文は全角20,000文字、半角40,000文字まで入力できます。

Eメール作成画面で

「Sub（件名入力）」を選択し、件名を入力 ▶ ▶（本文入力）を選択し、本文を入力

ご注意

● 件名／本文に半角カナを使用することはできません。
● 入力可能な文字種／文字数は、WX300Kから送信／受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手先が受信可能な文字種／文字数についてもご確認ください。
　・PHS（同機種を含む）や携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
　・異なる機種のPHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、件名や本文の文字数によっては、相手先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。
● 本文に入力する際、改行せずに全角151文字、半角301文字以上入力すると、強制的に改行されます。

お知らせ

● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（105ページ）をご参照ください。
● 件名や本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」111ページ）。

データを添付する

データフォルダから、最大350Kバイトまでのデータを選択し、Eメールに添付することができます。

添付可能なデータは以下のとおりです。

アイコンとデータの種類	保存されているフォルダ	拡張子
画像	画像	.jpg、.jpeg、.gif、.png、.bmp
サウンド（MIDIファイル）	サウンド	.mid、.midi
サウンド（feel soundファイル）	サウンド	.dxm
Text/HTML	インターネット	.htm、.html
vCard（アドレスカード）	名刺	.vcf
その他のファイル	その他	.txt、上記以外のファイル形式

ご注意

● 著作権保護が設定されたファイルは添付できません。
● WX300Kで利用／表示できないファイル形式でも、Eメールに添付することができます。

Eメール作成画面で

「（添付ファイル追加）」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

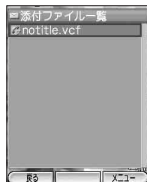
データフォルダ	▶添付するデータを選択し、【選択】▶（F1）【戻る】 データフォルダのデータを添付します。
プロフィール	▶（F1）【戻る】を押す 電話番号などのプロフィール情報をvCard形式で添付します。

添付選択画面

添付ファイル一覧画面

お知らせ

● 添付ファイル一覧画面では、添付したファイルの変更／削除をしたり、添付するデータを再生して内容を確認することができます（「添付ファイルを変更／解除／再生する」146ページ）。

●Eメールを作成して送信する

■添付ファイルを変更／解除／再生する

添付ファイル一覧画面から、添付ファイルの変更／解除／再生ができます。

添付ファイル一覧画面で

添付ファイルを選択 ▶ ◎（F2）［メニュー］

以下の項目から選択します。

再生	選択した添付ファイルを表示（画像の場合）または再生（メロディなどの場合）します。WX300Kで表示／再生できないファイルの場合は、選択できません。
ファイル添付	添付ファイルを追加します。
削除	▶「はい」を選択し、◉【選択】 選択した添付ファイルを削除します。

Eメール作成画面のメニューを使う

Eメール作成画面のメニューから、宛先一覧画面のメニューと同様に他機能に登録されているEメールアドレスを「（宛先入力）」に引用することができます。また、メニューには、作成中のEメールを保存する機能もあります。

Eメール作成画面で

「（宛先入力）」、「Sub（件名入力）」、「（添付ファイル追加）」、または「（本文入力）」を選択 ▶ ◎（F2）［メニュー］

以下の項目から選択します。

記号	▶ 記号を選択し、◉【選択】 記号を入力します。
顔文字*1	▶ 顔文字を選択し、◉【選択】 顔文字を本文と件名に入力します。
絵文字*1*2	▶ 絵文字を選択し、◉【選択】 絵文字を本文に入力します。
定型文	▶ 定型文を選択し、◉【選択】 定型文を入力します。
コピー	▶ ◎でコピーしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶ 終点を選択し、◉【終点】 文字をコピーします。
カット	▶ ◎でカットしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶ 終点を選択し、◉【終点】 文字をカットします。
貼り付け	コピーまたはカットした文字を貼り付けます。
アドレス帳引用	▶ アドレス帳からEメールアドレスを選択し、◉【選択】 アドレス帳の電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して入力します。
送信履歴引用*2	▶ 送信履歴を選択し、◉【選択】 送信したEメールのアドレスを引用します。
プロフィール引用	▶ Eメールアドレスを選択し、◉【選択】 自分のプロフィールから電話番号やEメールアドレスを呼び出して入力します。
ブックマーク引用*1	▶ ブックマークを選択し、◉【確定】 ブックマークに登録されているURLを呼び出して入力します。

メモ帳引用*1	▶ メモ帳を選択し、◉【選択】 メモ帳に登録されているメモ内容を呼び出して入力します。
コード入力*1	▶ コードを入力し、◉【OK】 読みのわからない文字を、漢字コードを使って入力します。
保存	作成したEメールを保存します（「作成したEメールを保存／予約する」同ページ参照）。
送信予約	送信待メールへ保存します。 「一括送信」（163ページ）、「送受信」（148ページ）でまとめて送信することができます。
編集中止	編集を中止します。

*1：「（宛先入力）」選択時は、表示されません。
*2：「Sub（件名入力）」選択時は、表示されません。

ご注意

● すでにTo、Cc、Bcc含めて20件（1件分は半角64文字まで）の宛先内容が入力されている場合は、引用入力ができません。

お知らせ

● 上記方法で入力した宛先はすべてTo宛先（通常の宛先）として登録されます。2件以上の宛先を入力する場合は、1件目の宛先を入力した後、◎を押すと2件目を入力する宛先入力欄が表示されます。3件目以降も同様の手順で行います。

Eメールを送信する

Eメール作成画面で

◎（F1）【送信】または⌒

送信したメールは「送信メール一覧」の「送信ボックス」に保存されます。

ご注意

● 入力した宛先や内容が正しいかどうか、送信の前に確認してください。
● 通話中は、Eメールを送信することができません。

お知らせ

● ウィルコムが提供するEメールを送信する場合は、メール接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください（「接続先をモード別に設定する」174ページ）。
● 送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、送信したEメールが「送信済メール」に保存されます。何らかの理由で送信に失敗した場合は、「送信待メール」に保存されます。

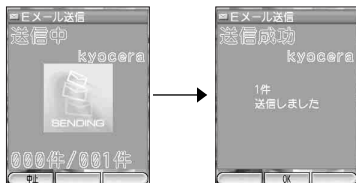
作成したEメールを保存／予約する

Eメール作成画面で

◎（F2）【メニュー】▶「保存」または「送信予約」

保存または送信予約をしたEメールは、「送信メール一覧」の「送信ボックス」に保存されます。

お知らせ

● 送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメールは以下のフォルダにそれぞれ保存されます。
・「保存」したEメール　　：「ドラフトメール」
・「送信予約」したEメール：「送信待メール」
●「保存」または「送信予約」したEメールを後で編集したり、送信することができます（「保存したEメールを編集して送信する」148ページ）。

保存したEメールを編集して送信する

Eメール

保存されたEメールは、「送信メール一覧」の「送信ボックス」に保存されています。

待受画面で

1 **(✉) ▶ (2) 「送信メール一覧」 ▶ 保存メールを選択 ▶ ◯ (F2)【メニュー】 ▶ 「編集」を選択し、(●)【選択】**

新規作成の場合と同様に、編集したい項目を選択し、内容を編集することができます。

2 **編集後、◯ (F1)【送信】または(発信)**

新規作成の場合と同様に、送信せずに再保存することもできます（「作成したEメールを保存／予約する」147ページ）。また、編集せずに送信することもできます。

お知らせ

- 送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメールは「ドラフトメール」に保存されます。「ドラフトメール」から編集して送信する場合は、以下の手順で行います。
  待受画面で(✉) ▶ (2)「送信メール一覧」 ▶ 「ドラフトメール」を選択し、(●)【選択】 ▶ 保存メールを選択 ▶ ◯ （F2）【メニュー】 ▶ 「編集」を選択し、(●)【選択】 ▶ 編集後、◯ （F1）【送信】または(発信)

送信を予約したメールを送る

Eメール

あらかじめ作成しておいた複数のEメールを「送信待メール」に保存し、Eメールをまとめて送ることができます。

待受画面で

(✉) ▶ (3)「Eメール送受信」 ▶ (2)「送信」

お知らせ

- (2)「送信」のかわりに(1)「送受信」を押すと、メールの一括送信と同時に一括受信もできます。

ライトメールを作成して送信する

ライトメール

新しくライトメールを作成して送信します。作成したライトメールは、すぐに送信せずに保存しておくこともできます。

待受画面で

(✉) ▶ (5)「ライトメール作成」 ▶ 宛先電話番号を入力し、(◎) ▶ 本文を入力し、◯ (F1)【送信】または(発信)

ライトメール作成画面

送信したライトメールは、「送信メール一覧」の「送信ボックス」に保存されます。

ご注意

- 相手の電話機の状態が、留守番電話サービス中／電源が入っていない／通話圏外／通話中のときは、ライトメールを送信しても相手に受信されません。
- 相手の電話機がライトメール非対応の場合は、ライトメールを送信しても通常の着信動作を行います。
- 相手の電話機の種類によっては一部表示できない文字があります。
- 送信メールは、30件まで保存されます。30件を超えると古いメールから自動的に削除されます。
- ライトメールは分計発信（280ページ）を使用してメールを送信することはできません。
- 送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、送信したライトメールは「送信済メール」に保存されます。
- 送信に失敗し「送信待メール」に保存されたライトメールは、「メール送受信」では送信されません。
- 通話中は、ライトメールを送信することはできません。

お知らせ

● 電話番号に入力できる桁数は32桁までです。
● 本文に入力できる文字数は全角45文字、半角90文字までです。
● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（105ページ）をご参照ください。
● 本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」111ページ）。
● ライトメール作成中に着信したり、(PWR)を押して作成を中断した場合は、作成していたライトメール内容は一時的に保存されます。再度、ライトメール作成を開始すると「作成中のメールを使用しますか？」と表示されます。「はい」を選択し、◉【選択】を押すと、作成を再開できます。
● 送信に失敗したライトメールは、保存メールを選択した後、◎（F1）【送信】を押すと、あらためて送信できます。

ライトメール作成画面のメニューを使う　ライトメール

ライトメール作成画面のメニューから以下の機能を使用できます。

■ 宛先のメニューを使う

ライトメール作成画面で

「（宛先入力）」を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

アドレス帳引用	▶ **名前を選択し、◉【OK】▶ 送信する電話番号を選択し、◉【選択】** アドレス帳から電話番号を引用します。
送信履歴引用	▶ **送信する電話番号を選択し、◉【選択】** 送信したライトメールの電話番号を引用します。
発信履歴引用	▶ **送信する電話番号を選択し、◉【選択】** 発信履歴から電話番号を引用します。
着信履歴引用	▶ **送信する電話番号を選択し、◉【選択】** 着信履歴から電話番号を引用します。
ダイヤルメモ引用	▶ **送信する電話番号を選択し、◉【選択】** ダイヤルメモから電話番号を引用します。
プロフィール引用	▶ **送信する電話番号を選択し、◉【選択】** プロフィールから電話番号を引用します。
184発信	作成したライトメールを自分の電話番号を通知しないで送信します。
186発信	作成したライトメールを自分の電話番号を通知して送信します。
保存	作成したライトメールを保存します（「作成したライトメールを保存する」150ページ）。
編集中止	▶ **「はい」を選択し、◉【選択】** 入力または作成を中止し、メニューに戻ります。

次ページへつづく ➡

■ 本文のメニューを使う

ライトメール作成画面で

「(本文入力)」を選択 ▶ ◎ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

記号	**▶「半角記号」または「全角記号」を選択し、◉【選択】▶記号を選択し、◉【確定】** 記号を本文に入力します。
顔文字	**▶顔文字を選択し、◉【選択】** 顔文字を本文に入力します。
絵文字	**▶絵文字を選択し、◉【確定】** 絵文字を本文に入力します。
定型文	**▶定型文を選択し、◉【OK】** 定型文を本文に入力します。
コピー	**▶◌でコピーしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶終点を選択し、◉【終点】** 文字をコピーします。
カット	**▶◌でカットしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶終点を選択し、◉【終点】** 文字をカットします。
貼り付け	コピーまたはカットした文字を貼り付けます。
アドレス帳引用	**▶名前を選択し、◉【OK】▶引用したい項目を選択し、◉【選択】** アドレス帳の電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して入力します。
プロフィール引用	**▶引用したい項目を選択し、◉【選択】** 自分のプロフィールを呼び出して入力します。
ブックマーク引用	**▶ブックマークを選択し、◉【確定】** ブックマークに登録されているURLを呼び出して入力します。
メモ帳引用	**▶メモ帳を選択し、◉【選択】** メモ帳に登録されているメモの内容を呼び出して入力します。
コード入力	**▶コード入力し、◉【OK】** 読みのわからない文字を、漢字コードを使って入力します。
184発信	作成したライトメールを自分の電話番号を通知しないで送信します。
186発信	作成したライトメールを自分の電話番号を通知して送信します。
保存	作成したライトメールを保存します（「作成したライトメールを保存する」同ページ参照）。
編集中止	入力または作成を中止し、メニューに戻ります。

作成したライトメールを保存する ライトメール

ライトメール作成画面で

◎ (F2)【メニュー】▶「保存」を選択し、◉【選択】

保存したライトメールは、「送信メール一覧」に保存されます。

お知らせ

- 送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、保存したライトメールは「ドラフトメール」に保存されます。
- 保存したライトメールは後で編集したり、送信することができます（「保存したライトメールを編集して送信する」同ページ参照）。

保存したライトメールを編集して送信する ライトメール

保存されたライトメールは、「送信メール一覧」の「送信ボックス」に保存されています。

待受画面で

1 (✉) ▶ (2) **「送信メール一覧」▶ 保存メールを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】▶「編集」を選択し、◉【選択】**

新規作成の場合と同様に、編集したい項目を選択し、内容を編集することができます。

2 編集後、◎（F1）【送信】または(⌒)

新規作成の場合と同様に、送信せずに保存することもできます（「作成したライトメールを保存する」150ページ）。また、編集せずに送信することもできます。

お知らせ

- 送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、ライトメールは「ドラフトメール」に保存されます。「ドラフトメール」から編集して送信する場合は、以下の手順で行います。
  待受画面で(✉) ▶ (2)「送信メール一覧」▶「ドラフトメール」を選択し、◉【選択】▶ 保存メールを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】▶「編集」を選択し、◉【選択】▶ 編集後、◎（F1）【送信】または(⌒)
- 送信済ライトメールは、新たな送信済メールとして新規保存されます。

メールを受信／返信／転送する Eメール ライトメール

受信したメールを読む Eメール ライトメール

■ メールを自動的に受信して読む（パッとみーる）

Eメールやライトメールを受信した場合、メール受信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。「パッとみーる」とは、この新着情報表示で◉【選択】を押すだけで最新のメールを見ることができる機能です。

待受画面（新着情報表示画面）で

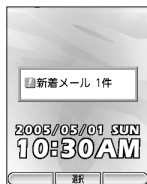
新着情報表示を確認し、◉【選択】または(✉)

新着情報表示画面

新着メール 1件
2005/05/01 SUN
10:30AM
選択

ご注意

- 自動受信できるEメールはウィルコムが提供するEメールのアカウントに限られます。自動受信をするには、オンラインサインアップ（138ページ）でEメール自動受信の設定を行ったうえで「Eメール自動受信機能」（173ページ）の設定を行ってください。
- 待受画面（新着情報表示画面）で(クリア/マナー)または(PWR)を押した場合は、「パッとみーる」が使用できなくなります。この場合は、「受信メール一覧」から確認できます（「受信メール一覧から受信したメールを読む」152ページ）。

お知らせ

- 新着メールが複数ある場合もEメール／ライトメールを問わず、最新のメールの内容のみが表示されます。
- その他に未読メールがある場合は、「受信メール一覧」から確認できます（「受信メール一覧から受信したメールを読む」152ページ）。
- 「不在着信 △件」と「新着メール △件」が同時に表示されているとき、(✉)を押すと、新着メールのみを確認することができます。
- メール起動中、「パッとみーる」は無効になります。

■ 受信メール一覧から受信したメールを読む

受信したメールは「受信メール一覧」の「全受信メール」に保存されます。確認したい受信メールを選択すると、内容が表示されます。

待受画面で

(✉) ▶ (1) 「受信メール一覧」 ▶ メールを選択し、(●)【選択】

上記の操作で、選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。

全受信メール画面

↓

受信メール詳細画面
（例：ライトメール）

お知らせ

- 受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメール／ライトメールは「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」から受信メールを確認する場合は、以下の手順で行います。

  待受画面で(✉) ▶ (1) 「受信メール一覧」 ▶ 「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」を選択し、(●)【選択】 ▶ メールを選択し、(●)【選択】

- 受信メール詳細画面では、以下の操作を行うことができます。
  - ・(◎) ：1行ずつ表示をスクロールします。
  - ・▼（PAGE） ：次のページへスクロールします。
  - ・▲（PAGE） ：前のページへスクロールします。
  - ・(クリア マナー) ：フォルダ内一覧画面に戻ります。
  - ・(PWR) ：待受画面に戻ります。
  - ・◎（F2）【メニュー】：メニューを表示し、メールの返信や削除など、さまざまな機能をご使用できます（「受信メール詳細画面のメニューを使う」162ページ）。
- Eメールの受信メールは最大保存量の922Kバイトを超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- ライトメールの受信メールは100件まで保存されます。100件を超えると既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 受信ボックスでは、Eメール／ライトメールを統合して取り扱います。受信したメールの種別はアイコンで判断できます。

●各画面のアイコン表示は、以下のようになっています。

■受信ボックス画面のアイコン	
	受信フォルダ：受信メールが一切保存されていない場合 フォルダ１～20：受信メールが一切保存されていない場合
	受信フォルダ：受信メールが１件以上保存されていて、すべて既読の場合 フォルダ1～20：受信メールが１件以上保存されていて、すべて既読の場合
	受信フォルダ：未読メールがある場合 フォルダ1～20：未読メールがある場合
■フォルダ内一覧画面、送信済／待メール一覧画面のアイコン	
	未読ライトメール／送信待ライトメール
	未読Eメール／送信待Eメール
	既読ライトメール／ドラフトライトメール
	既読Eメール／ドラフトEメール
	送信済Eメール
	送信済ライトメール
■受信メール詳細画面、送信済／待メール詳細画面のアイコン	
	日時
from	差出人：名前または、Eメールアドレス
Sub	件名
	添付ファイル
	宛先

●メールを受信／返信／転送する

サーバーにEメールがあるかどうかを問い合わせる

サーバーに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、Eメールが届いている場合は受信をします。「Eメール自動受信機能」（173ページ）の「Eメール自動受信」の設定にかかわらず、任意のタイミング（電波の届かない場所にいた後など）でEメールを受信することができます。

待受画面で

(メール) ▶ (3) 「Eメール送受信」 ▶ (3) 「受信」

ご注意

- メール設定の受信アカウント設定（「受信アカウントを選択する」175ページ）で、「毎回設定」を選択しているときは、受信アカウント選択画面が表示されます。その場合は、以下の操作を行います。
  受信アカウント選択画面でアカウントを選択し、(●)【選択】 ▶ ◎（F2）【受信】
- Eメール受信について
  - ・文字数が多いEメールの場合、表示に時間がかかることがあります。
  - ・一部の文字を変更したり、画像ファイル付きEメールは正常に表示できない場合があります。
  - ・受信したEメールの内容によっては、正常に表示できない場合があります。

お知らせ

- Eメール受信中、画面の下部に「△△△／○○○件」と数値が表示されます。これは、「受信中のメール数」を表しています。
- フォルダ内一覧画面では、画面の右上に「未：△△△件」と数値が表示されます。これは、「未読メール数」を表しています。
- 未読メールがある場合、ピクト表示エリア（メインディスプレイ）（24ページ）に「(アイコン)」が表示されます。
- Eメール受信に失敗したときは、ピクト表示エリア（メインディスプレイ）（24ページ）に「(アイコン)」が表示されます。電波状態の良い場所で「Eメール送受信」をやり直してください。

添付ファイルを表示／再生／保存する

全受信メール画面または受信メール詳細画面から、添付ファイルの一覧を表示することができます。添付ファイル一覧画面では、添付ファイルの表示／再生の他、添付ファイルをデータフォルダへ保存することができます。

全受信メール画面／受信メール詳細画面で

添付ファイル一覧画面

◎（F2）【メニュー】 ▶ 「添付ファイル」を選択し、(●)【選択】 ▶ 添付ファイルを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

(1)表示／再生	選択した添付ファイルを表示／再生します。表示／再生できない添付ファイルは選択できません。
(2)保存	▶ **ファイル名を確認または修正し、(●)【保存】 ▶ 「はい」を選択し、(●)【保存】** 選択した添付ファイルをデータフォルダに保存します。
(3)詳細表示	選択した添付ファイルの詳細情報を表示します。

- WX300Kで取り扱うことのできない添付ファイルは、表示／再生することができません。

お知らせ

● 受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメールは「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」から添付ファイルを表示／再生／保存する場合は、以下の手順で行います。

待受画面で(✉) ▶ ①「受信メール一覧」 ▶ 「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」を選択し、(●)【選択】 ▶ メールを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶ 「添付ファイル」を選択し、(●)【選択】 ▶ 添付ファイルを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶ ①「表示／再生」、②「保存」、または③「詳細表示」

● 添付ファイル一覧画面からの表示／再生は、以下の手順で行います。

添付ファイル一覧画面でデータを選択し、(●)【選択】

Eメールに返信する

Eメール

受信したEメールに返信します。「返信」は差出人に返信されます。Reply-Toが設定されている場合には、そのメールアドレスに返信します。「全員に返信」は受信メールに含まれる複数の宛先（Cc含む）に返信します。ライトEメールを設定している場合は、返信できません。

全受信メール画面／受信メール詳細画面で

◎（F2）【メニュー】 ▶ 「返信」または「全員へ返信」を選択し、(●)【選択】 ▶ 本文を編集 ▶ ◎（F1）【送信】または(✆)

お知らせ

● 受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメール「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」から返信する場合は、以下の手順で行います。

待受画面で(✉) ▶ ①「受信メール一覧」 ▶ 「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」を選択し、(●)【選択】 ▶ メールを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶ 「返信」または「全員へ返信」を選択し、(●)【選択】 ▶ 本文を編集 ▶ ◎（F1）【送信】

● 返信時は、件名の先頭に自動的に「Re：」を付加します。
  ・「Re：」が付加された結果、件名として文字数が超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
  ・別の件名に編集することもできます。
  ・すでに「Re：」が付加されている受信メールへの返信では、「Re：」を付加しません。
● 返信時に、受信メールの本文を引用して返信メールの本文に付加することができます（「返信時の受信メールの引用を設定する」172ページ）。
● 引用した件名／本文などに、WX300Kで表示できない文字が含まれている場合、スペースに置き換えて引用されることがあります。また、半角カナは全角カナに置き換えられます。
● 「全員へ返信」の場合、差出人以外はCc宛先になります。

ライトメールに返信する

ライトメール

受信したライトメールに返信します。

全受信メール画面／受信メール詳細画面で

◎（F2）【メニュー】 ▶ 「返信」を選択し、(●)【選択】 ▶ 本文を編集 ▶ ◎（F1）【送信】または(✆)

ご注意

● 受信したライトメールを、Eメールで返信することはできません。

お知らせ

● 受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、ライトメールは「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」からライトメールに返信する場合は、以下の手順で行います。

待受画面で(✉) ▶ ①「受信メール一覧」 ▶ 「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」を選択し、(●)【選択】 ▶ メールを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶ 「返信」を選択し、(●)【選択】 ▶ 本文を編集 ▶ ◎（F1）【送信】または(✆)

● 受信したライトメールに返信する場合、返信メールの本文には受信メール本文が自動的に引用されます。

送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを使う　Eメール　ライトメール

全受信メール画面、送信ボックス画面、および送信／受信メールの詳細画面から、送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを表示することができます。

全受信メール画面／送信ボックス画面、および送信受信メール詳細画面で

◎（F2）【メニュー】▶「宛先一覧」を選択し、◉【選択】▶Eメールアドレスまたはライトメールの宛先を選択▶◎（F2）【メニュー】

宛先一覧画面

宛先一覧
京セラ次郎〈kyocerajiro@xxx.xxx.xx.jp〉
アドレス帳登録
Eメール作成
選択　閉じる

以下の項目から選択します。

アドレス帳登録	新規登録	新しくアドレス帳データを作成します（「アドレス帳の各項目を登録する」120ページ）。
	追加登録	**▶アドレス帳を選択し、◉【選択】▶登録する場所を選択し、◉【選択】▶◎（F1）【登録】▶「はい」を選択し、◉【選択】** すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。
発信*2	選択した電話番号に電話をかけます。	
184発信*2	選択した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。	
186発信*2	選択した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。	
分計発信*2	選択した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。	
184分計発信*2	選択した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。	
186分計発信*2	選択した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。	
ライトメール作成*2	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。	
Eメール作成*1	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。	

*1：Eメールアドレスを選択している場合のみ表示されます。
*2：ライトメールの宛先を選択している場合のみ表示されます。

お知らせ

- 受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメールまたはライトメールは「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」から送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを使う場合は、以下の手順で行います。
  待受画面で(✉)▶①「受信メール一覧」▶「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」を選択し、◉【選択】▶メールを選択▶◎（F2）【メニュー】▶「宛先一覧」を選択し、◉【選択】▶Eメールアドレスまたはライトメールの設定を選択▶◎（F2）【メニュー】▶以降の手順は操作手順の表をご参照ください。
- 送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、送信または送信予約したメールは「送信済メール」または「送信待メール」に保存されます。「送信済メール」または「送信待メール」から送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを使う場合は、以下の手順で行います。
  待受画面で(✉)▶②「送信メール一覧」▶「送信済メール」または「送信待メール」を選択し、◉【選択】▶メールを選択▶◎（F2）【メニュー】▶「宛先一覧」を選択し、◉【選択】▶Eメールアドレスまたはライトメールの宛先を選択▶◎（F2）【メニュー】▶以降の手順は操作手順の表をご参照ください。

メールを転送する　Eメール　ライトメール

受信したEメールを、他のEメールアドレスに転送することができます。
また、選択したライトメールは、他のライトメール対応電話機へライトメールで転送することができます。

全受信メール画面／受信メール詳細画面で

◎（F2）【メニュー】▶「転送」を選択し、◉【選択】▶宛名と本文を編集▶◎（F1）【送信】または☎

ご注意

● 受信したライトメールを、Eメールで転送することはできません。

お知らせ

● 受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメールは「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」から転送する場合は、以下の手順で行います。

待受画面で✉▶1「受信メール一覧」▶「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」を選択し、◉【選択】▶メールを選択▶◎（F2）【メニュー】▶「転送」を選択し、◉【選択】▶宛先と本文を編集▶◎（F1）【送信】または☎

● Eメール転送時は、以下のように転送されます。
- ・転送時は、件名の先頭に自動的に「Fw：」を付加します。
  - ・「Fw：」が付加された結果、件名の文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
  - ・別の件名に編集することもできます。
  - ・すでに「Fw：」が付加されている受信メールの転送では、「Fw：」を付加しません。
- ・引用した件名／本文などに、WX300Kで表示できない文字が含まれている場合、スペースに置き換えて引用されることがあります。また、半角カナは全角カナに置き換えられます。
- ・受信メールの送信／受信者の情報（To、From、Cc、Repry-To）は引用されません。

メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する　Eメール　ライトメール

WX300Kは、メール本文中の文字列を以下のように認識し、直接電話をかけたり、Eメールやライトメールを作成できます。認識可能な文字列は反転表示されます。

URLと認識する文字列	「http://」や「https://」で始まり、スペースや半角英数字以外の文字まで
Eメールアドレスと認識する文字列	「@」があり、その前後に1文字以上の半角英数字がある場合 「mailto：」に続く半角英数字列1～64文字
電話番号と認識する文字列	「0で始まる10から32桁」の数字 「tel：」に続く32桁までの数字、#・＊ などの記号

●メールを受信／返信／転送する

次ページへつづく ➡

■ メール本文のURLを利用する

待受画面で

受信メール詳細画面
（例：ライトメール）

▶ 1「受信メール一覧」▶ メールを選択し、【選択】▶ 本文中のURLを選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

URLページ接続	選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。	
ブックマーク登録	▶ タイトルを入力し、【登録】 選択したURLをブックマークに登録します。	
アドレス帳登録	新規登録	新しくアドレス帳データを作成します（「アドレス帳の各項目を登録する」120ページ）。
	追加登録	▶ アドレス帳を選択し、【OK】▶ （F1）【登録】▶「はい」を選択し、【選択】 すでに登録されているアドレス帳データに、URLを追加登録します。

お知らせ

● 送信済メールや送信待メールの場合も同様に利用できます。

■ メール本文のEメールアドレスを利用する

待受画面で

受信メール詳細画面
（例：ライトメール）

▶ 1「受信メール一覧」▶ メールを選択し、【選択】▶ 本文中のEメールアドレスを選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

アドレス帳登録	新規登録	新しくアドレス帳データを作成します（「アドレス帳の各項目を登録する」120ページ）。
	追加登録	▶ アドレス帳を選択し、【OK】▶ （F1）【登録】▶「はい」を選択し、【選択】 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。	

お知らせ

● 送信済メールや送信待メールの場合も同様にご利用できます。

■ メール本文の電話番号を利用する

待受画面で

▶ 「受信メール一覧」 ▶ メールを選択し、 【選択】 ▶

本文中の電話番号を選択し、 【選択】

以下の項目から選択します。

アドレス帳登録	新規登録	新しくアドレス帳データを作成します（「アドレス帳の各項目を登録する」120ページ）。
	追加登録	▶ アドレス帳を選択し、 【OK】 ▶ （F1）【登録】 ▶ 「はい」を選択し、 【選択】 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。
発信	選択した電話番号に電話をかけます。	
184発信	選択した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。	
186発信	選択した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。	
分計発信	選択した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。	
184分計発信	選択した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。	
186分計発信	選択した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。	
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。	

お知らせ

● 送信済メールや送信待メールの場合も同様にご利用できます。
● 分計発信は、料金分計サービスにお申込みいただいている場合にのみご利用できます（「料金分計サービスについて」280ページ）。

メールを管理する

Eメール ライトメール

●受信メールの管理について

・受信したメールは「全受信メール」（152ページ）に保存されています。また、受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメールは「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」のそれぞれに保存されます。「全受信メール画面」、「受信ボックス画面」、「フォルダ内一覧画面」、および「受信メール詳細画面」のそれぞれの画面でメールの削除や編集などの管理ができます。「受信ボックス画面」、「フォルダ1」～「フォルダ20」については、フォルダ間のメールの移動なども行えます。

●送信メールの管理

・送信したメールは「送信ボックス」に保存され、未送信のメールや送信に失敗したメールも一緒に保存されます。送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合、Eメール／ライトメールは以下のフォルダにそれぞれ保存されます。

・送信に成功したメール　：「送信済メール」
・送信に失敗したメール　：「送信待メール」
・送信せずに保存したメール：「ドラフトメール」

・「送信ボックス画面」、「送信済メール」、「送信待メール」、「ドラフトメール」、および「送信メール詳細画面」のそれぞれでメールの削除や編集などの管理ができます。

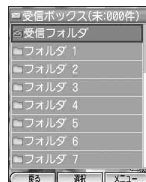
受信ボックス画面のメニューを使う

Eメール ライトメール

受信ボックス（フォルダ表示）画面から、フォルダ名を変更したり、フォルダ内のメールを削除したりすることができます。

待受画面で

✉ ▶ 1 **「受信メール一覧」** ▶ **フォルダを選択** ▶ ◎ **（F2）【メニュー】**

受信ボックス（フォルダ表示）画面のメニュー

以下の項目から選択します。

メール削除	▶暗証番号を入力▶「はい」を選択し、◉【選択】 選択したフォルダ内のメールをすべて削除します。	
受信ボックス表示	フォルダ表示	受信メールを各フォルダに分けて表示します。
	一覧表示	すべての受信メールを表示します。
フォルダ名変更 お買い上げ時：「フォルダ1」～「フォルダ20」	▶フォルダ名を入力し、◎（F1）【戻る】 フォルダ名を変更します（全角7文字、半角14文字まで）。	

お知らせ

●「メール削除」で、削除対象に保護メール（「メールを保護する」166ページ）が含まれているときは、「保護メールも削除しますか？」と表示され、以下から選択します。

はい	保護メールを含めて削除します。
いいえ	保護メール以外を削除します。
削除を中止	削除操作を中止します。

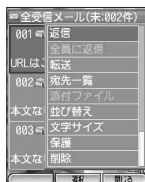
全受信メール画面のメニューを使う

Eメール　ライトメール

受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合の「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」の一覧画面からも、同様の手順で行えます。

待受画面で

✉ ▶ 1 **「受信メール一覧」** ▶ **メールを選択** ▶ ◎ **（F2）［メニュー］**

全受信メール画面のメニュー

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td>返信</td><td colspan="2">差出人に返信します（「Eメールに返信する」155ページ、「ライトメールに返信する」155ページ）。</td></tr>
<tr><td>全員に返信*1</td><td colspan="2">選択した受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されているEメールアドレスに返信します（「Eメールに返信する」155ページ）。</td></tr>
<tr><td>転送</td><td colspan="2">選択した受信メールを転送します（「メールを転送する」157ページ）。</td></tr>
<tr><td>宛先一覧</td><td colspan="2">選択したメールの宛先の一覧を表示します（「送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを使う」156ページ）。</td></tr>
<tr><td>添付ファイル*2</td><td colspan="2">選択したEメールの添付ファイルを一覧表示します（「添付ファイルを表示／再生／保存する」154ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">並び替え</td><td colspan="2">フォルダ内一覧画面の表示順番を変更します。</td></tr>
<tr><td>日付順</td><td>受付メールを日付の新しい順に並び替えます。</td></tr>
<tr><td>送信者順</td><td>受信メールを送信者の宛先順に並び替えます。</td></tr>
<tr><td>未読／既読</td><td>受信メールを未読メール→既読メール（各々日付の新しい順に並び替え）の順に並び替えます。</td></tr>
<tr><td>文字サイズ</td><td colspan="2">メールを表示する際の、文字の大きさを変更します（「メールの文字の大きさを設定する」168ページ）。</td></tr>
<tr><td>保護</td><td colspan="2">選択した受信メールを保護します（「メールを保護する」166ページ）。</td></tr>
<tr><td>削除</td><td colspan="2">受信メールを削除します（「メールを削除する」165ページ）。</td></tr>
<tr><td>移動*3</td><td colspan="2">選択した受信メールを別のフォルダに移動します（「受信メールを別のフォルダに移動する」166ページ）。</td></tr>
<tr><td>行数切替</td><td colspan="2">メール一覧の表示を、「1行表示」または「3行表示」に切り替えます（「メール一覧の表示方法を切り替える」167ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">受信ボックス表示</td><td>フォルダ表示</td><td>受信メールを各フォルダに分けて表示します。</td></tr>
<tr><td>一覧表示</td><td>すべての受信メールを表示します。</td></tr>
</table>

*1：ライトメール選択時は表示されません。
*2：メールに添付ファイルがない場合は、選択できません。
*3：受信ボックス表示の設定が、フォルダ表示の場合に表示されます。

●メールを管理する

受信メール詳細画面のメニューを使う

Eメール　ライトメール

受信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合の「受信フォルダ」または「フォルダ1」～「フォルダ20」の詳細画面からも、同様の手順で行えます。

待受画面で

(✉) ▶ (1) 「受信メール一覧」 ▶ メールを選択し、(●)【選択】 ▶ (◯)（F2）【メニュー】

受信メール詳細画面のメニュー

以下の項目から選択します。

項目	説明
返信	差出人に返信します（「Eメールに返信する」155ページ、「ライトメールに返信する」155ページ）。
全員に返信*1	差出人と、受信メールでTo、Ccに設定されていたEメールアドレスに返信します（「Eメールに返信する」155ページ）。
転送	表示している受信メールを転送します（「メールを転送する」157ページ）。
宛先一覧	表示しているメールの宛先の一覧を表示します（「送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを使う」156ページ）。
添付ファイル*2	表示しているEメールの添付ファイルを一覧表示します（「添付ファイルを表示／再生／保存する」154ページ）。
文字サイズ	メールを表示する際の、文字の大きさを変更します（「メールの文字の大きさを設定する」168ページ）。
コピー*3	メールの本文と件名をコピーします（「メール本文／件名をコピーする」168ページ）。
保護	表示している受信メールを保護します（「メールを保護する」166ページ）。
削除	▶「はい」を選択し、(●)【選択】 表示している受信メールを削除します。

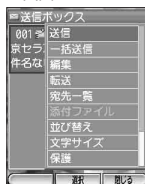
*1：ライトメール選択時は表示されません。
*2：メールに添付ファイルがない場合は、選択できません。
*3：本文または件名を選択している場合のみ表示されます。

送信ボックス画面のメニューを使う Eメール ライトメール

送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合の「送信済メール」、「送信待メール」、および「ドラフトメール」の一覧画面からも、同様の手順で行えます。

待受画面で

送信ボックス画面のメニュー

(メール) ▶ (2) **「送信メール一覧」** ▶ **メールを選択** ▶ ◎ **（F2）［メニュー］**

以下の項目から選択します。

項目		説明
送信		選択されているメールを送信します。
一括送信＊1		すべてのメールを送信します。
編集		選択したメールを編集します（「保存したEメールを編集して送信する」148ページ、「保存したライトメールを編集して送信する」151ページ）。
転送		選択した受信メールを転送します（「メールを転送する」157ページ）。
宛先一覧		選択したEメールの宛先の一覧を表示します（「送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを使う」156ページ）。
添付ファイル＊2		選択したEメールの添付ファイルを一覧表示します（「添付ファイルを表示／再生／保存する」154ページ）。
並び替え		送信済／待メール画面の表示順番を変更します。
	日付順	送信メールを日付の新しい順に並び替えます。
	宛先順	送信メールを宛先順に並び替えます。
文字サイズ		メールを表示する際の、文字の大きさを変更します（「メールの文字の大きさを設定する」168ページ）。
保護		選択したメールを保護します（「メールを保護する」166ページ）。
削除		送信済／待メールを削除します（「メールを削除する」165ページ）。
行数切替		メール一覧の表示を、「1行表示」または「3行表示」に切り替えます（「メール一覧の表示方法を切り替える」167ページ）。
送信ボックス表示	**フォルダ表示**	送信メールを各フォルダに分けて表示します。
	一覧表示	すべての送信メールを表示します。

＊1：送信待Eメールのみ有効です。

＊2：メールに添付ファイルがない場合は、選択できません。

送信メール詳細画面のメニューを使う

Eメール　ライトメール

送信ボックスのメール表示方法を「フォルダ表示」（169ページ）に設定している場合の「送信済メール」、「送信待メール」、および「ドラフトメール」の詳細画面からも、同様の手順で行えます。

待受画面で

▶ 2「送信メール一覧」▶ メールを選択し、【選択】▶（F2）【メニュー】

送信メール
詳細画面のメニュー

以下の項目から選択します。

送信	表示されているメールを送信します。
編集	表示しているメールを編集します（「保存したEメールを編集して送信する」148ページ、「保存したライトメールを編集して送信する」151ページ）。
転送	選択した受信メールを転送します（「メールを転送する」157ページ）。
宛先一覧	表示しているEメールの宛先の一覧を表示します（「送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを使う」156ページ）。
添付ファイル＊1	表示しているEメールの添付ファイルを一覧表示します（「添付ファイルを表示／再生／保存する」154ページ）。
文字サイズ	メールを表示する際の、文字の大きさを変更します（「メールの文字の大きさを設定する」168ページ）。
コピー＊2	メールの本文と件名をコピーします（「メール本文／件名をコピーする」168ページ）。
保護	表示している送信メールを保護します（「メールを保護する」166ページ）。
削除	**▶「はい」を選択し、【選択】** 表示しているメールを削除します。

＊1：メールに添付ファイルがない場合は、選択できません。
＊2：本文または件名を選択している場合のみ表示されます。

メールを削除する

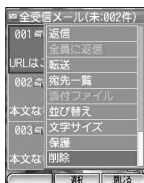
Eメール　ライトメール

例：フォルダ内一覧画面からメールを削除する

待受画面で

(メール) ▶ (1)「受信メール一覧」または(2)「送信メール一覧」 ▶ メールを選択 ▶ (F2)【メニュー】 ▶「削除」を選択し、(●)【選択】

以下の項目から選択します。

1件削除	▶「はい」を選択し、(●)【選択】 選択したメールを削除します。
選択削除	▶暗証番号を入力 ▶ 削除するメールを選択し、(●)【選択】 ▶ メールを複数選択後、(F1)【削除】 ▶「はい」を選択し、(●)【選択】 複数のメールを選択して削除します。選択したメールは、背景の色が変わります。選択したメールを解除するには、すでに選択したメールを選択して(●)【解除】を押します。
全件削除	▶暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、(●)【選択】 フォルダ内のすべてのメールを削除します。

お知らせ

●「選択削除」／「全件削除」で、削除対象に保護メール（「メールを保護する」166ページ）が含まれているときは、「保護メールも削除しますか？」と表示され、以下の項目から選択します。

はい	保護メールを含めて削除します。
いいえ	保護メール以外を削除します。
削除を中止	削除操作を中止します。

例：メールをまとめて削除する

待受画面で

1 **(メール) ▶ (6)「メール設定」 ▶ (8)「メール初期化」**

以下の項目から選択します。

(1)受信メールボックス初期化	すべての受信メールを削除します。
(2)送信済メールボックス初期化	すべての送信済メールを削除します。
(3)送信待メールボックス初期化	すべての送信待メールを削除します。
(4)ドラフトメールボックス初期化	すべてのドラフトメールを削除します。
(5)全メールボックス初期化	すべてのメールを削除します。またメール容量配分設定もクリアされます。
(6)送信履歴初期化	すべての送信履歴を削除します。

2 **暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、(●)【選択】**

ご注意

●一度削除したメールは復元できません。まとめて消去する場合はとくにご注意ください。

お知らせ

● 削除対象に保護メール（「メールを保護する」同ページ参照）が含まれているときは、「保護メールも削除しますか？」と表示され、以下の項目から選択します。

はい	保護メールを含めて削除します。
いいえ	保護メール以外を削除します。
削除を中止	削除操作を中止します。

● メールの削除は、以下の手順でも行えます。

受信メール詳細画面の場合	▶ ◯（F2）【メニュー】▶「削除」を選択し、◉【選択】▶「はい」を選択し、◉【選択】
送信ボックス画面または送信済／待メール／ドラフトメール詳細画面の場合	

受信メールを別のフォルダに移動する

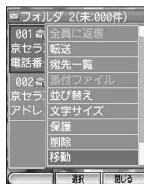
Eメール　ライトメール

受信ボックスのメール表示方法が「フォルダ表示」（169ページ）に設定されている場合、受信したメールを別のフォルダに移動することができます。

待受画面で

✉ ▶ 1「受信メール一覧」▶ メールを選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】▶「移動」を選択し、◉【選択】▶ 移動先のフォルダを選択し、◉【選択】

フォルダ 2(未:000件)
001
京セラ
電話番
002
京セラ
アドレ
全員に返信
転送
宛先一覧
添付ファイル
並び替え
文字サイズ
保護
削除
移動
選択
閉じる

お知らせ

● メールのフォルダ管理ができるのは受信メールのみ有効です。

メールを保護する

Eメール　ライトメール

送／受信したメールが、WX300Kの最大件数または最大容量を超えると、送／受信日時の古い既読メールから自動的に削除されます。大事なメールが自動削除されたり、誤って削除しないようにするためには、保護を設定します。

例：フォルダ内一覧画面でメールを保護する

待受画面で

✉ ▶ 1「受信メール一覧」または2「送信メール一覧」▶ メールを選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】▶「保護」を選択し、◉【選択】

お知らせ

● 保護設定の最大件数または最大容量は、450件または450Kバイトです。ただし、メール容量配分設定（「メール設定」169ページ）で変更した場合は、最大件数または最大容量の半分となります。
● 保護の解除は、以下の手順で行います。
待受画面で✉ ▶ 1「受信メール一覧」または2「送信メール一覧」▶ 保護を解除したいメールを選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】▶「保護」を選択し◉【選択】
● 保護されたメールには、「🔒」が表示されます。

●メールを管理する

メール一覧の表示方法を切り替える　Eメール　ライトメール

メール一覧の表示を、1行表示または3行表示に切り替えます。切り替えた表示方法は次回起動時も継続されます。

お買い上げ時：「3行」

例：フォルダ内一覧画面の表示方法を切り替える

待受画面で

✉ ▶ 1 「受信メール一覧」または 2 「送信メール一覧」 ▶ ◯（F2）【メニュー】 ▶ 「行数切替」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

1行表示	3行表示
◎を押すごとに、受信・送信相手／件名／本文を切り替えることができます。	

●メールを管理する

メールの文字の大きさを設定する

メールを表示する際の、文字の大きさを設定します。受信／送信のいずれでも設定できますが、設定は共通のものとなります。設定した文字の大きさは次回以降も継続されます。

お買い上げ時：「小」

例：全受信メール画面／受信メール詳細画面で表示文字の大きさを切り替える

全受信メール画面／受信メール詳細画面で

◎（F2）【メニュー】 ▶「文字サイズ」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

最小	小	中	大
1行あたり全角18文字、半角36文字を表示します。	1行あたり全角11文字、半角23文字を表示します。	1行あたり全角9文字、半角16文字を表示します。	1行あたり全角6文字、半角12文字を表示します。

・半角文字の場合、表示させたい文字によって表示できる文字数が異なるときがあります。

お知らせ

● 文字の大きさを設定するには、以下の手順でも行えます。

送信ボックス画面または送信済／送信待／ドラフトメール一覧／詳細画面の場合	▶◎（F2）【メニュー】▶「文字サイズ」を選択し、◉【選択】▶「最小」、「小」、「中」、または「大」を選択し、◉【選択】
メール設定画面の場合	▶待受画面で✉ ▶ 6 「メール設定」▶ 5 「文字サイズ」▶「最小」、「小」、「中」、または「大」を選択し、◉【選択】

● メール作成時はメニューなどと同じ文字サイズになります。

メール本文／件名をコピーする

メールの本文から、範囲を指定して文章をコピーします。全角、半角共に128文字までコピーできます。

例：受信メール詳細画面で本文をコピーする

待受画面で

✉ ▶ 1 「受信メール一覧」▶ メールを選択し、◉【選択】▶ 本文を選択 ▶

◎（F2）【メニュー】▶「コピー」を選択し、◉【選択】▶ コピー範囲の始点を選択し、

◉【始点】▶ 終点を選択し、◉【終点】

お知らせ

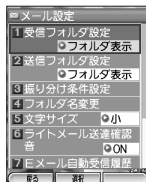
● 本文を選択したときは本文のコピーに、件名を選択したときは件名のコピーになります。

メール設定

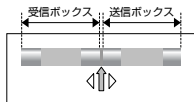
メール機能に関する各種設定を行います。

待受画面で

(✉) ▶ (6) 「メール設定」

メール設定画面

以下の項目から選択します。

項目	内容	
(1)受信フォルダ設定	受信ボックスのメール表示方法を設定します。	
	フォルダ表示	受信メールを各フォルダに分けて表示します。
	一覧表示	すべての受信メールを表示します。
(2)送信フォルダ設定	送信ボックスのメール表示方法を設定します。	
	フォルダ表示	送信メールを各フォルダに分けて表示します。
	一覧表示	すべての送信メールを表示します。
(3)振り分け条件設定	自動的に受信メールをフォルダに振り分けるように設定します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」175ページ）。	
(4)フォルダ名変更	▶ **変更するフォルダを選択し、フォルダ名を入力 ▶ ◎（F1）【戻る】** 受信ボックスのフォルダ名を変更します。	
(5)文字サイズ	メール本文の文字の大きさを設定します（「メールの文字の大きさを設定する」168ページ）。	
(6)ライトメール送達確認音	ライトメール送信時の確認音を設定します（「ライトメール送信時の確認音を設定する」175ページ）。	
(7)Eメール自動受信履歴	メールを自動受信した履歴を一覧表示します。	
(8)メール初期化	メールや送信履歴をまとめて削除します（「メールを削除する」165ページ）。	
(9)Eメール保存容量	▶ **(◇)で配分を設定し、(●)【選択】** 受信ボックスと送信ボックスの保存容量を配分します。保存容量の配分によっては、メールの送受信ができない場合があります。ご利用に合わせて配分を変更してください。 （図：受信ボックス／送信ボックス）	
(0)アカウント設定	署名、差出人名など、アカウントごとの各種設定をします。また、追加アカウントもここから登録します（「アカウントごとの各種設定をする」170ページ）。	
(＊)ダイヤルアップ設定	ダイヤルアップ設定の詳細については、「ダイヤルアップを設定／編集する」（202ページ）の手順2、3をご参照ください。	
(#)接続モード切替	接続モード切替の詳細については、「インターネット接続アカウントを切り替える」（204ページ）の表をご参照ください。	

次ページへつづく ➡

アカウントごとの各種設定をする

Eメール

WX300Kに登録されているメールアカウントごとに、差出人名や署名などの各種設定をします。オンラインサインアップで取得したウィルコムが提供するEメールのアカウント（△△.pdx.ne.jp）の場合は、Eメールの自動受信に関する設定もここで行えます。一般プロバイダのアカウントを使用する場合は、追加アカウントとして手動でEメールアドレスなどの情報を登録しておく必要があります（「ダイヤルアップを設定／編集する」202ページ）。

メール設定画面で

0わ「アカウント設定」▶「アカウント1」～「アカウント3」を選択し、●【選択】

アカウント選択画面では、オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント（△△.pdx.ne.jp）「アカウント3」を含め、3つのアカウント項目が表示されます。

以下の項目から選択します。

アカウント選択画面

↓

メールアカウント設定画面

<table>
<tr><td>受信行数制限設定</td><td colspan="3">受信する一通あたりのメールデータ量を行数で指定します（「受信する行数を制限する」171ページ）。</td></tr>
<tr><td>受信行数</td><td colspan="3">受信する行数を設定します。入力できる行数は0～999までです。</td></tr>
<tr><td>Eメール削除設定</td><td colspan="3">Eメール受信時にサーバーのメールを削除するかどうかの設定をします（「メール受信時にサーバーのEメールを削除する」171ページ）。</td></tr>
<tr><td>返信先アドレス</td><td colspan="3">お客様からの送信メールを、受信した相手先から返信するときのEメールアドレスを設定します（「返信先アドレスを設定する」172ページ）。</td></tr>
<tr><td>メッセージ引用</td><td colspan="3">メール返信時に受信するメールの本文を自動的に引用して挿入するかどうかの設定をします（「返信時の受信メールの引用を設定する」172ページ）。</td></tr>
<tr><td>署名設定</td><td colspan="3">署名を設定します（「署名を設定する」173ページ）。</td></tr>
<tr><td>差出人名称</td><td colspan="3">メール送信時に相手先で表示されるお客様の名前を設定します（「差出人名を設定する」173ページ）。</td></tr>
<tr><td>Eメール自動受信機能</td><td colspan="3">ウィルコムが提供するEメールのアカウント（△△.pdx.ne.jp）で、Eメール自動受信通知を受信したときの動作を設定します（「Eメール自動受信を設定する」173ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="13">メールサーバー設定*1</td><td>センタ名称設定</td><td colspan="2">メールサーバーの名称を入力します。
入力できる文字数は半角16文字までです。</td></tr>
<tr><td>メールアドレス</td><td colspan="2">自分のメールアドレスを入力します。
入力できる文字数は半角64文字までです。</td></tr>
<tr><td>送信サーバー（SMTP）</td><td colspan="2">SMTPサーバーのアドレスを入力します。
入力できる文字数は半角64文字までです。</td></tr>
<tr><td>受信サーバー（POP）</td><td colspan="2">POPサーバーのアドレスを入力します。
入力できる文字数は半角64文字までです。</td></tr>
<tr><td>アカウント名</td><td colspan="2">メールサーバーで利用者を識別するために使用するアカウント名（ユーザ名）を入力します。
入力できる文字数は半角64文字までです。</td></tr>
<tr><td>パスワード</td><td colspan="2">メールサーバーにアクセスするときに必要なパスワードを入力します。入力できる文字数は半角128文字までです。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">サーバー詳細設定*2</td><td>SMTPポート番号</td><td>SMTPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。</td></tr>
<tr><td>POPポート番号</td><td>POPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。</td></tr>
<tr><td>SMTP認証</td><td>送信メールサーバーに接続する際、SMTP認証を行うかどうかの設定をします。</td></tr>
<tr><td>POPbefore SMTP</td><td>メール送信時に、サーバー側でPOPbeforeSMTPによる認証が用いられる場合「ON」に設定します。</td></tr>
<tr><td>POPbefore SMTP待ち時間</td><td>POPbeforeSMTPを「ON」に設定したときに、POPサーバーとの接続後、SMTPサーバーに接続するまでの秒数を入力します。設定できる待ち時間は0～60秒までです。</td></tr>
<tr><td>認証方式設定</td><td>POP認証時にAPOP認証を行うかどうかの設定をします。</td></tr>
</table>

*1：「アカウント3」の場合は、設定を変更することができません。

*2：「サーバー詳細設定」の詳細については、プロバイダにお問い合わせください。

■ 受信する行数を制限する

メールアカウント設定画面で

お買い上げ時：
受信行数：「600」
受信行数制限設定：「OFF」

1 「受信行数制限設定」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

ON	受信する行数を制限します。
OFF	受信する行数を制限しません。

2 ◎（F1）【登録】を押す

お知らせ

● 本文の長いメール、サイズの大きい画像やメロディなどが添付されたデータ量の大きいメールの内容をすべて受信する必要のないときは、受信桁数を少なく制限することで通信料を低くおさえることができます。設定した桁数の制限を超えるデータは、削除された状態で受信します。このため、メールに画像やメロディなどのファイルが添付されているときは、添付ファイルの表示／再生ができなかったり、添付ファイルの一部が本文に文字化けした状態で表示されることがあります。

■ メール受信時にサーバーのEメールを削除する

WX300KでEメールを受信したときに、サーバーに保存された受信メールを自動的に削除するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「削除」

メールアカウント設定画面で

1 「Eメール削除設定」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

保存	Eメールを受信後も、サーバーに保存された受信メールを保持します。
削除	Eメール受信時に、サーバーに保存された受信メールを削除します。

2 ◎（F1）【登録】を押す

ご注意

●「削除」に設定した場合、WX300Kで受信しきれないデータ量のメールを受信したときも、メールサーバー上のメールは削除され、受信し直すことができません。

次ページへつづく ➡

■ 返信先アドレスを設定する

メールを送った相手から返信してもらうときのEメールアドレスを設定します。他のメールアドレスに返信してほしい場合や、パソコン宛てに返信してほしい場合などに便利です。

お買い上げ時：
「OFF」

メールアカウント設定画面で

1 「返信先アドレス」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

ON	▶ ▶ **返信先アドレスを入力** 返信先アドレスを設定します。
OFF	返信先アドレスを設定しません。送信したメールアカウントに返信されます。

2 （F1）【登録】を押す

お知らせ

- 入力できる文字数は半角64文字までです。
- 複数のEメールアドレスを入力するときは、Eメールアドレスを「,」（カンマ）で区切ります。
- 一度入力した返信先アドレスは、設定を「OFF」にしても保存されています。再度「ON」にすることでそのまま使用できます。

■ 返信時の受信メールの引用を設定する

受信メールへ返信するときに、受信メールの本文を返信メールの本文に自動的に引用するかどうかを設定します。引用方法も引用符（>）を付けるかどうかを選択できます。

お買い上げ時：
「>なしで引用する」

メールアカウント設定画面で

1 「メッセージ引用」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

>付で引用する	受信メールの本文を引用符（>）付きで引用します。
>なしで引用する	受信メールの本文を引用符（>）なしで引用します。
引用しない	受信メールの本文を引用しません。

2 （F1）【登録】を押す

お知らせ

- 引用した本文は、返信メール本文の文字数にカウントされます。

■ 署名を設定する

メール本文に挿入する署名を設定します。

お買い上げ時：
「付加しない」

メールアカウント設定画面で

1 「署名設定」を選択し、【選択】▶「署名」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

付加する	▶ ▶ 署名を入力 送信メールに署名を付加します。
付加しない	署名を付加しません。

2 （F1）【登録】を押す

お知らせ

- 入力できる文字数は全角128文字、半角256文字までです。
- Eメール作成時に反映される署名は、接続先モード（174ページ）に設定されている接続モードの送信メールアカウント（174ページ）の署名です。
- 返信メール作成時に反映される署名は、「From」に設定されている接続先モード（174ページ）の送信メールアカウントの署名です。
- 一度入力した署名は、設定を「付加しない」にしても保存されています。再度「付加する」にすることでそのままご使用できます。
- 署名は送信メール本文の文字数にカウントされます。

■ 差出人名を設定する

メール送信時に相手先に表示されるお客様の名前を設定します。入力できる文字数は全角16文字、半角32文字までです。半角カタカナは使用できません。

お買い上げ時：
「未設定」

メールアカウント設定画面で

「差出人名称」を選択 ▶ 差出人名称を入力し、（F1）【登録】

■ Eメール自動受信を設定する

新しいEメールがウィルコムのメールサーバーに届いたときに、Eメールを自動で受信するかどうかを設定します。本機能は、オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウントでのみ利用できる機能です。あらかじめオンラインサインアップを行ってからEメール自動受信の設定を行ってください。

お買い上げ時：
「ON」「1回」

メールアカウント設定画面で

「Eメール自動受信機能」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

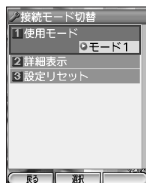
Eメール自動受信機能	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 新しいEメールがウィルコムのメールサーバーに届いたときに、Eメールを自動で受信するかどうかを選択します（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」の設定をした場合のみ）。
自動受信回数設定*	▶「1回」、「2回」、または「3回」を選択し、【選択】 Eメール自動受信時のサーバーへの問い合わせ回数を設定します。

*：「Eメール自動受信機能」を「ON」に設定したときのみ表示されます。

接続先をモード別に設定する

Eメール

メール設定画面で

接続モード設定画面

1 **(#)「接続モード切替」▶(2)「詳細表示」▶(1)～(3)（接続先モードを選択）**

以下の項目から選択します。

(1)**接続モード名称**	モードの名称を入力します。
(2)**Opera(WEB)接続先**	▶ **接続先を選択し、(●)【選択】** Operaブラウザの接続先を選択します。
(3)**メール接続先**	▶ **接続先を選択し、(●)【選択】** メールの接続先を選択します。
(4)**送信メールアカウント**	メールを送信するアカウントを選択します（「送信アカウントを選択する」同ページ参照）。
(5)**受信メールアカウント**	メールを受信するアカウントを選択します（「受信アカウントを選択する」175ページ）。

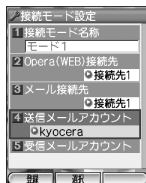
2 **◯（F2）【登録】を押す**

お知らせ

● モード（接続先1～3）を切り替えるには、以下の手順で行います。
メール設定画面で(#)「接続設定」▶(1)「使用モード」▶モード（接続先1～3）を選択し、(●)【選択】

■ 送信アカウントを選択する

送信時に利用するアカウントを選択します。

お買い上げ時：
「アカウント3」

メール設定画面で

(#)「接続モード切替」▶(2)「詳細設定」▶(1)～(3)（接続先モードを選択）▶(4)「送信メールアカウント」

以下の項目から選択します。

(1)**メールアカウント1***	アカウント1に登録されているアカウントで送信します。
(2)**メールアカウント2***	アカウント2に登録されているアカウントで送信します。
(3)**メールアカウント3***	アカウント3に登録されているアカウントで送信します。

*：アカウント名は「アカウント設定」で登録した名称で表示、または登録したものだけが表示されます。

ご注意

● 追加アカウントを登録していない場合は、設定の必要はありません。

メール設定

■ 受信アカウントを選択する

受信時に使用するアカウントを選択します。設定されたアカウントをON／OFFすることにより選択できます。

お買い上げ時：「アカウント3」

接続モード設定画面で

1 5 **「受信メールアカウント」を押す**

以下の項目から選択します。

1 毎回設定	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 メール受信操作を行ったときのみ確認メッセージを表示します。
2 メールアカウント1*	アカウント1に登録されているアカウントで受信します。
3 メールアカウント2*	アカウント2に登録されているアカウントに受信します。
4 メールアカウント3*	アカウント3に登録されているアカウントに受信します。

*：アカウント名は「アカウント設定」で登録した名称で表示されます。

2 **(F2)【確定】▶ (F1)【登録】**

ご注意

● 追加アカウントを登録していない場合は、設定の必要はありません。

お知らせ

● アカウントを複数選択した場合と、1「毎回設定」を選択した場合は、一括受信となります。

ライトメール送信時の確認音を設定する ライトメール

ライトメールを送信したときの確認音を設定します。

お買い上げ時：「ON」

メール設定画面で

6 **「ライトメール送達確認音」▶「ON」を選択し、【選択】**

受信メールを自動的にフォルダに振り分ける（振り分け条件設定） Eメール ライトメール

受信したメールを、指定したフォルダに自動的に振り分けて保存することができます。ドメインを指定することはできません。

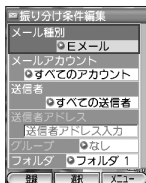
お買い上げ時：「未設定」

メール設定画面で

自動振分条件一覧画面

1 3 **「振り分け条件設定」▶ (F2)【メニュー】▶「新規作成」を選択し、【選択】**

以下の項目から選択します。

メール種別	Eメール	Eメールで振り分けます。
	ライトメール	ライトメールで振り分けます。
メールアカウント	メールアカウントを選択します。ライトメールは選択できません。	
送信者	メールアドレス	メールアドレスで振り分けます。
	グループ	グループで振り分けます。
	すべての送信者	すべての送信者を振り分けます。
送信者アドレス	「送信者」で「メールアドレス」を選択した場合は、ここに入力します（「振り分け条件を引用入力する」176ページ）。	
グループ	「送信者」で「グループ」を選択した場合は、ここで選択します。	
フォルダ	振り分けるフォルダを選択します。	

2 **(F1)【登録】を押す**

ご注意

●「送信者」の「メールアドレス」は、設定したメールアドレスと完全一致の場合のみ有効となります。

次ページへつづく ➡

■ 振り分け条件を引用入力する（自動振分条件一覧画面のメニュー）

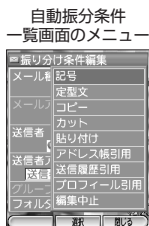
自動振分条件一覧画面で

「送信者アドレス」を選択 ▶ ◎（F2）［メニュー］

自動振分条件一覧画面のメニュー

以下の項目から選択します。

記号	▶ 半角記号を入力し、◉【確定】
定型文	▶ 定型文を入力し、◉【選択】
コピー	Eメールアドレスをコピーします。
カット	Eメールアドレスをカットします。
貼り付け	コピーまたはカットしたEメールアドレスを貼り付けます。
アドレス帳引用	▶ アドレス帳からEメールアドレスまたは電話番号を選択し、◉【選択】
送信履歴引用	▶ 送信履歴からEメールアドレスまたは電話番号を選択し、◉【選択】
プロフィール引用	▶ Eメールアドレスを選択し、◉【選択】
編集中止	編集を中止します。

お知らせ

● 入力できる文字数は半角64文字までです。

■ 振り分け条件一覧画面のメニューを使う

メール設定画面で

③「振り分け条件設定」▶ 振り分け条件を選択 ▶ ◎（F2）［メニュー］

以下の項目から選択します。

新規作成	受信したメールを指定したフォルダに自動的に振り分けて保存します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」175ページ）。
編集	▶ 編集したい項目を選択 ▶ 編集し、◎（F1）【登録】▶「はい」を選択し、◉【選択】 登録した振り分け条件設定を編集します。
一件削除	▶「はい」を選択し、◉【選択】 振り分け条件設定を削除します。
選択削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 削除するEメールアドレス／電話番号を選択し、◉【選択】▶ 複数選択後、◎（F1）【削除】▶「はい」を選択し、◉【選択】 複数のEメールアドレス／電話番号を選択して削除します。選択したEメールアドレス／電話番号は、背景の色が変わります。選択したEメールアドレス／電話番号を解除するには、すでに選択したEメールアドレス／電話番号を選択して◉【解除】を押します。
全削除	▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、◉【選択】 すべての振り分け条件設定を削除します。
優先順位変更	▶ 変更したい順位の振り分け条件を選択し、◉【選択】 振り分け条件の優先順位を変更します。上記手順で選択した振り分け条件の1つ上位に設定されます。

インターネットの使いかた

インターネット機能について

WX300Kに搭載されたOperaブラウザ（「Operaブラウザについて」179ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

●Webページから画像やメロディをダウンロードし、WX300Kで壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」182ページ）。
●ウィルコムの「CLUB AIR-EDGE」にアクセスすることで、ウィルコムの電話向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」180ページ）。
●「Opera(WEB)制限」が設定されている場合は、ご利用の際に暗証番号を入力する必要があります。
●一般プロバイダを利用したインターネットへのアクセスも可能です（「ダイヤルアップを設定する」202ページ）。

ご注意

● インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
● Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意いただきますよう、お願いいたします。
● Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
● パケット方式でインターネットに接続すると、お客様が加入するコースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムサービスセンターにお問合せください。
● インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
● PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。
● JAVAアプレットやFLASHなどのインストールを必要とするアプリケーションについては、対応していません。

お知らせ

● OperaブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、WX300Kに一時的に保存されます。これをキャッシュといいます。
  ・OperaブラウザからWebページにアクセスするとピクト「 」が点滅します。Operaブラウザが起動している間（キャッシュから表示したり、「保存ページ」（192ページ）を表示する場合を含む）は、「 」が表示されます。

セキュリティ通信について

Operaブラウザでは特別な操作なしで、SSL（Secure Sockets Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、例えば、お買い物をされるとき、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報をWX300Kから送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないよう保護されます。

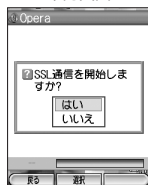
ご注意

● 当社は、お客様に対しSSL／TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL／TLS対応ページをご利用ください。

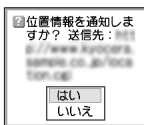
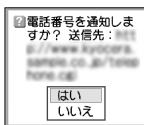
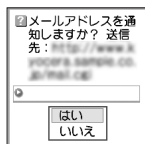
お知らせ

● Operaブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL／TLS対応ページと判断し、SSL／TLSの認証が完了すると、画面上に「 」を表示してお知らせします。また、SSL／TLS対応ページから通常のページへ移動する場合や、逆に通常のページからSSL／TLS対応ページへ移動する場合、SSL／TLS通信を開始／終了するかどうかの確認画面が表示されます。
● SSL／TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、Opera(WEB)メニューから確認したり、有効／無効を設定することができます（「Operaブラウザの環境設定」199ページ）。

SSL通信開始確認画面

●インターネット機能について

■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面を表示して注意を促します。

位置情報通知画面

電話番号通知画面

メールアドレス通知画面

ご注意

- インターネット上で端末情報を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。

Operaブラウザについて

Operaブラウザは、携帯電話やウィルコムの電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。

ご注意

- パソコン向けのWebページでは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）では、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容まで保証致しかねますので、Webページの検証や動作保証は致しません。お客様の責任においてご利用ください。

表示モード

Operaブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。

・「ケータイモード」
・「フルスクリーンモード」
・「スモールスクリーンモード」

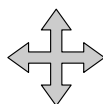
各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください。
どの表示モードで表示しているかを画面上部のピクトの種類でお知らせします。表示モードの切り替えはWebページ表示中に行うことができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」182ページ）。

ケータイモード	画面上部に「 」または「 」が表示されません。

WebページをWX300Kの画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットに固定して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。ケータイモードでは、 を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。またこのモードの場合、フレームを表示しません。

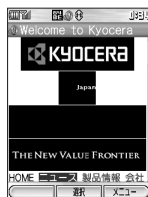
スクロール方向

フルスクリーンモード	画面上部に「」が表示されます。

Webページを元のままの大きさで表示します。このモードではとを使い上下左右にページをスクロールして表示できます。フレームで分割されたページもそのまま表示できますが、ページ上のほとんどの要素がメインディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。

スクロール方向

スモールスクリーンモード	画面上部に「」が表示されます。

WebページをWX300Kの画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットにフォーマットし直して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。Webページがフレームに分けられている場合は、「フレーム切替」で切り替えて表示します（「Webページから移動する」193ページ）。

スクロール方向

ご注意

● 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

Operaブラウザの基本操作

Operaブラウザの起動と終了

■ Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする（公式サイト）

Operaブラウザを起動し、ウィルコムの提供するポータルサイト「CLUB AIR-EDGE」にアクセスします。なお、URLを入力してWebページを表示させる方法については、「URLを入力または入力履歴からアクセスする」（189ページ）をご参照ください。

待受画面で

▶ 1 「公式サイト」

ご注意

● 「CLUB AIR-EDGE」にアクセスできない場合は、Opera接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定し、ユーザーエージェントを「WILLCOM」に設定してください（「インターネット表示中の環境設定」200ページ）。

お知らせ

● Webページ表示中のCLUB AIR-EDGEへのアクセスは、以下の手順で行います（ユーザーエージェントの設定にご注意ください）。
Webページ表示中に◎（F2）【メニュー】▶ 8「移動」▶ 1「公式サイト」

■ Operaブラウザを終了する

Webページ表示中に

PWRを2回押す

Operaブラウザを終了します。

お知らせ

● PWRを1回押すと、表示画面はそのままでオフラインになります。
● インターネット利用中に新着メールがあった場合は、待受画面に戻ったときにお知らせします。

Operaブラウザでの主なキー操作について

Operaブラウザを使ってインターネットにアクセスしたときのキー操作は、以下のようになります。

キー	操作	
	・フォーカスを移動します。 ・表示を上下に移動します。	
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「戻る」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	・フォーカスを移動します。 ・表示を左に移動します。
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	進むの役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	・フォーカスを移動します。 ・表示を右に移動します。
▲ PAGE ▼	フォーカス／表示を画面単位で上下に移動します。	
	「戻る」の役割をします。WX300Kは表示したWebページの履歴を20件まで記録しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	
	・待受画面からOpera(WEB)メニューを表示します。 ・待受画面から長く（約1秒以上）押すと「ホーム」に設定されたページを表示します（「「ホーム」に登録したWebページにアクセスする」187ページ）。 ・Webページ表示中に押すと、「スモールスクリーンモード」、「フルスクリーンモード」、または「ケータイモード」への切り替えができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」182ページ）。	
1～9、0、*、#	CLUB AIR-EDGEなど、ウィルコムの電話や携帯向けのページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。	
	「選択／決定」の役割をします。Webページ表示上で「OK」などのボタンが表示されている場合（画面下部中央のピクト表示が【選択】や【OK】となっている場合）やリンクなどにフォーカスを合わせた後に押す決定ボタンです。	
PWR	表示画面はそのままでオフラインになります。オフライン状態で再度PWRを押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。	
◎（F1）	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアが【戻る】や【中止】になっている場合に使用します。	
◎（F2）	Webページ表示中に、便利な操作ができるメニューを表示します。画面下部右端の操作ガイド表示エリアが【メニュー】などになっている場合に使用します。	

お知らせ

- 「スモールスクリーンモード」、「ケータイモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でも◎で選択します。
- ◉は、以下のようなWebページ上の表示に対しての決定ボタンとしても操作できます。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
■希望ID（英数字）	☐カタログ ☐店頭 ☐雑誌広告 ☐雑誌記事 ☐京セラホーム	性別(任意) ◉ 男性 ○ 女性	■ご購入製品名 モデル名を選んでくださ モデル名を選んでくださ 「PocketCosmo」 DS-H
◎で目的のテキストボックスを選択し、◉【選択】▶文字を入力	◎で目的のチェックボックスを選択し、◉【選択】	◎で目的のラジオボタンを選択し、◉【選択】	◎で目的のプルダウンメニューを選択し、◉【選択】▶項目を選択し、◉【選択】

Operaブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。表示モードは画面上のピクトの有無でお知らせします（「表示モード」179ページ）。

Webページ表示中に

◎ ▶「ケータイモード」、「フルスクリーンモード」、または「スモールスクリーンモード」を選択し、◉【選択】

ダウンロードのしかた

Operaブラウザからインターネット上の画像やメロディをダウンロードします。WX300Kに対応したファイル形式であれば、壁紙や着信メロディとしてご使用いただけます。

・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダに保存されます（「保存できるデータの種類」215ページ）。
・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
　・Opera接続中にのみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない。
　・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダから転送やEメール添付して送信することはできない。
・WX300Kでは再生、利用できないデータもダウンロードできます。

データ種別	Operaブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
メロディ	feelsound(64和音)、MIDI（SMFフォーマット0／1対応）

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

ダウンロードしたいデータのあるWebページで

(F2)【メニュー】▶「保存」を選択し、【選択】▶「BGM」を選択し、【選択】▶保存BGM名を入力し、【OK】

ご注意

- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に、著作権者の承諾を得ずに、そのままあるいは改変して販売したり、再配布したりすることはできません。
- ダウンロードした画像のファイル形式によっては、WX300Kの最大表示色数で表示されない場合があります。また、WX300Kのディスプレイ性能により、画像ファイルの持つ色を完全に表現できない場合があります。
- MIDIの形式によっては、正しく再生できないものもあります。
- WX300Kに保存した画像、メロディ、ページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- すでにデータフォルダ内に保存されているデータと同様の名前のデータをダウンロードした場合は警告メッセージが表示されます。この場合はデータ名を編集して保存することができます（下記「お知らせ」参照)。

お知らせ

- Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「Webページから保存する」191ページ)。
- 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
- 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。WX300Kで未対応のデータをダウンロードした場合や、音楽データへのリンクを選択したときは、保存確認画面で(1)「はい」を選択します。
- データを保存する際に、データ名が表示されます。このとき保存するデータ名をお好みに編集することができます。データ名の編集は、以下の手順で行います。

  ファイル保存画面でファイル名を編集し、【OK】

表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているページを「ブックマーク」に登録できます。繰り返しアクセスしたいお気に入りのページを登録しておくと便利です。ブックマークは100件まで登録できます。登録したWebページは、次回から簡単な操作でアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」187ページ）。

Webページ表示中に

(F2)【メニュー】▶「ブックマーク」を選択し、【選択】▶ 2「ブックマーク登録」▶ 各項目を設定 ▶「T」または「URL」を選択し、【登録】

以下の項目から選択します。

NO（メモリ番号）	**▶ メモリ番号（0〜99）を入力し、【選択】** メモリ番号を設定します。 設定時には、0〜99で空いている一番小さいメモリ番号が自動的に表示されますが、メモリ番号を変更することもできます。
フォルダ登録	**▶ フォルダを選択し、【選択】** ブックマークを登録するフォルダを設定します。
T タイトル	**▶ タイトルを入力または修正する** ブックマークのタイトルを設定します。 現在表示中のWebページのタイトルが自動的に表示されますが、タイトルを変更することもできます。入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。
URL URL	**▶ URLを入力または修正する** ブックマークのURLを設定します。 現在表示中のWebページのURLが自動的に表示されますが、URLを変更することもできます。入力できる文字数は半角255文字までです。

ご注意

● すでに100件のブックマークが登録されている場合は、警告メッセージが表示された後、ブラウザ画面に戻ります。
● データフォルダに保存したWebページはブックマークに登録できません。

表示中のWebページを「ホーム」に登録する

表示中のWebページを「ホーム」に登録すると、次回インターネットにアクセスしたときに、「ホーム」に登録したWebページに直接アクセスすることができます（「「ホーム」に登録したWebページにアクセスする」187ページ）。

お買い上げ時：
「京セラオリジナルサイト“K”」

Webページ表示中に

(F2)【メニュー】▶「設定」を選択し、【選択】▶ 5「ホーム設定」▶【選択】▶ URLを確認し、【OK】

ご注意

● データフォルダに保存したWebページを表示している場合は、ホームに登録することはできません。

お知らせ

● URL確認画面で、直接「ホーム」のアドレスを入力することもできます。

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にURLのリンクがある場合、そのURLを選択して◉【選択】を押すと、そのURLにジャンプします。Webページ上にEメールアドレスや電話番号のリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に

電話番号またはEメールアドレスへのリンクを選択し、◉【選択】

■Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

Eメールアドレスリンクメニュー

Eメール作成	▶◉【選択】を押す Web表示を中断し、リンク先のEメールアドレスに対してEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。	
アドレス帳登録	新規登録	新しくアドレス帳データを作成します（「アドレス帳の各項目を登録する」120ページ）。
	追加登録	▶アドレス帳を選択し、◉【OK】▶◎（F1）【登録】▶「はい」を選択し、◉【選択】 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■電話番号の場合

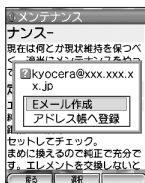
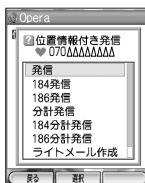
以下の項目から選択します。

電話番号リンクメニュー

①発信	リンク先の電話番号に電話をかけます。
②184発信*	リンク先の電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
③186発信*	リンク先の電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
④分計発信*	リンク先の電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
⑤184分計発信*	リンク先の電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
⑥186分計発信*	リンク先の電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
⑦ライトメール作成	リンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。
⑧アドレス帳へ登録	リンク先の電話番号をアドレス帳に登録します（「アドレス帳に登録する」120ページ）。

*：電話発信に関するメニューは表示されない場合があります。

位置情報通知機能のLI機能（265ページ）が「ON」に設定され、Webページが位置情報を要求している場合は、位置情報付き電話番号リンクメニュー画面が表示されます。発信を行うと、通話先に位置情報が通知されます。
上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

リンク先の電話番号に電話をかけたとき、Ⓦを押すごとに通話中の画面とWebページの画面を切り替えることができます。ただし、通話中に画面をWebページに切り替えても、Web操作は行えません。

Opera(WEB)メニューについて

Operaを起動したときに表示されるOpera(WEB)メニューでは、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をしたりすることができます。

待受画面で

Ⓐを押す

Opera(WEB)メニュー

以下の項目から選択します。

①**公式サイト**	CLUB AIR-EDGEにアクセスします（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」180ページ）。
②**ホーム**	「ホーム」に登録したページにアクセスします（「「ホーム」に登録したWebページにアクセスする」187ページ）。
③**ブックマーク**	ブックマーク一覧を表示し、一覧からブックマークに登録しているWebページにアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」187ページ）。
④**URL入力**	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」189ページ）。
⑤**ラストページ**	最後に表示したWebページを表示します（「前回最後に表示したWebページにアクセスする」188ページ）。
⑥**保存ページ**	保存したページの一覧を表示します（「保存ページを表示する」192ページ）。
⑦**オンラインサインアップ**	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます（「オンラインサインアップをする」138ページ）。
⑧**設定**	Operaブラウザの環境設定をします（「Opera(WEB)メニューからの環境設定」199ページ）。

お知らせ

● Opera(WEB)メニューを表示するには、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】▶「Opera(WEB)」を選択し、◉【選択】

「ホーム」に登録したWebページにアクセスする（ホーム）

「ホーム」に登録したWebページにアクセスします。「ホーム」には、お買い上げ時に「京セラオリジナルサイト"K"」が登録されていますが、お客様のお好みで変更することができます（「表示中のWebページを「ホーム」に登録する」184ページ）。

待受画面で

Ⓛを長く（約1秒以上）押す

お知らせ

●「ホーム」に設定したページにアクセスするには、以下の手順でも行えます。

メインメニューからアクセスする場合	▶待受画面で◉【メニュー】▶「Opera(WEB)」を選択し、◉【選択】▶「ホーム」を選択し、◉【選択】
Opera(WEB)メニューからアクセスする場合	▶待受画面でⓁ▶②「ホーム」
Webページ表示中にアクセスする場合	▶Webページ表示中に◎（F2）【メニュー】▶「移動」を選択し、◉【選択】▶②「ホーム」

ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、「ブックマーク一覧」（195ページ）で一覧表示し、選択して接続することができます。

待受画面で

Ⓛ▶③「ブックマーク」▶フォルダを選択▶ブックマークを選択し、◉【接続】

ブックマーク
フォルダ内一覧画面

お知らせ

● Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
  Webページ表示中に◎（F2）【メニュー】▶「ブックマーク」を選択し、◉【選択】▶①「ブックマーク一覧」▶フォルダを選択▶ブックマークを選択し、◉【接続】

ブックマークを利用して素早くアクセスする

ブックマークにWebページを登録すると、登録順にメモリ番号（0～99）が割り当てられます（お買い上げ時は、「京セラオリジナルサイト"K"」が21番に登録されています）。このメモリ番号を利用し、待受画面から素早くWebページにアクセスできます。

待受画面で

メモリ番号（0~99）を入力し、

ご注意

- 入力したメモリ番号がブックマーク一覧に登録されていない場合は、警告メッセージを表示し、待受画面に戻ります。

お知らせ

- ブックマーク一覧のメモリ番号は変更することができます（「ブックマークを編集する」197ページ）。

前回最後に表示したWebページにアクセスする（ラストページ）

待受画面で

▶ 5 **「ラストページ」** ▶ **【接続】**

ラストページ確認画面

お知らせ

- ラストページを削除するには、以下の手順で行います。
  ラストページ確認画面で（F2）【メニュー】 ▶ 【選択】 ▶ 「はい」を選択し、【OK】

URLを入力または入力履歴からアクセスする（URL入力）

URLを直接入力し、Webページにアクセスすることができます。WX300Kから入力したURLの履歴は20件まで記録されています。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。
・URLに入力できる文字数は、半角255文字までです。
・URL入力画面では、「http://」は省略して入力することもできます。

待受画面で

▶ 4「URL入力」

以下の項目から選択します。

URLを新たに入力する場合	▶「新規作成」を選択し、【選択】▶URLを入力し、【接続】
履歴をそのまま使う場合	▶一覧から履歴を選択し、【選択】▶【接続】
履歴を編集する場合	▶一覧から履歴を選択し、【選択】▶URLを編集し、【接続】

URL履歴一覧画面

URL入力画面

お知らせ

● Webページ表示中にURLを入力して他のページにアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に（F2）【メニュー】▶「移動」を選択し、【選択】▶ 3「URL入力」▶「新規作成」を選択し、【選択】▶URLを入力し、【接続】

● URL入力履歴が20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
また、URL履歴一覧画面で任意に削除するには、以下の手順で行います。
URL履歴一覧画面で履歴を選択 ▶（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

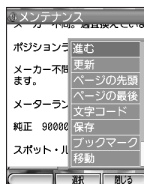
1件削除	▶「はい」を選択し、【選択】 選択した履歴を削除します。
選択削除	▶履歴を選択し、【選択】▶複数選択後、（F2）【削除】▶「はい」を選択し、【選択】 複数の履歴を選択して削除します。一度選択した履歴は、（F2）【削除】を押す前であれば、カーソルを合わせて【解除】で選択を解除できます。
全件削除	▶暗証番号を入力▶「はい」を選択し、【選択】 履歴をすべて削除します。

Webページ表示中の操作

Webページ表示中にはメニューからさまざまな操作ができます。

Webページ表示中に

◎（F2）［メニュー］を押す

Webページ表示中のメニュー

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td>進む</td><td colspan="4">Webページ履歴の、次のページに進みます。</td></tr>
<tr><td>更新</td><td colspan="4">表示しているWebページを最新の状態に更新します（「Webページを最新の状態に更新する」194ページ）。</td></tr>
<tr><td>ページの先頭</td><td colspan="4">表示しているWebページの先頭に表示を移動します（「Webページの先頭／最後を表示する」194ページ）。</td></tr>
<tr><td>ページの最後</td><td colspan="4">表示しているWebページの最後に表示を移動します（「Webページの先頭／最後を表示する」194ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">文字コード
お買い上げ時：
「自動選択」</td><td colspan="4">▶以下から選択し、◉【選択】</td></tr>
<tr><td>自動選択</td><td>Shift-JIS</td><td>EUC-JP</td><td>ISO-2022-JP</td></tr>
<tr><td colspan="4">通常は「自動選択」がご利用いただけますが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると「自動選択」に戻ります。</td></tr>
<tr><td>保存</td><td colspan="4">表示しているWebページ、Webページの背景画像、選択したWebページ上の画像、またはBGMをWX300Kに保存します（「Webページから保存する」191ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ブックマーク</td><td>1 ブックマーク一覧</td><td colspan="3">ブックマーク一覧を表示し、一覧から登録しているWebページにアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」187ページ）。</td></tr>
<tr><td>2 ブックマーク登録</td><td colspan="3">現在表示しているページをブックマーク一覧に追加します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」184ページ）。</td></tr>
<tr><td>移動</td><td colspan="4">表示しているWebページから他のページにアクセスしたり、Webページ内の検索などを行うことができます（「Webページから移動する」193ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ページ情報</td><td>1 URL表示</td><td colspan="3">表示しているWebページについて以下の情報を表示します。
・ページタイトル（全角、半角共に40文字まで）
・URL（全角255文字まで）
・ページ全体サイズ</td></tr>
<tr><td>2 サーバー証明書</td><td colspan="3">アクセスしたWebページ（サーバー）に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td colspan="4">Operaブラウザの環境設定をします（「インターネット表示中の環境設定」200ページ）。</td></tr>
</table>

Webページから保存する（保存）

Webページに表示されている画像やBGM、また、Webページ全体を保存します。Webページはデータフォルダの「インターネット」に保存され、インターネットに接続しないで表示することができます。

Webページ表示中のメニューで

「保存」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
①ページ（全体）	▶ **保存ページ名を入力または修正し、【OK】** Webページを保存します。保存したWebページは「保存ページ」からインターネットに接続せずに表示できます。
②画像	▶ **画像を選択し、【保存】 ▶ 保存画像名を入力または修正し、【確定】** 表示しているWebページ内の画像を選択し、保存します。Webページ中に画像がある場合にのみ有効です。また、画像の拡張子として認識できない場合もあります。 ・画像の選択中は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。また、通常のWebページ表示での操作とは以下のような違いがあります。 （F1）【キャンセル】、クリア/マナー：通常のWebページ表示に戻ります。 、：Webページ上にある画像を上から下に、左から右に順番に選択します。
③背景画像	▶ **保存画面名を入力し、【確定】** 表示しているWebページの背景画像を保存します。Webページ中に背景画像がある場合にのみ有効です。
④BGM	▶ **保存BGM名を入力または修正し、【OK】** 表示しているWebページのBGMを保存します。Webページ上にBGMがある場合のみ有効です。

ご注意

- Webページを保存する場合も含め、著作権法で保護された画像やメロディは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、データ転送でパソコンに送信することはできません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください（「データフォルダの空き容量が足りなくなったとき」220ページ）。また、すでに同じ名前のデータがある場合は、警告メッセージが表示されます。
- この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

お知らせ

- Webページの保存では、Opera(WEB)設定で「画像表示」や「BGM再生」が「OFF」になっている場合は画像やBGMが表示／再生されない状態で保存されます（「Operaブラウザの環境設定」199ページ）。
  - ・「スモールスクリーン」で表示している場合、Webページの保存時に表示しているフレームに関係なく、Webページを構成するすべてのフレームが保存されます。
  - ・保存できるファイル形式は、以下のようになります。

画像	BMP、JPEG、GIF、PNG（GIFアニメも保存可能です）
BGM	DXM、MIDI

- 「スモールスクリーンモード」や「ケータイモード」で縮小表示された画像や、「ズーム」（200ページ）で拡大／縮小した画像は、元の大きさで保存されます。

保存ページから表示する（保存ページ）

■ 保存ページを表示する

保存したページはデータフォルダの「インターネット」に保存されており、インターネットに接続することなく、Webページを表示することができます。表示した場合も、ブラウザのキャッシュには保存されません。

待受画面で

▶ 6「保存ページ」▶ 表示したい保存ページを選択し、【再生】

データフォルダ画面（インターネット）

データフォルダ
サウンド インターネット
(1K)Home.html
(5K)メンテナンス.ht..
戻る 再生 メニュー

ご注意

- 保存ページは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

お知らせ

- データフォルダから保存ページを表示するには、以下の手順で行います。
  待受画面で【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶「インターネット」を選択し、【選択】▶ 保存ページを選択し、【再生】
- データフォルダ画面（インターネット）で一覧から保存ページを削除するには、以下の手順で行います。
  データフォルダ画面（インターネット）で保存ページを選択 ▶ （F2）【メニュー】▶「削除」を選択し、【選択】

  以下の項目から選択します。

1件	**▶「はい」を選択し、【選択】** 選択した保存ページを削除します。
選択	**▶ 暗証番号を入力 ▶ 複数選択後、（F1）【削除】▶「はい」を選択し、【選択】** 複数の保存ページを選択して削除します。一度選択した保存ページは、（F1）【削除】を押す前であれば、カーソルを合わせて【解除】で選択を解除できます。
フォルダ	**▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、【選択】** 保存ページをすべて削除します。

●Webページ表示中の操作

Webページから移動する（移動）

Webページ表示中に他のページにアクセスすることができます。

Webページ表示中のメニューで

移動画面

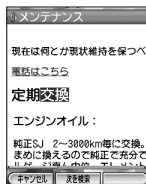
「移動」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

①公式サイト	CLUB AIR-EDGEにアクセスします（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」180ページ）。
②ホーム	「ホーム」に登録したページにアクセスします（「「ホーム」に登録したWebページにアクセスする」187ページ）。
③URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」189ページ）。入力欄には、現在表示しているWebページのURLが表示されます。
④ページ内検索	▶ **キーワードを入力し、◉【OK】** キーワードを入力し、表示中のWebページ上から入力したキーワードと同様の単語／文章を検索します。キーワードとして入力できる文字数は全角、半角共に128文字までです。
⑤フレーム切替	▶ **フレームを選択し、◉【選択】** 「フルスクリーンモード」または「スモールスクリーンモード」で表示しているとき、Webページがフレームで分割されている場合、表示するフレームを選択します。

お知らせ

● 検索の操作をしている間は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。
● ページ内検索は現在のリンク位置から行います。
次を検索したい場合は、以下の手順で行います。
検索結果表示画面で◉【次を検索】を押す
ページ内検索を中止したいときは、◎（F1）【キャンセル】を押します。

（例：検索結果表示画面）

●Webページ表示中の操作

Webページを最新の状態に更新する（更新）

表示しているWebページを最新の状態に更新します。

Webページ表示中のメニューで

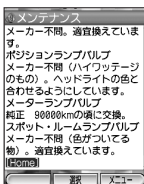
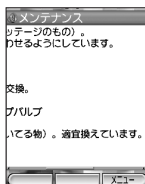
「更新」を選択し、◉【選択】

Webページの先頭／最後を表示する

Webページ表示中のメニューで

「ページの先頭」または「ページの最後」を選択し、◉【選択】

お知らせ

●「ケータイモード」／「スモールスクリーンモード」の場合は、一番上の表示が先頭、一番下が最後となります。「フルスクリーンモード」の場合は、ページ全体の左上端の表示範囲が先頭になり、右下端の表示範囲が最後となります。

■表示フレームを選択する

Webページによってはフレームで分割されている場合があります。「フルスクリーンモード」、または「スモールスクリーンモード」の場合、Webページを構成するフレームを最大10個まで認識し、表示するフレームを切り替えることができます。

移動画面で

5「フレーム切替」▶ 1～9、0（フレーム番号を選択）

ブックマーク一覧について

「ブックマーク一覧」には、ブックマークを100件まで登録できます。これらは、任意に名前を付けることができる20個のフォルダに振分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行なうことができます。

ブックマーク一覧を表示する

「ブックマーク一覧」は、待受画面からも、Webページ表示中にも表示できます。

待受画面から表示する	▶ **待受画面で** ▶ 3 **「ブックマーク」**
Webページ表示中に表示する	▶ **Webページ表示中に◯（F2）【メニュー】 ▶「ブックマーク」を選択し、【選択】 ▶ 1「ブックマーク一覧」**

ブックマークの詳細を表示する

「ブックマーク一覧」では、ページタイトルでブックマークが一覧表示されます。実際にアクセスするURLなどの詳細は、以下の手順で表示することができます。

ブックマーク一覧画面で

ブックマークを選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】 ▶「詳細表示」を選択し、【選択】

ブックマーク
詳細表示画面

お知らせ

- ブックマーク詳細表示画面で【接続】を押すと、ブックマークに登録されているURLに接続します。

●ブックマーク一覧について

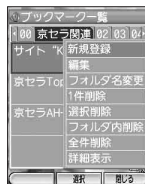
ブックマークメニューで管理する（ブックマーク選択時のメニュー）

ブックマーク一覧で、ブックマークを選択しているときには、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で

ブックマークを選択 ▶ ◯（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

ブックマーク一覧画面のメニュー

新規登録	新しくブックマークを登録します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」184ページ）。
編集	ブックマークを編集します。フォルダ間の移動もできます（「ブックマークを編集する」197ページ）。
フォルダ名変更	選択したフォルダのフォルダ名を変更します（「フォルダ名を変更する」197ページ）。
1件削除	選択したブックマークを削除します（「ブックマークを1件ずつ削除する」198ページ）。
選択削除	ブックマークを複数選択して削除します（「ブックマークを複数選択して削除する」198ページ）。
フォルダ内削除	フォルダ内のブックマークを削除します（「フォルダ内の全件を削除する」198ページ）。
全件削除	すべてのブックマークを削除します（「ブックマークをすべて削除する」198ページ）。
詳細表示	ブックマークの詳細を表示します（「ブックマークの詳細を表示する」195ページ）。

お知らせ

●「新規登録」を選択したときは、URLを入力する必要があります。ブックマークの編集と同様の手順で必要項目を入力してください（「ブックマークを編集する」197ページ）。

■ ブックマークを編集する

ブックマークのメモリ番号、登録先フォルダ、タイトル、URLを編集します。

ブックマーク一覧画面のメニューで

ブックマーク編集画面

「編集」を選択し、◎【選択】

以下の項目から選択します。

NO（メモリ番号）	▶◎【選択】▶メモリ番号（0～99）を編集し、◎【選択】 メモリ番号を編集します。登録時には、0～99で空いている一番小さいメモリ番号が自動的に表示されていますが、メモリ番号を変更することもできます。メモリ番号は「スピードOpera機能」でのアクセスに利用できます（「ブックマークを利用して素早くアクセスする」188ページ）。
フォルダ登録	▶フォルダを選択し、◎【選択】 登録先フォルダを選択します。登録先フォルダを編集すると、ブックマークをお好みのフォルダに移動できます。
T（タイトル）	▶タイトルを編集し、◎【登録】 ブックマークのタイトルを編集します。入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。
URL（URL）	▶URLを編集し、◎【登録】 URLを編集します。入力できる文字数は半角255文字までです。

ご注意

- 同一メモリ番号を複数のブックマークに付けることはできません。
- 入力したタイトル／URLのブックマークが、同一フォルダ内ですでにある場合は、「No.XXに同じ内容が登録済みです No.△△に登録しますか？」と表示されます。すでにあるタイトル／URLを置き換えて登録するには、上書き確認画面で「はい」を選択し、◎【OK】を押します。

■ フォルダ名を変更する

ブックマーク一覧のフォルダ名は、お好みの名前に変更することができます。

お買い上げ時：
「おすすめ」
「京セラ関連」
「02」～「19」

ブックマーク一覧画面のメニューで

「フォルダ名変更」を選択し、◎【選択】▶フォルダ名を修正し、◎【確定】

お知らせ

- 入力できる文字数は全角、半角共に20文字までです。

ブックマークを削除する

ブックマーク一覧から、不要になったブックマークを削除します。

ご注意

● お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」（250ページ）を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。

■ ブックマークを1件ずつ削除する（1件削除）

ブックマーク一覧画面で

削除したいブックマークを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「1件削除」を選択し、【選択】 ▶「はい」を選択し、【選択】

■ ブックマークを複数選択して削除する（選択削除）

ブックマーク一覧画面で

ブックマークにカーソルを合わせる ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「選択削除」を選択し、【選択】 ▶ 削除したいブックマークを選択し、【選択】 ▶ 複数選択後、◎（F2）【削除】 ▶「はい」を選択し、【選択】

お知らせ

● 一度選択したブックマークは、◎（F2）【削除】を押す前であれば、カーソルを合わせて【解除】で選択を解除できます。

■ フォルダ内の全件を削除する（フォルダ内削除）

ブックマーク一覧画面で

まとめてブックマークを削除したいフォルダを選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「フォルダ内削除」を選択し、【選択】 ▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、【選択】

■ ブックマークをすべて削除する（全件削除）

ブックマーク一覧画面で

◎（F2）【メニュー】 ▶「全件削除」を選択し、【選択】 ▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、【選択】

Operaブラウザの環境設定

Opera(WEB)メニューからの環境設定（設定）

インターネットにアクセスする前に、あらかじめOpera(WEB)メニューから環境設定を行うことができます。

設定メニュー
（Opera(WEB)
メニュー時）

待受画面で

▶ 8 「設定」

以下の項目から選択します。

項目		
1 画像表示 お買い上げ時：「ON」	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。	
2 BGM再生 お買い上げ時：「ON」	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（229ページ）の場合は設定に関わらずBGMは再生しません。「ON」に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。	
3 Cookie利用 お買い上げ時：「する」	▶「する」または「しない」を選択し、【選択】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーからお客様のWX300Kに書き込まれて一時的に保存され、コンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「ON」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。	
4 JavaScript お買い上げ時：「ON」	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては「ON」にしないと正常に表示されない場合があります。	
5 通信設定	1 ダイヤルアップ設定	ダイヤルの設定の詳細は、「ダイヤルアップを設定／編集する」（202ページ）の手順2、3をご参照ください。
	2 接続モード切替	接続モード切替の詳細は、「インターネット接続アカウントを切り替える」（204ページ）の表をご参照ください。
6 CA証明書 お買い上げ時：すべて「有効」	詳細を表示する場合	▶CA証明書を選択し、▶【詳細】
	有効を設定する場合	▶CA証明書を選択▶（F2）【メニュー】▶「有効」を選択し、【選択】
	無効を設定する場合	▶CA証明書を選択▶（F2）【メニュー】▶「無効」を選択し、【選択】▶「はい」を選択し、【OK】
	SSL（Secure Socketes Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したページにアクセスするために必要なCA証明書の内容を確認したり、CA証明書の有効／無効を設定することができます。	
7 設定リセット	ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします（「ブラウザの設定をリセットする」201ページ）。	

次ページへつづく

お知らせ

- 各設定は、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- Webページ上に画像や音声に対する直接のリンクがあり、そのリンク先ページにアクセスした場合は、「画像表示」や「BGM再生」を「OFF」にしていても、リンク先で画像や音声を表示／再生します。このようにして画像や音声を表示／再生したページに、「戻る」／「進む」でアクセスした場合には、設定が「OFF」であれば表示／再生されません。

インターネット表示中の環境設定（設定）

インターネット表示中には、メニューから環境設定ができます。インターネット表示中のみ設定できる項目もあります。

設定メニュー（Web表示中）

Web表示中に

◯（F2）【メニュー】▶「設定」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
①画像表示 お買い上げ時：「ON」	▶「ON」または「OFF」を選択し、◉【選択】 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。
②BGM再生 お買い上げ時：「ON」	▶「ON」または「OFF」を選択し、◉【選択】 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（229ページ）の場合は設定に関わらずBGMは再生しません。「ON」に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。
③表示モード お買い上げ時：「ケータイモード」	▶「ケータイモード」、「フルスクリーンモード」、または「スモールスクリーン」を選択し、◉【OK】 表示モードを切り替えます（「表示モード」179ページ）。
④ズーム お買い上げ時：「100%」	▶以下の項目から選択し、◉【選択】 「50%」「80%」「90%」「100%」「120%」「150%」「200%」 指定されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。
⑤ホーム設定 お買い上げ時：「京セラオリジナルサイト“K”」	▶URLを入力または修正し、◉【OK】 「ホーム」にWebページを登録します。
⑥BGM音量変更 お買い上げ時：「音量3」	▶「音量レベル 1」～「音量レベル 5」または「OFF」から選択し、◉【OK】 Webページ上のBGM再生音量を選択します。マナーモードの場合は設定に関わらずBGMは再生しません。ブラウザ終了時「音量3」に戻ります。ブラウザ起動中は、設定した音量で再生します。

7オートリダイレクト お買い上げ時：「ON」	▶「ON」または「OFF」を選択し、●【選択】 「リフレッシュ」と「リダイレクト」の有効／無効を設定します。
8ユーザーエージェント お買い上げ時：「WILLCOM」	▶「WILLCOM」または「Opera」を選択し、●【選択】 ページが表示されなかったときのユーザーエージェントを「WILLCOM」または「Opera」に切り替えます。「ケータイモード」のときは「WILLCOM」固定となります。
9JavaScript お買い上げ時：「ON」	▶「ON」または「OFF」を選択し、●【選択】 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては「ON」にしないと正常に表示されない場合があります。

お知らせ

- 各設定は、特別に記載しているもの以外、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- 3「表示モード」を「ケータイモード」に設定し、7「オートリダイレクト」を「ON」に設定した場合、「リフレッシュ」は無効、「リダイレクト」は有効になります。

ブラウザの設定をリセットする

ブラウザの環境設定をリセットします。

待受画面で

▶ 8「設定」▶ 7「設定リセット」▶ 暗証番号を入力

設定メニュー
（ブラウザメニュー時）

お知らせ

- リセットされるブラウザの環境設定は、Webページ表示中のみ設定できる項目も含まれており、以下のようにリセットされます。また、Cookieの内容も削除されます。

	初期値
画像表示	ON
BGM再生	ON
Cookie利用	する
JavaScript	ON
CA証明書	すべての証明書が有効
表示モード	ケータイモード
ズーム	100%
ホーム設定	京セラオリジナルサイト"K"
オートリダイレクト	ON

ダイヤルアップを設定する

WX300Kは、一般のプロバイダからWebページに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。
・別途、一般プロバイダとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダにお問い合わせください。
・プロバイダ側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはプロバイダにお問合せください。

ご注意

● ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

ダイヤルアップを設定／編集する　機能番号68

ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。WX300Kでは最大2つまでの追加アカウントを登録しておくことができます。

待受画面で

ダイヤルアップ設定画面

1 【メニュー】▶「機能」を選択し【選択】▶ 6「その他の設定」▶ 8「ダイヤルアップ設定」

2 1「接続先1」、2「接続先2」、または3「CLUB AIR-EDGE」

以下の項目から選択します。

項目	説明		
1 接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます。 入力できる文字数は全角、半角共に16文字までです。		
2 電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します。 入力できる桁数は32桁までです。 ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##61（1xパケット方式） ##64（2x／4xパケット方式） ##7　（フレックスチェンジ方式） ##4　（64kPIAFS） ##3　（32kPIAFS）		
3 ユーザーID	接続時に使用するログイン名（ユーザーID）を入力します。 入力できる文字数は半角64文字までです。		
4 パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します。 入力できる文字数は128文字までです。記号の入力については「記号を入力する」（112ページ）をご参照ください。		
5 分計発信 お買い上げ時：「OFF」	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 分計発信するかどうかの設定をします。（「料金分計サービスについて」280ページ）。ただし、パケット方式では、分計発信を行うことができません。		
6 詳細設定	1 IPアドレス自動取得 お買い上げ時：「ON」	ON	サーバーからIPアドレスを自動取得します。
		OFF	プロバイダから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	2 IPアドレス	IPアドレス自動取得を「OFF」にした場合、ここにIPアドレスを入力します。	
	3 DNS自動取得 お買い上げ時：「ON」	ON	サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
		OFF	プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。

	④プライマリDNS	DNS自動取得を「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。
	⑤セカンダリDNS	DNS自動取得を「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。
⑦プロキシ設定	①プロキシ利用 お買い上げ時：「OFF」	▶ **「ON」または「OFF」を選択し、◉【選択】**
	②プロキシサーバ名	プロキシ利用を「ON」にした場合、プロキシサーバ名を入力します。入力できる文字数は半角64文字までです。
	③プロキシポート番号	プロキシ利用を「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	④プロキシ認証 お買い上げ時：「OFF」	▶ **「ON」または「OFF」を選択し、◉【選択】** プロキシ利用を「ON」にした場合、プロキシ認証を「ON」または「OFF」に設定します。
	⑤プロキシID	プロキシ認証を「ON」にした場合、プロキシIDを入力します。入力できる文字数は半角64文字までです。
	⑥プロキシパスワード	プロキシ認証を「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します。入力できる文字数は128文字までです。
⑧ヘルプ*	（電話番号）	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	（Eメールアドレス）	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。

*：⑧「ヘルプ」は③「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号／Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

ご注意

●「CLUB AIR-EDGE」の編集については、今後のサービス向上のため、アクセスポイントの電話番号やプロキシ設定に変更のご連絡があった場合のみ編集を行ってください。

お知らせ

●手順2で③「CLUB AIR-EDGE」を選択時に編集できる項目は②「電話番号」、⑤「分計発信」、⑦「プロキシ設定」のみです。

3 各項目を入力し、◯（F1）【登録】

インターネット接続アカウントを切り替える（接続モード切替）　機能番号69

WX300Kでは複数のインターネット接続アカウントを登録しておき、切り替えて利用することができます。

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 6「その他の設定」▶ 9「接続モード切替」

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td>1 使用モード
お買い上げ時：
「モード3」</td><td colspan="2">▶ モード1～3を選択し、【選択】</td></tr>
<tr><td rowspan="7">2 詳細表示</td><td colspan="2">▶ モード1～3を選択し、【選択】</td></tr>
<tr><td colspan="2">以下の項目から選択します。</td></tr>
<tr><td>1 接続モード名称</td><td>モードの名称を入力します。
入力できる文字数は16文字までです。</td></tr>
<tr><td>2 Opera(WEB)接続先</td><td>ブラウザの接続先を「接続先1～3」の中から選択します。</td></tr>
<tr><td>3 メール接続先</td><td>メールの接続先を「接続先1～3」の中から選択します。</td></tr>
<tr><td>4 送信メールアカウント</td><td>メールを送信するアカウントを選択します（「送信アカウントを選択する」174ページ）。</td></tr>
<tr><td>5 受信メールアカウント</td><td>メールを受信するアカウントを選択します（「受信アカウントを選択する」175ページ）。</td></tr>
<tr><td>3 設定リセット</td><td colspan="2">▶ 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、【選択】

接続モード切替設定をお買い上げ時の状態に戻します。</td></tr>
</table>

カメラの使いかた

カメラについて

カメラを使って静止画を撮影できます。撮影した画像は編集したり、Eメールに添付して送信したりすることができます。

撮影前のご注意

- ・レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの変色により、画像が変色することがあります。
- ・WX300Kを暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した画像が劣化することがあります。
- ・レンズに指紋や油脂がつくと、ピントが合わなくなる場合があります。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。
- ・カメラは非常に精度の高い技術で作られていますが、場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

撮影時のご注意

- ・撮影の際は被写体から約30cm以上離れてください。
- ・暗い場所では光量が不足するため画質が落ちます。明るい場所で撮影を行ってください。
- ・撮影の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、WX300Kをしっかりと持つか、安定した場所に置き、セルフタイマを使用して撮影してください（「セルフタイマで撮影する」208ページ）。
- ・レンズに指やハンドストラップなどがかからないように撮影してください。
- ・マナーモード設定中も、シャッター音は鳴ります。
- ・カメラで撮影した画像データは、縦640×横480で保存されます。撮影した画像がプレビュー表示されているときに全画面表示に切り替えることで、撮影した画像を確認することができます。
- ・カメラは非常に高い精度で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素が存在する場合があります。

その他のご注意

- ・カメラで撮影した画像データは、故障／修理、その他取り扱いによって変化／消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で画像データが変化／消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

カメラを起動する

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

カメラを起動する

待受画面で

【メニュー】を長く(約1秒以上)押す

ご注意

● カメラは待受中以外は使用できません。

お知らせ

● カメラの起動は、以下の手順でも行えます。
待受画面で【メニュー】▶「カメラ」を選択し、【選択】▶「撮影」を選択し、【選択】

モニタ画面／プレビュー画面について

画像の表示画面には、撮影前のモニタ画面と撮影後のプレビュー画面があります。撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では撮影した画像の保存や、撮速メールの送信を行えます。

撮影する

撮影する

■撮影する

カメラで静止画を撮影します。撮影した画像はJPEG形式で保存されます。

モニタ画面で

【撮影】 ▶ プレビュー画面を確認し、【保存】

【撮影】を押すとシャッター音が鳴り、撮影した画像がプレビュー画面に表示されます。
プレビュー画面で【保存】を押すと、撮影した画像がデータフォルダの「画像フォルダ」に保存され、モニタ画面に戻ります。保存しない場合はを押した後、「はい」を選択し、【選択】を押すとモニタ画面に戻ります。

ご注意

- 撮影時のシャッター音を鳴らないように設定することはできません。

お知らせ

- 撮影し直すには、以下の手順でも行えます。
  プレビュー画面で◎（F2）【メニュー】 ▶ 「撮り直し」を選択し、【選択】 ▶ 「はい」を選択し、【選択】
- 撮影した画像はデータフォルダの「画像フォルダ」に保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

ファイル名	意味
YYMMDD_hhmm~XXX.jpg	Y：年、M：月、D：日、h：時、m：分、X：通し番号 例：2005年5月1日12時34分に撮影して保存した場合ファイル名は「050501_1234~001.jpg」となります。

- 撮影直後に着信などによって登録が中断した場合は、撮影済みの画像データは一時的に保存されます。再度、カメラ機能を起動すると「前回未保存の画像を使用しますか？」と表示されます。「はい」を選択し、【選択】を押すと、登録操作を再開できます。

●カメラを起動する／●撮影する

■ セルフタイマで撮影する

約10秒カウントのセルフタイマを使って撮影することができます。

モニタ画面で

◎（F2）【メニュー】▶「セルフタイマ」を選択し、◉【選択】▶◉【開始】▶約10秒後、撮影▶撮影されたプレビュー画面を確認し、◉【保存】

◉【開始】を押すと、約10秒のセルフタイマがカウントダウンを開始します。サブディスプレイに残り秒数が表示され、着信ランプが緑色に点滅します。残り約3秒以内になると、着信ランプの点滅が速くなり黄色に変わり、残り1秒以内になると、着信ランプが赤色に変わります。

ご注意

● カウントダウン開始前、またはカウントダウン中に◎（F1）【中止】または（クリア/マナー）を押すと、タイマがリセットされ、モニタ画面に戻り、タイマの設定は無効になります。カウントダウン中には、◉【撮影】を押すと、カウントを中断して通常の撮影をすることもできます。

お知らせ

● セルフタイマを設定すると、メインディスプレイのモニタ画面に「⏱」が表示されます。カウントダウンはメインディスプレイには表示されません。

■ 画像を全画面で表示する

撮影前のモニタ画面と撮影後のプレビュー画面を、全画面表示にして確認することができます。

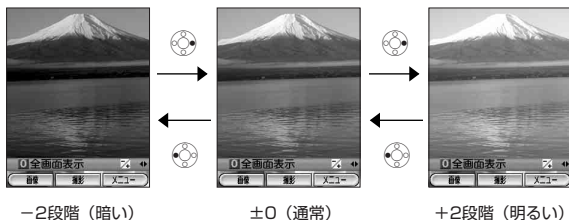
モニタ画面／プレビュー画面で

明るさを調整する

モニタ画面で

◎を押す

画像の明るさは±2段階の範囲で調節できます。

－2段階（暗い）　±0（通常）　＋2段階（明るい）

お知らせ

● カメラ起動時は、オートで明るさが調整されています。これを（±0）通常の状態とします。
● 画像を保存する際、調整した明るさも適用されます。

画像フォルダに保存された画像を再生する

モニタ画面で

◯（F1）【画像】 ▶ ◎でデータを選択し、◉【再生】

お知らせ

● 画像再生中、◉【全画面表示】を押すと、画面を全画面表示にして確認することができます。

撮影機能を設定する

撮影前に、カメラの各機能を設定することができます。

モニタ画面で

◯（F2）【メニュー】を押す

モニタ画面のメニュー

以下の項目から選択します。

セルフタイマ	セルフタイマを設定します（「セルフタイマで撮影する」208ページ）。	
カメラ設定	①**シャッター音設定**	シャッター音を選択します（「シャッター音を選ぶ」210ページ）。
	②**撮速メール設定**	撮速メール送信の設定をします（「撮速メールを使って画像を送る」211ページ）。
	③**周波数調整**	周波数を調整し、蛍光灯下で画像が乱れるのを防ぎます（「周波数を調整する」211ページ）。
空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を確認します（「空きフォルダ容量を確認する」211ページ）。	

●撮影する／●撮影機能を設定する

シャッター音を選ぶ

撮影するときのシャッター音を3種類から選択できます。

お買い上げ時：「音1」

モニタ画面のメニューで

「カメラ設定」を選択し、【選択】 ▶ 1「シャッター音設定」 ▶

1～3（シャッター音を選択）

シャッター音の種類の画面

ご注意

- シャッター音は、通常着信音量（「着信音量を調節する」222ページ）と同様の音量で鳴ります。ただし、通常着信音量が「レベル1」および「OFF」に設定されている場合やマナーモード設定中は、シャッター音は「レベル2」で鳴ります。また、通常着信音量が「STEP」に設定されている場合は、シャッター音は「音量レベル5」で鳴ります。
- シャッター音を鳴らないように設定することはできません。

お知らせ

- シャッター音を選択した後、（F2）【再生】を押すと、選択しているシャッター音を再生することができます。

プレビュー画面のメニューを使う

データフォルダから再生した画像の編集については、「データを管理する」（218ページ）をご参照ください。

プレビュー画面で

（F2）【メニュー】を押す

プレビュー画面のメニュー

以下の項目から選択します。

項目		説明
撮り直し	▶「撮り直し」を選択し、【選択】 ▶「はい」を選択し、【選択】 画像を撮影し直します。	
Eメール添付	画像をEメールへ添付します（「画像をEメールで送る」211ページ）。	
カメラ設定	**1 シャッター音設定**	シャッター音を選択します（「シャッター音を選ぶ」同ページ参照）。
	2 撮速メール設定	撮速メール送信の設定をします（「撮速メールの送信先を設定する」211ページ）。
	3 周波数調整	周波数を調整し、蛍光灯下で画像が乱れるのを防ぎます（「周波数を調整する」211ページ）。
空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を確認します（「空きフォルダ容量を確認する」211ページ）。	

画像をEメールで送る

画像をEメールに添付して送信することができます。

プレビュー画面のメニューで

「Eメール添付」を選択し、 【選択】

プレビュー画面で画像をEメールに添付すると、自動的に画像がデータフォルダに保存され、Eメールの作成画面が表示されます。送信方法については「Eメールを作成して送信する」（142ページ）をご参照ください。

周波数を調整する

周波数を調整し、蛍光灯下で画像が乱れるのを防ぎます。
東日本地域は「50Hz地区」に、西日本地域は「60Hz地区」に設定します。

お買い上げ時：
「50Hz地区」

プレビュー画面のメニューで

「カメラ設定」を選択し、 【選択】 ▶ 3 「周波数調整」 ▶ 「50Hz地区」または「60Hz地区」を選択し、 【選択】

空きフォルダ容量を確認する

データフォルダの空き容量を確認できます。

プレビュー画面のメニューで

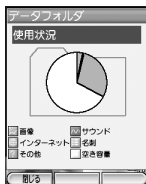
「空きフォルダ容量」を選択し、 【選択】

データフォルダの使用状況が表示されます。確認後、 （F1）【閉じる】を押すとプレビュー画面に戻ります。

ご注意

● このフォルダ容量表示は目安であり、正確なものではありません。

お知らせ

●「その他」の項目には、メールデータとアドレス帳データが含まれます。

撮速メールを使って画像を送る

撮速メールは、撮影した画像を設定した送信先へ簡単にEメールで送る機能です。あらかじめ、撮速メールの送信先を登録しておく必要があります。

撮速メールの送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

モニタ画面またはプレビュー画面のメニューで

送信先一覧画面

1 「カメラ設定」を選択し、 【選択】 ▶ 2 「撮速メール設定」 ▶ 1 「送信先一覧」 ▶ 1～3 （登録する送信先を選択）

次ページへつづく

2 宛先を入力し、◎ ▶ 件名を入力し、◎

3 本文を入力し、◎（F1）【登録】

お知らせ

- 「件名」と「本文」は入力しなくても送信することができます。「宛先」は必ず入力してください。
- 入力できる文字数は以下のとおりです。
  - ・「宛先（直接入力）」：半角64文字まで
  - ・「件名」　　　　　　：全角50文字まで
  - ・「本文」　　　　　　：全角5,000文字まで
- 宛先を直接入力する場合、半角64文字以内であれば、宛先をカンマで区切って複数登録することができます。
- アドレス帳を引用して宛先を入力するには、以下の手順を行います。
  撮速メール設定画面で宛先を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「アドレス帳引用」を選択し、◉【選択】 ▶ 名前を選択し、◉【OK】 ▶ 送信するEメールアドレスを選択し、◉【選択】
- 設定した各項目内容は、次に送信先の設定を行うまで保持されます。

■ 撮速メールの送信先を削除する

送信先一覧画面で

①「送信先一覧」 ▶ 削除したい送信先を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「削除」を選択し、◉【選択】 ▶「はい」を選択し、◉【選択】

撮速メールを送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メールを送信します。なお、送信した画像はデータフォルダに保存されます。送信したメールは送信済メールとして送信メール一覧に保存されます。

プレビュー画面のメニューで

◎（F1）【撮速メール】 ▶ ①〜③（送信先を選択） ▶「はい」を選択し、◉【選択】

お知らせ

- 撮速メールに登録されている宛先が1件のときは、送信先の選択画面は表示されません。◎（F1）【撮速メール】を押すと、「送信しますか？」が表示されます。「はい」を選択し、◉【選択】を押すと、撮速メールが送信されます。「いいえ」を選択すると、撮速メール送信は中断され、プレビュー画面に戻ります。

※画像サイズがWX300Kより小さいPHSや携帯電話に撮影画像を送信する場合は、サイズを縮小（219ページ）してから送信してください。

データフォルダの使いかた

データフォルダについて

カメラで撮影した画像データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどは、データフォルダの中の種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダ内のデータはWX300Kのさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。
データフォルダに保存できるデータの量には限りがあります。データの保存数もしくは保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。データフォルダに保存できる容量は、最大約8Mバイト（1件は約500Kバイト）までです。

ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- データフォルダの内容は、以下の場合に消えることがありますのでご注意ください。
  - ・バッテリー残量がなくなってから、約20日間以上放置したとき
  - ・バッテリーを約2週間以上取りはずしたとき
- Webページからダウンロードしたデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送やEメールに添付して送信できないものもあります。

お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「データを管理する」（218ページ）をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が足りなくなった場合には、データを保存する前に、不要なデータを削除し、保存容量を確保してから保存します。データフォルダの空き容量については、「データフォルダの空き容量が足りなくなったとき」（220ページ）をご参照ください。

データフォルダの構成

全データ	データフォルダに保存されているすべてのデータを表示します。
画像	カメラで撮影した画像データや、Eメールで受信した画像が保存されます。
サウンド	マイクから録音された「Myボイス」や、Eメールで受信、Webページより保存した「音楽データ」が保存されます。
インターネット	インターネット（Operaで保存された）のWebページが保存されます。
名刺	アドレス帳のデータがvCard形式で保存されます。
その他	上記以外のデータが保存されます。

データフォルダ画面

データフォルダ画面
（データ一覧）
全データ表示の場合

保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能
全データ	すべてのデータ	–	–	–
画像	撮影画像		.jpg	壁紙、音声発信画面、ライトメール送信画面、Eメール送信画面、アドレス帳PHOTO、音声着信画像、Eメール受信画面
	受信画像		.bmp、.jpeg、.jpg、.jpe、.gif、.png	
サウンド	メロディ		.midi、.mid（MIDI）	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音
			.dxm（feel sound）	
	Myボイス		.kvc	–
インターネット	Webページ		.html、.htm、.xhtml、.xhtm、.xht、.xml、.wml	–
名刺	アドレス帳（vCard）		.vcf	アドレス帳
その他	種別不明なファイル		上記以外のファイル	–

ご注意

● WX300Kで再生できるfeelsoundは64和音のみです（他の和音は保存のみ可）。未対応ファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

データを再生する

待受画面で

【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶フォルダを選択し、【選択】▶データを選択し、【再生】

【停止】で再生を終了します。

お知らせ

● 画面サイズより大きい画像データを再生したい場合、データフォルダの画像一覧表示からを押下することで、以下のように画像表示が切り替わります。
「画面サイズに合わせて表示」▶「画面サイズに合わせて全画面表示」▶「元の画像サイズで全画面表示」
「元の画像サイズで全画面表示」へ切り替えた場合、で表示位置を移動できます。

データを登録する

データフォルダ内のデータはWX300Kのさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダ内のデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。
ここでは、画像をアドレス帳に登録する場合を例として説明します。

データの種類	登録先	各機能からの登録
画像	アドレス帳PHOTO	120／121／124ページ
	壁紙	234ページ
	音声発信／着信画面	224／236ページ
	Eメール送信／受信画面	223／236ページ
	ライトメール送信画面	236ページ
	アラーム画像	252／253ページ
メロディ	着信音	223ページ
	ライトメール受信音	223ページ
	Eメール受信音	223ページ
	アラーム音	252ページ
vCard	アドレス帳	136ページ

ご注意

● ダウンロードした画像には、壁紙など、登録先を限定した専用データがあります。これらを登録するときは、登録可能な機能のみ選択できます。
● Myボイス録音（259ページ）で録音した音声データ（拡張子「.kvc」）は、データフォルダでのみ再生できます。Eメールに添付したり、他の機能（着信音など）に登録することはできません。

お知らせ

● 登録したデータを解除する場合は、登録先の機能から行います。

画像をアドレス帳に登録する

データフォルダの画像データをアドレス帳の画像として登録することができます。アドレス帳の画像はアドレス帳のメモリ番号ごとに登録できます。

待受画面で

1 ◎【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】▶フォルダを選択し、データを選択▶◎（F2）【メニュー】▶「登録」を選択し、◉【選択】

データフォルダ画面（データ一覧）のメニュー

2 ⑤「アドレス帳PHOTO」

以下の項目から選択します。

①新規登録	新しくアドレス帳データを作成します（「アドレス帳の各項目を登録する」120ページ）。
②追加登録	▶アドレスを選択し、◉【OK】▶◎（F1）【登録】▶「はい」を選択し、◉【選択】 すでに登録されているアドレス帳データに、画像を追加登録します。

登録先機能選択画面

お知らせ

● ②「追加登録」を選択すると、新しい画像が上書きされます。

●データを登録する

データを管理する

待受画面で

【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶フォルダを選択し、【選択】▶データを選択▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

データフォルダ画面（データ一覧）全データ表示の場合

データフォルダ画面（データ一覧）のメニュー

登録	データをWX300Kのさまざまな機能に登録します（「データを登録する」216ページ）。	
Eメール添付	データをEメールに添付します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。	
ファイル名編集	▶ファイル名を入力し、【確定】 ファイル名を編集します。入力できる文字数は拡張子を含めて全角、半角共に40文字までです。	
詳細情報	データの詳細が確認できます（「データの詳細を確認する」219ページ）。	
削除	データを削除します（「データを削除する」220ページ）。	
空きフォルダ容量	データフォルダ内でのファイル種別ごとの使用容量、および空き容量を表示します（「空きフォルダ容量を確認する」211ページ）。	
リピート設定 お買い上げ時：「OFF」	データフォルダのデータを再生するときに、1回だけ再生して止まるか、繰り返し再生するかを選択します。	
	ON	アニメーション、メロディ、ボイスを含むデータの再生が繰り返されます。
	OFF	アニメーション、メロディ、ボイスを含むデータは1回だけ再生されます。

・表示される項目は、選択したデータによって異なります。

ご注意

- ファイル名には以下の半角記号は使えません。
  < > : ¥ " / ? * |
- インターネットデータ（Webページ）のファイル名は変更できません。

お知らせ

- Eメールに添付できるデータの種類については、「データを添付する」（145ページ）をご参照ください。

画像／アニメの再生中メニュー

画像とアニメーションは、再生中にWX300Kのさまざまな機能に登録することができます。

データ再生中に

◎（F2）［メニュー］を押す

以下の項目から選択します。

登録	再生中のデータを機能に登録します（「データを登録する」216ページ）。
Eメール添付	データをEメールに添付します（「データを添付する」145ページ）。
ファイル名編集	▶ **ファイル名を入力し、◉【確定】** ファイル名を編集します。入力できる文字数は拡張子を含めて全角、半角共に40文字までです。
ケータイ用縮小保存	▶ **ファイル名を編集し、◉【確定】** 画面サイズがWX300Kより小さいPHSや携帯電話に画像を添付して送信するために、画像サイズを縦160×横120に納まるサイズに縮小して保存します。
詳細情報	データの詳細が確認できます（「データの詳細を確認する」同ページ参照）。
削除	データを削除します（「データを削除する」220ページ）。

ご注意

● タイトルには以下の半角記号は使えません。
< > : ¥ " / ? ＊ |

データの詳細を確認する

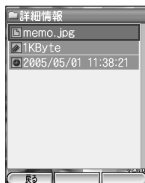
登録可能な機能への設定状況など、データの詳細な情報が確認できます。

データフォルダ画面（データ一覧）のメニューで

「詳細情報」を選択し、◉【選択】

データフォルダ画面（データ一覧）に戻るには、◎（F1）【戻る】を押します。

詳細情報の内容は、データによって異なりますが、以下のようなものがあります。

ファイル名	ファイル名を拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで表示します。
ファイルサイズ	ファイルの容量を表示します。
保存日時	データの保存日時を表示します。

データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

待受画面で

【メニュー】 ▶「データフォルダ」を選択し、【選択】 ▶ フォルダを選択し、【選択】 ▶ 削除したいデータを選択 ▶ (F2)【メニュー】 ▶「削除」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1件	▶「はい」を選択し、【選択】 選択したデータを1件削除します。	
選択	▶ **暗証番号を入力** ▶ **データを選択し、**【選択】 ▶ (F1)【削除】 ▶「はい」を選択し、【選択】 一度に複数のデータを選択して削除します。選択したデータは背景の色が変わります。選択したデータを解除するには、すでに選択したデータを選択して【解除】を押します。	削除データ選択画面
フォルダ	▶ **暗証番号を入力** ▶「はい」を選択し、【選択】 フォルダ内のデータすべてを削除します。	

ご注意

● 他の機能に登録されているデータを削除しようとすると、「利用中のデータがあります。削除しますか？」と表示されます。「はい」を選択すると、利用中のデータが削除されます。

データフォルダの空き容量が足りなくなったとき

データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータが保存できるまで、「データを削除する」（同ページ参照）の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

通話音／着信音／バイブレータの設定

着信音量を調節する（着信音）　機能番号21

電話がかかってきたときやメールを受信したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）、「STEP」に調節できます。STEPにすると、音がだんだん大きくなります。

着信中に調節する

着信中に

で調節する

待受中に調節する　機能番号211

待受画面で

お買い上げ時：「音量レベル3」

1 【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 1 ▶ 1

以下の項目から選択します。

1 全着信	電話がかかってきたときやライトメール／Eメールを受信したときの着信音量を、すべて同じ音量に調節します。
2 通常着信	電話がかかってきたときの着信音量を調節します。
3 ライトメール受信	ライトメールを受信したときの受信音量を調節します。
4 Eメール受信	Eメールを受信したときの受信音量を調節します。

2 で音量を調節し、【OK】

ご注意

● マナーモード（229ページ）／安全運転モード（101ページ）設定中は、着信音量の変更はできません。

お知らせ

● 着信音量を「OFF」に設定すると、着信ランプの点滅とディスプレイの表示でお知らせします。
● 全着信の音量は、次の音量にも反映されます。
・ウェイクアップトーン（227ページ）
・位置情報通知確認音（266ページ）
● Eメール自動受信失敗時の音量は、2「通常着信」と同じ音量になります。

着信パターンを設定する（着信パターン設定）機能番号22

電話がかかってきたときやメールを受信したときの着信音や着信画像、着信サブディスプレイの色を設定します。

お買い上げ時：	
通常着信	：「パターン1」
ライトメール受信	：「メール着信音2」
Eメール受信	：「メール着信音1」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 2

以下の項目から選択します。

着信パターン画面

1 通常着信	電話がかかってきたときの着信パターンを設定します。
2 ライトメール受信	ライトメールを受信したときの着信パターンを設定します。
3 Eメール受信	Eメールを受信したときの着信パターンを設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

通常着信画面

1 着信音*	あらかじめ用意されている着信パターンやデータフォルダ内の曲などから選択します（「着信音のパターン／メロディを選択する」同ページ参照）。
2 着信画像	着信したときに表示させる画像を設定します（「着信したときに表示する画像を設定する」224ページ）。
3 LED*	着信時に点滅する着信サブディスプレイのON／OFFや色を設定します（「着信サブディスプレイ色を設定する」224ページ）。

*：2「ライトメール受信」を選択した場合は、1「着信音」と2「LED」のみが表示されます。

着信音のパターン／メロディを選択する

例：着信パターン設定画面で 1「通常着信」を選択した場合

お買い上げ時：
「パターン1」

着信パターン画面で

1「着信音」を押す

以下の項目から選択します。

1 固定パターン	▶ **パターンを選択し、【選択】** 以下のパターンから選択します。 パターン1、パターン2、パターン3、メール着信音1、メール着信音2、メール着信音3、アラーム音
2 メロディ	▶ **メロディを選択し、【選択】**
3 データフォルダ	▶ **データフォルダから着信音を選択し、【選択】** ダウンロードした着信音を、データフォルダから選択します（「データフォルダの使いかた」213ページ）。

お知らせ

● 「固定パターン」、「メロディ」、または「データフォルダ」の着信音やメロディを選択した後、（F2）【再生】を押すと、選択した着信音やメロディを再生することができます。（F2）【停止】を押すと再生を終了します。

着信したときに表示する画像を設定する

電話がかかってきたときやEメールを受信したときに表示させる画像を設定します。

お買い上げ時：「固定アニメ」

例：着信パターン画面で ①「通常着信」を選択した場合

通常着信画面で

② 「着信画像」を押す

以下の項目から選択します。

①固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションを表示します。
②データフォルダ	▶設定するデータを選択し、◉【選択】 ダウンロードした画像やアニメーションを、データフォルダから選択します（「データフォルダについて」214ページ）。
③設定なし	電話がかかってきたときに画像やアニメーションを表示しません。

ご注意

● ライトメール受信の受信画像を設定することはできません。

お知らせ

● アニメーションgifは最初の1枚目のみ静止画として再生されます。
● ①「固定アニメ」、データフォルダ内の着信画像やデータを選択した後、◎（F2）【再生】を押すと、選択した着信画像やデータを再生することができます。◎（F1）【戻る】を押すと再生を終了します。

着信サブディスプレイ色を設定する

着信サブディスプレイ色は「OFF」または27色の中から選択できます。
「着信サブディスプレイ色」とは、電話がかかってきたときやライトメール／Eメールを受信したときに点滅するサブディスプレイの照明のことです。

お買い上げ時：「青」

例：着信パターン画面で ①「通常着信」を選択した場合

通常着信画面で

③「LED」▶色を選択し、◉【選択】

メール受信音が鳴り続ける時間を設定する（受信鳴動時間） 機能番号23

ライトメール／Eメールを受信したときに鳴る、受信音の鳴動時間を設定します。
鳴動時間は「01秒」〜「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。

お買い上げ時：「06秒」

待受画面で

◉【メニュー】▶「機能」を選択し、◉【選択】▶ ② ▶ ③ ▶ 鳴動時間を入力し、◉【確定】

お知らせ

● 受信音がメロディに設定されている場合でも、設定した鳴動時間だけ鳴ります。例えば、鳴動時間を「30秒」に設定した場合、10秒のメロディは3回流れます。

バイブレータを設定する（バイブレータ設定） 機能番号24

電話がかかってきたときやメールを受信したとき、アラームを設定しているときにWX300Kを振動させてお知らせします。バイブレータは「OFF」、「パターン1」～「パターン3」に設定できます。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で

【メニュー】 ▶ 「機能」を選択し、【選択】 ▶ 2 ▶ 4

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
1 通常着信	▶ 「OFF」またはパターンを選択し、【選択】 電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。
2 ライトメール受信	▶ 「OFF」またはパターンを選択し、【選択】 ライトメールを受信したときのバイブレータを設定します。
3 Eメール受信	▶ 「OFF」またはパターンを選択し、【選択】 Eメールを受信したときのバイブレータを設定します。
4 アラーム	▶ 「OFF」またはパターンを選択し、【選択】 アラーム鳴動時のバイブレータを設定します（「アラーム機能を使う」252ページ）。

ご注意

● マナーモード（229ページ）／安全運転モード（101ページ）設定中は、バイブレータを設定できません。

お知らせ

● バイブレータ設定をすると、待受画面に「V」が表示されます。
● バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定した場合、確認のバイブレータが約2秒間振動します。

キーの操作音を設定する（操作音） 機能番号212

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）の6段階に調節できます。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で

【メニュー】 ▶ 「機能」を選択し、【選択】 ▶ 2 ▶ 1 ▶ 2 ▶ で音量を調節し、【OK】

ご注意

● マナーモード（229ページ）／安全運転モード（101ページ）設定中は、キーの操作音の変更はできません。

圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音） 機能番号26

通話中電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに鳴る警告音を設定します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

【メニュー】 ▶「機能」を選択し、 【選択】 ▶ 2 ▶ 6

以下の項目から選択します。

ON	圏外警告音を鳴らします。
OFF	圏外警告音を鳴らしません。

データを再生するときの音を設定する（データ再生音） 機能番号213

データフォルダ内の曲やメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）に調節できます。

お買い上げ時：「音量レベル3」

待受画面で

【メニュー】 ▶「機能」を選択し、 【選択】 ▶ 2 ▶ 1 ▶ 3 ▶ で音量を調節し、 【OK】

ご注意

● マナーモード（229ページ）／安全運転モード（101ページ）設定中は、データ再生音の変更はできません。

アラーム音を設定する（アラーム音） 機能番号214

時刻アラーム設定のアラーム音量を「OFF」、「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）、「STEP」に調節できます。STEPにすると、音がだんだん大きくなります。

お買い上げ時：「音量レベル3」

待受画面で

【メニュー】 ▶「機能」を選択し、 【選択】 ▶ 2 ▶ 1 ▶ 4 ▶ で音量を調節し、 【OK】

ご注意

● マナーモード（229ページ）／安全運転モード（101ページ）設定中は、アラーム音の変更はできません。

お知らせ

● マナーモード設定中は、マナーモードの設定が優先されます（「マナーモードの設定方法」229ページ）。

電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン） 機能番号25

電源を入れたときに鳴る確認音（ウェイクアップトーン）を設定します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 5

以下の項目から選択します。

ON	ウェイクアップトーンを鳴らします。
OFF	ウェイクアップトーンを鳴らしません。

お知らせ

- ウェイクアップトーンは着信音量の通常着信で設定した音量で鳴ります（「着信音量を調節する」222ページ）。着信音量の通常着信の設定が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、ウェイクアップトーンの設定に関係なく電源を入れたときにバイブレータが振動します（「マナーモードの設定方法」229ページ）。
- マナーモード（229ページ）／安全運転モード（101ページ）設定中は、ウェイクアップトーンの変更はできません。

相手によって着信音などを変える（指定着信設定） 機能番号27

相手によって、電話やメールの着信パターンや着信サブディスプレイの色を変更できます。
あらかじめ以下のことを行ってください。
・アドレス帳の登録（「アドレス帳に登録する」120ページ）
・アドレス帳のグループ登録（まとめて登録したいとき）（「グループを設定する」122ページ）

お買い上げ時：「未登録」

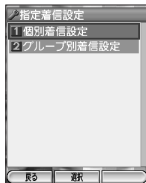
指定着信を登録／編集する

待受画面で

1 【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 7

以下の項目から選択します。

1 個別着信設定	アドレス帳のメモリごとに一人ずつ登録します。
2 グループ別着信設定	アドレス帳のグループごとにまとめて登録します。

指定着信設定画面

個別着信設定
アドレス帳メモリ
選択画面

グループ別着信
設定選択画面

次ページへつづく

2 登録する指定着信アドレス帳メモリまたはグループを選択し、◉【OK】

以下の項目から選択します。

①通常着信音	電話がかかってきたときの着信パターンを選択します。
②ライトメール受信音	ライトメールを受信したときの着信パターンを選択します。
③Eメール受信音	Eメールを受信したときの着信パターンを選択します。
④LED	▶「OFF」または色を選択し、◉【選択】 着信したときの着信サブディスプレイ色を選択します。

3 ①〜③（各項目を選択）

以下の項目から選択します。

①設定なし	通常と同様の着信パターンに設定します。
②固定パターン	▶パターンを選択し、◉【選択】 あらかじめ用意されている7種類のパターンから選択します（「着信音のパターン／メロディを選択する」223ページ）。
③メロディ	▶メロディを選択し、◉【選択】 あらかじめ用意されている10種類のメロディから選択します（「着信音のパターン／メロディを選択する」223ページ）。
④データフォルダ	▶設定するデータを選択し、◉【選択】 ダウンロードした曲を、データフォルダから選択します（「データフォルダについて」214ページ）。

4 各項目を設定 ▶ ⑤【登録】

お知らせ

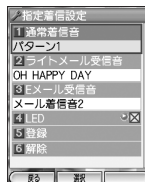
- 「固定パターン」、「メロディ」、または「データフォルダ」の着信音やメロディを選択した後、◎（F2）【再生】を押すと、選択した着信音やメロディを再生することができます。◎（F2）【停止】を押すと再生を終了します。
- 登録したアドレス帳が「個別着信設定」と「グループ別着信設定」の両方に設定されている場合、「個別着信設定」の設定内容が優先されます。

登録内容を確認する

登録した指定着信の内容を確認します。

個別着信設定アドレス帳メモリ選択画面で

確認したい指定着信No.を選択し、◉【選択】

指定着信設定画面
（内容確認画面）

●相手によって着信音などを変える（指定着信設定）

指定着信を解除する

登録した指定着信設定を解除します。

指定着信設定画面で

1「個別着信設定」または 2「グループ別着信設定」 ▶ 解除するアドレス帳またはグループNo.を選択し、◉【OK】 ▶ 6「解除」

マナーモードの設定方法（マナーモード設定） 機能番号28

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。WX300Kには3つのモードが用意されています。
・標準マナーモード
・オリジナル1マナーモード
・オリジナル2マナーモード

お知らせ

● マナーモードに設定すると､待受画面に「 」が表示されます。

マナーモードを設定する

待受画面で

クリア/マナーを長く（約1秒以上）押す

お知らせ

● マナーモードを設定した場合、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
● 前回選択したモードでマナーモードが設定されます。お買い上げ時は「標準マナーモード」に設定されます。モードを選択して設定する場合は、「モードを選択して設定する」（230ページ）をご参照ください。
● マナーモードの設定は、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】 ▶「機能」を選択し、◉【選択】 ▶ 2 ▶ 8 ▶ 1 ▶「標準」、「オリジナル1」、または「オリジナル2」を選択し、◉【選択】
● WX300Kをクローズしているときは、以下の手順で行います。
待受画面で（サイドキー）を長く（約1秒以上）押す

■ マナーモードを解除する

待受画面で

マナーモード設定中にクリア/マナーを長く（約1秒以上）押す

お知らせ

● マナーモードを解除するには、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉【メニュー】 ▶「機能」を選択し、◉【選択】 ▶ 2 ▶ 8 ▶ 1 ▶「OFF」を選択し、◉【選択】
● WX300Kをクローズしているときは、以下の手順で行います。
待受画面で（サイドキー）を長く（約1秒以上）押す

モードを選択して設定する　機能番号281

待受画面で

お買い上げ時：「OFF」「標準」

1 【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 8

2 1「モード設定」▶「標準」または「オリジナル1」、「オリジナル2」を選択し、【選択】

マナーモード設定中は以下の設定になります。

機能		「標準」	「オリジナル1」	「オリジナル2」
着信音	全着信	OFF	各マナーの設定によります（「オリジナルマナーを登録する」231ページ）。	
	通常着信	OFF		
	Eメール受信	OFF		
	ライトメール受信	OFF		
バイブレータ	通常着信	ON「パターン1」		
	Eメール受信	ON「パターン1」		
	ライトメール受信	ON「パターン1」		
	アラーム	ON「パターン1」		
操作音		OFF		
データ再生音		OFF		
アラーム音		OFF		
ライトメール送達確認音		OFF	OFF	OFF
ウェイクアップトーン		OFF	各マナーの設定によります（「オリジナルマナーを登録する」231ページ）。	
伝言メモ設定		ON		

ご注意

● カメラ撮影時のシャッター音は、マナーモード設定中でも鳴ります。

お知らせ

● マナーモード設定中でも、手順1～2を行うとモードを切り替えることができます。

オリジナルマナーを登録する（オリジナルマナー編集）　機能番号282／283

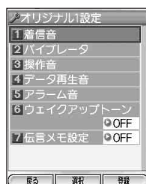
マナーモードの設定をお好みに合わせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

待受画面で

1 **【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 8**

2 **2「オリジナル1」または3「オリジナル2」**

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 着信音	電話がかかってきたときの着信音量を設定します（「待受中に調節する」222ページ）。
2 バイブレータ	電話がかかってきたときのバイブレータを設定します（「バイブレータを設定する」225ページ）。
3 操作音	キーを押したときの音量を設定します（「キーの操作音を設定する」225ページ）。
4 データ再生音	データフォルダ内のメロディなどを再生するときの音量を設定します（「データを再生するときの音を設定する」226ページ）。
5 アラーム音	アラーム音量を設定します（「アラーム音を設定する」226ページ）。
6 ウェイクアップトーン	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 電源を入れたときの確認音を鳴らすかどうかの設定をします。
7 伝言メモ設定	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 伝言メモ応答するかどうかの設定をします。

3 **◯(F2)【登録】を押す**

ご注意

● オリジナルマナー設定中は、選択されているマナーモードのみ各種設定を変更することができます。

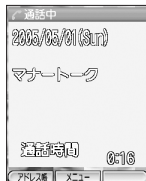
小さな声で話せるように設定する（マナートーク）

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で話せるように設定します。マナートーク中は小さな声でお話しても、相手には通常の声の大きさで伝わります。

お買い上げ時：「OFF」

通話中に

クリア/マナーを長く（約1秒以上）押す

お知らせ

- マナートークは電話を切ると解除されます。
- マナートーク設定中は、相手の声も少し大きく聞こえます。ただし受話音量を最大にしているときは変わりません。

マナートークを解除する

通話中に

マナートーク設定中にクリア/マナーを長く（約1秒以上）押す

着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

着信中、鳴っている着信音を停止させてバイブレータの振動に変えることができます。

着信中に

クリア/マナーを押す

お知らせ

- マナー着信に切り替えてから電話を受けるには、通話キーを押します。エニーキーアンサーを「ON」に設定している場合は、0～9、＊、＃、◎（F1）、◎（F2）、メール、i、決定キーでも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」91ページ）。

通話中に受話音量を調節する

通話中に相手の声の大きさを「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）の5段階に調節します。

お買い上げ時：「音量レベル3」

通話中に

方向キーで音量を調節する

画面／照明の設定

メインディスプレイを設定する　機能番号31

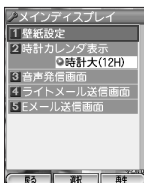
メインディスプレイで表示できる最大サイズは、縦320ドット×横240ドットです。

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 1

メインディスプレイ画面

以下の項目から選択します。

1 **壁紙設定**	待受画面に表示する壁紙を設定します（「待受画面の壁紙を設定する」同ページ参照）。
2 **時計カレンダ表示**	待受画面に表示する時計やカレンダの表示方法を設定します（「時計やカレンダの表示方法を設定する」235ページ）。
3 **音声発信画面**	電話をかけるときの画面を設定します（「電話をかけるときの画面を設定する」236ページ）。
4 **ライトメール送信画面**	ライトメールを送信するときの画面を設定します（「ライトメール／Eメール送信中の画面を設定する」236ページ）。
5 **Eメール送信画面**	Eメールを送信するときの画面を設定します（「ライトメール／Eメール送信中の画面を設定する」236ページ）。

待受画面の壁紙を設定する　機能番号311

待受画面に表示する壁紙を設定します。

お買い上げ時：「固定画像1」

メインディスプレイ画面で

1「壁紙設定」を押す

壁紙選択画面

以下の項目から選択します。

1 **固定画像**	▶ **1〜4（固定画面を選択）** あらかじめ用意されている4種類の画像から選択します。
2 **データフォルダ**	▶ **データを選択し、【選択】▶【決定】** ダウンロードした画像やアニメーションを、データフォルダから選択します。
3 **表示なし**	待受画面に画像を表示しません。

お知らせ

- 「固定画像」のデータを選択した後、（F2）【再生】を押すと、選択した画像を再生することができます。再生中は、以下の操作を行うことができます。
  - ・（F1）【前へ】：1つ前の画像を表示します。
  - ・（F2）【次へ】：次の画像を表示します。
  - ・【戻る】　：再生を終了します。
- 「データフォルダ」の画像を全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。
  壁紙選択画面で 2「データフォルダ」▶ データを選択 ▶（F2）【再生】▶【全画面表示】

■ 待受画面の壁紙の方式を設定する

壁紙選択画面で

1 2 「データフォルダ」▶データを選択し、●【選択】▶◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

並べて表示	画像を並べて表示します。
画面に合わせる	画像をメインディスプレイのサイズに合わせて表示します。
元に戻す	元の画像サイズに戻します。

2 ●【決定】を押す

ご注意

● メインディスプレイのサイズよりも大きい画像サイズの一部を壁紙に設定する場合は、「元に戻す」を選択し、壁紙に設定したい部分を表示させた後、●【決定】を押します。

お知らせ

● データフォルダからアニメーションを選択したときは、1コマ目の画像が設定されます。

時計やカレンダの表示方法を設定する　機能番号312

待受画面の時計の表示方法を設定します。

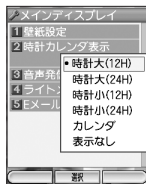
お買い上げ時：「時計大（12H）」

メインディスプレイ画面で

2 「時計カレンダ表示」を押す

以下の項目から選択します。

時計大（12H）	今日の日付と時刻（12H）を大きく表示します。
時計大（24H）	今日の日付と時刻（24H）を大きく表示します。
時計小（12H）	今日の日付と時刻（12H）を小さく表示します。
時計小（24H）	今日の日付と時刻（24H）を小さく表示します。
カレンダ	今日の日付が枠付表示されている今月のカレンダを表示します。時計（24H）はピクト表示エリアに表示します。
表示なし	ピクト表示エリアに時計（24H）を表示します。

・ピクト表示エリアについては、「メインディスプレイの見かた」（24ページ）をご参照ください。

電話をかけるときの画面を設定する　機能番号313

電話をかけるときの画面を設定します。

お買い上げ時：「固定アニメ」

メインディスプレイ画面で

3「音声発信画面」を押す

以下の項目から選択します。

音声発信の画像選択画面

1 固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションを表示します。
2 データフォルダ	▶ **データを選択し、●【選択】** ダウンロードした画像やアニメーションを、データフォルダから選択します。
3 表示なし	電話をかけるときに画像やアニメーションを表示しません。

お知らせ

- 「固定画像」、「固定アニメ」、または「データフォルダ」のデータを選択した後、◎（F2）【再生】を押すと、選択したデータを再生することができます。◎（F1）【戻る】を押すと再生を終了します。
- データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

ライトメール／Eメール送信中の画面を設定する　機能番号314／315

ライトメール／Eメール送信中の画面をそれぞれ設定します。

お買い上げ時：「固定アニメ」

メインディスプレイ画面で

4「ライトメール送信画面」または5「Eメール送信画面」

以下の項目から選択します。

ライトメール送信の画像選択画面

1 固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションを表示します。
2 データフォルダ	▶ **データを選択し、●【選択】** ダウンロードした画像やアニメーションを、データフォルダから選択します。
3 表示なし	ライトメール送信中に画像やアニメーションを表示しません。

お知らせ

- 「固定画像」、「固定アニメ」、または「データフォルダ」のデータを選択した後、◎（F2）【再生】を押すと、選択したデータを再生することができます。◎（F1）【戻る】を押すと再生を終了します。
- データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

サブディスプレイを設定する　機能番号32

サブディスプレイの表示方法や着信時のサブディスプレイ画面色を設定します。

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 2

以下の項目から選択します。

サブディスプレイ画面

1 着信番号表示 お買い上げ時：「ON」	ON	着信したときに相手の電話番号を表示します。 アドレス帳に名前が登録されているときは名前を表示します。非通知の場合は非通知理由を表示します。 名前表示が「ON（メイン）」または「OFF」に設定されている場合は、名前を表示しません（「着信したときの名前の表示方法を設定する」同ページ参照）。
	OFF	着信時に相手の情報は表示せず「着信中です」、「データ着信中です」などを表示します。
2 LED色設定 お買い上げ時： 通話中：「OFF」 発信中：「レインボー」 未読／不在あり：「OFF」 アラーム鳴動中：「オレンジ」 Opera起動中：「赤」	1 通話中	▶ 色を選択し、【選択】
	2 発信中	各状態のときに点滅させる、サブディスプレイの色（全27色）を選択します。OFFに設定すると、各状態でサブディスプレイは点滅しません。
	3 未読／不在あり	設定中は選択している色でサブディスプレイが点灯します。
	4 アラーム鳴動中	3「未読／不在あり」にはレインボーを設定することはできません。
	5 Opera起動中	

着信したときの名前の表示方法を設定する（名前表示）　機能番号33

着信した電話番号がアドレス帳の登録と一致したとき、その名前を表示します。

お買い上げ時：「ON（メイン+サブ）」

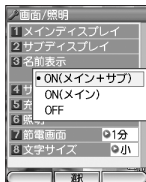
待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 3

以下の項目から選択します。

ON（メイン+サブ）	メインディスプレイとサブディスプレイの両方に表示します。
ON（メイン）	メインディスプレイのみ表示します。
OFF	名前を表示しません。

ご注意

- 「ON（メイン+サブ）」に設定しても、画面設定・サブディスプレイの着信内容表示が「OFF」に設定されている場合は、サブディスプレイに電話番号や名前を表示しません（「サブディスプレイを設定する」同ページ参照）。
- 以下の状態のときは、名前は表示されません。
  - ・着信した電話番号がシークレット登録されているアドレス帳で、シークレットモードがOFFのとき（「シークレットモードを設定／解除する」245ページ）
  - ・アドレス帳制限中（「使用制限を設定／解除する」242ページ）

サブディスプレイの濃度を調整する（サブLCDコントラスト） 機能番号34

サブディスプレイの濃度（コントラスト）を調節します。「－5」～「5」の範囲で調節できます。

お買い上げ時：「0」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 4 ▶ でコントラストを調節し、【選択】

充電中の画面照明を設定する（充電時LCD） 機能番号35

充電中のメインディスプレイの照明を点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 5

以下の項目から選択します。

ON	充電中のメインディスプレイの照明をONにします。
OFF	充電中のメインディスプレイの照明をOFFにします。

お知らせ

● サブディスプレイの照明とキーの照明は設定できません。

照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明） 機能番号36

メインディスプレイやキーの照明の明るさと点灯時間を調節します。調節できる範囲は以下のとおりです。
・画面の明るさ：「明るさ0」～「明るさ5」
・点灯時間　　：「OFF」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）

お買い上げ時：
通常照明　　：明るさ「3」「10秒」
Opera照明：明るさ「3」「30秒」
メール照明　：明るさ「3」「30秒」
サブディスプレイ照明：「ON」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 6

以下の項目から選択します。

1 **通常照明**	通常時のメインディスプレイ照明およびキー照明を設定します。
2 **Opera照明**	Operaブラウザを使用しているときのメインディスプレイ照明およびキー照明を設定します。
3 **メール照明**	ライトメール／Eメールを使用しているときのメインディスプレイ照明およびキー照明を設定します。
4 **サブディスプレイ照明**	▶ **「ON」または「OFF」を選択し、【選択】** サブディスプレイの照明を設定します。 以下の場合にサブディスプレイの照明が点灯します。 ・着信中　・ブラウジング中 ・ライトメール受信完了　・サブディスプレイ色の変更の設定中 ・Eメール受信完了　・サブディスプレイのコントラストの設定中 ・新着メールあり　・フォルダクローズ時のサイドキー押下 ・不在着信あり　・充電中 ・アラーム鳴動中

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 **照明の明るさ**	▶ **で明るさのレベルを選択し、【選択】** 「OFF」を選択すると、照明は点灯しません。
2 **点灯時間**	▶ **「OFF」または点灯時間を選択し、【選択】**

・サブディスプレイの照明の明るさ／点灯時間は設定できません。

通常照明設定
選択画面

お知らせ

● 以下の場合は、点灯時間に関係なくメインディスプレイの照明が設定した明るさで点灯します。
　・電源を入れたとき
　・着信中
　・Eメール／ライトメールの送信完了
　・Eメール／ライトメールの受信完了
●「OFF」に設定した場合、照明は常時点灯します。
● 充電中はサブディスプレイ照明を「OFF」に設定していても、サブディスプレイは点灯します。

節電画面を設定する（節電画面） 機能番号37

待受画面で何も操作しなかったとき、一定時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「OFF」、「1分」～「5分」に設定できます。

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 7 ▶「OFF」または節電時間を選択し、【選択】

セキュリティ機能の設定

ダイヤルロックを設定／解除する（ダイヤルロック） 機能番号41

WX300Kにダイヤルロックを設定すると、着信／受信以外の操作ができない状態になります。

ダイヤルロックを設定する

待受画面で

お買い上げ時：「OFF」

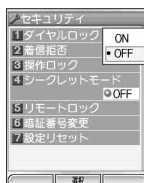
【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 1 ▶ 暗証番号を入力 ▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】

ご注意

- ダイヤルロックがONの状態では、データ通信発信を行うことはできません（「発信する」275ページ）。
- ダイヤルロックがONの状態で着信があった場合は、のキーを押して電話を受けることができます。

お知らせ

- ダイヤルロックを「ON」にすると、待受画面に「」が表示されます。
- ダイヤルロックが「ON」の状態で、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
- ダイヤルロック設定中でも、以下の操作を行うことができます。
  - ・着信中に、着信音量を調節したり、マナー着信（232ページ）ができます。
  - ・通話中に、受話音量を調節したり、プッシュ信号を送ったり（92ページ）、ミュート（92ページ）、マナートーク（232ページ）、しっかリンク（87ページ）ができます。
  - ・アラーム鳴動中に、、0～9、＊、#、（F1）、（F2）、、、のいずれかのキーを押して、アラームを停止させることができます。
  - ・「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

    待受画面で110、119、または118を入力（暗証番号入力画面の表示部分に「＊＊＊」が表示される）▶

ダイヤルロックを解除する

待受画面で

ダイヤルロックされた状態で、暗証番号を入力

各種機能の操作にロックをかける（操作ロック） 機能番号43

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

お買い上げ時：すべて「解除」

使用制限を設定／解除する

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 3 ▶ 暗証番号を入力

操作ロックメニュー画面

以下の項目から選択します。

項目	説明
①発信先限定 お買い上げ時：「解除」	▶「限定」または「解除」を選択し、【選択】 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。
②発信先一覧*	発信を許可する電話番号のみを登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」244ページ）。
③ダイヤル発信 お買い上げ時：「許可」	▶「禁止」または「許可」を選択し、【選択】 発信とライトメールの送信を制限します。選択するたびに設定／解除します。 また、アドレス帳の登録名が着信履歴などに登録されていても、着信履歴などを使って発信することはできません。また、データ通信はできません。
④アドレス帳閲覧 お買い上げ時：「許可」	▶「禁止」または「許可」を選択し、【選択】 アドレス帳の使用を制限します。選択するたびに設定／解除します。 アドレス帳制限を設定すると、アドレス帳の登録、編集、削除および vCardデータ(アドレス帳データ)の登録を行うことができません。これらの操作を行うには、暗証番号を入力しアドレス帳制限を解除してください。 また、「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、名前を置き換えて表示しません。
⑤スピードダイヤル お買い上げ時：「許可」	▶「禁止」または「許可」を選択し、【選択】 スピードダイヤルを使った発信を制限します。選択するたびに設定／解除します。
⑥Opera(WEB) お買い上げ時：「許可」	▶「禁止」または「許可」を選択し、【選択】 Operaブラウザの使用をオンライン、オフラインに関わらず制限します。選択するたびに設定／解除します。
⑦メール お買い上げ時：「許可」	▶「禁止」または「許可」を選択し、【選択】 Eメール／ライトメールの使用を制限します。選択するたびに設定／解除します。
⑧データ発信 お買い上げ時：「許可」	▶「禁止」または「許可」を選択し、【選択】 データ通信の使用を制限します。選択するたびに設定／解除します。

*：「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。

ご注意

●「アドレス帳制限」を設定した場合、スピードダイヤル制限の設定に関わらず、スピードダイヤルは使用できません。

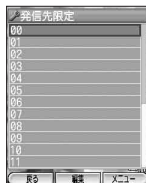
お知らせ

● ①「発信先限定」を「限定」にしているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧） 機能番号432

発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。登録する電話番号は、着信履歴やアドレス帳などから引用または直接入力します。Eメール／ライトメールの送信、Operaブラウザの接続は行うことができます。発信先一覧には20件まで登録できます。

操作ロックメニューで

発信先限定一覧画面

1 ②**「発信先一覧」** ▶ **登録番号を選択し、** ◉ **【編集】**

以下の項目から選択します。

①**着信履歴引用**	着信履歴から発信先を選択します（「着信履歴から電話をかける」88ページ）。
②**発信履歴引用**	発信履歴から発信先を選択します（「発信履歴から電話をかける」87ページ）。
③**アドレス帳引用**	アドレス帳から発信先を選択します。
④**ダイヤルメモ引用**	ダイヤルメモから発信先を選択します（「ダイヤルメモを呼び出して使う」258ページ）。
⑤**直接入力**	発信先の電話番号を直接入力します。

2 **電話番号を引用または直接入力し、** ◉ **【選択】または** ◉ **【登録】**

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 発信先制限一覧のメニューでの登録内容の確認／削除は、以下の手順で行います。

発信先制限一覧画面での発信先を選択 ▶ ◎ **（F2）【メニュー】**

以下の項目から選択します。

内容確認	選択した発信先の内容を確認します。
1件削除	▶ **「はい」を選択し、** ◉ **【選択】** 選択した発信先を削除します。
全件削除	▶ **「はい」を選択し、** ◉ **【選択】** 登録された発信先をすべて削除します。

- 発信先制限が設定されていても、「110」（警察）、「119」（消防署）、「118」（海上保安本部）番への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能を呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。

制限設定中に

制限設定された機能を呼び出す ▶ **暗証番号を入力**

ご注意

- データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

シークレットモードについて

他の人に見られたくないアドレス帳のデータを、シークレット登録で保護し、通常の操作では表示できないように設定することができます。
シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳の登録操作を行い、登録後にシークレットモードを解除します。シークレットモードが解除されている間は、シークレット登録されたアドレス帳を見ることができません。

シークレットモードを設定／解除する（シークレットモード）　機能番号44

待受画面で

お買い上げ時：
「OFF」

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 4 ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

ON	シークレットモードを設定します。
OFF	シークレットモードを解除します。

お知らせ

- シークレットモードを設定すると、待受画面に「 」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。

シークレット登録する

シークレットモード設定中に

アドレス帳を登録する

アドレス帳の登録については、「アドレス帳に登録する」（120ページ）をご参照ください。

シークレット登録した内容を確認する

シークレットモード設定中に

アドレス帳を呼び出して確認する

アドレス帳の呼び出しかたについては、「アドレス帳を呼び出す」（125ページ）をご参照ください。

シークレット登録した内容を編集する

シークレットモード設定中に

登録したアドレス帳の内容を編集する

アドレス帳の編集については、「登録内容を編集／削除する」（129ページ）をご参照ください。

遠隔操作でWX300Kを他の人が使えないようにする（リモートロック） 機能番号45

WX300Kを無くしたときに、他の電話機や公衆電話から遠隔操作し、WX300Kを使えないようにすることができます。また、他の人がWX300Kを操作したときに、本体内のメモリを消去させ、個人情報の流出を防ぐこともできます。
リモートロック設定中は、以下の操作以外は行えません。
・電話の着信への応答／通話／終話*
・電源のON／OFF（36ページ）
・着信中の着信音量の変更（222ページ、232ページ）
・通話中の受話音量の変更（232ページ）
*：リモートロックと同時にメモリ消去の設定を行った後にすぐ通話中になった場合、通話終了後にメモリ消去を行います（「リモートロックを設定する」同ページ参照）。

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 5 ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

項目	内容
1 着信 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 電話の着信動作でWX300Kのリモートロックを設定（247ページ）／解除（248ページ）するかどうかを設定します。電話の着信動作でリモートロックの設定／解除をする場合は、1「ON」を選択してください。
2 着信番号一覧	電話の着信動作による、リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録します（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」249ページ）。
3 ライトメール お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 ライトメールの受信動作でWX300Kのリモートロックを設定（247ページ）／解除（248ページ）するかどうかを設定します。ライトメールの受信動作でリモートロックの設定／解除をする場合は、1「ON」を選択してください。
4 ライトメール番号一覧	ライトメールの受信動作による、リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録します（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」249ページ）。
5 パスワード変更 お買い上げ時：未登録	▶ パスワードを4～8桁の数字で入力 リモートロックを設定／解除するときに必要なパスワードを登録します。一度登録したパスワードを変更することもできます。初めてリモートロックの設定／解除をする際は、事前にパスワードを登録してください。

ご注意

- リモートロックを設定／解除できるのは、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHS電話機です。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、WX300Kとウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご持参のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでお越しいただくことになりますので、十分ご注意ください（有料）。
- リモートロックと同時にメモリを消去する設定を行ったあと、誤操作や他の人の操作によりWX300Kのメモリが消去された場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックをONにした場合、マナーモードの着信音の設定がON／OFFにかかわらず、着信音が鳴ります。

リモートロックを設定する

他の電話機や公衆電話からWX300Kにサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、リモートロックを設定します。また、リモートロックと同時にWX300Kのメモリ消去の設定を行うこともできます。メモリ消去は、WX300Kがリモートロック状態のときにWX300Kで他の人が何らかの操作を行った時点で行われます。リモートロックとメモリ消去の設定を行っても、WX300Kで何らかの操作を行わなければ、メモリ消去は行われません。なお、消去されるメモリは、「オールリセット」（250ページ）でリセットされる内容と、国際ローミングの設定情報（270ページ）、オンラインサインアップで入手した情報（138ページ）になります。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。

ご注意

- WX300Kが電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- リモートロックを設定すると、留守番電話／伝言メモ／安全運転モードの設定は一時的に解除されます。
- リモートロックの設定は、「着信拒否」（102ページ）に登録した電話番号からも行えます。
- リモートロック設定中に電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除されません。

■ 電話をかけてリモートロックを設定する

リモートロックを設定する前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録（246ページ）し、「着信」を「ON」に設定（246ページ）してください。

■ リモートロックのみを設定する場合

他の電話機から

WX300Kの電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「1」 ▶ リモートロックのパスワード（246ページ）を入力 ▶ 発信

*：京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「＊」キーを押します。

■ リモートロックと同時にメモリ消去を設定する場合

他の電話機から

WX300Kの電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「3」 ▶ リモートロックのパスワード（246ページ）を入力 ▶ 発信

*：京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「＊」キーを押します。

リモートロックが設定されると、WX300Kに電話をかけた電話機は「ピポッ」と鳴り、約2秒後に電話が切れます。WX300Kでは、メール受信音が鳴り、WX300Kに対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを設定することはできません（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」249ページ）。
- リモートロックを設定した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを設定する

リモートロックを設定する前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録（246ページ）し、「ライトメール」を「ON」に設定（246ページ）してください。

■ リモートロックのみを設定する場合

他の電話機から

ライトメール本文に「ソウサ1××××××」*と入力 ▶ WX300Kにライトメールを送信

■ リモートロックと同時にメモリ消去を設定する場合

他の電話機から

ライトメール本文に「ソウサ3××××××」*と入力 ▶ WX300Kにライトメールを送信

*：××××××にはリモートロックのパスワード（246ページ）を入力します。

リモートロックが設定されると、WX300Kではメール受信音が鳴り、WX300Kに対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

次ページへつづく ➡

ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを設定することはできません（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」249ページ）。
- リモートロックを設定した際の受信メールは、受信メールボックスに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックは設定されません。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話からWX300Kにサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、リモートロックを解除します。

ご注意

- リモートロックの解除は、「着信拒否」（102ページ）に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から

WX300Kの電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「0」 ▶ リモートロックのパスワード（246ページ）を入力 ▶ 発信

*：京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「＊」キーを押します。

リモートロックが解除されると、WX300Kに電話をかけた電話機は「ピポッ」と鳴り、約2秒後に電話が切れます。WX300Kでは、メール受信音が鳴り、WX300Kに対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合は、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを解除することはできません（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」249ページ）。
- リモートロックを解除した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から

ライトメール本文に「ソウサ0××××××」*と入力 ▶ WX300Kにライトメールを送信

*：××××××にはリモートロックのパスワード（246ページ）を入力します。

リモートロックが解除されると、WX300Kではメール受信音が鳴り、WX300Kに対して何らかの操作が行われた場合にメインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合は、そこに登録された電話番号以外からリモートロックを解除することはできません（「リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する」249ページ）。
- リモートロックを解除した際の受信メールは、受信メールボックスに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。

リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧）　機能番号452／454

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号以外からのリモートロックの設定／解除が行えなくなります。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで登録できます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話番号からリモートロックの設定／解除を行うことができます。

お買い上げ時：未登録

待受画面で

1 **【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 5 ▶ 暗証番号を入力**

■ 着信の電話番号を登録する場合

例：着信番号一覧画面

2 **2「着信番号一覧」▶ 登録番号欄を選択し、【編集】**

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 **4「ライトメール番号一覧」▶ 登録番号欄を選択し、【編集】**

3 **以下の項目から選択します。**

1 着信履歴引用	着信履歴から電話番号を登録します（「着信履歴から電話をかける」88ページ）。
2 発信履歴引用	発信履歴から電話番号を登録します（「発信履歴から電話をかける」87ページ）。
3 アドレス帳引用	アドレス帳から電話番号を登録します。
4 ダイヤルメモ引用	ダイヤルメモから電話番号を登録します（「ダイヤルメモを呼び出して使う」258ページ）。
5 直接入力	電話番号を直接入力します。

4 **電話番号を引用または直接入力し、【選択】または【登録】**

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面のメニューでの登録内容の確認／削除は、以下の手順で行います。
  着信番号一覧／ライトメール一覧画面で確認／削除したい電話番号を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】
  以下の項目から選択します。

内容確認	選択した登録内容の確認をします。
1件削除	▶「はい」を選択し、【選択】 選択した電話番号を削除します。
全件削除	▶「はい」を選択し、【選択】 登録した電話番号をすべて削除します。

暗証番号を変更する（暗証番号変更） 機能番号46

お使いのWX300Kの暗証番号を設定します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：「1234」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 6 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力 ▶ 再度、新暗証番号を4桁の数字で入力

ご注意

- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、WX300Kとウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご持参のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでお越しいただくこととなりますので、十分ご注意ください（有償）。

登録内容や各機能の設定をリセットする（設定リセット） 機能番号47

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 7

以下の項目から選択します。

1 メモリリセット	アドレス帳やカメラなど、メモリに登録した内容をすべてリセットします。
2 機能リセット	以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容 ・メールアカウント（「アカウントごとの各種設定をする」170ページ）の設定内容 ・音声メモ（97ページ）／伝言メモ（97ページ）／安全運転モード（101ページ）で録音した内容 ・ユーザ辞書（115ページ）、文字変換の学習情報・予測変換の情報（117ページ）
3 オールリセット	WX300Kの登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

2 暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、【選択】

ご注意

- 国際ローミング情報（268ページ）や、オンラインサインアップで取得した情報、リモートロック機能で設定した内容（246ページ）は、「メモリリセット」、「機能リセット」、および「オールリセット」を行っても、リセットされません。国際ローミング情報のリセットについては、「ローミング情報をリセットする」（270ページ）、オンラインサインアップで取得した情報の削除については、138ページ「お知らせ」をご参照ください。

お知らせ

- 機能リセットでリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」(302ページ)をご参照ください。
- 機能リセットおよびオールリセット後は暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。
- 時刻もお買い上げ時の状態に戻ります。

その他の便利な機能

アラーム機能を使う（アラーム機能）

機能番号52

設定した日付と時刻にアラーム音を鳴らしたり、目覚し時計などとして使うことができます。メッセージや画像を表示させることもできます。アラームは20件まで登録できます。

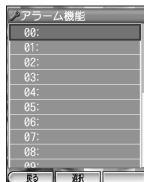
お買い上げ時：「未登録」

アラーム設定を登録／編集する

待受画面で

1 【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 5 ▶ 2 ▶ 登録／編集したいアラーム番号を選択し、【選択】

アラーム一覧画面

アラーム機能
00:
01:
02:
03:
04:
05:
06:
07:
08:
09:
戻る　選択

以下の項目から選択し、必要な項目を登録／編集します。

項目	設定	操作・説明
1 アラーム時刻	1 日付指定（年月日）	▶ 年月日を入力し、【確定】 指定の日時にアラームを鳴らします。 年月日は西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
	2 毎日	▶ 時刻を入力し、【確定】 毎日、指定した時刻にアラームを鳴らします。 時刻は24時制で入力します。
	3 平日（月〜金）	▶ 時刻を入力し、【確定】 平日（月〜金）の指定した時刻にアラームを鳴らします。 時刻は24時制で入力します。
	4 週末（土、日）	▶ 時刻を入力し、【確定】 週末（土日）の指定した時刻にアラームを鳴らします。 時刻は24時制で入力します。
	5 曜日指定	▶ （F2）【ON/OFF】で曜日を指定／解除 ▶ 【確定】▶ 時刻を入力し、【確定】 指定した曜日／時刻にアラームを鳴らします。
2 アラーム音 お買い上げ時：「固定パターン」／「アラーム音」	1 固定パターン	▶ パターンを選択し、【選択】 あらかじめ用意されている7種類のパターンから選択します（「着信音のパターン／メロディを選択する」223ページ）。
	2 メロディ	▶ メロディを選択し、【選択】 あらかじめ用意されている10種類のメロディから選択します（「着信音のパターン／メロディを選択する」223ページ）。
	3 データフォルダ	▶ データフォルダからアラーム音を選択し、【選択】 ダウンロードしたメロディを、データフォルダから選択します（「データフォルダの使いかた」213ページ）。
3 連続アラーム お買い上げ時：「OFF」	▶「ON」または「OFF」を選択し、【選択】 5分ごとに5回アラームを鳴らします。	

<table>
<tr><td rowspan="2">4アラーム鳴動時間
お買い上げ時：「1分」</td><td colspan="2">▶ 鳴動時間を選択し、◉【選択】</td></tr>
<tr><td colspan="2">アラームを鳴らす長さを選択します。「1分」～「5分」まで、分単位で設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">5アラームメッセージ</td><td colspan="2">▶ メッセージを入力し、◉【登録】</td></tr>
<tr><td colspan="2">アラーム動作時、メインディスプレイに表示するメッセージを入力します。入力できる文字数は全角、半角共に32文字までです。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">6アラーム画像
お買い上げ時：「表示なし」</td><td colspan="2">アラーム動作時に表示する画像を選択します。</td></tr>
<tr><td>1固定画像</td><td>▶ 1～4（固定画像を選択）
あらかじめ用意されている4種類の画像から選択します。</td></tr>
<tr><td>2データフォルダ</td><td>▶ 画像を選択し、◉【選択】
ダウンロードした画像を、データフォルダから選択します（「データフォルダの使いかた」213ページ）。</td></tr>
<tr><td>3表示なし</td><td>アラーム起動中に画像を表示しません。</td></tr>
</table>

2 ◎（F2）【登録】を押す

ご注意

● 電源を切っていると、アラームは鳴りませんが、アラームを設定した時間は保存されていますので、電源を入れたときに、過去に設定されたアラームがすべて鳴ります。

お知らせ

● アラーム音やアラーム画像を選択した後、◎（F2）【再生】を押すと、選択した音や画像を再生することができます。
  アラーム画像再生中は、以下の操作を行うことができます。
  ・◎（F1）【戻る】：再生を終了します。
  アラーム音再生中は、以下の操作を行うことができます。
  ・◎（F2）【停止】：再生を終了します。
● アラームを設定すると、待受画面に「⏰」が表示されます。
● アラーム機能を登録／編集するには、以下の手順でも行えます。
  待受画面で◉【メニュー】▶「アクセサリ」を選択し、◉【選択】▶「アラーム機能」を選択し、◉【選択】▶ 登録／編集したいアラーム番号を選択し、◉【選択】
● 以下の状態ではアラームが鳴動しません。
  ・音声通話中／データ通信中
  ・発信中
  ・着信中
  ・留守応答中
  ・録音／再生中
  ・アラーム画面
  ・時計設定画面
  ・リセット画面／リセット中
  ・ユーティリティソフト動作中
  ・Opera起動中
  ・カメラのセルフタイマ動作中
● アラーム音量の設定は、「アラーム音を設定する」（226ページ）をご参照ください。

アラーム設定を一時停止／削除する

アラーム一覧画面で

一時停止／削除したいアラーム設定を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

一時停止	▶「はい」を選択し、◉【OK】 選択したアラーム設定を一時停止します。
1件削除	▶「はい」を選択し、◉【OK】 選択したアラーム設定を削除します。
全件削除	▶暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、◉【OK】 登録されているアラーム設定をすべて削除します。

お知らせ

● 一時停止したアラームを再開するには、以下の手順で行います。
アラーム一覧画面で再開したいアラーム設定を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「再開」を選択し、◉【選択】 ▶「はい」を選択し、◉【OK】

アラームを止める

アラームが鳴っているときに

いずれかのキーを押す

ご注意

● アラーム動作中に着信／メール受信があると、アラーム動作を停止します。

お知らせ

● 連続アラームが設定されている場合は、アラーム動作中に待受画面の「⏰」が点滅します。

■ 連続アラームを解除する

待受画面で

◉【メニュー】 ▶ ✉

カレンダを表示する

待受画面で

【メニュー】 ▶「アクセサリ」を選択し、【選択】 ▶「カレンダ」を選択し、【選択】

当月のカレンダが表示されます。

お知らせ

● カレンダ画面表示中は、以下の操作を行うことができます。

または	前の月を表示します。
または	次の月を表示します。
▲（PAGE）	前の年を表示します。
▼（PAGE）	次の年を表示します。
◎（F2）【今日】	当月を表示します。
◎（F1）【戻る】	カレンダ画面を終了します。

● カレンダにスケジュールの祝日や休日を登録することはできません。
● 表示できる月は、2000年1月～2099年12月までです。

メモ帳を使う

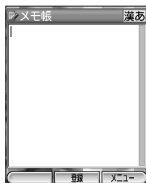
WX300Kをメモ帳代わりに使用することができます。メモ帳は20件まで登録できます。

メモを新規登録する

待受画面で

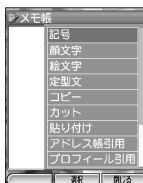
【メニュー】 ▶「アクセサリ」を選択し、【選択】 ▶「メモ帳」を選択し、【選択】 ▶ 登録するメモ帳を選択し、【編集】 ▶ メモを入力し、【登録】

お知らせ

● 入力できる文字数は1件あたり全角、半角共に512文字までです。
● メモ入力中に着信などによって登録が中断された場合は、中断されるまでの入力内容が登録されます。
● メモ入力中に を押すと、作成中データの破棄の確認画面が表示され、「はい」を選択し、【OK】を押すと、作成中データは保存されずに待受画面に戻ります。
● メモ帳はテキストデータとしてエクスポートできません。

■ メモ帳入力画面のメニューを使う

メモ帳入力画面で

メモ帳入力画面のメニュー

◎（F2）【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
記号	▶「半角記号」または「全角記号」を選択し、◉【選択】▶記号を選択し、◉【確定】 記号をメモ帳に貼り付けます。
顔文字	▶顔文字を選択し、◉【選択】 顔文字をメモ帳に貼り付けます。
絵文字	▶絵文字を選択し、◉【確定】 絵文字をメモ帳に貼り付けます。
定型文	▶定型文を選択し、◉【選択】 定型文をメモ帳に貼り付けます。
コピー	▶◎でコピーしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶終点を選択し、◉【終点】 文字をコピーします。
カット	▶◎でカットしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶終点を選択し、◉【終点】 文字をカットします。
貼り付け	コピー／カットした文字をメモ帳に貼り付けます。
アドレス帳引用	▶名前を選択し、◉【OK】▶引用したい項目を選択し、◉【選択】 アドレス帳の電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して入力します。
プロフィール引用	▶引用したい項目を選択し、◉【選択】 自分のプロフィールを呼び出して入力します。
ブックマーク引用	▶ブックマークを選択し、◉【確定】 ブックマークに登録されているURLを呼び出して入力します。
メモ帳引用	▶メモ帳を選択し、◉【選択】 登録済みのメモ帳から引用します。
コード入力	▶コードを入力し、◉【OK】 読みのわからない文字を、漢字コードを使って入力します。
編集中止	▶「はい」を選択し、◉【OK】 編集を中止します。

詳細を表示する

メモ帳一覧画面で

表示させたいメモ帳を選択し、◉【表示】

メモ詳細画面

メモを編集する

メモ帳一覧画面で

編集したいメモ帳を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「編集」を選択し、◉【選択】 ▶ メモを編集し、◉【登録】

お知らせ

- メモ詳細表示画面からの編集は、以下の手順で行います。
  メモ詳細表示画面で◎（F2）【メニュー】 ▶「編集」を選択し、◉【選択】 ▶ メモを編集し、◉【登録】

メモをコピーする

メモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。

メモ帳一覧画面で

コピーしたいメモ帳を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「コピー」を選択し、◉【選択】 ▶ コピー先を選択し、◉【OK】

お知らせ

- メモ詳細表示画面からのコピーは、以下の手順で行います。
  メモ詳細表示画面で◎（F2）【メニュー】 ▶「コピー」を選択し、◉【選択】 ▶ コピー先を選択し、◉【OK】
- コピー先に、すでに登録されているメモ帳の場合は、「メモ帳△△は登録済みです」と表示されます。すでにあるメモを置き換えて登録するには、「メモ帳△△を置き換えますか？」の画面で「はい」を選択して◉【OK】を押します。

メモを削除する

メモを削除します。全件削除を行うときは暗証番号の入力が必要です。

■ 1件削除する

メモ帳一覧画面で

削除したいメモ帳を選択 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「1件削除」を選択し、◉【選択】 ▶「はい」を選択し、◉【選択】

お知らせ

- メモ詳細表示画面からの削除は、以下の手順で行います。
  メモ詳細表示画面で◎（F2）【メニュー】 ▶「1件削除」を選択し、◉【選択】 ▶「はい」を選択し、◉【選択】

次ページへつづく ➡

■全件削除する

メモ帳一覧画面で

◎（F2）【メニュー】▶「全件削除」を選択し、◉【選択】▶暗証番号を入力▶「はい」を選択し、◉【選択】

ダイヤルメモを使う（ダイヤルメモ）

電話番号などを書き留めておきたい場合に、WX300Kをメモ帳代わりに使うことができます。

ダイヤルメモを登録する

待受画面／通話中に

番号を入力し、◉【ダイヤルメモ】

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- ダイヤルメモは3件まで登録できます。すでに3件登録されている場合、古いダイヤルメモから自動的に削除されます。

ダイヤルメモを呼び出して使う　機能番号16

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶「機能」を選択し、◉【選択】▶ 1 ▶ 6

ダイヤルメモ画面には、最後に登録したダイヤルメモが表示されます。

2 ダイヤルメモを選択▶◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

発信	選択したダイヤルメモの電話番号に電話をかけます。
184発信	選択したダイヤルメモの電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	選択したダイヤルメモの電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	選択したダイヤルメモの電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
184分計発信	選択したダイヤルメモの電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
186分計発信	選択したダイヤルメモの電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
アドレス帳へ登録	選択したダイヤルメモをアドレス帳に登録します（「アドレス帳に登録する」120ページ）。
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。
1件削除	▶「はい」を選択し、◉【選択】 選択したダイヤルメモを削除します。
全件削除	▶暗証番号を入力▶「はい」を選択し、◉【選択】 登録されているダイヤルメモをすべて削除します。

待受中に音声を録音する（Myボイス録音）

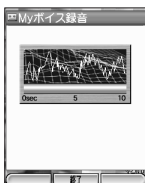
待受中にマイクから音声を録音し、データフォルダに保存します。最大約10秒間、3件まで録音できます。

待受画面で

Myボイス録音中画面

（サイドキー）▶ 2「Myボイス録音」▶ 【開始】で録音開始 ▶ 約10秒経過または 【終了】で録音終了

お知らせ

- 3件以上録音しようとすると、エラーメッセージが表示されます。不要な録音を削除してください。
- 録音終了後、◎（F2）【再生】を押すと、録音した音声データを再生することができます。【終了】を押すと再生を終了します。
- 録音した音声データは、データフォルダから再生することができます。Eメールに添付したり、他の機能（着信音など）に登録することはできません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください。
- 録音したMyボイスのファイル名は、以下の形式で保存されます。
  例：2005年5月1日12時34分56秒に録音して保存した場合
  「20050501＿123456＿001.kvc」

パケット通信中の電話の着信を設定する（通信中着信）　機能番号17

パケット通信中（インターネット／データ通信／Eメール）に電話がかかってきたとき、着信を許可するか禁止するかを設定します。

お買い上げ時：「起動」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 1 ▶ 7

以下の項目から選択します。

起動	パケット通信中（インターネット／データ通信／Eメール）でも、電話の着信ができます。ただし、通信環境によっては着信できない場合があります。
停止	パケット通信中（インターネット／データ通信／Eメール）は、電話の着信ができません。

ご注意

- 「通信中着信」が可能なのは、パケット通信中のみです。

プロフィールを確認／登録する（プロフィール）

プロフィールを確認する　機能番号0

ご使用になっているWX300Kの電話番号を確認します。

待受画面で

【メニュー】▶ 0

次ページへつづく ➡

プロフィールの詳細を登録する

自分のプロフィールを登録します。

待受画面で

1 【メニュー】▶ 0わ ▶ 【表示】▶ (F2)【メニュー】▶「編集」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

項目	詳細
名前	自分の名前を入力します。名前に入力できる文字数は全角、半角共に24文字までです。
ヨミ	自分の読みを入力します。読みに入力できる文字数は半角カナ英数字、記号で24文字までです。
電話番号	電話番号を入力します。入力できる電話番号は32桁までです。
(電話番号種別)	電話番号種別を選択します。
Eメールアドレス	Eメールアドレスを入力します。入力できる文字数は半角64文字までです。
(Eメールアドレス種別)	Eメールアドレス種別を選択します。
住所	住所を入力します。入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。
(住所種別)	住所の種別を選択します。
URL	URLを入力します。入力できる文字数は半角英数字、記号で255文字までです。
(血液型)	血液型を選択します。
(星座)	星座を選択します。13星座から選択することもできます。
(誕生日)	誕生日を入力します。
趣味	趣味を入力します。入力できる文字数は全角、半角共に10文字までです。
メモ	メモを入力します。入力できる文字数は全角、半角共に80文字までです。
(画像)	データフォルダ内の画像データをリンクします。

・各項目の入力方法は、「アドレス帳に登録する」(120ページ)をご参照ください。

2 各項目を入力し、(F1)【登録】

お知らせ

●「電話番号1」には、自電話番号がすでに登録されています。変更することはできません。
●「メールアドレス3」は、オンラインサインアップで取得した自分のEメールアドレスが自動的に登録されます。変更することはできません。

登録したプロフィールの詳細を確認する

待受画面で

【メニュー】▶ 0わ ▶ 【表示】

プロフィール詳細表示画面

ご注意

●「Eメールアドレス3」は、オンラインサインアップ(138ページ)を行っていない場合、表示されません。

お知らせ

●登録していない項目は、表示されません。

■ プロフィール詳細表示画面から操作する

プロフィールの詳細表示画面で、以下の項目を選択すると、各操作を行うことができます。

項目	操作内容
電話番号2 電話番号3	▶ 【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。
メールアドレス1 メールアドレス2 メールアドレス3	▶ 【Eメール作成】を押す 選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。
URL	▶ 【接続】を押す Webページにアクセスします（「インターネットの使いかた」177ページ）。
（画像）	▶ 【再生】を押す 選択している画像データを表示します。

■ プロフィール詳細表示画面のメニューを使う

プロフィール詳細表示画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目	操作内容
発信*1	選択した電話番号に電話をかけます。
184発信*1	選択した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信*1	選択した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信*1	選択した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
184分計発信*1	選択したダイヤルメモの電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
186分計発信*1	選択したダイヤルメモの電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」280ページ）。
ライトメール作成*1	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」148ページ）。
Eメール作成*2	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメールを作成して送信する」142ページ）。
URLページ接続*3	Operaブラウザを起動し、選択したURLに接続します（「URLに接続する」135ページ）。
Eメール添付	プロフィールを添付データとしたEメールを作成します。 添付されたプロフィールデータのタイトル名はプロフィールの「名前」、データ名は「名前.vcf」となります。なお、プロフィールデータは、データフォルダに保存されません。 プロフィールの名前にファイル名として使用できない文字<>：￥ ” ／？ ＊ ｜が含まれているときは、タイトル名に「notitle.vcf」と表示されます。
編集	プロフィールの情報を編集します。
リセット	▶「はい」を選択し、【OK】 追加したプロフィール情報（電話番号1とEメールアドレス3以外）をリセットします。

*1：電話番号（電話番号1以外）を選択しているときのみ表示されます。
*2：Eメールアドレスを選択しているときのみ表示されます。
*3：URLを選択しているときのみ表示されます。

お知らせ

● 国際ローミングを契約している場合、電話番号1には、ローミングモードが「日本／ウィルコム」のときは自電話番号が、それ以外のときはローミング用番号が表示されます。

通話時間を表示する

通話時間についての機能や表示の設定を行います。

通話時間の合計を表示する（累積通話時間） 機能番号11

今までにかけた電話と、かかってきた電話の通話時間合計の目安を表示します。

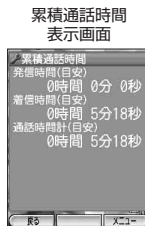
待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 1 ▶ 1

以下の項目が表示されます。

発信時間（目安）	今までにかけた電話の通話時間合計の目安です。
着信時間（目安）	今までにかかってきた電話の通話時間合計の目安です。
通話時間計（目安）	かけた電話とかかってきた電話の通話時間合計の目安です。

累積通話時間表示画面

累積通話時間
発信時間(目安)
0時間 0分 0秒
着信時間(目安)
0時間 5分18秒
通話時間計(目安)
0時間 5分18秒
戻る メニュー

ご注意

- この時間表示は目安です。

お知らせ

- 累積通話時間は999時間59分59秒まで表示されます。これを超えた場合、累積通話時間の表示は999時間59分59秒で停止します。
- 累積通話時間のリセットは、以下の手順で行います。
  累積通話時間表示画面で◯（F2）【メニュー】▶【選択】▶暗証番号を入力

通話中に通話時間を表示させる（通話時間目安表示） 機能番号12

通話中に通話経過時間の目安を表示し、通話終了後にはその時間の目安をメインディスプレイに表示します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 1 ▶ 2

以下の項目から選択します。

ON	通話時間目安を表示させます。
OFF	通話時間目安を表示しません。

ご注意

- この時間表示は目安です。

WX300Kをオープンしたときの動作を設定する（フォルダオープン） 機能番号66

電話の着信時にWX300Kをオープンすると、電話を受けたり、着信音を消したり、WX300Kを振動させたりするなどの設定を行います。

お買い上げ時：「状態継続」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 6 ▶ 1

以下の項目から選択します。

状態継続	WX300Kをオープンしても状態は変わりません。
着信応答	着信中の電話を受けます。
サイレント	着信音が消音になります。バイブレータが設定されているときは、バイブレータも止まります。
サイレント＋バイブ	着信音が消音になり、WX300Kが振動します。

上下キーに機能を設定する（上下キー割り当て） 機能番号65

待受中にフロントジョグで行うことのできる操作を設定します。

お買い上げ時：
「名前順」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 5

以下の項目から選択します。

フロントジョグ操作 / 機能名	上	下
名前順	アドレス帳の名前検索	
アドレス帳No.順	アドレス帳のNo.検索（メモリ番号検索）	
グループ順	アドレス帳のグループ検索	
ライトメール	新規メール作成	受信メール一覧
Eメール	新規メール作成	
受話音量	受話音量を大きく	受話音量を小さく

ご注意

● ここで設定したフロントジョグ操作は、待受中のみ行うことができます。それ以外の状態では、通話中は受話音量調節、着信中は着信音量調節などの操作になります。

サイドキーの操作を無効にする（サイドキー操作無効）

クローズ時のサイドキーを操作無効にします。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で

＊を長く（約1秒以上）押す

お知らせ

● サイドキー操作無効を設定すると、サブディスプレイ画面に「」が表示されます。
● サイドキー操作無効の設定は、WX300Kがクローズ状態でのみ有効です。WX300Kをオープン状態にすると、サイドキー操作が有効となります。

サイドキー操作無効を解除する

待受画面で

サイドキー操作無効が設定されている状態で、＊を長く（約1秒以上）押す

電卓を使う（電卓）

電卓として使用します。電卓はメインディスプレイ中央の操作ガイドを見ながら操作することができます。

待受画面で

1 【メニュー】▶「アクセサリ」を選択し、【選択】▶「電卓」を選択し、【選択】

2 ダイヤルキーと以下のキーを使用して計算する

キー	機能	キー	機能
＊	小数点を入力します。	#	%（パーセント表示）
上	＋（たす）	メール	M+（メモリに加算）
下	−（ひく）	EZ	MR（メモリの値を表示）
左	×（かける）	クリア/マナー	短く押す：C（表示している数字のクリア）
右	÷（わる）		長く押す（約1秒以上押す）：AC（オールクリア）
中央	＝（計算結果表示）		

お知らせ

● 電卓機能の表示可能な桁数は10桁までです。
● 計算の結果にエラーが出た場合は「E」が表示されます。このとき（クリア/マナー）を押すとエラーが解除されます。

イヤホンマイクを接続する（イヤホン自動応答）　機能番号61

イヤホンマイク（市販品）を接続しているときに、手元で操作しなくても設定した時間（応答時間）が経過すると、自動的に電話を受け取ることができます。

お買い上げ時：「9秒」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 1 ▶ 応答時間を選択し、【選択】

ご注意

● 伝言メモ（97ページ）が同時に設定されているときは、設定時間の短いほうが優先されます。
● イヤホンマイクのスイッチは使用できません。WX300Kから操作を行ってください。
● イヤホンマイクは3極のもののみ使用できます（4極は使用不可）。また、スイッチ付きイヤホンマイクは、スイッチ部のご使用はできません。

お知らせ

● 応答時間は「OFF」、「0秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。
● イヤホンマイクを接続しても、着信音はイヤホンマイクからは聞こえません。着信音はWX300Kからのみ聞こえます。
● イヤホンマイクの使いかたについては、イヤホンマイク（市販品）の取扱説明書をご参照ください。

現在の位置情報を通知する

一つの基地局のカバーするエリアが半径100～500mという利点を生かし、発信／着信の際に把握する近隣の基地局からの情報を利用した位置情報サービスが情報提供会社から提供されています。

・LI（Location Information／位置情報通知）機能：WX300Kが認識する複数の基地局とその電界強度を通知する機能です。この機能によって、自分がいる位置またはその周辺の情報などを知ることができます。

・自動位置情報送出：LI機能を「ＯＮ」に設定すると、自動位置情報送出を設定することができます。WX300Kに通知許可番号として登録している電話番号から遠隔操作で現在位置の送出を要求された場合、自動的に位置情報を通知します。

LI機能を設定する（LI設定）　機能番号62

LI機能を「ON」に設定すると、「自動位置情報送出」を設定することができます。遠隔操作により、移動する人や物などの位置を、パソコンなどのディスプレイ上にリアルタイムで表示します。迷子防止や物品の管理のためなどに設定することができます。

自動位置情報送出では、以下の3つの機能を設定することができます。

・自動位置情報送出
・位置情報を通知する電話番号（通知許可番号）の登録／修正／消去
・位置情報送出時の送出確認音の設定

お買い上げ時：「OFF」

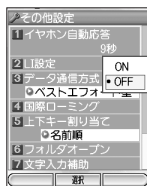
待受画面で

1 **【メニュー】 ▶ 「機能」を選択し、【選択】 ▶ 6 ▶ 2 ▶ 「ON」を選択し、「選択」**

現在の自動位置情報送出の設定状況が表示されます。

2 **【設定】 ▶ 暗証番号を入力**

自動位置情報送出設定画面

自動位置情報送出設定
1 自動位置情報送出機能 OFF
2 着信音設定 OFF
3 通知許可番号
戻る　選択

以下の項目から選択します。

1 自動位置情報送出機能	通知許可番号として登録されている電話番号から位置情報送出が要求されたとき、位置情報を自動的に送るかどうかの設定をします（「自動位置情報送出を設定する」266ページ）。あらかじめ、通知許可番号を登録しておく必要があります。
2 着信音設定	自動位置情報送出で位置情報を送ったときに、送信確認音を鳴らすかどうかの設定をします（「位置情報が通知されたときの着信音を設定する」266ページ）。
3 通知許可番号	位置情報送出が要求されたときに、位置情報を自動的に送る電話番号の登録をします（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」266ページ）。

ご注意

● 位置情報サービスを利用するには、ウィルコムへの加入のほかに位置情報サービス提供会社などへのお申し込みが必要になります（有料）。

■自動位置情報送出を設定する　機能番号621

通知許可番号として登録されている電話番号から位置情報送出が要求されたとき、位置情報を自動的に送るかどうかを設定します。

お買い上げ時：「OFF」

自動位置情報送出設定画面で

1「自動位置情報送出機能」▶「ON」を選択し、【選択】

ご注意

● 自動位置情報送出機能を利用するときは、LI機能を「ON」に設定し（「LI機能を設定する」265ページ）、有効な通知許可番号が登録されている必要があります（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」同ページ参照）。

お知らせ

● 自動位置情報送出で位置情報を送る相手の電話番号は、通知許可番号で設定します（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」同ページ参照）。
● 自動位置情報送出を設定すると、待受画面に「LI」が表示されます。LI機能が「OFF」に設定されているときは、「LI」は表示されません。

■位置情報が通知されたときの着信音を設定する　機能番号622

自動位置情報送出で位置情報を送ったときに、送信確認音を鳴らすかどうかを設定します。

お買い上げ時：「OFF」

自動位置情報送出設定画面で

2「着信音設定」▶「ON」を選択し、【選択】

■通知許可番号と通知許可パスワードを登録する　機能番号623

自動位置情報を送る電話番号を、「通知許可番号」として登録します。電話番号は5件まで登録することができ、それぞれに通知許可パスワードを設定します。通知許可パスワードについては、位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お買い上げ時：
通知許可番号：「未登録」
通知許可パスワード：
「未登録」

自動位置情報送出設定画面で

1　3「通知許可番号」▶登録する番号を選択▶（F2）【メニュー】▶「登録」を選択し、【選択】

2　1「通知許可番号」を入力し、▶2「通知許可パスワード」を入力▶（F1）【登録】

お知らせ

● 入力できる通知許可番号は20桁までです。
● 入力できる通知許可パスワードは1桁から8桁までです。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除する

登録した通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除します。

自動位置情報送出設定画面で

3「通知許可番号」▶編集または消去する番号を選択▶◎（F2）【メニュー】

以下の項目から選択します。

編集	▶編集する番号を選択し、編集▶◎（F1）【登録】 登録済みの通知許可番号と通知許可パスワードを編集します。
1件削除	▶「はい」を選択し、◉【選択】 通知許可番号と通知許可パスワードを1件削除します。
全件削除	▶「はい」を選択し、◉【選択】 通知許可番号と通知許可パスワードをすべて削除します。

位置情報を通知する

LI機能を「ON」に設定すると、必要なときに任意の電話番号（位置表示用ディスプレイなどの周辺機器）に位置情報を通知することができます。

待受画面で

を長く（約1秒以上）押し、発信画面に「♥」を表示させる▶電話番号を入力する▶

お知らせ

- 電話番号は、発信履歴（87ページ）、着信履歴（88ページ）、アドレス帳（125ページ）からも呼び出すことができます。
- 位置情報を通知または送出するときは、分計発信（280ページ）を使用できます。

相手から位置情報送出の要求があったとき

LI機能および自動位置情報送出を「ON」に設定すると、あらかじめ登録している通知許可番号から位置情報送出の要求があったとき、自動的に位置情報を送ります。詳しくは、位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お知らせ

- WX300Kの操作中に位置情報送出の要求があったとき、操作は中断されます。位置情報の送出が終了すると、待受画面に戻ります。

所在位置を登録する

LI機能および自動位置情報送出機能を「ON」に設定すると、WX300Kの所在位置を登録することができます。位置情報送出の要求があったときは、登録した情報が送られます。また、位置情報と一緒に、そのときの状態を「ステータスコード」を使って登録することもできます。詳しくは、位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

■ 所在位置のみ登録する

待受画面で

1 0を長く（約1秒以上）押す

位置情報送信画面が表示されます。

2 を押す

位置情報動作中画面が表示されます。送信が終了すると、送信終了画面に切り替わり、待受画面に戻ります。

次ページへつづく➡

■ 所在位置とステータスコードを登録する

待受画面で

(＊) ▶ **ステータスコードを入力する** ▶ (＊) ▶ (発信)

ご注意

● ステータスコードを登録する際は、184発信、186発信、分計発信は使用できません。

お知らせ

● ステータスコードは「1」～「20」の範囲で入力してください。ステータスコードの詳細については位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。
● 位置情報サービスについては下記までお問い合わせください。
ロケーション株式会社
電話　0120-180313（フリーダイヤル）
受付時間　9:00～17:00（土日祝日、ロケーション株式会社の休日を除く）
URL　http://www.tli-net.jp/

国際ローミングを利用する（お申し込み必要）（国際ローミング）　機能番号64

ウィルコムに、別途国際ローミング契約をお申し込みになると、WX300Kが台湾とタイでも使えるようになります。
台湾とタイでご使用になる場合には、WX300Kをローミングモードに切り替える必要があります。詳細については、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

ローミングモードに切り替える　機能番号641

ローミングモードで使用するには、ローミングモードへ切り替える必要があります。

お買い上げ時：
「日本／ウィルコム」

待受画面で

(●)【メニュー】▶「機能」を選択し、(●)【選択】▶ (6) ▶ (4) ▶ (1)

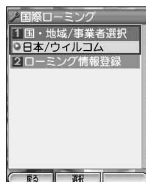
以下の項目から選択します。

日本／ウィルコム
台湾／大衆電信（FITEL）
タイ／true

ご注意

● 台湾またはタイでのご使用後、日本に帰国した際は、必ずローミングモードを「日本／ウィルコム」に切り替えてください。

お知らせ

● ローミングモードを「台湾／大衆電信（FITEL）」または「タイ／true」に切り替えると、メインディスプレイに「RM」が表示されます。
● ローミングモードでは、次の機能はご利用になれません。
・安全運転モードのネットワーク応答、ネットワーク応答＋音声メモの切り替え
・発信者番号付加機能（184，186）
・分計発信
・ライトメール
・Eメール自動受信
・LI設定
・通信中着信
● ローミングモード時は、時差情報によりWX300Kの時刻は現地時間に合わせて自動的に調整されます。

ローミングモードで電話をかける

ローミングモードで電話をかけるには、直接相手の電話番号を入力し、(発信)を押します。
ローミング国・地域から日本など他の国や地域に電話をかけるときには、国際プリフィックス番号の入力が必要となります。

ローミングモードで電話を受ける

ローミングモードで電話を受けるには、ローミング電話番号、ウィルコムの電話番号のどちらでも電話を受けることができます。ただし、ウィルコムの電話番号で電話を受けるには、ウィルコムへのお申し込みが必要となります。

国際プリフィックス番号を簡単に付ける

ローミングモードのご利用時に、日本など他の国や地域に電話をかけるときには、相手の国番号の前に「国際プリフィックス番号」を付ける必要があります。WX300Kでは、簡単な操作で国際プリフィックス番号を入力することができます。

例：日本の「070-1234-ｘｘｘｘ」という番号に電話をかける場合

待受画面で

1 (＊) ▶ (＊)

選択した国や割り当てられた国際プリフィックス番号が表示されます。

2 (8) ▶ (1)

日本の国番号を入力します。

3 (7) ▶ (0) ▶ (1) ▶ (2) ▶ (3) ▶ (4) ▶ [x] ▶ [x] ▶ [x] ▶ [x]

相手の電話番号から、先頭の「0」を除いた番号（ここでは「701234ｘｘｘｘ」）を入力します。

4 **(発信)を押す**

お知らせ

- 発信履歴、着信履歴、またはアドレス帳に登録されている電話番号に国際プリフィックス番号を付加して電話をかけるには、以下の手順を行います。
  - ■**発信履歴／着信履歴の電話番号に付加する場合**
    待受画面で(発信履歴)または(着信履歴) ▶ (F2)【メニュー】 ▶「ダイヤル編集」を選択し、【選択】 ▶ で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる ▶ (＊) ▶ (＊) ▶ (発信)
  - ■**アドレス帳に登録されている電話番号に付加する場合**
    待受画面で(F1)【アドレス帳】 ▶ アドレス帳を選択し、【表示】 ▶ 電話番号を選択 ▶ (F2)【メニュー】 ▶「ダイヤル編集」を選択し、【選択】 ▶ で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる ▶ (＊) ▶ (＊) ▶ (発信)

ローミング情報を登録する　機能番号642

ローミング情報の登録は、手入力による登録と、ローミングメール登録の2通りがあります。ここでは、手入力による登録方法を説明します。

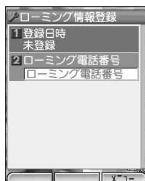
次ページへつづく ➡

待受画面で

1 ◉【メニュー】▶「機能」を選択し、◉【選択】▶ 6 ▶ 4 ▶ 2

■台湾の場合

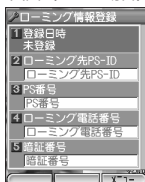
2 1「台湾／大衆電信（FITEL)」▶ 2「ローミング電話番号」▶ ローミング電話番号を入力後、◎（F1)【登録】

ローミング情報登録画面（台湾の場合）

■タイの場合

2 2「タイ／true」を押す

以下の項目から選択し、必要な項目を登録／編集します。

1 登録日時	ローミング情報が登録された日時を表示します。
2 ローミング先PS-ID	▶ ローミング先PS-IDを入力する
3 PS番号	▶ PS番号を入力する
4 ローミング電話番号	▶ ローミング電話番号を入力する 入力できる桁数は32桁までです。
5 暗証番号	▶ 暗証番号を入力する 入力できる桁数は2桁までです。

ローミング情報登録画面（タイの場合）

3 ◎（F1)【登録】を押す

お知らせ

- ローミングメール登録とは、お客様がウィルコムサービスセンターで国際ローミングのお申し込みをされた後、約1時間程でライトメールにて通知され、自動的にWX300Kに登録される方法です。
- ローミング情報をリセットした場合は、以下の手順で登録し直します。
  ■タイの場合
  ローミングメールで通知された内容を確認 ▶ ◉【メニュー】▶「機能」を選択し、◉【選択】▶ 6 ▶ 4 ▶ 2 ▶ 2「タイ／true」▶「はい」を選択し、◉【選択】▶ ローミング情報（SO情報）に確認内容を元に入力をする ▶ ◎（F1)【登録】
- ローミング電話番号を登録すると、登録した電話番号を「電話番号表示」（「プロフィールを確認する」259ページ）で確認することができます。

ローミング情報をリセットする

選択した国のローミング情報をすべて消去します。

待受画面で

◉【メニュー】▶「機能」を選択し、◉【選択】▶ 6 ▶ 4 ▶ 2 ▶ 1「台湾／大衆電信（FITEL)」または 2「タイ／true」にカーソルを合わせる ▶ ◎（F2)【メニュー】▶「リセット」を選択し、◉【選択】▶「はい」を選択し、◉【選択】

データ通信の使いかた

データ通信の準備をする

データ通信に必要なもの

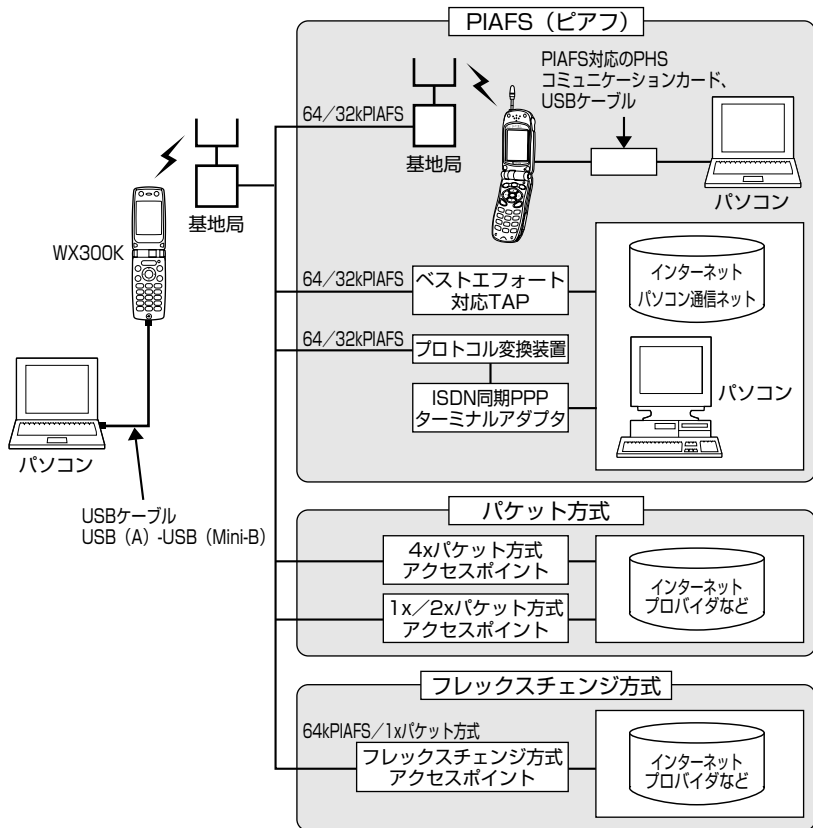
・USBケーブル
・ノートパソコンなど各種情報端末（USB端子を備えているもの）
・通信ソフト

データ通信方式を設定する

WX300Kで利用できるデータ通信方式は、以下の方式があります。

通信方式	説明		付加番号
64kPIAFS	**ベストエフォート方式**	ウィルコムが提供する、最大通信速度64kbpsのデータ通信方式です。基地局の利用状況など、通信環境に対応して64／32kbpsの通信速度を選択し、切れにくい通信環境を実現します。	##4
	ギャランティ方式	64kbps固定でのデータ通信方式です。64kbpsの通信が確保できない場合は切断します。	
32kPIAFS	PHSの通信標準規格で最大通信速度32kbpsの通信方式です。		##3
2x／4x パケット方式	ウィルコムが提供しているパケット通信方式です。情報をパケットに分割して、パケット単位で情報をやりとりする方式です。 数分程度電波が弱くなったり途切れたりしても、できるだけ回線を維持し、より信頼性の高い通信環境を実現します。 ご利用になるには、ウィルコムの1x／2x／4xパケット方式の料金コースにご契約いただき、アクセスポイントに接続してください。		##64
1xパケット方式			##61
フレックスチェンジ方式	ウィルコムが提供する、1xパケット方式と64kPIAFS（ベストエフォート方式）の通信方式を、送受信されるデータ量や通信状況に応じて自動的に切り替える方式です。安定した速度を得ることができるため、より快適にデータ通信をご利用できます。 ご利用になるには、ウィルコムのフレックスチェンジ方式専用の料金コースにご契約いただき、専用のアクセスポイントに接続してください。		##7

ご注意

● パケット方式を使用する場合は、発信者番号通知（89ページ）を「ON」に設定してください。
● パソコンへのメールソフトの設定、ダイヤルアップの設定につきましては、各プロバイダにお問い合わせください。
● PIAFS方式で使用する場合でも、プロバイダによっては発信者番号通知（89ページ）を「ON」に設定する必要があります。
● ダイヤルアップ用の電話番号の後に、必ずご利用の通信方式に合わせた付加番号を入力してください。

お知らせ

- PIAFSとは、PHS Internet Access Forum Standardの略で、PHSでデータ通信を行う場合の標準規格です。
- bpsとは、Bits Per Secondの略で、データ通信で送る情報量の単位です。1秒間に何ビットのデータを送ることができるかを示します。
- 無線FAX、無線モデム、無線インターネットには対応していません。

データ通信に関してのお問い合わせ窓口

ウィルコムサービスセンター

●ウィルコムの電話から　局番なしの157（無料）

●一般加入電話／公衆電話から　0120-921-157（無料）

※携帯電話・PHSからもかけられます。

受付時間：9：00〜21：00（日・祝日も受付）

(2005年9月現在)

●データ通信の準備をする

次ページへつづく ➡

64kPIAFSの通信方式を設定する（データ通信方式）　機能番号63

64kPIAFS通信の方式を、「ベストエフォート型」と「ギャランティ型」から選択することができます。

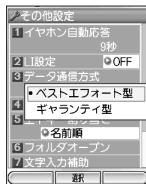
お買い上げ時：「ベストエフォート型」

待受画面で

【メニュー】▶「機能」を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 3 ▶

「ベストエフォート型」または「ギャランティ型」を選択し、【OK】

お知らせ

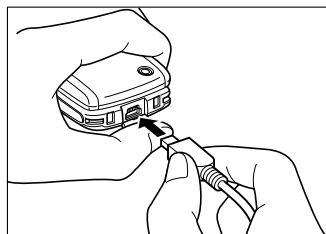
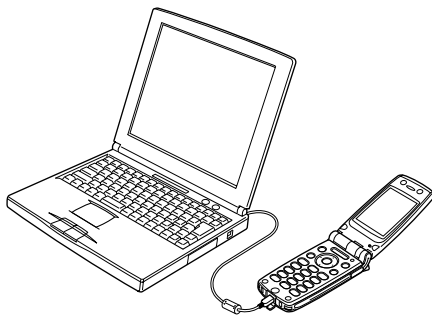
- ウィルコムと契約をされている場合は、「ベストエフォート型」に設定してください。
- ウィルコム以外の事業者と契約をされている場合は、各事業者の通信方式を確認してください。

WX300Kとパソコンを接続する

USBケーブルを使って、パソコンとWX300Kを接続することができます。

1 パソコンと接続する前に、あらかじめ付属のCD-ROMからUSBドライバをインストールしておいてください

2 パソコンを起動する ▶ USBケーブルの幅広コネクタの向きをよく確認し、パソコンのUSBポートに接続する

3 WX300K本体のUSB端子カバーをはずし、USBケーブルのMini-BコネクタをUSB端子にまっすぐ差し込む

接続が完了し、データ通信が可能な状態になったときは「ピポ」という確認音が鳴り（着信音が設定されているとき）、WX300Kのディスプレイには「データ通信OK」と表示されます。ただし、パソコン側で低消費電流設定をしていると、接続しても「データ通信OK」と表示されないことがあります。

USB端子のカバーを押さえて、USBケーブルを差し込んでください。

お知らせ

- USBケーブルを取りはずすときは、接続と逆の順序で行ってください。
- ご使用になるパソコンなどの詳しい設定や操作については、パソコンなどに付属の取扱説明書をお読みください。
- WX300Kを充電器に置いて充電しながらデータ通信を行うと、バッテリーの消費を節約することができます。
- 同梱品以外のUSBケーブルを使用される場合は、USB1.1以上の認定品をご使用ください。USBケーブルの最大電流は、470mAです。

発信する

待受画面で

WX300KとUSBケーブルで接続したパソコンなどで、データ通信の発信操作を行う

・WX300Kのディスプレイに通信方式の種別がアイコン文字で表示されます。
　表示されるアイコンは以下のとおりです。

アイコン	方式
64 BE	64kPIAFS（ベストエフォート型）
64 GR	64kPIAFS（ギャランティ型）
32 PF	32kPIAFS
PT	パケット方式
FC	フレックスチェンジ方式

・アクセスポイントに接続すると、WX300Kのディスプレイに通信時間が表示されます。データ通信を終了するには、パソコンからデータ通信を切断します。

ご注意

● 以下の状態でのご利用は通信切断の原因となりますので、ご注意ください。
　・電波状態が悪い場所でのご利用
　・移動しながらのご利用
● ダイヤルロックが設定されているときは、データ通信を利用することはできません（「ダイヤルロックを設定／解除する」242ページ）。
● データ通信中は音声通話することができません。

お知らせ

● (PWR)を押しても、データ通信を切断することができます。
● 確実にデータ通信を行うため、データ通信を始める前にWX300Kのバッテリー残量が十分であることを確認してください。
● 分計発信をするときは、電話番号の最後に「,01」を入力します（「料金分計サービスについて」280ページ）。
　例：「03-△△△△-△△△△##4,01」
　なお、データ通信での分計発信は、PIAFSのみ対応となります。
● データ通信をしたときの電話番号は、発信履歴には記憶されません。
● データ通信中にWX300Kをクローズしてもデータ通信は切断されません。
● 通信設定やデータ通信の発信操作は、使用する通信ソフトにより異なります。詳しくは通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
● データ通信の通信速度は、接続する機器や通信状況によって変わることがあります。
● 通信速度が遅いと感じるとき
　・電波や回線の状態が悪いことがあります。
　・パソコンの通信設定が遅い場合があります。パソコンの設定を確認してください。
　・メインディスプレイに「64kPIAFS BE」、「64kPIAFS GR」、「32kPIAFS」、「パケット」と表示されていても、相手のデータ通信速度が遅い場合、実際の通信速度は遅くなります。

着信する

データ通信中に

パソコンで着信の操作を行う

・WX300Kのディスプレイに「データ着信」と表示されます。
データ通信を終了するときは、パソコンからデータ通信を切断します。

ご注意

● (PWR)を押すか、またはUSBケーブルを接続しパソコンで着信の操作を行うまで、着信音は鳴り続けます。( )を押して応答することはできません。

お知らせ

● (PWR)を押しても、データ通信を切断することができます。
● アドレス帳に登録されている電話番号から着信があったときは、登録名と着信番号が表示されます。ただし、以下の場合では、アドレス帳に登録されている電話番号から着信があった場合でも、登録名は表示されず、着信番号のみが表示されます。
・アドレス帳制限が「ON」に設定されているとき（「使用制限を設定／解除する」242ページ）
・着信した電話番号がシークレット登録されているとき（「シークレットモードについて」245ページ）
● 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしているときや、公衆電話からの発信のときなどは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話	公衆電話からかけている

● データ通信の着信はデータ通信の発信とは異なり、ダイヤルロックが設定されていても、着信することができます。
● USBケーブルなどの接続ができていない状態でデータ通信を着信したときは、着信中にデータ通信の接続を完了すると、通常どおり受信することができます。(PWR)を押すと着信を拒否することができます。
● データ通信を着信したときの電話番号は、着信履歴に記憶されます。

ウィルコムの各種サービス

留守番電話サービスについて（お申し込み必要）

電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるとき、また、エリア内にいてもすぐに電話に出られないときや通話中のときに、ウィルコムの「留守番電話センター」がお客様に代わってメッセージをお預かりするサービスです。ご利用いただくにはあらかじめお申し込みが必要です。お預かりしたメッセージは、お使いのWX300Kの他に、プッシュ信号を送信できる一般加入電話や公衆電話からも聞くことができます。

●留守番電話サービスでは以下の条件にてメッセージをお預かりします。
- ・メッセージの最大保存件数：20件
- ・メッセージの最大録音時間：1件あたり約60秒
- ・メッセージの保存期間：約73時間（保存操作を行うことで、さらに約73時間保存されます）

●留守番電話サービス開始時は呼出回数7回（約20秒）で留守番電話センターにおつなぎします。
●呼出回数は1～15回まで選択することができます。
●「着信転送サービス」と同時に利用することはできません。
●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ご注意

● WX300Kの伝言メモ（「電話に出られないときに相手の用件を録音する」97ページ）とは異なりますのでご注意ください。WX300Kの伝言メモでは、サービスエリア外でメッセージを受け取ることはできません。
● 留守番電話サービスでライトメールをお預かりすることはできません。
● 留守番電話サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

メッセージを確認する

待受画面で

1 4 1 (発信) ▶ **数秒後、「ツー」という音を確認し、(PWR)**

上記操作後、メインディスプレイをご確認ください。メッセージをお預かりしているときには「センター留守電あり」と表示されます。

メッセージを聞く

■お使いのWX300Kからメッセージを聞く場合

待受画面で

* 9 3 1 (発信) ▶ **ガイダンスに従って操作する**

お知らせ

● メッセージを聞く前に、だれからのメッセージかを確認するには、以下の手順で行います（発信者番号読み上げサービス）。
待受画面で * 9 3 1 1 (発信)
● メッセージ再生時には利用料がかかります。

■一般電話や公衆電話からメッセージを聞く場合

0077-780-931に電話をかける ▶ ガイダンスに従って操作する

お使いのWX300Kの電話番号と、留守番電話サービスの暗証番号の入力が必要です。

ご注意

● ここで入力する暗証番号は、留守番電話サービス専用の番号です。お使いのWX300Kの暗証番号とは異なります。
● プッシュ信号を送信できる電話機以外では、メッセージを聞くことはできません。

留守番電話サービスの設定を変更する

留守番電話サービスの各種設定を変更します。受付時間は5：00〜24：00（年中無休）です。

■お使いのWX300Kから設定を変更する場合

待受画面で

1 4 3 (通話) ▶ **ガイダンスに従って操作する**

■一般電話や公衆電話から設定を変更する場合

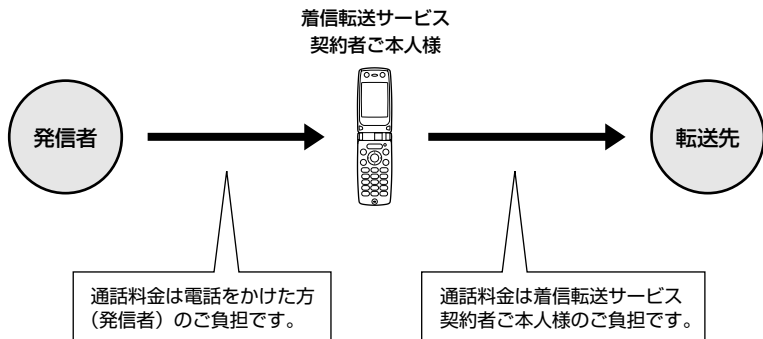
0077-776に電話をかける ▶ ガイダンスに従って操作する

着信転送サービスについて（お申し込み不要）

電源をOFFにしているときやサービスエリア外にいるとき、または通話中のときに、かかってきた電話をほかの電話に転送するサービスです。転送先は他のウィルコムの電話や一般電話、携帯電話などから選択できます。ご利用にはあらかじめ登録が必要です。

●海外への転送には対応しておりません。
●「留守番電話サービス」と同時に利用することはできません。
●一部、転送先に指定できない電話機があります。
●転送先には、発信者番号や非通知理由は表示されません。
●転送先までの通話料金はお客様に負担していただくことになります。
●1x／2x／4xパケット方式、フレックスチェンジ方式で接続中は転送サービスを利用できません。
●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

お知らせ

● 留守番電話サービスと同様の番号にダイヤルして設定を変更できます（「留守番電話サービスの設定を変更する」同ページ参照）。

料金分計サービスについて（お申し込み必要）

ウィルコムでは、通話料金の請求先を2ヶ所に分けることができる「料金分計サービス」を行っています。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。分計サービスを使わない通話料金はご契約者（主計先）への請求となりますが、料金分計サービスを使った通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ご利用にはあらかじめお申し込みが必要です。

●月額基本料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。
●料金分計の設定は1回の通話ごとに解除されます。
●料金分計設定をして発信した電話番号は、発信履歴に残りますが、料金分計を設定したという情報は残りません。
●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ご注意

● 料金分計サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

料金分計で電話をかける

例：電話番号を入力して電話をかける場合

待受画面で

電話番号を入力 ▶ ◎（F2）【メニュー】 ▶「分計発信」を選択し、◉【選択】

通話が終わったら、(PWR)を押します。料金分計設定はこの通話のみで、次回以降利用する場合は同様に分計発信の操作をする必要があります。

ご注意

● 料金分計サービスをお申し込みでない場合は、設定しても料金分計は設定できません。
● 以下の機能では、料金分計サービスをご利用になれません。
　・ライトメール
　・パケット方式でのデータ通信
　・CLUB AIR-EDGEへの接続
　・国際ローミングモードでの通話
● ウィルコム以外の事業者に登録すると、その事業者の付加サービスが受けられない場合があります。

お知らせ

● 料金分計サービスは、以下の場合にもご利用が可能です。
　・アドレス帳やダイヤルメモから電話をかけるとき
　・発信履歴や着信履歴から電話をかけるとき
　・受信メールやその他の内容に含まれる電話番号を利用して電話をかけるとき
● 料金分計設定中は、電波状態表示（「ピクト表示エリア（メインディスプレイ）」24ページ）に下線が表示されます。
　例：

国際ローミングサービスについて（お申し込み必要）

ウィルコムに別途国際ローミング契約をお申し込みになると、WX300Kが台湾とタイでも使用できるようになります（「国際ローミングを利用する」268ページ）。詳細については、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

付録

主な仕様

質量	約110g（バッテリー装着時）
バッテリー質量	約16g
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約49×98×22.8mm （WX300Kを閉じている状態）
連続待受時間	約400時間
連続通話時間	約4時間
LCDサイズ（ヨコ×タテ）	240×320ドット
撮影素子	CMOS
総画素数	約35万画素

ご注意

● 連続待受時間や連続通話時間は、充電状態や気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより半分以下になる場合があります。

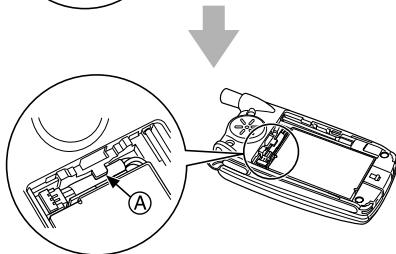
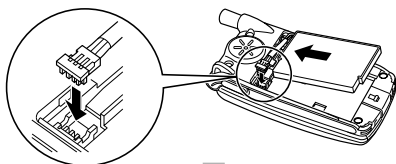
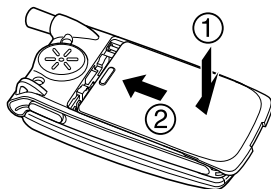
バッテリーの交換

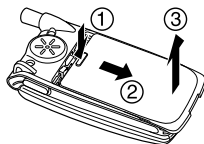
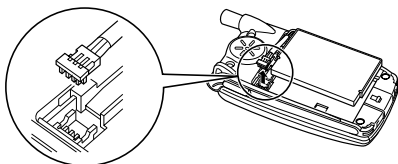
お買い上げ時にはバッテリーは装着されていません。交換する場合は必ず電源をOFFにしてください。

ご注意

● バッテリーカバーの取りはずし／取り付け時はUSB端子カバーの脱落にご注意ください。

バッテリーを取り付ける

1 プラグの向きを間違えないように上から垂直に、コネクタ部分に差し込む
バッテリーのラベル面を上にして、WX300Kにしっかりと押し込む
その際コードを突起Ⓐの下にしまう

2 ①のようにバッテリーカバーを載せ、②の方向にスライドさせて確実に取り付ける

バッテリーを取りはずす

1 **①を押しながら、②の方向に止まるまでスライドさせ、③の方向にカバーを持ち上げて取りはずす**

2 **バッテリーのプラグをコネクタ部分から引き抜く**
プラグの根元部分のコードを持って、コネクタから引き抜く

ご注意

- バッテリーカバーはふくらまないように確実に取り付けてください。ふくらみがある場合は無理に押し込まず、再度取り付け直してください。バッテリーカバーを確実に取り付けないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。
- 取り付け／取りはずしの際にバッテリーに無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。傷害、故障、破損の原因になります。

故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。それでも改善されない場合は、京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

■本体について

症状	原因
電源が入らない	●(PWR)を約2秒以上押していますか（36ページ）。 ●バッテリーは正しく取り付けられていますか（282ページ）。 ●バッテリーは十分に充電されていますか（34ページ）。
電話がかけられない	●電話番号が間違っていませんか（市外局番からダイヤルしていますか）。 ●「圏外」が表示されていませんか（40ページ）。 ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか。アンテナを伸ばしてみてください（35ページ、40ページ）。 ●(通話)を押しましたか（42ページ）。 ●ダイヤル発信制限が設定されていませんか。暗証番号を入力して解除してください（242ページ）。 ●アドレス帳閲覧が禁止に設定されていませんか。暗証番号を入力して解除してください（242ページ）。 ●スピードダイヤル制限が設定されていませんか。暗証番号を入力して解除してください（242ページ）。 ●ダイヤルロックが設定されていませんか。暗証番号を入力して解除してください（242ページ）。
着信音が鳴らない	●着信音量が「OFF」に設定されていませんか（45ページ）。 ●マナーモードが設定されていませんか（47ページ）。 ●伝言メモの応答時間を「0秒」に設定していませんか（98ページ）。 ●安全運転モードが設定されていませんか（101ページ）。
電話がかかってこない	●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか（40ページ）。 ●着信拒否を設定していませんか（102ページ）。 ●着信転送を設定していませんか（279ページ）。 ●電源を「OFF」にしていませんか（36ページ）。
充電ができない	●ACアダプタをコンセントに差し込んでいますか（34ページ）。 ●WX300Kの充電端子は汚れていませんか。 ●USB充電の場合は、USBケーブルを接続している機器に問題はありませんか。 ●USB充電の設定を「OFF」にしていませんか（35ページ）。
バッテリーを利用できる時間が短い	●圏外や電波の届きにくい場所でのご利用やカメラ、メール、インターネットなどのご利用が多い場合は、バッテリーの消耗が早くなります。 ●通常のご使用で利用時間が短い場合はバッテリーの寿命です。交換してください。
相手の声が聞こえない	●受話音量が最小になっていませんか（47ページ）。
画面表示が消える	●節電画面を設定していませんか（239ページ）。
サイドキーを押しても反応がない	●サイドキー操作無効が設定されていませんか。サブディスプレイに「」が表示されているときは、サイドキー操作無効が設定されています。 (＊)を長く（約1秒以上）押して解除してください。

■オンラインサインアップについて

症状	原因
オンラインサインアップができない（ユーザーネームが登録できない）	●以下のような、不適当な入力をしていませんか。 ・先頭にスペースが入っていませんか。 ・@より右側は入力しないでください。 ・頭文字は必ず英字にしてください。 ・3文字以下または21文字以上入力していませんか。 ●すでに登録されているユーザーネームでは登録できません。

■データ転送／データ通信について

症状	原因
データ転送ができない	●USBケーブルはしっかりと接続されていますか（274ページ）。 ●接続しているパソコンにUSBドライバをインストールしましたか。 ●USBハブを使用している場合、正常に転送できない場合があります。直接パソコンに接続してください。
データ通信ができない	●データ通信制限だけでなく、他の制限設定も解除してください（242ページ）。 ●パソコンのネットワーク設定やアクセスポイント、ID、パスワードなどが正しく設定されていますか。 ●接続しているパソコンにUSBドライバをインストールしましたか。 ●パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置と、WX300K（USB接続ケーブル）が競合している可能性があります。 「コントロールパネル」▶「システム」▶「デバイスマネージャ」でモデムなどを「使用しない」「無効」に設定してパソコンを再起動してみてください。 ●基地局が混み合っているために、接続ができない場合があります。時間や場所を変えてお試しください。 ●同時に使用しているUSB機器によっては、正常に通信できない場合があります。他のUSB機器をはずして使用してください。

●故障とお考えになる前に

■Eメール／ライトメールについて	
症状	原因
Eメール／ライトメールの受信ができない	●オンラインサインアップを済ませましたか（138ページ）。 ●「圏外」が表示されていませんか（40ページ）。 ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか（40ページ）。 ●発信者番号通知が「OFF」に設定されてませんか（89ページ）。 ●インターネットをご利用の間は、メールの自動受信ができません。 ●受信しようとしたメールのサイズが大きすぎると受信できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。 ●メール制限が設定されていませんか（242ページ）。 ●「ダイヤルアップ設定」で「CLUB AIR-EDGE」の電話番号をお客様ご自身で変更されている場合があります（202ページ）。 以下のとおり設定されているか確認してください。 高速化サービスを申し込んでいない場合：0570570091##64 高速化サービスを申し込んでいる場合　：0570570092##64
受信メールの絵文字が見えない	●異なる機種のPHSや携帯電話、またはパソコンなどから送信されたメールでは、絵文字が表示されない場合があります。
受信メールが文字化けしている	●パソコンからのメールの場合は文字化けする場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。 ・メール送信方式：テキスト形式 ・メッセージ形式：エンコードなし ・言語　　　　　：日本語（JIS）
Eメール／ライトメールの送信ができない	●オンラインサインアップを済ませましたか（138ページ）。 ●「圏外」が表示されていませんか（40ページ）。 ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか（40ページ）。 ●相手の電話機がメール対応機種でない場合は送信できません。 ●送信アドレス／電話番号は正しく入力されていますか。 ●メール制限が設定されていませんか（242ページ）。 ●「ダイヤルアップ設定」で「CLUB AIR-EDGE」の電話番号をお客様ご自身で変更されている場合があります（202ページ）。 以下のとおり設定されているか確認してください。 高速化サービスを申し込んでいない場合：0570570091##64 高速化サービスを申し込んでいる場合　：0570570092##64

■インターネットのご利用について	
症状	原因
インターネットに接続できない	●「圏外」が表示されていませんか（40ページ）。 ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか（40ページ）。 ●発信者番号通知が「OFF」に設定されていませんか（89ページ）。 ●パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置と、WX300K（USB接続ケーブル）が競合している可能性があります。「コントロールパネル」▶「システム」▶「デバイスマネージャ」でモデムなどを「使用しない」「無効」に設定してパソコンを再起動してみてください。
インターネットに接続したが、サイトがうまく表示されない	●パソコン向けのインターネットサイトでは、容量が大きすぎて表示できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。

アフターサービスについて

保証書について

保証書は裏表紙に印刷されています。保証書に「お買い上げ日」および「取扱店」が記載されているかご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、ウィルコムサービスセンター、または京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

●ご連絡いただく際には以下のことをお知らせください。
- ・品名　　：WX300K
- ・製造番号：本体に記載されています。
- ・ご購入日、ならびに故障や異常の内容（できるだけ詳しく）
- ・お客様のご連絡先とお名前

●修理をご依頼の際は、お買い上げいただいたセット（WX300K本体、充電器ほか）をすべてお持ちください。

保証期間中	保証書に記載された規定に基づき修理いたします。
保証期間が過ぎた場合	修理によりご使用が可能な場合は、お客様のご希望により有償修理させていただきます。

ご注意

● メモリの内容（アドレス帳やデータフォルダ、メールなど）は修理の際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリ内容が変化／消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
● 保証期間中の修理は、正常なご使用状態において製品が故障した場合に、規定に基づいて修理いたします。

お知らせ

● 保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- ・保証書の提示がない場合
- ・保証書にお買い上げ日、お客様のお名前、販売店印など、必要事項の記入がない場合。または、記載内容が書き換えられている場合
- ・故障の原因が取り扱い上の不注意と認められた場合（例えば、落としたり、ぶつけたりして故障した場合や、雨などで濡らしてしまった場合、水の中に落としてしまった場合など）
- ・不適切な修理や改造が故障の原因と認められた場合
- ・消耗品（バッテリーなど）の交換

● 天災地変、火災、水害などによる故障の場合

補修用性能部品について

当社は、このWX300K本体およびその周辺機器の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）を、製造終了後7年間保有しております。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明の点がございましたら、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ウィルコムの電話からお問い合わせの場合　：局番なしの116

一般電話／公衆電話からお問い合わせの場合　：0120-921-156

※携帯電話・PHSからもかけられます。

受付時間：9：00〜21：00（日、祝日を除く）

携帯電話／PHS端末のリサイクルについて

携帯電話／PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機、バッテリー、充電器をブランド／メーカーを問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

ご注意

- 回収した電話機、バッテリー、充電器はリサイクルするためにご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。

漢字コード一覧

	8140	～	8160	÷	8180	□	81A0		81C0
、	8141	∥	8161	＝	8181	■	81A1		81C1
。	8142	｜	8162	≠	8182	△	81A2		81C2
，	8143	…	8163	＜	8183	▲	81A3		81C3
．	8144	‥	8164	＞	8184	▽	81A4		81C4
・	8145	‘	8165	≦	8185	▼	81A5		81C5
：	8146	’	8166	≧	8186	※	81A6		81C6
；	8147	“	8167	∞	8187	〒	81A7		81C7
？	8148	”	8168	∴	8188	→	81A8	∧	81C8
！	8149	（	8169	♂	8189	←	81A9	∨	81C9
゛	814A	）	816A	♀	818A	↑	81AA	￢	81CA
゜	814B	〔	816B	°	818B	↓	81AB	⇒	81CB
´	814C	〕	816C	′	818C	〓	81AC	⇔	81CC
｀	814D	［	816D	″	818D		81AD	∀	81CD
¨	814E	］	816E	℃	818E		81AE	∃	81CE
＾	814F	｛	816F	￥	818F		81AF		81CF
￣	8150	｝	8170	＄	8190		81B0		81D0
＿	8151	〈	8171	￠	8191		81B1		81D1
ヽ	8152	〉	8172	￡	8192		81B2		81D2
ヾ	8153	《	8173	％	8193		81B3		81D3
ゝ	8154	》	8174	＃	8194		81B4		81D4
ゞ	8155	「	8175	＆	8195		81B5		81D5
〃	8156	」	8176	＊	8196		81B6		81D6
仝	8157	『	8177	＠	8197		81B7		81D7
々	8158	』	8178	§	8198	∈	81B8		81D8
〆	8159	【	8179	☆	8199	∋	81B9		81D9
〇	815A	】	817A	★	819A	⊆	81BA	∠	81DA
ー	815B	＋	817B	○	819B	⊇	81BB	⊥	81DB
―	815C	－	817C	●	819C	⊂	81BC	⌒	81DC
‐	815D	±	817D	◎	819D	⊃	81BD	∂	81DD
／	815E	×	817E	◇	819E	∪	81BE	∇	81DE
＼	815F		817F	◆	819F	∩	81BF	≡	81DF

≒	81E0				825F		827F	ぁ	829F
≪	81E1		8240	Ａ	8260		8280	あ	82A0
≫	81E2		8241	Ｂ	8261	ａ	8281	ぃ	82A1
√	81E3		8242	Ｃ	8262	ｂ	8282	い	82A2
∽	81E4		8243	Ｄ	8263	ｃ	8283	ぅ	82A3
∝	81E5		8244	Ｅ	8264	ｄ	8284	う	82A4
∵	81E6		8245	Ｆ	8265	ｅ	8285	ぇ	82A5
∫	81E7		8246	Ｇ	8266	ｆ	8286	え	82A6
∬	81E8		8247	Ｈ	8267	ｇ	8287	ぉ	82A7
	81E9		8248	Ｉ	8268	ｈ	8288	お	82A8
	81EA		8249	Ｊ	8269	ｉ	8289	か	82A9
	81EB		824A	Ｋ	826A	ｊ	828A	が	82AA
	81EC		824B	Ｌ	826B	ｋ	828B	き	82AB
	81ED		824C	Ｍ	826C	ｌ	828C	ぎ	82AC
	81EE		824D	Ｎ	826D	ｍ	828D	く	82AD
	81EF		824E	Ｏ	826E	ｎ	828E	ぐ	82AE
Å	81F0	０	824F	Ｐ	826F	ｏ	828F	け	82AF
‰	81F1	１	8250	Ｑ	8270	ｐ	8290	げ	82B0
♯	81F2	２	8251	Ｒ	8271	ｑ	8291	こ	82B1
♭	81F3	３	8252	Ｓ	8272	ｒ	8292	ご	82B2
♪	81F4	４	8253	Ｔ	8273	ｓ	8293	さ	82B3
†	81F5	５	8254	Ｕ	8274	ｔ	8294	ざ	82B4
‡	81F6	６	8255	Ｖ	8275	ｕ	8295	し	82B5
¶	81F7	７	8256	Ｗ	8276	ｖ	8296	じ	82B6
	81F8	８	8257	Ｘ	8277	ｗ	8297	す	82B7
	81F9	９	8258	Ｙ	8278	ｘ	8298	ず	82B8
	81FA		8259	Ｚ	8279	ｙ	8299	せ	82B9
	81FB		825A		827A	ｚ	829A	ぜ	82BA
◯	81FC		825B		827B		829B	そ	82BB
	81FD		825C		827C		829C	ぞ	82BC
	81FE		825D		827D		829D	た	82BD
	81FF		825E		827E		829E	だ	82BE

ち	82BF	め	82DF		82FF	タ	835E	ミ	837E
ぢ	82C0	も	82E0			ダ	835F		837F
っ	82C1	ゃ	82E1	ァ	8340	チ	8360	ム	8380
つ	82C2	や	82E2	ア	8341	ヂ	8361	メ	8381
づ	82C3	ゅ	82E3	ィ	8342	ッ	8362	モ	8382
て	82C4	ゆ	82E4	イ	8343	ツ	8363	ャ	8383
で	82C5	ょ	82E5	ゥ	8344	ヅ	8364	ヤ	8384
と	82C6	よ	82E6	ウ	8345	テ	8365	ュ	8385
ど	82C7	ら	82E7	ェ	8346	デ	8366	ユ	8386
な	82C8	り	82E8	エ	8347	ト	8367	ョ	8387
に	82C9	る	82E9	ォ	8348	ド	8368	ヨ	8388
ぬ	82CA	れ	82EA	オ	8349	ナ	8369	ラ	8389
ね	82CB	ろ	82EB	カ	834A	ニ	836A	リ	838A
の	82CC	ゎ	82EC	ガ	834B	ヌ	836B	ル	838B
は	82CD	わ	82ED	キ	834C	ネ	836C	レ	838C
ば	82CE	ゐ	82EE	ギ	834D	ノ	836D	ロ	838D
ぱ	82CF	ゑ	82EF	ク	834E	ハ	836E	ヮ	838E
ひ	82D0	を	82F0	グ	834F	バ	836F	ワ	838F
び	82D1	ん	82F1	ケ	8350	パ	8370	ヰ	8390
ぴ	82D2		82F2	ゲ	8351	ヒ	8371	ヱ	8391
ふ	82D3		82F3	コ	8352	ビ	8372	ヲ	8392
ぶ	82D4		82F4	ゴ	8353	ピ	8373	ン	8393
ぷ	82D5		82F5	サ	8354	フ	8374	ヴ	8394
へ	82D6		82F6	ザ	8355	ブ	8375	ヵ	8395
べ	82D7		82F7	シ	8356	プ	8376	ヶ	8396
ぺ	82D8		82F8	ジ	8357	ヘ	8377		8397
ほ	82D9		82F9	ス	8358	ベ	8378		8398
ぼ	82DA		82FA	ズ	8359	ペ	8379		8399
ぽ	82DB		82FB	セ	835A	ホ	837A		839A
ま	82DC		82FC	ゼ	835B	ボ	837B		839B
み	82DD		82FD	ソ	835C	ポ	837C		839C
む	82DE		82FE	ゾ	835D	マ	837D		839D

	839E		83BE		83DE		83FE	Ь	845D
Α	839F	α	83BF		83DF		83FF	Э	845E
Β	83A0	β	83C0		83E0			Ю	845F
Γ	83A1	γ	83C1		83E1	А	8440	Я	8460
Δ	83A2	δ	83C2		83E2	Б	8441		8461
Ε	83A3	ε	83C3		83E3	В	8442		8462
Ζ	83A4	ζ	83C4		83E4	Г	8443		8463
Η	83A5	η	83C5		83E5	Д	8444		8464
Θ	83A6	θ	83C6		83E6	Е	8445		8465
Ι	83A7	ι	83C7		83E7	Ё	8446		8466
Κ	83A8	κ	83C8		83E8	Ж	8447		8467
Λ	83A9	λ	83C9		83E9	З	8448		8468
Μ	83AA	μ	83CA		83EA	И	8449		8469
Ν	83AB	ν	83CB		83EB	Й	844A		846A
Ξ	83AC	ξ	83CC		83EC	К	844B		846B
Ο	83AD	ο	83CD		83ED	Л	844C		846C
Π	83AE	π	83CE		83EE	М	844D		846D
Ρ	83AF	ρ	83CF		83EF	Н	844E		846E
Σ	83B0	σ	83D0		83F0	О	844F		846F
Τ	83B1	τ	83D1		83F1	П	8450	а	8470
Υ	83B2	υ	83D2		83F2	Р	8451	б	8471
Φ	83B3	φ	83D3		83F3	С	8452	в	8472
Χ	83B4	χ	83D4		83F4	Т	8453	г	8473
Ψ	83B5	ψ	83D5		83F5	У	8454	д	8474
Ω	83B6	ω	83D6		83F6	Ф	8455	е	8475
	83B7		83D7		83F7	Х	8456	ё	8476
	83B8		83D8		83F8	Ц	8457	ж	8477
	83B9		83D9		83F9	Ч	8458	з	8478
	83BA		83DA		83FA	Ш	8459	и	8479
	83BB		83DB		83FB	Щ	845A	й	847A
	83BC		83DC		83FC	Ъ	845B	к	847B
	83BD		83DD		83FD	Ы	845C	л	847C

次ページへつづく ➡

（網掛け）は規格外コードです。

м	847D		849D	┸	84BD		84DD		84FD
н	847E		849E	╂	84BE		84DE		84FE
	847F	─	849F		84BF		84DF		84FF
о	8480	│	84A0		84C0		84E0		
п	8481	┌	84A1		84C1		84E1		8540
р	8482	┐	84A2		84C2		84E2		8541
с	8483	┘	84A3		84C3		84E3		8542
т	8484	└	84A4		84C4		84E4		8543
у	8485	├	84A5		84C5		84E5		8544
ф	8486	┬	84A6		84C6		84E6		8545
х	8487	┤	84A7		84C7		84E7		8546
ц	8488	┴	84A8		84C8		84E8		8547
ч	8489	┼	84A9		84C9		84E9		8548
ш	848A	━	84AA		84CA		84EA		8549
щ	848B	┃	84AB		84CB		84EB		854A
ъ	848C	┏	84AC		84CC		84EC		854B
ы	848D	┓	84AD		84CD		84ED		854C
ь	848E	┛	84AE		84CE		84EE		854D
э	848F	┗	84AF		84CF		84EF		854E
ю	8490	┣	84B0		84D0		84F0		854F
я	8491	┳	84B1		84D1		84F1		8550
	8492	┫	84B2		84D2		84F2		8551
	8493	┻	84B3		84D3		84F3		8552
	8494	╋	84B4		84D4		84F4		8553
	8495	┠	84B5		84D5		84F5		8554
	8496	┯	84B6		84D6		84F6		8555
	8497	┨	84B7		84D7		84F7		8556
	8498	┷	84B8		84D8		84F8		8557
	8499	┿	84B9		84D9		84F9		8558
	849A	┝	84BA		84DA		84FA		8559
	849B	┰	84BB		84DB		84FB		855A
	849C	┥	84BC		84DC		84FC		855B

855C	857C	859C	85BC	85DC
855D	857D	859D	85BD	85DD
855E	857E	859E	85BE	85DE
855F	857F	859F	85BF	85DF
8560	8580	85A0	85C0	85E0
8561	8581	85A1	85C1	85E1
8562	8582	85A2	85C2	85E2
8563	8583	85A3	85C3	85E3
8564	8584	85A4	85C4	85E4
8565	8585	85A5	85C5	85E5
8566	8586	85A6	85C6	85E6
8567	8587	85A7	85C7	85E7
8568	8588	85A8	85C8	85E8
8569	8589	85A9	85C9	85E9
856A	858A	85AA	85CA	85EA
856B	858B	85AB	85CB	85EB
856C	858C	85AC	85CC	85EC
856D	858D	85AD	85CD	85ED
856E	858E	85AE	85CE	85EE
856F	858F	85AF	85CF	85EF
8570	8590	85B0	85D0	85F0
8571	8591	85B1	85D1	85F1
8572	8592	85B2	85D2	85F2
8573	8593	85B3	85D3	85F3
8574	8594	85B4	85D4	85F4
8575	8595	85B5	85D5	85F5
8576	8596	85B6	85D6	85F6
8577	8597	85B7	85D7	85F7
8578	8598	85B8	85D8	85F8
8579	8599	85B9	85D9	85F9
857A	859A	85BA	85DA	85FA
857B	859B	85BB	85DB	85FB

85FC	865B	867B	869B	86BB
85FD	865C	867C	869C	86BC
85FE	865D	867D	869D	86BD
85FF	865E	867E	869E	86BE
	865F	867F	869F	86BF
8640	8660	8680	86A0	86C0
8641	8661	8681	86A1	86C1
8642	8662	8682	86A2	86C2
8643	8663	8683	86A3	86C3
8644	8664	8684	86A4	86C4
8645	8665	8685	86A5	86C5
8646	8666	8686	86A6	86C6
8647	8667	8687	86A7	86C7
8648	8668	8688	86A8	86C8
8649	8669	8689	86A9	86C9
864A	866A	868A	86AA	86CA
864B	866B	868B	86AB	86CB
864C	866C	868C	86AC	86CC
864D	866D	868D	86AD	86CD
864E	866E	868E	86AE	86CE
864F	866F	868F	86AF	86CF
8650	8670	8690	86B0	86D0
8651	8671	8691	86B1	86D1
8652	8672	8692	86B2	86D2
8653	8673	8693	86B3	86D3
8654	8674	8694	86B4	86D4
8655	8675	8695	86B5	86D5
8656	8676	8696	86B6	86D6
8657	8677	8697	86B7	86D7
8658	8678	8698	86B8	86D8
8659	8679	8699	86B9	86D9
865A	867A	869A	86BA	86DA

86DB		86FB	Ⅶ	875A		877A	∵	879A
86DC		86FC	Ⅷ	875B		877B	∩	879B
86DD		86FD	Ⅸ	875C		877C	∪	879C
86DE		86FE	Ⅹ	875D		877D		879D
86DF		86FF		875E	㍻	877E		879E
86E0			㍉	875F		877F		879F
86E1	①	8740	㌔	8760	〝	8780		87A0
86E2	②	8741	㌢	8761	〟	8781		87A1
86E3	③	8742	㍍	8762	№	8782		87A2
86E4	④	8743	㌘	8763	㏍	8783		87A3
86E5	⑤	8744	㌧	8764	℡	8784		87A4
86E6	⑥	8745	㌃	8765	㊤	8785		87A5
86E7	⑦	8746	㌶	8766	㊥	8786		87A6
86E8	⑧	8747	㍑	8767	㊦	8787		87A7
86E9	⑨	8748	㍗	8768	㊧	8788		87A8
86EA	⑩	8749	㌍	8769	㊨	8789		87A9
86EB	⑪	874A	㌦	876A	㈱	878A		87AA
86EC	⑫	874B	㌣	876B	㈲	878B		87AB
86ED	⑬	874C	㌫	876C	㈹	878C		87AC
86EE	⑭	874D	㍊	876D	㍾	878D		87AD
86EF	⑮	874E	㌻	876E	㍽	878E		87AE
86F0	⑯	874F	㎜	876F	㍼	878F		87AF
86F1	⑰	8750	㎝	8770	≒	8790		87B0
86F2	⑱	8751	㎞	8771	≡	8791		87B1
86F3	⑲	8752	㎎	8772	∫	8792		87B2
86F4	⑳	8753	㎏	8773	∮	8793		87B3
86F5	Ⅰ	8754	㏄	8774	∑	8794		87B4
86F6	Ⅱ	8755	㎡	8775	√	8795		87B5
86F7	Ⅲ	8756		8776	⊥	8796		87B6
86F8	Ⅳ	8757		8777	∠	8797		87B7
86F9	Ⅴ	8758		8778	∟	8798		87B8
86FA	Ⅵ	8759		8779	⊿	8799		87B9

（網掛け） は規格外コードです。

87BA
87BB
87BC
87BD
87BE
87BF
87C0
87C1
87C2
87C3
87C4
87C5
87C6
87C7
87C8
87C9
87CA
87CB
87CC
87CD
87CE
87CF
87D0
87D1
87D2
87D3
87D4
87D5
87D6
87D7
87D8
87D9

87DA
87DB
87DC
87DD
87DE
87DF
87E0
87E1
87E2
87E3
87E4
87E5
87E6
87E7
87E8
87E9
87EA
87EB
87EC
87ED
87EE
87EF
87F0
87F1
87F2
87F3
87F4
87F5
87F6
87F7
87F8
87F9

87FA
87FB
87FC
87FD
87FE
87FF

8840
8841
8842
8843
8844
8845
8846
8847
8848
8849
884A
884B
884C
884D
884E
884F
8850
8851
8852
8853
8854
8855
8856
8857
8858

8859
885A
885B
885C
885D
885E
885F
8860
8861
8862
8863
8864
8865
8866
8867
8868
8869
886A
886B
886C
886D
886E
886F
8870
8871
8872
8873
8874
8875
8876
8877
8878

8879
887A
887B
887C
887D
887E
887F
8880
8881
8882
8883
8884
8885
8886
8887
8888
8889
888A
888B
888C
888D
888E
888F
8890
8891
8892
8893
8894
8895
8896
8897
8898

8899
889A
889B
889C
889D
889E

【あ】

亜 889F
唖 88A0
娃 88A1
阿 88A2
哀 88A3
愛 88A4
挨 88A5
姶 88A6
逢 88A7
葵 88A8
茜 88A9
穐 88AA
悪 88AB
握 88AC
渥 88AD
旭 88AE
葦 88AF
芦 88B0
鯵 88B1
梓 88B2
圧 88B3
斡 88B4
扱 88B5
宛 88B6
姐 88B7
虻 88B8
飴 88B9
絢 88BA
綾 88BB
鮎 88BC
或 88BD
粟 88BE
袷 88BF
安 88C0
庵 88C1
按 88C2
暗 88C3
案 88C4
闇 88C5
鞍 88C6
杏 88C7

【い】

以 88C8
伊 88C9
位 88CA
依 88CB
偉 88CC
囲 88CD
夷 88CE
委 88CF
威 88D0
尉 88D1
惟 88D2
意 88D3
慰 88D4
易 88D5
椅 88D6
為 88D7
畏 88D8
異 88D9
移 88DA
維 88DB
緯 88DC
胃 88DD
萎 88DE
衣 88DF
謂 88E0
違 88E1
遺 88E2
医 88E3
井 88E4
亥 88E5
域 88E6
育 88E7
郁 88E8
磯 88E9
一 88EA
壱 88EB
溢 88EC
逸 88ED
稲 88EE
茨 88EF
芋 88F0
鰯 88F1
允 88F2
印 88F3
咽 88F4
員 88F5
因 88F6
姻 88F7
引 88F8
飲 88F9
淫 88FA
胤 88FB
蔭 88FC
88FD
88FE
88FF

院 8940
陰 8941
隠 8942
韻 8943
吋 8944

【う】

右 8945
宇 8946
烏 8947
羽 8948
迂 8949
雨 894A
卯 894B
鵜 894C
窺 894D
丑 894E
碓 894F
臼 8950
渦 8951
嘘 8952
唄 8953
欝 8954
蔚 8955
鰻 8956
姥 8957
厩 8958
浦 8959
瓜 895A
閏 895B
噂 895C
云 895D
運 895E
雲 895F

【え】

荏 8960
餌 8961
叡 8962
営 8963
嬰 8964
影 8965
映 8966
曳 8967
栄 8968
永 8969
泳 896A
洩 896B
瑛 896C
盈 896D
穎 896E
頴 896F
英 8970
衛 8971
詠 8972
鋭 8973
液 8974
疫 8975
益 8976
駅 8977
悦 8978
謁 8979
越 897A
閲 897B
榎 897C
厭 897D
円 897E
897F
園 8980
堰 8981
奄 8982
宴 8983
延 8984
怨 8985
掩 8986
援 8987
沿 8988
演 8989
炎 898A
焔 898B
煙 898C
燕 898D
猿 898E
縁 898F
艶 8990
苑 8991
薗 8992
遠 8993
鉛 8994
鴛 8995
塩 8996

【お】

於 8997
汚 8998
甥 8999
凹 899A
央 899B
奥 899C
往 899D
応 899E
押 899F
旺 89A0
横 89A1
欧 89A2
殴 89A3
王 89A4
翁 89A5
襖 89A6
鴬 89A7
鴎 89A8
黄 89A9
岡 89AA
沖 89AB
荻 89AC
億 89AD
屋 89AE
憶 89AF
臆 89B0
桶 89B1
牡 89B2
乙 89B3
俺 89B4
卸 89B5
恩 89B6
温 89B7
穏 89B8
音 89B9

【か】

下 89BA
化 89BB
仮 89BC
何 89BD
伽 89BE
価 89BF
佳 89C0
加 89C1
可 89C2
嘉 89C3
夏 89C4
嫁 89C5
家 89C6
寡 89C7
科 89C8
暇 89C9
果 89CA
架 89CB
歌 89CC
河 89CD
火 89CE
珂 89CF
禍 89D0
禾 89D1
稼 89D2
箇 89D3
花 89D4
苛 89D5
茄 89D6
荷 89D7
華 89D8
菓 89D9
蝦 89DA
課 89DB
嘩 89DC
貨 89DD
迦 89DE
過 89DF
霞 89E0
蚊 89E1
俄 89E2
峨 89E3
我 89E4
牙 89E5
画 89E6
臥 89E7
芽 89E8
蛾 89E9
賀 89EA
雅 89EB
餓 89EC
駕 89ED
介 89EE
会 89EF
解 89F0
回 89F1
塊 89F2
壊 89F3
廻 89F4
快 89F5
怪 89F6
悔 89F7
恢 89F8
懐 89F9
戒 89FA
拐 89FB
改 89FC
89FD
89FE
89FF

魁 8A40
晦 8A41
械 8A42
海 8A43
灰 8A44
界 8A45
皆 8A46
絵 8A47
芥 8A48
蟹 8A49
開 8A4A
階 8A4B
貝 8A4C
凱 8A4D
劾 8A4E
外 8A4F
咳 8A50
害 8A51
崖 8A52
慨 8A53
概 8A54
涯 8A55
碍 8A56
蓋 8A57
街 8A58
該 8A59
鎧 8A5A
骸 8A5B
浬 8A5C
馨 8A5D
蛙 8A5E
垣 8A5F
柿 8A60
蛎 8A61
鈎 8A62
劃 8A63
嚇 8A64
各 8A65
廓 8A66
拡 8A67
撹 8A68
格 8A69
核 8A6A
殻 8A6B
獲 8A6C
確 8A6D
穫 8A6E
覚 8A6F
角 8A70
赫 8A71
較 8A72
郭 8A73
閣 8A74
隔 8A75
革 8A76
学 8A77
岳 8A78
楽 8A79
額 8A7A
顎 8A7B
掛 8A7C
笠 8A7D
樫 8A7E
8A7F
橿 8A80
梶 8A81
鰍 8A82
潟 8A83
割 8A84
喝 8A85
恰 8A86
括 8A87
活 8A88
渇 8A89
滑 8A8A
葛 8A8B
褐 8A8C
轄 8A8D
且 8A8E
鰹 8A8F
叶 8A90
椛 8A91
樺 8A92
鞄 8A93
株 8A94
兜 8A95
竃 8A96
蒲 8A97
釜 8A98
鎌 8A99
噛 8A9A
鴨 8A9B
栢 8A9C
茅 8A9D
萱 8A9E
粥 8A9F
刈 8AA0
苅 8AA1
瓦 8AA2
乾 8AA3
侃 8AA4
冠 8AA5
寒 8AA6
刊 8AA7
勘 8AA8
勧 8AA9
巻 8AAA
喚 8AAB
堪 8AAC
姦 8AAD
完 8AAE
官 8AAF
寛 8AB0
干 8AB1
幹 8AB2
患 8AB3
感 8AB4
慣 8AB5
憾 8AB6
換 8AB7
敢 8AB8
柑 8AB9
桓 8ABA
棺 8ABB
款 8ABC
歓 8ABD
汗 8ABE
漢 8ABF
澗 8AC0
潅 8AC1
環 8AC2
甘 8AC3
監 8AC4
看 8AC5
竿 8AC6
管 8AC7
簡 8AC8
緩 8AC9
缶 8ACA
翰 8ACB
肝 8ACC
艦 8ACD
莞 8ACE
観 8ACF
諌 8AD0
貫 8AD1
還 8AD2
鑑 8AD3
間 8AD4
閑 8AD5
関 8AD6
陥 8AD7
韓 8AD8
館 8AD9
舘 8ADA
丸 8ADB
含 8ADC
岸 8ADD
巌 8ADE
玩 8ADF
癌 8AE0
眼 8AE1
岩 8AE2
翫 8AE3
贋 8AE4
雁 8AE5
頑 8AE6
顔 8AE7
願 8AE8

【き】

企 8AE9
伎 8AEA
危 8AEB
喜 8AEC
器 8AED
基 8AEE
奇 8AEF

漢字	コード
嬉	8AF0
寄	8AF1
岐	8AF2
希	8AF3
幾	8AF4
忌	8AF5
揮	8AF6
机	8AF7
旗	8AF8
既	8AF9
期	8AFA
棋	8AFB
棄	8AFC
	8AFD
	8AFE
	8AFF
機	8B40
帰	8B41
毅	8B42
気	8B43
汽	8B44
畿	8B45
祈	8B46
季	8B47
稀	8B48
紀	8B49
徽	8B4A
規	8B4B
記	8B4C
貴	8B4D
起	8B4E
軌	8B4F
輝	8B50
飢	8B51
騎	8B52
鬼	8B53
亀	8B54
偽	8B55
儀	8B56
妓	8B57
宜	8B58
戯	8B59
技	8B5A
擬	8B5B
欺	8B5C
犠	8B5D
疑	8B5E
祇	8B5F
義	8B60
蟻	8B61
誼	8B62
議	8B63
掬	8B64
菊	8B65
鞠	8B66
吉	8B67
吃	8B68
喫	8B69
桔	8B6A
橘	8B6B
詰	8B6C
砧	8B6D
杵	8B6E
黍	8B6F
却	8B70
客	8B71
脚	8B72
虐	8B73
逆	8B74
丘	8B75
久	8B76
仇	8B77
休	8B78
及	8B79
吸	8B7A
宮	8B7B
弓	8B7C
急	8B7D
救	8B7E
	8B7F
朽	8B80
求	8B81
汲	8B82
泣	8B83
灸	8B84
球	8B85
究	8B86
窮	8B87
笈	8B88
級	8B89
糾	8B8A
給	8B8B
旧	8B8C
牛	8B8D
去	8B8E
居	8B8F
巨	8B90
拒	8B91
拠	8B92
挙	8B93
渠	8B94
虚	8B95
許	8B96
距	8B97
鋸	8B98
漁	8B99
禦	8B9A
魚	8B9B
亨	8B9C
享	8B9D
京	8B9E
供	8B9F
侠	8BA0
僑	8BA1
兇	8BA2
競	8BA3
共	8BA4
凶	8BA5
協	8BA6
匡	8BA7
卿	8BA8
叫	8BA9
喬	8BAA
境	8BAB
峡	8BAC
強	8BAD
彊	8BAE
怯	8BAF
恐	8BB0
恭	8BB1
挟	8BB2
教	8BB3
橋	8BB4
況	8BB5
狂	8BB6
狭	8BB7
矯	8BB8
胸	8BB9
脅	8BBA
興	8BBB
蕎	8BBC
郷	8BBD
鏡	8BBE
響	8BBF
饗	8BC0
驚	8BC1
仰	8BC2
凝	8BC3
尭	8BC4
暁	8BC5
業	8BC6
局	8BC7
曲	8BC8
極	8BC9
玉	8BCA
桐	8BCB
粁	8BCC
僅	8BCD
勤	8BCE
均	8BCF
巾	8BD0
錦	8BD1
斤	8BD2
欣	8BD3
欽	8BD4
琴	8BD5
禁	8BD6
禽	8BD7
筋	8BD8
緊	8BD9
芹	8BDA
菌	8BDB
衿	8BDC
襟	8BDD
謹	8BDE
近	8BDF
金	8BE0
吟	8BE1
銀	8BE2
【く】	
九	8BE3
倶	8BE4
句	8BE5
区	8BE6
狗	8BE7
玖	8BE8
矩	8BE9
苦	8BEA
躯	8BEB
駆	8BEC
駈	8BED
駒	8BEE
具	8BEF
愚	8BF0
虞	8BF1
喰	8BF2
空	8BF3
偶	8BF4
寓	8BF5
遇	8BF6
隅	8BF7
串	8BF8
櫛	8BF9
釧	8BFA
屑	8BFB
屈	8BFC
	8BFD
	8BFE
	8BFF
掘	8C40
窟	8C41
沓	8C42
靴	8C43
轡	8C44
窪	8C45
熊	8C46
隈	8C47
粂	8C48
栗	8C49
繰	8C4A
桑	8C4B
鍬	8C4C
勲	8C4D
君	8C4E
薫	8C4F
訓	8C50
群	8C51
軍	8C52
郡	8C53
【け】	
卦	8C54
袈	8C55
祁	8C56
係	8C57
傾	8C58
刑	8C59
兄	8C5A
啓	8C5B
圭	8C5C
珪	8C5D
型	8C5E
契	8C5F
形	8C60
径	8C61
恵	8C62
慶	8C63
慧	8C64
憩	8C65
掲	8C66
携	8C67
敬	8C68
景	8C69
桂	8C6A
渓	8C6B
畦	8C6C
稽	8C6D
系	8C6E
経	8C6F
継	8C70
繋	8C71
罫	8C72
茎	8C73
荊	8C74
蛍	8C75
計	8C76
詣	8C77
警	8C78
軽	8C79
頚	8C7A
鶏	8C7B
芸	8C7C
迎	8C7D
鯨	8C7E
	8C7F
劇	8C80
戟	8C81
撃	8C82
激	8C83
隙	8C84
桁	8C85
傑	8C86
欠	8C87
決	8C88
潔	8C89
穴	8C8A
結	8C8B
血	8C8C
訣	8C8D
月	8C8E
件	8C8F
倹	8C90
倦	8C91
健	8C92
兼	8C93
券	8C94
剣	8C95
喧	8C96
圏	8C97
堅	8C98
嫌	8C99
建	8C9A
憲	8C9B
懸	8C9C
拳	8C9D
捲	8C9E
検	8C9F
権	8CA0
牽	8CA1
犬	8CA2
献	8CA3
研	8CA4
硯	8CA5
絹	8CA6
県	8CA7
肩	8CA8
見	8CA9
謙	8CAA
賢	8CAB
軒	8CAC
遣	8CAD
鍵	8CAE
険	8CAF
顕	8CB0
験	8CB1
鹸	8CB2
元	8CB3
原	8CB4
厳	8CB5
幻	8CB6
弦	8CB7
減	8CB8
源	8CB9
玄	8CBA
現	8CBB
絃	8CBC
舷	8CBD
言	8CBE
諺	8CBF
限	8CC0
【こ】	
乎	8CC1
個	8CC2
古	8CC3
呼	8CC4
固	8CC5
姑	8CC6
孤	8CC7
己	8CC8
庫	8CC9
弧	8CCA
戸	8CCB
故	8CCC
枯	8CCD
湖	8CCE
狐	8CCF
糊	8CD0
袴	8CD1
股	8CD2
胡	8CD3
菰	8CD4
虎	8CD5
誇	8CD6
跨	8CD7
鈷	8CD8
雇	8CD9
顧	8CDA
鼓	8CDB
五	8CDC
互	8CDD
伍	8CDE
午	8CDF
呉	8CE0
吾	8CE1
娯	8CE2
後	8CE3
御	8CE4
悟	8CE5
梧	8CE6
檎	8CE7
瑚	8CE8
碁	8CE9
語	8CEA
誤	8CEB
護	8CEC
醐	8CED
乞	8CEE
鯉	8CEF
交	8CF0
佼	8CF1
侯	8CF2
候	8CF3
倖	8CF4
光	8CF5
公	8CF6
功	8CF7
効	8CF8
勾	8CF9
厚	8CFA
口	8CFB
向	8CFC
	8CFD
	8CFE
	8CFF
后	8D40
喉	8D41
坑	8D42
垢	8D43
好	8D44
孔	8D45
孝	8D46
宏	8D47
工	8D48
巧	8D49
巷	8D4A
幸	8D4B
広	8D4C
庚	8D4D
康	8D4E
弘	8D4F
恒	8D50
慌	8D51
抗	8D52
拘	8D53
控	8D54
攻	8D55
昂	8D56
晃	8D57
更	8D58
杭	8D59
校	8D5A
梗	8D5B
構	8D5C
江	8D5D
洪	8D5E
浩	8D5F
港	8D60
溝	8D61
甲	8D62
皇	8D63
硬	8D64
稿	8D65
糠	8D66
紅	8D67
紘	8D68
絞	8D69
綱	8D6A
耕	8D6B
考	8D6C
肯	8D6D
肱	8D6E
腔	8D6F
膏	8D70
航	8D71
荒	8D72
行	8D73
衡	8D74
講	8D75
貢	8D76
購	8D77
郊	8D78
酵	8D79
鉱	8D7A
砿	8D7B
鋼	8D7C
閤	8D7D
降	8D7E
	8D7F
項	8D80
香	8D81
高	8D82
鴻	8D83
剛	8D84
劫	8D85
号	8D86
合	8D87
壕	8D88
拷	8D89
濠	8D8A
豪	8D8B
轟	8D8C
麹	8D8D
克	8D8E
刻	8D8F
告	8D90
国	8D91
穀	8D92
酷	8D93
鵠	8D94
黒	8D95
獄	8D96
漉	8D97
腰	8D98
甑	8D99
忽	8D9A
惚	8D9B
骨	8D9C
狛	8D9D
込	8D9E
此	8D9F
頃	8DA0
今	8DA1
困	8DA2
坤	8DA3
墾	8DA4
婚	8DA5
恨	8DA6
懇	8DA7
昏	8DA8
昆	8DA9
根	8DAA
梱	8DAB
混	8DAC
痕	8DAD
紺	8DAE
艮	8DAF
魂	8DB0
【さ】	
些	8DB1
佐	8DB2
叉	8DB3
唆	8DB4
嵯	8DB5
左	8DB6
差	8DB7
査	8DB8
沙	8DB9
瑳	8DBA
砂	8DBB
詐	8DBC
鎖	8DBD
裟	8DBE
坐	8DBF
座	8DC0
挫	8DC1
債	8DC2
催	8DC3
再	8DC4
最	8DC5
哉	8DC6
塞	8DC7
妻	8DC8
宰	8DC9
彩	8DCA
才	8DCB
採	8DCC
栽	8DCD
歳	8DCE
済	8DCF
災	8DD0
采	8DD1
犀	8DD2
砕	8DD3
砦	8DD4
祭	8DD5
斎	8DD6
細	8DD7
菜	8DD8
裁	8DD9
載	8DDA
際	8DDB
剤	8DDC
在	8DDD
材	8DDE
罪	8DDF
財	8DE0
冴	8DE1
坂	8DE2
阪	8DE3
堺	8DE4
榊	8DE5
肴	8DE6
咲	8DE7
崎	8DE8
埼	8DE9
碕	8DEA
鷺	8DEB
作	8DEC
削	8DED
咋	8DEE
搾	8DEF
昨	8DF0
朔	8DF1
柵	8DF2
窄	8DF3
策	8DF4
索	8DF5
錯	8DF6
桜	8DF7
鮭	8DF8
笹	8DF9
匙	8DFA
冊	8DFB
刷	8DFC
	8DFD
	8DFE
	8DFF
察	8E40
拶	8E41
撮	8E42
擦	8E43
札	8E44
殺	8E45
薩	8E46
雑	8E47
皐	8E48
鯖	8E49
捌	8E4A
錆	8E4B
鮫	8E4C
皿	8E4D
晒	8E4E
三	8E4F
傘	8E50
参	8E51
山	8E52
惨	8E53
撒	8E54
散	8E55
桟	8E56
燦	8E57
珊	8E58
産	8E59
算	8E5A
纂	8E5B
蚕	8E5C
讃	8E5D
賛	8E5E
酸	8E5F
餐	8E60
斬	8E61
暫	8E62
残	8E63
【し】	
仕	8E64
仔	8E65
伺	8E66

●漢字コード一覧

文字	コード
使	8E67
刺	8E68
司	8E69
史	8E6A
嗣	8E6B
四	8E6C
士	8E6D
始	8E6E
姉	8E6F
姿	8E70
子	8E71
屍	8E72
市	8E73
師	8E74
志	8E75
思	8E76
指	8E77
支	8E78
孜	8E79
斯	8E7A
施	8E7B
旨	8E7C
枝	8E7D
止	8E7E
	8E7F
死	8E80
氏	8E81
獅	8E82
祉	8E83
私	8E84
糸	8E85
紙	8E86
紫	8E87
肢	8E88
脂	8E89
至	8E8A
視	8E8B
詞	8E8C
詩	8E8D
試	8E8E
誌	8E8F
諮	8E90
資	8E91
賜	8E92
雌	8E93
飼	8E94
歯	8E95
事	8E96
似	8E97
侍	8E98
児	8E99
字	8E9A
寺	8E9B
慈	8E9C
持	8E9D
時	8E9E
次	8E9F
滋	8EA0
治	8EA1
爾	8EA2
璽	8EA3
痔	8EA4
磁	8EA5
示	8EA6
而	8EA7
耳	8EA8
自	8EA9
蒔	8EAA
辞	8EAB
汐	8EAC
鹿	8EAD
式	8EAE
識	8EAF
鴫	8EB0
竺	8EB1
軸	8EB2
宍	8EB3
雫	8EB4
七	8EB5
叱	8EB6
執	8EB7
失	8EB8
嫉	8EB9
室	8EBA
悉	8EBB
湿	8EBC
漆	8EBD
疾	8EBE
質	8EBF
実	8EC0
蔀	8EC1
篠	8EC2
偲	8EC3
柴	8EC4
芝	8EC5
屡	8EC6
蕊	8EC7
縞	8EC8
舎	8EC9
写	8ECA
射	8ECB
捨	8ECC
赦	8ECD
斜	8ECE
煮	8ECF
社	8ED0
紗	8ED1
者	8ED2
謝	8ED3
車	8ED4
遮	8ED5
蛇	8ED6
邪	8ED7
借	8ED8
勺	8ED9
尺	8EDA
杓	8EDB
灼	8EDC
爵	8EDD
酌	8EDE
釈	8EDF
錫	8EE0
若	8EE1
寂	8EE2
弱	8EE3
惹	8EE4
主	8EE5
取	8EE6
守	8EE7
手	8EE8
朱	8EE9
殊	8EEA
狩	8EEB
珠	8EEC
種	8EED
腫	8EEE
趣	8EEF
酒	8EF0
首	8EF1
儒	8EF2
受	8EF3
呪	8EF4
寿	8EF5
授	8EF6
樹	8EF7
綬	8EF8
需	8EF9
囚	8EFA
収	8EFB
周	8EFC
	8EFD
	8EFE
	8EFF
宗	8F40
就	8F41
州	8F42
修	8F43
愁	8F44
拾	8F45
洲	8F46
秀	8F47
秋	8F48
終	8F49
繍	8F4A
習	8F4B
臭	8F4C
舟	8F4D
蒐	8F4E
衆	8F4F
襲	8F50
讐	8F51
蹴	8F52
輯	8F53
週	8F54
酋	8F55
酬	8F56
集	8F57
醜	8F58
什	8F59
住	8F5A
充	8F5B
十	8F5C
従	8F5D
戎	8F5E
柔	8F5F
汁	8F60
渋	8F61
獣	8F62
縦	8F63
重	8F64
銃	8F65
叔	8F66
夙	8F67
宿	8F68
淑	8F69
祝	8F6A
縮	8F6B
粛	8F6C
塾	8F6D
熟	8F6E
出	8F6F
術	8F70
述	8F71
俊	8F72
峻	8F73
春	8F74
瞬	8F75
竣	8F76
舜	8F77
駿	8F78
准	8F79
循	8F7A
旬	8F7B
楯	8F7C
殉	8F7D
淳	8F7E
	8F7F
準	8F80
潤	8F81
盾	8F82
純	8F83
巡	8F84
遵	8F85
醇	8F86
順	8F87
処	8F88
初	8F89
所	8F8A
暑	8F8B
曙	8F8C
渚	8F8D
庶	8F8E
緒	8F8F
署	8F90
書	8F91
薯	8F92
藷	8F93
諸	8F94
助	8F95
叙	8F96
女	8F97
序	8F98
徐	8F99
恕	8F9A
鋤	8F9B
除	8F9C
傷	8F9D
償	8F9E
勝	8F9F
匠	8FA0
升	8FA1
召	8FA2
哨	8FA3
商	8FA4
唱	8FA5
嘗	8FA6
奨	8FA7
妾	8FA8
娼	8FA9
宵	8FAA
将	8FAB
小	8FAC
少	8FAD
尚	8FAE
庄	8FAF
床	8FB0
廠	8FB1
彰	8FB2
承	8FB3
抄	8FB4
招	8FB5
掌	8FB6
捷	8FB7
昇	8FB8
昌	8FB9
昭	8FBA
晶	8FBB
松	8FBC
梢	8FBD
樟	8FBE
樵	8FBF
沼	8FC0
消	8FC1
渉	8FC2
湘	8FC3
焼	8FC4
焦	8FC5
照	8FC6
症	8FC7
省	8FC8
硝	8FC9
礁	8FCA
祥	8FCB
称	8FCC
章	8FCD
笑	8FCE
粧	8FCF
紹	8FD0
肖	8FD1
菖	8FD2
蒋	8FD3
蕉	8FD4
衝	8FD5
裳	8FD6
訟	8FD7
証	8FD8
詔	8FD9
詳	8FDA
象	8FDB
賞	8FDC
醤	8FDD
鉦	8FDE
鍾	8FDF
鐘	8FE0
障	8FE1
鞘	8FE2
上	8FE3
丈	8FE4
丞	8FE5
乗	8FE6
冗	8FE7
剰	8FE8
城	8FE9
場	8FEA
壌	8FEB
嬢	8FEC
常	8FED
情	8FEE
擾	8FEF
条	8FF0
杖	8FF1
浄	8FF2
状	8FF3
畳	8FF4
穣	8FF5
蒸	8FF6
譲	8FF7
醸	8FF8
錠	8FF9
嘱	8FFA
埴	8FFB
飾	8FFC
	8FFD
	8FFE
	8FFF
拭	9040
植	9041
殖	9042
燭	9043
織	9044
職	9045
色	9046
触	9047
食	9048
蝕	9049
辱	904A
尻	904B
伸	904C
信	904D
侵	904E
唇	904F
娠	9050
寝	9051
審	9052
心	9053
慎	9054
振	9055
新	9056
晋	9057
森	9058
榛	9059
浸	905A
深	905B
申	905C
疹	905D
真	905E
神	905F
秦	9060
紳	9061
臣	9062
芯	9063
薪	9064
親	9065
診	9066
身	9067
辛	9068
進	9069
針	906A
震	906B
人	906C
仁	906D
刃	906E
塵	906F
壬	9070
尋	9071
甚	9072
尽	9073
腎	9074
訊	9075
迅	9076
陣	9077
靭	9078
【す】	
笥	9079
諏	907A
須	907B
酢	907C
図	907D
厨	907E
	907F
逗	9080
吹	9081
垂	9082
帥	9083
推	9084
水	9085
炊	9086
睡	9087
粋	9088
翠	9089
衰	908A
遂	908B
酔	908C
錐	908D
錘	908E
随	908F
瑞	9090
髄	9091
崇	9092
嵩	9093
数	9094
枢	9095
趨	9096
雛	9097
据	9098
杉	9099
椙	909A
菅	909B
頗	909C
雀	909D
裾	909E
澄	909F
摺	90A0
寸	90A1
【せ】	
世	90A2
瀬	90A3
畝	90A4
是	90A5
凄	90A6
制	90A7
勢	90A8
姓	90A9
征	90AA
性	90AB
成	90AC
政	90AD
整	90AE
星	90AF
晴	90B0
棲	90B1
栖	90B2
正	90B3
清	90B4
牲	90B5
生	90B6
盛	90B7
精	90B8
聖	90B9
声	90BA
製	90BB
西	90BC
誠	90BD
誓	90BE
請	90BF
逝	90C0
醒	90C1
青	90C2
静	90C3
斉	90C4
税	90C5
脆	90C6
隻	90C7
席	90C8
惜	90C9
戚	90CA
斥	90CB
昔	90CC
析	90CD
石	90CE
積	90CF
籍	90D0
績	90D1
脊	90D2
責	90D3
赤	90D4
跡	90D5
蹟	90D6
碩	90D7
切	90D8
拙	90D9
接	90DA
摂	90DB
折	90DC
設	90DD
窃	90DE
節	90DF
説	90E0
雪	90E1
絶	90E2
舌	90E3
蝉	90E4
仙	90E5
先	90E6
千	90E7
占	90E8
宣	90E9
専	90EA
尖	90EB
川	90EC
戦	90ED
扇	90EE
撰	90EF
栓	90F0
栴	90F1
泉	90F2
浅	90F3
洗	90F4
染	90F5
潜	90F6
煎	90F7
煽	90F8
旋	90F9
穿	90FA
箭	90FB
線	90FC
	90FD
	90FE
	90FF
繊	9140
羨	9141
腺	9142
舛	9143
船	9144
薦	9145
詮	9146
賎	9147
践	9148
選	9149
遷	914A
銭	914B
銑	914C
閃	914D
鮮	914E
前	914F
善	9150
漸	9151
然	9152
全	9153
禅	9154
繕	9155
膳	9156
糎	9157
【そ】	
噌	9158
塑	9159
岨	915A
措	915B
曾	915C
曽	915D
楚	915E
狙	915F
疏	9160
疎	9161
礎	9162
祖	9163
租	9164
粗	9165
素	9166
組	9167
蘇	9168
訴	9169
阻	916A
遡	916B
鼠	916C
僧	916D
創	916E
双	916F
叢	9170
倉	9171
喪	9172
壮	9173
奏	9174
爽	9175
宋	9176
層	9177
匝	9178
惣	9179
想	917A
捜	917B
掃	917C
挿	917D
掻	917E
	917F
操	9180
早	9181
曹	9182
巣	9183
槍	9184
槽	9185
漕	9186
燥	9187
争	9188
痩	9189
相	918A
窓	918B
糟	918C
総	918D
綜	918E
聡	918F
草	9190
荘	9191
葬	9192
蒼	9193
藻	9194
装	9195
走	9196
送	9197
遭	9198
鎗	9199
霜	919A
騒	919B
像	919C
増	919D
憎	919E
臓	919F
蔵	91A0

次ページへつづく ➡

贈 91A1
造 91A2
促 91A3
側 91A4
則 91A5
即 91A6
息 91A7
捉 91A8
束 91A9
測 91AA
足 91AB
速 91AC
俗 91AD
属 91AE
賊 91AF
族 91B0
続 91B1
卒 91B2
袖 91B3
其 91B4
揃 91B5
存 91B6
孫 91B7
尊 91B8
損 91B9
村 91BA
遜 91BB
【た】
他 91BC
多 91BD
太 91BE
汰 91BF
詑 91C0
唾 91C1
堕 91C2
妥 91C3
惰 91C4
打 91C5
柁 91C6
舵 91C7
楕 91C8
陀 91C9
駄 91CA
騨 91CB
体 91CC
堆 91CD
対 91CE
耐 91CF
岱 91D0
帯 91D1
待 91D2
怠 91D3
態 91D4
戴 91D5
替 91D6
泰 91D7
滞 91D8
胎 91D9
腿 91DA
苔 91DB
袋 91DC
貸 91DD
退 91DE
逮 91DF
隊 91E0
黛 91E1
鯛 91E2
代 91E3
台 91E4
大 91E5
第 91E6
醍 91E7
題 91E8
鷹 91E9
滝 91EA
瀧 91EB
卓 91EC
啄 91ED
宅 91EE
托 91EF
択 91F0
拓 91F1
沢 91F2
濯 91F3
琢 91F4
託 91F5
鐸 91F6
濁 91F7
諾 91F8
茸 91F9
凧 91FA
蛸 91FB
只 91FC
91FD
91FE
91FF
叩 9240
但 9241
達 9242
辰 9243
奪 9244
脱 9245
巽 9246
竪 9247
辿 9248
棚 9249
谷 924A
狸 924B
鱈 924C
樽 924D
誰 924E
丹 924F
単 9250
嘆 9251
坦 9252
担 9253
探 9254
旦 9255
歎 9256
淡 9257
湛 9258
炭 9259
短 925A
端 925B
箪 925C
綻 925D
耽 925E
胆 925F
蛋 9260
誕 9261
鍛 9262
団 9263
壇 9264
弾 9265
断 9266
暖 9267
檀 9268
段 9269
男 926A
談 926B
【ち】
値 926C
知 926D
地 926E
弛 926F
恥 9270
智 9271
池 9272
痴 9273
稚 9274
置 9275
致 9276
蜘 9277
遅 9278
馳 9279
築 927A
畜 927B
竹 927C
筑 927D
蓄 927E
927F
逐 9280
秩 9281
窒 9282
茶 9283
嫡 9284
着 9285
中 9286
仲 9287
宙 9288
忠 9289
抽 928A
昼 928B
柱 928C
注 928D
虫 928E
衷 928F
註 9290
酎 9291
鋳 9292
駐 9293
樗 9294
瀦 9295
猪 9296
苧 9297
著 9298
貯 9299
丁 929A
兆 929B
凋 929C
喋 929D
寵 929E
帖 929F
帳 92A0
庁 92A1
弔 92A2
張 92A3
彫 92A4
徴 92A5
懲 92A6
挑 92A7
暢 92A8
朝 92A9
潮 92AA
牒 92AB
町 92AC
眺 92AD
聴 92AE
脹 92AF
腸 92B0
蝶 92B1
調 92B2
諜 92B3
超 92B4
跳 92B5
銚 92B6
長 92B7
頂 92B8
鳥 92B9
勅 92BA
捗 92BB
直 92BC
朕 92BD
沈 92BE
珍 92BF
賃 92C0
鎮 92C1
陳 92C2
【つ】
津 92C3
墜 92C4
椎 92C5
槌 92C6
追 92C7
鎚 92C8
痛 92C9
通 92CA
塚 92CB
栂 92CC
掴 92CD
槻 92CE
佃 92CF
漬 92D0
柘 92D1
辻 92D2
蔦 92D3
綴 92D4
鍔 92D5
椿 92D6
潰 92D7
坪 92D8
壷 92D9
嬬 92DA
紬 92DB
爪 92DC
吊 92DD
釣 92DE
鶴 92DF
【て】
亭 92E0
低 92E1
停 92E2
偵 92E3
剃 92E4
貞 92E5
呈 92E6
堤 92E7
定 92E8
帝 92E9
底 92EA
庭 92EB
廷 92EC
弟 92ED
悌 92EE
抵 92EF
挺 92F0
提 92F1
梯 92F2
汀 92F3
碇 92F4
禎 92F5
程 92F6
締 92F7
艇 92F8
訂 92F9
諦 92FA
蹄 92FB
逓 92FC
92FD
92FE
92FF
邸 9340
鄭 9341
釘 9342
鼎 9343
泥 9344
摘 9345
擢 9346
敵 9347
滴 9348
的 9349
笛 934A
適 934B
鏑 934C
溺 934D
哲 934E
徹 934F
撤 9350
轍 9351
迭 9352
鉄 9353
典 9354
填 9355
天 9356
展 9357
店 9358
添 9359
纏 935A

甜 935B
貼 935C
転 935D
顛 935E
点 935F
伝 9360
殿 9361
澱 9362
田 9363
電 9364
【と】
兎 9365
吐 9366
堵 9367
塗 9368
妬 9369
屠 936A
徒 936B
斗 936C
杜 936D
渡 936E
登 936F
菟 9370
賭 9371
途 9372
都 9373
鍍 9374
砥 9375
砺 9376
努 9377
度 9378
土 9379
奴 937A
怒 937B
倒 937C
党 937D
冬 937E
937F
凍 9380
刀 9381
唐 9382
塔 9383
塘 9384
套 9385
宕 9386
島 9387
嶋 9388
悼 9389
投 938A
搭 938B
東 938C
桃 938D
梼 938E
棟 938F
盗 9390
淘 9391
湯 9392
涛 9393
灯 9394
燈 9395
当 9396
痘 9397
祷 9398
等 9399
答 939A
筒 939B
糖 939C
統 939D
到 939E
董 939F
蕩 93A0
藤 93A1
討 93A2
謄 93A3
豆 93A4
踏 93A5
逃 93A6
透 93A7
鐙 93A8
陶 93A9
頭 93AA
騰 93AB
闘 93AC
働 93AD
動 93AE
同 93AF
堂 93B0
導 93B1
憧 93B2
撞 93B3
洞 93B4
瞳 93B5
童 93B6
胴 93B7
萄 93B8
道 93B9
銅 93BA
峠 93BB
鴇 93BC
匿 93BD
得 93BE
徳 93BF
涜 93C0
特 93C1
督 93C2
禿 93C3
篤 93C4
毒 93C5
独 93C6
読 93C7
栃 93C8
橡 93C9
凸 93CA
突 93CB
椴 93CC
届 93CD
鳶 93CE
苫 93CF
寅 93D0
酉 93D1
瀞 93D2
噸 93D3
屯 93D4
惇 93D5
敦 93D6
沌 93D7
豚 93D8
遁 93D9
頓 93DA
呑 93DB
曇 93DC
鈍 93DD
【な】
奈 93DE
那 93DF
内 93E0
乍 93E1
凪 93E2
薙 93E3
謎 93E4
灘 93E5
捺 93E6
鍋 93E7
楢 93E8
馴 93E9
縄 93EA
畷 93EB
南 93EC
楠 93ED
軟 93EE
難 93EF
汝 93F0
【に】
二 93F1
尼 93F2
弐 93F3
迩 93F4
匂 93F5
賑 93F6
肉 93F7
虹 93F8
廿 93F9
日 93FA
乳 93FB
入 93FC
93FD
93FE
93FF
如 9440
尿 9441
韮 9442
任 9443
妊 9444
忍 9445
認 9446
【ぬ】
濡 9447
【ね】
禰 9448
祢 9449
寧 944A
葱 944B
猫 944C
熱 944D
年 944E
念 944F
捻 9450
撚 9451
燃 9452
粘 9453
【の】
乃 9454
廼 9455
之 9456
埜 9457
嚢 9458
悩 9459
濃 945A
納 945B
能 945C
脳 945D
膿 945E
農 945F
覗 9460
蚤 9461
【は】
巴 9462
把 9463
播 9464
覇 9465
杷 9466
波 9467
派 9468
琶 9469
破 946A
婆 946B
罵 946C
芭 946D
馬 946E
俳 946F
廃 9470
拝 9471
排 9472
敗 9473
杯 9474
盃 9475
牌 9476
背 9477
肺 9478
輩 9479
配 947A
倍 947B
培 947C
媒 947D
梅 947E
947F
楳 9480
煤 9481
狽 9482
買 9483
売 9484
賠 9485
陪 9486
這 9487
蝿 9488
秤 9489
矧 948A
萩 948B
伯 948C
剥 948D
博 948E
拍 948F
柏 9490
泊 9491
白 9492
箔 9493
粕 9494
舶 9495
薄 9496
迫 9497
曝 9498
漠 9499
爆 949A
縛 949B
莫 949C
駁 949D
麦 949E
函 949F
箱 94A0
硲 94A1
箸 94A2
肇 94A3
筈 94A4
櫨 94A5
幡 94A6
肌 94A7
畑 94A8
畠 94A9
八 94AA
鉢 94AB
溌 94AC
発 94AD
醗 94AE
髪 94AF
伐 94B0
罰 94B1
抜 94B2
筏 94B3
閥 94B4
鳩 94B5
噺 94B6
塙 94B7
蛤 94B8
隼 94B9
伴 94BA
判 94BB
半 94BC
反 94BD
叛 94BE
帆 94BF
搬 94C0
斑 94C1
板 94C2
氾 94C3
汎 94C4
版 94C5
犯 94C6
班 94C7
畔 94C8
繁 94C9
般 94CA
藩 94CB
販 94CC
範 94CD
釆 94CE
煩 94CF
頒 94D0
飯 94D1
挽 94D2

晩 94D3
番 94D4
盤 94D5
磐 94D6
蕃 94D7
蛮 94D8
【ひ】
匪 94D9
卑 94DA
否 94DB
妃 94DC
庇 94DD
彼 94DE
悲 94DF
扉 94E0
批 94E1
披 94E2
斐 94E3
比 94E4
泌 94E5
疲 94E6
皮 94E7
碑 94E8
秘 94E9
緋 94EA
罷 94EB
肥 94EC
被 94ED
誹 94EE
費 94EF
避 94F0
非 94F1

飛 94F2
樋 94F3
簸 94F4
備 94F5
尾 94F6
微 94F7
枇 94F8
毘 94F9
琵 94FA
眉 94FB
美 94FC
94FD
94FE
94FF

鼻 9540
柊 9541
稗 9542
匹 9543
疋 9544
髭 9545
彦 9546
膝 9547
菱 9548
肘 9549
弼 954A
必 954B
畢 954C
筆 954D
逼 954E
桧 954F
姫 9550

媛 9551
紐 9552
百 9553
謬 9554
俵 9555
彪 9556
標 9557
氷 9558
漂 9559
瓢 955A
票 955B
表 955C
評 955D
豹 955E
廟 955F
描 9560
病 9561
秒 9562
苗 9563
錨 9564
鋲 9565
蒜 9566
蛭 9567
鰭 9568
品 9569
彬 956A
斌 956B
浜 956C
瀕 956D
貧 956E
賓 956F
頻 9570

敏 9571
瓶 9572
【ふ】
不 9573
付 9574
埠 9575
夫 9576
婦 9577
富 9578
冨 9579
布 957A
府 957B
怖 957C
扶 957D
敷 957E
957F
斧 9580
普 9581
浮 9582
父 9583
符 9584
腐 9585
膚 9586
芙 9587
譜 9588
負 9589
賦 958A
赴 958B
阜 958C
附 958D
侮 958E
撫 958F

武 9590
舞 9591
葡 9592
蕪 9593
部 9594
封 9595
楓 9596
風 9597
葺 9598
蕗 9599
伏 959A
副 959B
復 959C
幅 959D
服 959E
福 959F
腹 95A0
複 95A1
覆 95A2
淵 95A3
弗 95A4
払 95A5
沸 95A6
仏 95A7
物 95A8
鮒 95A9
分 95AA
吻 95AB
噴 95AC
墳 95AD
憤 95AE
扮 95AF

焚 95B0
奮 95B1
粉 95B2
糞 95B3
紛 95B4
雰 95B5
文 95B6
聞 95B7
【へ】
丙 95B8
併 95B9
兵 95BA
塀 95BB
幣 95BC
平 95BD
弊 95BE
柄 95BF
並 95C0
蔽 95C1
閉 95C2
陛 95C3
米 95C4
頁 95C5
僻 95C6
壁 95C7
癖 95C8
碧 95C9
別 95CA
瞥 95CB
蔑 95CC
箆 95CD
偏 95CE

変 95CF
片 95D0
篇 95D1
編 95D2
辺 95D3
返 95D4
遍 95D5
便 95D6
勉 95D7
娩 95D8
弁 95D9
鞭 95DA
【ほ】
保 95DB
舗 95DC
鋪 95DD
圃 95DE
捕 95DF
歩 95E0
甫 95E1
補 95E2
輔 95E3
穂 95E4
募 95E5
墓 95E6
慕 95E7
戊 95E8
暮 95E9
母 95EA
簿 95EB
菩 95EC
倣 95ED

俸 95EE
包 95EF
呆 95F0
報 95F1
奉 95F2
宝 95F3
峰 95F4
峯 95F5
崩 95F6
庖 95F7
抱 95F8
捧 95F9
放 95FA
方 95FB
朋 95FC
95FD
95FE
95FF

法 9640
泡 9641
烹 9642
砲 9643
縫 9644
胞 9645
芳 9646
萌 9647
蓬 9648
蜂 9649
褒 964A
訪 964B
豊 964C

邦 964D
鋒 964E
飽 964F
鳳 9650
鵬 9651
乏 9652
亡 9653
傍 9654
剖 9655
坊 9656
妨 9657
帽 9658
忘 9659
忙 965A
房 965B
暴 965C
望 965D
某 965E
棒 965F
冒 9660
紡 9661
肪 9662
膨 9663
謀 9664
貌 9665
貿 9666
鉾 9667
防 9668
吠 9669
頬 966A
北 966B
僕 966C

卜 966D
墨 966E
撲 966F
朴 9670
牧 9671
睦 9672
穆 9673
釦 9674
勃 9675
没 9676
殆 9677
堀 9678
幌 9679
奔 967A
本 967B
翻 967C
凡 967D
盆 967E
967F
【ま】
摩 9680
磨 9681
魔 9682
麻 9683
埋 9684
妹 9685
昧 9686
枚 9687
毎 9688
哩 9689
槙 968A
幕 968B

膜 968C
枕 968D
鮪 968E
柾 968F
鱒 9690
桝 9691
亦 9692
俣 9693
又 9694
抹 9695
末 9696
沫 9697
迄 9698
侭 9699
繭 969A
麿 969B
万 969C
慢 969D
満 969E
漫 969F
蔓 96A0
【み】
味 96A1
未 96A2
魅 96A3
巳 96A4
箕 96A5
岬 96A6
密 96A7
蜜 96A8
湊 96A9
蓑 96AA

稔 96AB
脈 96AC
妙 96AD
粍 96AE
民 96AF
眠 96B0
【む】
務 96B1
夢 96B2
無 96B3
牟 96B4
矛 96B5
霧 96B6
鵡 96B7
椋 96B8
婿 96B9
娘 96BA
【め】
冥 96BB
名 96BC
命 96BD
明 96BE
盟 96BF
迷 96C0
銘 96C1
鳴 96C2
姪 96C3
牝 96C4
滅 96C5
免 96C6
棉 96C7
綿 96C8

緬 96C9
面 96CA
麺 96CB
【も】
摸 96CC
模 96CD
茂 96CE
妄 96CF
孟 96D0
毛 96D1
猛 96D2
盲 96D3
網 96D4
耗 96D5
蒙 96D6
儲 96D7
木 96D8
黙 96D9
目 96DA
杢 96DB
勿 96DC
餅 96DD
尤 96DE
戻 96DF
籾 96E0
貰 96E1
問 96E2
悶 96E3
紋 96E4
門 96E5
匁 96E6
【や】

也 96E7
冶 96E8
夜 96E9
爺 96EA
耶 96EB
野 96EC
弥 96ED
矢 96EE
厄 96EF
役 96F0
約 96F1
薬 96F2
訳 96F3
躍 96F4
靖 96F5
柳 96F6
薮 96F7
鑓 96F8
【ゆ】
愉 96F9
愈 96FA
油 96FB
癒 96FC
96FD
96FE
96FF

諭 9740
輸 9741
唯 9742
佑 9743
優 9744

勇 9745
友 9746
宥 9747
幽 9748
悠 9749
憂 974A
揖 974B
有 974C
柚 974D
湧 974E
涌 974F
猶 9750
猷 9751
由 9752
祐 9753
裕 9754
誘 9755
遊 9756
邑 9757
郵 9758
雄 9759
融 975A
夕 975B
【よ】
予 975C
余 975D
与 975E
誉 975F
輿 9760
預 9761
傭 9762
幼 9763

妖 9764
容 9765
庸 9766
揚 9767
揺 9768
擁 9769
曜 976A
楊 976B
様 976C
洋 976D
溶 976E
熔 976F
用 9770
窯 9771
羊 9772
耀 9773
葉 9774
蓉 9775
要 9776
謡 9777
踊 9778
遥 9779
陽 977A
養 977B
慾 977C
抑 977D
欲 977E
977F
沃 9780
浴 9781
翌 9782
翼 9783

淀 9784
【ら】
羅 9785
螺 9786
裸 9787
来 9788
莱 9789
頼 978A
雷 978B
洛 978C
絡 978D
落 978E
酪 978F
乱 9790
卵 9791
嵐 9792
欄 9793
濫 9794
藍 9795
蘭 9796
覧 9797
【り】
利 9798
吏 9799
履 979A
李 979B
梨 979C
理 979D
璃 979E
痢 979F
裏 97A0
裡 97A1

里 97A2
離 97A3
陸 97A4
律 97A5
率 97A6
立 97A7
葎 97A8
掠 97A9
略 97AA
劉 97AB
流 97AC
溜 97AD
琉 97AE
留 97AF
硫 97B0
粒 97B1
隆 97B2
竜 97B3
龍 97B4
侶 97B5
慮 97B6
旅 97B7
虜 97B8
了 97B9
亮 97BA
僚 97BB
両 97BC
凌 97BD
寮 97BE
料 97BF
梁 97C0
涼 97C1

猟 97C2
療 97C3
瞭 97C4
稜 97C5
糧 97C6
良 97C7
諒 97C8
遼 97C9
量 97CA
陵 97CB
領 97CC
力 97CD
緑 97CE
倫 97CF
厘 97D0
林 97D1
淋 97D2
燐 97D3
琳 97D4
臨 97D5
輪 97D6
隣 97D7
鱗 97D8
麟 97D9
【る】
瑠 97DA
塁 97DB
涙 97DC
累 97DD
類 97DE
【れ】
令 97DF

伶 97E0
例 97E1
冷 97E2
励 97E3
嶺 97E4
怜 97E5
玲 97E6
礼 97E7
苓 97E8
鈴 97E9
隷 97EA
零 97EB
霊 97EC
麗 97ED
齢 97EE
暦 97EF
歴 97F0
列 97F1
劣 97F2
烈 97F3
裂 97F4
廉 97F5
恋 97F6
憐 97F7
漣 97F8
煉 97F9
簾 97FA
練 97FB
聯 97FC
97FD
97FE
97FF

次ページへつづく ➡

蓮 9840
連 9841
錬 9842
【ろ】
呂 9843
魯 9844
櫓 9845
炉 9846
賂 9847
路 9848
露 9849
労 984A
婁 984B
廊 984C
弄 984D
朗 984E
楼 984F
榔 9850
浪 9851
漏 9852
牢 9853
狼 9854
篭 9855
老 9856
聾 9857
蝋 9858
郎 9859
六 985A
麓 985B
禄 985C
肋 985D
録 985E
論 985F
【わ】
倭 9860
和 9861
話 9862
歪 9863
賄 9864
脇 9865
惑 9866
枠 9867
鷲 9868
亙 9869
亘 986A
鰐 986B
詫 986C
藁 986D
蕨 986E
椀 986F
湾 9870
碗 9871
腕 9872
9873
9874
9875
9876
9877
9878
9879
987A
987B
987C
987D
987E
987F
9880
9881
9882
9883
9884
9885
9886
9887
9888
9889
988A
988B
988C
988D
988E
988F
9890
9891
9892
9893
9894
9895
9896
9897
9898
9899
989A
989B
989C
989D
989E
弌 989F
丐 98A0
丕 98A1
个 98A2
丱 98A3
丶 98A4
丼 98A5
丿 98A6
乂 98A7
乖 98A8
乘 98A9
亂 98AA
亅 98AB
豫 98AC
亊 98AD
舒 98AE
弍 98AF
于 98B0
亞 98B1
亟 98B2
亠 98B3
亢 98B4
亰 98B5
亳 98B6
亶 98B7
从 98B8
仍 98B9
仄 98BA
仆 98BB
仂 98BC
仗 98BD
仞 98BE
仭 98BF
仟 98C0
价 98C1
伉 98C2
佚 98C3
估 98C4
佛 98C5
佝 98C6
佗 98C7
佇 98C8
佶 98C9
侈 98CA
侏 98CB
侘 98CC
佻 98CD
佩 98CE
佰 98CF
侑 98D0
佯 98D1
來 98D2
侖 98D3
儘 98D4
俔 98D5
俟 98D6
俎 98D7
俘 98D8
俛 98D9
俑 98DA
俚 98DB
俐 98DC
俤 98DD
俥 98DE
倚 98DF
倨 98E0
倔 98E1
倪 98E2
倥 98E3
倅 98E4
伜 98E5
俶 98E6
倡 98E7
倩 98E8
倬 98E9
俾 98EA
俯 98EB
們 98EC
倆 98ED
偃 98EE
假 98EF
會 98F0
偕 98F1
偐 98F2
偈 98F3
做 98F4
偖 98F5
偬 98F6
偸 98F7
傀 98F8
傚 98F9
傅 98FA
傴 98FB
傲 98FC
98FD
98FE
98FF
僉 9940
僊 9941
傳 9942
僂 9943
僖 9944
僞 9945
僥 9946
僭 9947
僣 9948
僮 9949
價 994A
僵 994B
儉 994C
儁 994D
儂 994E
儖 994F
儕 9950
儔 9951
儚 9952
儡 9953
儺 9954
儷 9955
儼 9956
儻 9957
儿 9958
兀 9959
兒 995A
兌 995B
兔 995C
兢 995D
竸 995E
兩 995F
兪 9960
兮 9961
冀 9962
冂 9963
囘 9964
册 9965
冉 9966
冏 9967
冑 9968
冓 9969
冕 996A
冖 996B
冤 996C
冦 996D
冢 996E
冩 996F
冪 9970
冫 9971
决 9972
冱 9973
冲 9974
冰 9975
况 9976
冽 9977
凅 9978
凉 9979
凛 997A
几 997B
處 997C
凩 997D
凭 997E
997F
凰 9980
凵 9981
凾 9982
刄 9983
刋 9984
刔 9985
刎 9986
刧 9987
刪 9988
刮 9989
刳 998A
刹 998B
剏 998C
剄 998D
剋 998E
剌 998F
剞 9990
剔 9991
剪 9992
剴 9993
剩 9994
剳 9995
剿 9996
剽 9997
劍 9998
劔 9999
劒 999A
剱 999B
劈 999C
劑 999D
辨 999E
辧 999F
劬 99A0
劭 99A1
劼 99A2
劵 99A3
勁 99A4
勍 99A5
勗 99A6
勞 99A7
勣 99A8
勦 99A9
飭 99AA
勠 99AB
勳 99AC
勵 99AD
勸 99AE
勹 99AF
匆 99B0
匈 99B1
甸 99B2
匍 99B3
匐 99B4
匏 99B5
匕 99B6
匚 99B7
匣 99B8
匯 99B9
匱 99BA
匳 99BB

匸 99BC
區 99BD
卆 99BE
卅 99BF
丗 99C0
卉 99C1
卍 99C2
凖 99C3
卞 99C4
卩 99C5
卮 99C6
夘 99C7
卻 99C8
卷 99C9
厂 99CA
厖 99CB
厠 99CC
厦 99CD
厥 99CE
厮 99CF
厰 99D0
厶 99D1
參 99D2
簒 99D3
雙 99D4
叟 99D5
曼 99D6
燮 99D7
叮 99D8
叨 99D9
叭 99DA
叺 99DB
吁 99DC
吽 99DD
呀 99DE
听 99DF
吭 99E0
吼 99E1
吮 99E2
吶 99E3
吩 99E4
吝 99E5
呎 99E6
咏 99E7
呵 99E8
咎 99E9
呟 99EA
呱 99EB
呷 99EC
呰 99ED
咒 99EE
呻 99EF
咀 99F0
呶 99F1
咄 99F2
咐 99F3
咆 99F4
哇 99F5
咢 99F6
咸 99F7
咥 99F8
咬 99F9
哄 99FA
哈 99FB
咨 99FC
99FD
99FE
99FF
咫 9A40
哂 9A41
咤 9A42
咾 9A43
咼 9A44
哘 9A45
哥 9A46
哦 9A47
唏 9A48
唔 9A49
哽 9A4A
哮 9A4B
哭 9A4C
哺 9A4D
哢 9A4E
唹 9A4F
啀 9A50
啣 9A51
啌 9A52
售 9A53
啜 9A54
啅 9A55
啖 9A56
啗 9A57
唸 9A58
唳 9A59
啝 9A5A
喙 9A5B
喀 9A5C
咯 9A5D
喊 9A5E
喟 9A5F
啻 9A60
啾 9A61
喘 9A62
喞 9A63
單 9A64
啼 9A65
喃 9A66
喩 9A67
喇 9A68
喨 9A69
嗚 9A6A
嗅 9A6B
嗟 9A6C
嗄 9A6D
嗜 9A6E
嗤 9A6F
嗔 9A70
嘔 9A71
嗷 9A72
嘖 9A73
嗾 9A74
嗽 9A75
嘛 9A76
嗹 9A77
噎 9A78
噐 9A79
營 9A7A
嘴 9A7B
嘶 9A7C
嘲 9A7D
嘸 9A7E
9A7F
噫 9A80
噤 9A81
嘯 9A82
噬 9A83
噪 9A84
嚆 9A85
嚀 9A86
嚊 9A87
嚠 9A88
嚔 9A89
嚏 9A8A
嚥 9A8B
嚮 9A8C
嚶 9A8D
嚴 9A8E
囂 9A8F
嚼 9A90
囁 9A91
囃 9A92
囀 9A93
囈 9A94
囎 9A95
囑 9A96
囓 9A97
囗 9A98
囮 9A99
囹 9A9A
圀 9A9B
囿 9A9C
圄 9A9D
圉 9A9E
圈 9A9F
國 9AA0
圍 9AA1
圓 9AA2
團 9AA3
圖 9AA4
嗇 9AA5
圜 9AA6
圦 9AA7
圷 9AA8
圸 9AA9
坎 9AAA
圻 9AAB
址 9AAC
坏 9AAD
坩 9AAE
埀 9AAF
垈 9AB0
坡 9AB1
坿 9AB2
垉 9AB3
垓 9AB4
垠 9AB5
垳 9AB6
垤 9AB7
垪 9AB8
垰 9AB9
埃 9ABA
埆 9ABB
埔 9ABC
埒 9ABD
埓 9ABE
堊 9ABF
埖 9AC0
埣 9AC1
堋 9AC2
堙 9AC3
堝 9AC4
塲 9AC5
堡 9AC6
塢 9AC7
塋 9AC8
塰 9AC9
毀 9ACA
塒 9ACB
堽 9ACC
塹 9ACD
墅 9ACE
墹 9ACF
墟 9AD0
墫 9AD1
墺 9AD2
壞 9AD3
墻 9AD4
墸 9AD5
墮 9AD6
壅 9AD7
壓 9AD8
壑 9AD9
壗 9ADA
壙 9ADB
壘 9ADC
壥 9ADD
壜 9ADE
壤 9ADF
壟 9AE0
壯 9AE1
壺 9AE2
壹 9AE3
壻 9AE4
壼 9AE5
壽 9AE6
夂 9AE7
夊 9AE8
夐 9AE9
夛 9AEA
梦 9AEB
夥 9AEC
夬 9AED
夭 9AEE
夲 9AEF
夸 9AF0
夾 9AF1
竒 9AF2
奕 9AF3
奐 9AF4
奎 9AF5
奚 9AF6
奘 9AF7
奢 9AF8
奠 9AF9
奧 9AFA
奬 9AFB
奩 9AFC
9AFD
9AFE
9AFF
奸 9B40
妁 9B41
妝 9B42
佞 9B43
侫 9B44
妣 9B45
妲 9B46
姆 9B47
姨 9B48
姜 9B49
妍 9B4A
姙 9B4B
姚 9B4C
娥 9B4D
娟 9B4E
娑 9B4F
娜 9B50
娉 9B51
娚 9B52
婀 9B53
婬 9B54
婉 9B55
娵 9B56
娶 9B57
婢 9B58
婪 9B59
媚 9B5A
媼 9B5B
媾 9B5C
嫋 9B5D
嫂 9B5E
媽 9B5F
嫣 9B60
嫗 9B61
嫦 9B62
嫩 9B63
嫖 9B64
嫺 9B65
嫻 9B66
嬌 9B67
嬋 9B68
嬖 9B69
嬲 9B6A
嫐 9B6B
嬪 9B6C
嬶 9B6D
嬾 9B6E
孃 9B6F
孅 9B70
孀 9B71
孑 9B72
孕 9B73
孚 9B74
孛 9B75
孥 9B76
孩 9B77
孰 9B78
孳 9B79

●漢字コード一覧

孵 9B7A
學 9B7B
孶 9B7C
孺 9B7D
宀 9B7E
9B7F
它 9B80
宦 9B81
宸 9B82
寃 9B83
寇 9B84
寉 9B85
寔 9B86
寐 9B87
寤 9B88
實 9B89
寢 9B8A
寞 9B8B
寥 9B8C
寫 9B8D
寰 9B8E
寶 9B8F
寳 9B90
尅 9B91
將 9B92
專 9B93
對 9B94
尓 9B95
尠 9B96
尢 9B97
尨 9B98
尸 9B99

尹 9B9A
屁 9B9B
屆 9B9C
屎 9B9D
屓 9B9E
屐 9B9F
屏 9BA0
孱 9BA1
屬 9BA2
屮 9BA3
乢 9BA4
屶 9BA5
屹 9BA6
岌 9BA7
岑 9BA8
岔 9BA9
妛 9BAA
岫 9BAB
岻 9BAC
岶 9BAD
岼 9BAE
岷 9BAF
峅 9BB0
岾 9BB1
峇 9BB2
峙 9BB3
峩 9BB4
峽 9BB5
峺 9BB6
峭 9BB7
嶌 9BB8
峪 9BB9

崋 9BBA
崕 9BBB
崗 9BBC
嵜 9BBD
崟 9BBE
崛 9BBF
崑 9BC0
崔 9BC1
崢 9BC2
崚 9BC3
崙 9BC4
崘 9BC5
嵌 9BC6
嵒 9BC7
嵎 9BC8
嵋 9BC9
嵬 9BCA
嵳 9BCB
嵶 9BCC
嶇 9BCD
嶄 9BCE
嶂 9BCF
嶢 9BD0
嶝 9BD1
嶬 9BD2
嶮 9BD3
嶽 9BD4
嶐 9BD5
嶷 9BD6
嶼 9BD7
巉 9BD8
巍 9BD9

巓 9BDA
巒 9BDB
巖 9BDC
巛 9BDD
巫 9BDE
已 9BDF
巵 9BE0
帋 9BE1
帚 9BE2
帙 9BE3
帑 9BE4
帛 9BE5
帶 9BE6
帷 9BE7
幄 9BE8
幃 9BE9
幀 9BEA
幎 9BEB
幗 9BEC
幔 9BED
幟 9BEE
幢 9BEF
幤 9BF0
幇 9BF1
幵 9BF2
并 9BF3
幺 9BF4
麼 9BF5
广 9BF6
庠 9BF7
廁 9BF8
廂 9BF9

廈 9BFA
廐 9BFB
廏 9BFC
9BFD
9BFE
9BFF

廖 9C40
廣 9C41
廝 9C42
廚 9C43
廛 9C44
廢 9C45
廡 9C46
廨 9C47
廩 9C48
廬 9C49
廱 9C4A
廳 9C4B
廰 9C4C
廴 9C4D
廸 9C4E
廾 9C4F
弃 9C50
弉 9C51
彝 9C52
彜 9C53
弋 9C54
弑 9C55
弖 9C56
弩 9C57
弭 9C58

弸 9C59
彁 9C5A
彈 9C5B
彌 9C5C
彎 9C5D
弯 9C5E
彑 9C5F
彖 9C60
彗 9C61
彙 9C62
彡 9C63
彭 9C64
彳 9C65
彷 9C66
徃 9C67
徂 9C68
彿 9C69
徊 9C6A
很 9C6B
徑 9C6C
徇 9C6D
從 9C6E
徙 9C6F
徘 9C70
徠 9C71
徨 9C72
徭 9C73
徼 9C74
忖 9C75
忻 9C76
忤 9C77
忸 9C78

忱 9C79
忝 9C7A
悳 9C7B
忿 9C7C
怡 9C7D
恠 9C7E
9C7F
怙 9C80
怐 9C81
怩 9C82
怎 9C83
怱 9C84
怛 9C85
怕 9C86
怫 9C87
怦 9C88
怏 9C89
怺 9C8A
恚 9C8B
恁 9C8C
恪 9C8D
恷 9C8E
恟 9C8F
恊 9C90
恆 9C91
恍 9C92
恣 9C93
恃 9C94
恤 9C95
恂 9C96
恬 9C97
恫 9C98

恙 9C99
悁 9C9A
悍 9C9B
惧 9C9C
悃 9C9D
悚 9C9E
悄 9C9F
悛 9CA0
悖 9CA1
悗 9CA2
悒 9CA3
悧 9CA4
悋 9CA5
惡 9CA6
悸 9CA7
惠 9CA8
惓 9CA9
悴 9CAA
忰 9CAB
悽 9CAC
惆 9CAD
悵 9CAE
惘 9CAF
慍 9CB0
愕 9CB1
愆 9CB2
惶 9CB3
惷 9CB4
愀 9CB5
惴 9CB6
惺 9CB7
愃 9CB8

愡 9CB9
惻 9CBA
惱 9CBB
愍 9CBC
愎 9CBD
慇 9CBE
愾 9CBF
愨 9CC0
愧 9CC1
慊 9CC2
愿 9CC3
愼 9CC4
愬 9CC5
愴 9CC6
愽 9CC7
慂 9CC8
慄 9CC9
慳 9CCA
慷 9CCB
慘 9CCC
慙 9CCD
慚 9CCE
慫 9CCF
慴 9CD0
慯 9CD1
慥 9CD2
慱 9CD3
慟 9CD4
慝 9CD5
慓 9CD6
慵 9CD7
憙 9CD8

憖 9CD9
憇 9CDA
憬 9CDB
憔 9CDC
憚 9CDD
憊 9CDE
憑 9CDF
憫 9CE0
憮 9CE1
懌 9CE2
懊 9CE3
應 9CE4
懷 9CE5
懈 9CE6
懃 9CE7
懆 9CE8
憺 9CE9
懋 9CEA
罹 9CEB
懍 9CEC
懦 9CED
懣 9CEE
懶 9CEF
懺 9CF0
懴 9CF1
懿 9CF2
懽 9CF3
懼 9CF4
懾 9CF5
戀 9CF6
戈 9CF7
戉 9CF8

戍 9CF9
戎 9CFA
戔 9CFB
戛 9CFC
9CFD
9CFE
9CFF

戞 9D40
戡 9D41
截 9D42
戮 9D43
戰 9D44
戲 9D45
戳 9D46
扁 9D47
扎 9D48
扞 9D49
扣 9D4A
扛 9D4B
扠 9D4C
扨 9D4D
扼 9D4E
抂 9D4F
抉 9D50
找 9D51
抒 9D52
抓 9D53
抖 9D54
拔 9D55
抃 9D56
抔 9D57

拗 9D58
拑 9D59
抻 9D5A
拏 9D5B
拿 9D5C
拆 9D5D
擔 9D5E
拈 9D5F
拜 9D60
拌 9D61
拊 9D62
拂 9D63
拇 9D64
抛 9D65
拉 9D66
挌 9D67
拮 9D68
拱 9D69
挧 9D6A
挂 9D6B
挈 9D6C
拯 9D6D
拵 9D6E
捐 9D6F
挾 9D70
捍 9D71
搜 9D72
捏 9D73
掖 9D74
掎 9D75
掀 9D76
掫 9D77

捶 9D78
掣 9D79
掏 9D7A
掉 9D7B
掟 9D7C
掵 9D7D
捫 9D7E
9D7F
捩 9D80
掾 9D81
揩 9D82
揀 9D83
揆 9D84
揣 9D85
揉 9D86
插 9D87
揶 9D88
揄 9D89
搖 9D8A
搴 9D8B
搆 9D8C
搓 9D8D
搦 9D8E
搶 9D8F
攝 9D90
搗 9D91
搨 9D92
搏 9D93
摧 9D94
摯 9D95
摶 9D96
摎 9D97

攪 9D98
撕 9D99
撓 9D9A
撥 9D9B
撩 9D9C
撈 9D9D
撼 9D9E
據 9D9F
擒 9DA0
擅 9DA1
擇 9DA2
撻 9DA3
擘 9DA4
擂 9DA5
擱 9DA6
擧 9DA7
舉 9DA8
擠 9DA9
擡 9DAA
抬 9DAB
擣 9DAC
擯 9DAD
攬 9DAE
擶 9DAF
擴 9DB0
擲 9DB1
擺 9DB2
攀 9DB3
擽 9DB4
攘 9DB5
攜 9DB6
攅 9DB7

攤 9DB8
攣 9DB9
攫 9DBA
攴 9DBB
攵 9DBC
攷 9DBD
收 9DBE
攸 9DBF
畋 9DC0
效 9DC1
敖 9DC2
敕 9DC3
敍 9DC4
敘 9DC5
敞 9DC6
敝 9DC7
敲 9DC8
數 9DC9
斂 9DCA
斃 9DCB
變 9DCC
斛 9DCD
斟 9DCE
斫 9DCF
斷 9DD0
旃 9DD1
旆 9DD2
旁 9DD3
旄 9DD4
旌 9DD5
旒 9DD6
旛 9DD7

旙 9DD8
无 9DD9
旡 9DDA
旱 9DDB
杲 9DDC
昊 9DDD
昃 9DDE
旻 9DDF
杳 9DE0
昵 9DE1
昶 9DE2
昴 9DE3
昜 9DE4
晏 9DE5
晄 9DE6
晉 9DE7
晁 9DE8
晞 9DE9
晝 9DEA
晤 9DEB
晧 9DEC
晨 9DED
晟 9DEE
晢 9DEF
晰 9DF0
暃 9DF1
暈 9DF2
暎 9DF3
暉 9DF4
暄 9DF5
暘 9DF6
暝 9DF7

曁 9DF8
暹 9DF9
曉 9DFA
暾 9DFB
暼 9DFC
9DFD
9DFE
9DFF

曄 9E40
暸 9E41
曖 9E42
曚 9E43
曠 9E44
昿 9E45
曦 9E46
曩 9E47
曰 9E48
曵 9E49
曷 9E4A
朏 9E4B
朖 9E4C
朞 9E4D
朦 9E4E
朧 9E4F
霸 9E50
朮 9E51
朿 9E52
朶 9E53
杁 9E54
朸 9E55
朷 9E56

杆 9E57
杞 9E58
杠 9E59
杙 9E5A
杣 9E5B
杤 9E5C
枉 9E5D
杰 9E5E
枩 9E5F
杼 9E60
杪 9E61
枌 9E62
枋 9E63
枦 9E64
枡 9E65
枅 9E66
枷 9E67
柯 9E68
枴 9E69
柬 9E6A
枳 9E6B
柩 9E6C
枸 9E6D
柤 9E6E
柞 9E6F
柝 9E70
柢 9E71
柮 9E72
枹 9E73
柎 9E74
柆 9E75
柧 9E76

檜 9E77
栞 9E78
框 9E79
栩 9E7A
桀 9E7B
桍 9E7C
栲 9E7D
桎 9E7E
9E7F
梳 9E80
栫 9E81
桙 9E82
档 9E83
桷 9E84
桿 9E85
梟 9E86
梏 9E87
梭 9E88
梔 9E89
條 9E8A
梛 9E8B
梃 9E8C
檮 9E8D
梹 9E8E
桴 9E8F
梵 9E90
梠 9E91
梺 9E92
椏 9E93
梍 9E94
桾 9E95
椁 9E96

棊 9E97
椈 9E98
棘 9E99
椢 9E9A
椦 9E9B
棡 9E9C
椌 9E9D
棍 9E9E
棔 9E9F
棧 9EA0
棕 9EA1
椶 9EA2
椒 9EA3
椄 9EA4
棗 9EA5
棣 9EA6
椥 9EA7
棹 9EA8
棠 9EA9
棯 9EAA
椨 9EAB
椪 9EAC
椚 9EAD
椣 9EAE
椡 9EAF
棆 9EB0
楹 9EB1
楷 9EB2
楜 9EB3
楸 9EB4
楫 9EB5
楔 9EB6

次ページへつづく ➡

楾	9EB7	槞	9ED7	檐	9EF7	欸	9F56	殼	9F76
楮	9EB8	槨	9ED8	檍	9EF8	欷	9F57	毆	9F77
椹	9EB9	樂	9ED9	檠	9EF9	盜	9F58	毋	9F78
楴	9EBA	樛	9EDA	檄	9EFA	欹	9F59	毓	9F79
椽	9EBB	槿	9EDB	檢	9EFB	飮	9F5A	毟	9F7A
楙	9EBC	權	9EDC	檣	9EFC	歇	9F5B	毬	9F7B
椰	9EBD	槹	9EDD		9EFD	歃	9F5C	毫	9F7C
楡	9EBE	槲	9EDE		9EFE	歉	9F5D	毳	9F7D
楞	9EBF	槧	9EDF		9EFF	歐	9F5E	毯	9F7E
楝	9EC0	樅	9EE0			歙	9F5F		9F7F
榁	9EC1	榱	9EE1	檗	9F40	歔	9F60	麾	9F80
楪	9EC2	樞	9EE2	蘗	9F41	歛	9F61	氈	9F81
榲	9EC3	槭	9EE3	檻	9F42	歟	9F62	氓	9F82
榮	9EC4	樔	9EE4	櫃	9F43	歡	9F63	气	9F83
槐	9EC5	槫	9EE5	櫂	9F44	歸	9F64	氛	9F84
榿	9EC6	樊	9EE6	檸	9F45	歹	9F65	氤	9F85
槁	9EC7	樒	9EE7	檳	9F46	歿	9F66	氣	9F86
槓	9EC8	櫁	9EE8	檬	9F47	殀	9F67	汞	9F87
榾	9EC9	樣	9EE9	櫞	9F48	殄	9F68	汕	9F88
槎	9ECA	樓	9EEA	櫑	9F49	殃	9F69	汢	9F89
寨	9ECB	橄	9EEB	櫟	9F4A	殍	9F6A	汪	9F8A
槊	9ECC	樌	9EEC	檪	9F4B	殘	9F6B	沂	9F8B
槝	9ECD	橲	9EED	櫚	9F4C	殕	9F6C	沍	9F8C
榻	9ECE	樶	9EEE	櫪	9F4D	殞	9F6D	沚	9F8D
槃	9ECF	橸	9EEF	櫻	9F4E	殤	9F6E	沁	9F8E
榧	9ED0	橇	9EF0	欅	9F4F	殪	9F6F	沛	9F8F
樮	9ED1	橢	9EF1	蘖	9F50	殫	9F70	汾	9F90
榑	9ED2	橙	9EF2	櫺	9F51	殯	9F71	汨	9F91
榠	9ED3	橦	9EF3	欒	9F52	殲	9F72	汳	9F92
榜	9ED4	橈	9EF4	欖	9F53	殱	9F73	沒	9F93
榕	9ED5	樸	9EF5	鬱	9F54	殳	9F74	沐	9F94
榴	9ED6	樢	9EF6	欟	9F55	殷	9F75	泄	9F95

泱	9F96	涕	9FB6	渫	9FD6	滾	9FF6	澡	E055
泓	9F97	濤	9FB7	湶	9FD7	漿	9FF7	澤	E056
沽	9F98	涅	9FB8	湍	9FD8	滲	9FF8	澹	E057
泗	9F99	淹	9FB9	渟	9FD9	漱	9FF9	濆	E058
泅	9F9A	渕	9FBA	湃	9FDA	滯	9FFA	澪	E059
泝	9F9B	渊	9FBB	渺	9FDB	漲	9FFB	濟	E05A
沮	9F9C	涵	9FBC	湎	9FDC	滌	9FFC	濕	E05B
沱	9F9D	淇	9FBD	渤	9FDD		9FFD	濬	E05C
沾	9F9E	淦	9FBE	滿	9FDE		9FFE	濔	E05D
沺	9F9F	涸	9FBF	渝	9FDF		9FFF	濘	E05E
泛	9FA0	淆	9FC0	游	9FE0			濱	E05F
泯	9FA1	淬	9FC1	溂	9FE1	漾	E040	濮	E060
泙	9FA2	淞	9FC2	溪	9FE2	漓	E041	濛	E061
泪	9FA3	淌	9FC3	溘	9FE3	滷	E042	瀉	E062
洟	9FA4	淨	9FC4	滉	9FE4	澆	E043	瀋	E063
衍	9FA5	淒	9FC5	溷	9FE5	潺	E044	濺	E064
洶	9FA6	淅	9FC6	滓	9FE6	潸	E045	瀑	E065
洫	9FA7	淺	9FC7	溽	9FE7	澁	E046	瀁	E066
洽	9FA8	淙	9FC8	溯	9FE8	澀	E047	瀏	E067
洸	9FA9	淤	9FC9	滄	9FE9	潯	E048	濾	E068
洙	9FAA	淕	9FCA	溲	9FEA	潛	E049	瀛	E069
洵	9FAB	淪	9FCB	滔	9FEB	濳	E04A	瀚	E06A
洳	9FAC	淮	9FCC	滕	9FEC	潭	E04B	潴	E06B
洒	9FAD	渭	9FCD	溏	9FED	澂	E04C	瀝	E06C
洌	9FAE	湮	9FCE	溥	9FEE	潼	E04D	瀘	E06D
浣	9FAF	渮	9FCF	滂	9FEF	潘	E04E	瀟	E06E
涓	9FB0	渙	9FD0	溟	9FF0	澎	E04F	瀰	E06F
浤	9FB1	湲	9FD1	潁	9FF1	澑	E050	瀾	E070
浚	9FB2	湟	9FD2	漑	9FF2	濂	E051	瀲	E071
浹	9FB3	渾	9FD3	灌	9FF3	潦	E052	灑	E072
浙	9FB4	渣	9FD4	滬	9FF4	澳	E053	灣	E073
涎	9FB5	湫	9FD5	滸	9FF5	澣	E054	炙	E074

炒	E075	熾	E095	犒	E0B5	獨	E0D5	瑾	E0F5
炯	E076	燒	E096	犖	E0B6	獰	E0D6	璋	E0F6
烱	E077	燉	E097	犢	E0B7	獸	E0D7	璞	E0F7
炬	E078	燔	E098	犧	E0B8	獵	E0D8	璧	E0F8
炸	E079	燎	E099	犹	E0B9	獻	E0D9	瓊	E0F9
炳	E07A	燠	E09A	犲	E0BA	獺	E0DA	瓏	E0FA
炮	E07B	燬	E09B	狃	E0BB	珈	E0DB	瓔	E0FB
烟	E07C	燧	E09C	狆	E0BC	玳	E0DC	珱	E0FC
烋	E07D	燵	E09D	狄	E0BD	珎	E0DD		E0FD
烝	E07E	燼	E09E	狎	E0BE	玻	E0DE		E0FE
	E07F	燹	E09F	狒	E0BF	珀	E0DF		E0FF
烙	E080	燿	E0A0	狢	E0C0	珥	E0E0		
焉	E081	爍	E0A1	狠	E0C1	珮	E0E1	瓠	E140
烽	E082	爐	E0A2	狡	E0C2	珞	E0E2	瓣	E141
焜	E083	爛	E0A3	狹	E0C3	璢	E0E3	瓧	E142
焙	E084	爨	E0A4	狷	E0C4	琅	E0E4	瓩	E143
煥	E085	爭	E0A5	倏	E0C5	瑯	E0E5	瓮	E144
煕	E086	爬	E0A6	猗	E0C6	琥	E0E6	瓲	E145
熈	E087	爰	E0A7	猊	E0C7	珸	E0E7	瓰	E146
煦	E088	爲	E0A8	猜	E0C8	琲	E0E8	瓱	E147
煢	E089	爻	E0A9	猖	E0C9	琺	E0E9	瓸	E148
煌	E08A	爼	E0AA	猝	E0CA	瑕	E0EA	瓷	E149
煖	E08B	爿	E0AB	猴	E0CB	琿	E0EB	甄	E14A
煬	E08C	牀	E0AC	猯	E0CC	瑟	E0EC	甃	E14B
熏	E08D	牆	E0AD	猩	E0CD	瑙	E0ED	甅	E14C
燻	E08E	牋	E0AE	猥	E0CE	瑁	E0EE	甌	E14D
熄	E08F	牘	E0AF	猾	E0CF	瑜	E0EF	甎	E14E
熕	E090	牴	E0B0	獎	E0D0	瑩	E0F0	甍	E14F
熨	E091	牾	E0B1	獏	E0D1	瑰	E0F1	甕	E150
熬	E092	犂	E0B2	默	E0D2	瑣	E0F2	甓	E151
燗	E093	犁	E0B3	獗	E0D3	瑪	E0F3	甞	E152
熹	E094	犇	E0B4	獪	E0D4	瑶	E0F4	甦	E153

甬	E154	疸	E174	癆	E194	盒	E1B4	瞞	E1D4
甼	E155	疼	E175	癜	E195	盞	E1B5	瞰	E1D5
畄	E156	疱	E176	癘	E196	盡	E1B6	瞶	E1D6
畍	E157	痍	E177	癡	E197	盥	E1B7	瞹	E1D7
畊	E158	痊	E178	癢	E198	盧	E1B8	瞿	E1D8
畉	E159	痒	E179	癨	E199	盪	E1B9	瞼	E1D9
畛	E15A	痙	E17A	癩	E19A	蘯	E1BA	瞽	E1DA
畆	E15B	痣	E17B	癪	E19B	盻	E1BB	瞻	E1DB
畚	E15C	痞	E17C	癧	E19C	眈	E1BC	矇	E1DC
畩	E15D	痾	E17D	癬	E19D	眇	E1BD	矍	E1DD
畤	E15E	痿	E17E	癰	E19E	眄	E1BE	矗	E1DE
畧	E15F		E17F	癲	E19F	眩	E1BF	矚	E1DF
畫	E160	痼	E180	癶	E1A0	眤	E1C0	矜	E1E0
畭	E161	瘁	E181	癸	E1A1	眞	E1C1	矣	E1E1
畸	E162	痰	E182	發	E1A2	眥	E1C2	矮	E1E2
當	E163	痺	E183	皀	E1A3	眦	E1C3	矼	E1E3
疆	E164	痲	E184	皃	E1A4	眛	E1C4	砌	E1E4
疇	E165	痳	E185	皈	E1A5	眷	E1C5	砒	E1E5
畴	E166	瘋	E186	皋	E1A6	眸	E1C6	礦	E1E6
疊	E167	瘍	E187	皎	E1A7	睇	E1C7	砠	E1E7
疉	E168	瘉	E188	皖	E1A8	睚	E1C8	礪	E1E8
疂	E169	瘟	E189	皓	E1A9	睨	E1C9	硅	E1E9
疔	E16A	瘧	E18A	皙	E1AA	睫	E1CA	碎	E1EA
疚	E16B	瘠	E18B	皚	E1AB	睛	E1CB	硴	E1EB
疝	E16C	瘡	E18C	皰	E1AC	睥	E1CC	碆	E1EC
疥	E16D	瘢	E18D	皴	E1AD	睿	E1CD	硼	E1ED
疣	E16E	瘤	E18E	皸	E1AE	睾	E1CE	碚	E1EE
痂	E16F	瘴	E18F	皹	E1AF	睹	E1CF	碌	E1EF
疳	E170	瘰	E190	皺	E1B0	瞎	E1D0	碣	E1F0
痃	E171	瘻	E191	盂	E1B1	瞋	E1D1	碵	E1F1
疵	E172	癇	E192	盍	E1B2	瞑	E1D2	碪	E1F2
疽	E173	癈	E193	盖	E1B3	瞠	E1D3	碯	E1F3

字	コード
磑	E1F4
磆	E1F5
磋	E1F6
磔	E1F7
碾	E1F8
碼	E1F9
磅	E1FA
磊	E1FB
磬	E1FC
	E1FD
	E1FE
	E1FF
磧	E240
磚	E241
磽	E242
磴	E243
礇	E244
礒	E245
礑	E246
礙	E247
礬	E248
礫	E249
祀	E24A
祠	E24B
祗	E24C
祟	E24D
祚	E24E
祕	E24F
祓	E250
祺	E251
祿	E252
禊	E253
禝	E254
禧	E255
齋	E256
禪	E257
禮	E258
禳	E259
禹	E25A
禺	E25B
秉	E25C
秕	E25D
秧	E25E
秬	E25F
秡	E260
秣	E261
稈	E262
稍	E263
稘	E264
稙	E265
稠	E266
稟	E267
禀	E268
稱	E269
稻	E26A
稾	E26B
稷	E26C
穃	E26D
穗	E26E
穉	E26F
穡	E270
穢	E271
穩	E272
龝	E273
穰	E274
穹	E275
穽	E276
窈	E277
窗	E278
窕	E279
窘	E27A
窖	E27B
窩	E27C
竈	E27D
窰	E27E
	E27F
窶	E280
竅	E281
竄	E282
窿	E283
邃	E284
竇	E285
竊	E286
竍	E287
竏	E288
竕	E289
竓	E28A
站	E28B
竚	E28C
竝	E28D
竡	E28E
竢	E28F
竦	E290
竭	E291
竰	E292
笂	E293
笏	E294
笊	E295
笆	E296
笳	E297
笘	E298
笙	E299
笞	E29A
笵	E29B
笨	E29C
笶	E29D
筐	E29E
筺	E29F
笄	E2A0
筍	E2A1
笋	E2A2
筌	E2A3
筅	E2A4
筵	E2A5
筥	E2A6
筴	E2A7
筧	E2A8
筰	E2A9
筱	E2AA
筬	E2AB
筮	E2AC
箝	E2AD
箘	E2AE
箟	E2AF
箍	E2B0
箜	E2B1
箚	E2B2
箋	E2B3
箒	E2B4
箏	E2B5
筝	E2B6
箙	E2B7
篋	E2B8
篁	E2B9
篌	E2BA
篏	E2BB
箴	E2BC
篆	E2BD
篝	E2BE
篩	E2BF
簑	E2C0
簔	E2C1
篦	E2C2
篥	E2C3
籠	E2C4
簀	E2C5
簇	E2C6
簓	E2C7
篳	E2C8
篷	E2C9
簗	E2CA
簍	E2CB
篶	E2CC
簣	E2CD
簧	E2CE
簪	E2CF
簟	E2D0
簷	E2D1
簫	E2D2
簽	E2D3
籌	E2D4
籃	E2D5
籔	E2D6
籏	E2D7
籀	E2D8
籐	E2D9
籘	E2DA
籟	E2DB
籤	E2DC
籖	E2DD
籥	E2DE
籬	E2DF
籵	E2E0
粃	E2E1
粐	E2E2
粤	E2E3
粭	E2E4
粢	E2E5
粫	E2E6
粡	E2E7
粨	E2E8
粳	E2E9
粲	E2EA
粱	E2EB
粮	E2EC
粹	E2ED
粽	E2EE
糀	E2EF
糅	E2F0
糂	E2F1
糘	E2F2
糒	E2F3
糜	E2F4
糢	E2F5
鬻	E2F6
糯	E2F7
糲	E2F8
糴	E2F9
糶	E2FA
糺	E2FB
紆	E2FC
	E2FD
	E2FE
	E2FF
紂	E340
紜	E341
紕	E342
紊	E343
絅	E344
絋	E345
紮	E346
紲	E347
紿	E348
紵	E349
絆	E34A
絳	E34B
絖	E34C
絎	E34D
絲	E34E
絨	E34F
絮	E350
絏	E351
絣	E352
經	E353
綉	E354
絛	E355
綏	E356
絽	E357
綛	E358
綺	E359
綮	E35A
綣	E35B
綵	E35C
緇	E35D
綽	E35E
綫	E35F
總	E360
綢	E361
綯	E362
緜	E363
綸	E364
綟	E365
綰	E366
緘	E367
緝	E368
緤	E369
緞	E36A
緻	E36B
緲	E36C
緡	E36D
縅	E36E
縊	E36F
縣	E370
縡	E371
縒	E372
縱	E373
縟	E374
縉	E375
縋	E376
縢	E377
繆	E378
繦	E379
縻	E37A
縵	E37B
縹	E37C
繃	E37D
縷	E37E
	E37F
縲	E380
縺	E381
繧	E382
繝	E383
繖	E384
繞	E385
繙	E386
繚	E387
繹	E388
繪	E389
繩	E38A
繼	E38B
繻	E38C
纃	E38D
緕	E38E
繽	E38F
辮	E390
繿	E391
纈	E392
纉	E393
續	E394
纒	E395
纐	E396
纓	E397
纔	E398
纖	E399
纎	E39A
纛	E39B
纜	E39C
缸	E39D
缺	E39E
罅	E39F
罌	E3A0
罍	E3A1
罎	E3A2
罐	E3A3
网	E3A4
罕	E3A5
罔	E3A6
罘	E3A7
罟	E3A8
罠	E3A9
罨	E3AA
罩	E3AB
罧	E3AC
罸	E3AD
羂	E3AE
羆	E3AF
羃	E3B0
羈	E3B1
羇	E3B2
羌	E3B3
羔	E3B4
羞	E3B5
羝	E3B6
羚	E3B7
羣	E3B8
羯	E3B9
羲	E3BA
羹	E3BB
羮	E3BC
羶	E3BD
羸	E3BE
譱	E3BF
翅	E3C0
翆	E3C1
翊	E3C2
翕	E3C3
翔	E3C4
翡	E3C5
翦	E3C6
翩	E3C7
翳	E3C8
翹	E3C9
飜	E3CA
耆	E3CB
耄	E3CC
耋	E3CD
耒	E3CE
耘	E3CF
耙	E3D0
耜	E3D1
耡	E3D2
耨	E3D3
耿	E3D4
耻	E3D5
聊	E3D6
聆	E3D7
聒	E3D8
聘	E3D9
聚	E3DA
聟	E3DB
聢	E3DC
聨	E3DD
聳	E3DE
聲	E3DF
聰	E3E0
聶	E3E1
聹	E3E2
聽	E3E3
聿	E3E4
肄	E3E5
肆	E3E6
肅	E3E7
肛	E3E8
肓	E3E9
肚	E3EA
肭	E3EB
冐	E3EC
肬	E3ED
胛	E3EE
胥	E3EF
胙	E3F0
胝	E3F1
胄	E3F2
胚	E3F3
胖	E3F4
脉	E3F5
胯	E3F6
胱	E3F7
脛	E3F8
脩	E3F9
脣	E3FA
脯	E3FB
腋	E3FC
	E3FD
	E3FE
	E3FF
隋	E440
腆	E441
脾	E442
腓	E443
腑	E444
胼	E445
腱	E446
腮	E447
腥	E448
腦	E449
腴	E44A
膃	E44B
膈	E44C
膊	E44D
膀	E44E
膂	E44F
膠	E450
膕	E451
膤	E452
膣	E453
腟	E454
膓	E455
膩	E456
膰	E457
膵	E458
膾	E459
膸	E45A
膽	E45B
臀	E45C
臂	E45D
膺	E45E
臉	E45F
臍	E460
臑	E461
臙	E462
臘	E463
臈	E464
臚	E465
臟	E466
臠	E467
臧	E468
臺	E469
臻	E46A
臾	E46B
舁	E46C
舂	E46D
舅	E46E
與	E46F
舊	E470
舍	E471
舐	E472
舖	E473
舩	E474
舫	E475
舸	E476
舳	E477
艀	E478
艙	E479
艘	E47A
艝	E47B
艚	E47C
艟	E47D
艤	E47E
	E47F
艢	E480
艨	E481
艪	E482
艫	E483
舮	E484
艱	E485
艷	E486
艸	E487
艾	E488
芍	E489
芒	E48A
芫	E48B
芟	E48C
芻	E48D
芬	E48E
苡	E48F
苣	E490
苟	E491
苒	E492
苴	E493
苳	E494
苺	E495
莓	E496
范	E497
苻	E498
苹	E499
苞	E49A
茆	E49B
苜	E49C
茉	E49D
苙	E49E
茵	E49F
茴	E4A0
茖	E4A1
茲	E4A2
茱	E4A3
荀	E4A4
茹	E4A5
荐	E4A6
荅	E4A7
茯	E4A8
茫	E4A9
茗	E4AA
茘	E4AB
莅	E4AC
莚	E4AD
莪	E4AE
莟	E4AF
莢	E4B0
莖	E4B1
茣	E4B2
莎	E4B3
莇	E4B4
莊	E4B5
荼	E4B6
莵	E4B7
荳	E4B8
荵	E4B9
莠	E4BA
莉	E4BB
莨	E4BC
菴	E4BD
萓	E4BE
菫	E4BF
菎	E4C0
菽	E4C1
萃	E4C2
菘	E4C3
萋	E4C4
菁	E4C5
菷	E4C6
萇	E4C7
菠	E4C8
菲	E4C9
萍	E4CA
萢	E4CB
萠	E4CC
莽	E4CD
萸	E4CE
蔆	E4CF
菻	E4D0
葭	E4D1
萪	E4D2
萼	E4D3
蕚	E4D4
蒄	E4D5
葷	E4D6
葫	E4D7
蒭	E4D8
葮	E4D9
蒂	E4DA
葩	E4DB
葆	E4DC
萬	E4DD
葯	E4DE
葹	E4DF
萵	E4E0
蓊	E4E1
葢	E4E2
蒹	E4E3
蒿	E4E4
蒟	E4E5
蓙	E4E6
蓍	E4E7
蒻	E4E8
蓚	E4E9
蓐	E4EA
蓁	E4EB
蓆	E4EC
蓖	E4ED
蒡	E4EE
蔡	E4EF
蓿	E4F0
蓴	E4F1
蔗	E4F2
蔘	E4F3
蔬	E4F4
蔟	E4F5
蔕	E4F6
蔔	E4F7
蓼	E4F8
蕀	E4F9
蕣	E4FA
蕘	E4FB
蕈	E4FC
	E4FD
	E4FE
	E4FF
蕁	E540
蘂	E541
蕋	E542
蕕	E543
薀	E544
薤	E545
薈	E546
薑	E547
薊	E548
薨	E549
蕭	E54A
薔	E54B
薛	E54C
藪	E54D
薇	E54E
薜	E54F
蕷	E550
蕾	E551
薐	E552
藉	E553
薺	E554
藏	E555
薹	E556
藐	E557
藕	E558
藝	E559
藥	E55A
藜	E55B
藹	E55C
蘊	E55D
蘓	E55E
蘋	E55F
藾	E560
藺	E561
蘆	E562
蘢	E563
蘚	E564
蘰	E565
蘿	E566
虍	E567
乕	E568
虔	E569
號	E56A
虧	E56B
虱	E56C
蚓	E56D
蚣	E56E
蚩	E56F

次ページへつづく ➡

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
蚪	E570	蜷	E590	蟆	E5B0	衵	E5D0	褞	E5F0
蚋	E571	蜻	E591	螻	E5B1	衽	E5D1	褥	E5F1
蚌	E572	蜥	E592	蟯	E5B2	袵	E5D2	褪	E5F2
蚶	E573	蜩	E593	蟲	E5B3	衲	E5D3	褫	E5F3
蚯	E574	蜚	E594	蟠	E5B4	袂	E5D4	襁	E5F4
蛄	E575	蝠	E595	蠏	E5B5	袗	E5D5	襄	E5F5
蛆	E576	蝟	E596	蠍	E5B6	袒	E5D6	褻	E5F6
蚰	E577	蝸	E597	蟾	E5B7	袮	E5D7	褶	E5F7
蛉	E578	蝌	E598	蟶	E5B8	袙	E5D8	褸	E5F8
蠣	E579	蝎	E599	蟷	E5B9	袢	E5D9	襌	E5F9
蚫	E57A	蝴	E59A	蠎	E5BA	袍	E5DA	褝	E5FA
蛔	E57B	蝗	E59B	蟒	E5BB	袤	E5DB	襠	E5FB
蛞	E57C	蝨	E59C	蠑	E5BC	袰	E5DC	襞	E5FC
蛩	E57D	蝮	E59D	蠖	E5BD	袿	E5DD		E5FD
蛬	E57E	蝙	E59E	蠕	E5BE	袱	E5DE		E5FE
	E57F	蝓	E59F	蠢	E5BF	裃	E5DF		E5FF
蛟	E580	蝣	E5A0	蠡	E5C0	裄	E5E0		
蛛	E581	蝪	E5A1	蠱	E5C1	裔	E5E1	襦	E640
蛯	E582	蠅	E5A2	蠶	E5C2	裘	E5E2	襤	E641
蜒	E583	螢	E5A3	蠹	E5C3	裙	E5E3	襭	E642
蜆	E584	螟	E5A4	蠧	E5C4	裝	E5E4	襪	E643
蜈	E585	螂	E5A5	蠻	E5C5	裹	E5E5	襯	E644
蜀	E586	螯	E5A6	衄	E5C6	褂	E5E6	襴	E645
蜃	E587	蟋	E5A7	衂	E5C7	裼	E5E7	襷	E646
蛻	E588	螽	E5A8	衒	E5C8	裴	E5E8	襾	E647
蜑	E589	蟀	E5A9	衙	E5C9	裨	E5E9	覃	E648
蜉	E58A	蟐	E5AA	衞	E5CA	裲	E5EA	覈	E649
蜍	E58B	雖	E5AB	衢	E5CB	褄	E5EB	覊	E64A
蛹	E58C	螫	E5AC	衫	E5CC	褌	E5EC	覓	E64B
蜊	E58D	蟄	E5AD	袁	E5CD	褊	E5ED	覘	E64C
蜴	E58E	螳	E5AE	衾	E5CE	褓	E5EE	覡	E64D
蜿	E58F	蟇	E5AF	袞	E5CF	襃	E5EF	覩	E64E

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
覦	E64F	誂	E66F	謠	E68F	豈	E6AF	賺	E6CF
覬	E650	誄	E670	謳	E690	豌	E6B0	賻	E6D0
覯	E651	誨	E671	鞫	E691	豎	E6B1	贄	E6D1
覲	E652	誡	E672	謦	E692	豐	E6B2	贅	E6D2
覺	E653	誑	E673	謫	E693	豕	E6B3	贊	E6D3
覽	E654	誥	E674	謾	E694	豢	E6B4	贇	E6D4
覿	E655	誦	E675	謨	E695	豬	E6B5	贏	E6D5
觀	E656	誚	E676	譁	E696	豸	E6B6	贍	E6D6
觚	E657	誣	E677	譌	E697	豺	E6B7	贐	E6D7
觜	E658	諄	E678	譏	E698	貂	E6B8	齎	E6D8
觝	E659	諍	E679	譎	E699	貉	E6B9	贓	E6D9
觧	E65A	諂	E67A	證	E69A	貅	E6BA	賍	E6DA
觴	E65B	諚	E67B	譖	E69B	貊	E6BB	贔	E6DB
觸	E65C	諫	E67C	譛	E69C	貍	E6BC	贖	E6DC
訃	E65D	諳	E67D	譚	E69D	貎	E6BD	赧	E6DD
訖	E65E	諧	E67E	譫	E69E	貔	E6BE	赭	E6DE
訐	E65F		E67F	譟	E69F	豼	E6BF	赱	E6DF
訌	E660	諤	E680	譬	E6A0	貘	E6C0	赳	E6E0
訛	E661	諱	E681	譯	E6A1	戝	E6C1	趁	E6E1
訝	E662	謔	E682	譴	E6A2	貭	E6C2	趙	E6E2
訥	E663	諠	E683	譽	E6A3	貪	E6C3	跂	E6E3
訶	E664	諢	E684	讀	E6A4	貽	E6C4	趾	E6E4
詁	E665	諷	E685	讌	E6A5	貲	E6C5	趺	E6E5
詛	E666	諞	E686	讎	E6A6	貳	E6C6	跏	E6E6
詒	E667	諛	E687	讒	E6A7	貮	E6C7	跚	E6E7
詆	E668	謌	E688	讓	E6A8	貶	E6C8	跖	E6E8
詈	E669	謇	E689	讖	E6A9	賈	E6C9	跌	E6E9
詼	E66A	謚	E68A	讙	E6AA	賁	E6CA	跛	E6EA
詭	E66B	諡	E68B	讚	E6AB	賤	E6CB	跋	E6EB
詬	E66C	謖	E68C	谺	E6AC	賣	E6CC	跪	E6EC
詢	E66D	謐	E68D	豁	E6AD	賚	E6CD	跫	E6ED
誅	E66E	謗	E68E	谿	E6AE	賽	E6CE	跟	E6EE

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
跣	E6EF	躁	E74E	輜	E76E	邇	E78E	邂	E7AE
跼	E6F0	躇	E74F	輟	E76F	迴	E78F	遽	E7AF
踈	E6F1	躅	E750	輛	E770	逅	E790	邁	E7B0
踉	E6F2	躄	E751	輌	E771	迹	E791	邀	E7B1
跿	E6F3	躋	E752	輦	E772	迺	E792	邊	E7B2
踝	E6F4	躊	E753	輳	E773	逑	E793	邉	E7B3
踞	E6F5	躓	E754	輻	E774	逕	E794	邏	E7B4
踐	E6F6	躑	E755	輹	E775	逡	E795	邨	E7B5
踟	E6F7	躔	E756	轅	E776	逍	E796	邯	E7B6
蹂	E6F8	躙	E757	轂	E777	逞	E797	邱	E7B7
踵	E6F9	躪	E758	輾	E778	逖	E798	邵	E7B8
踰	E6FA	躡	E759	轌	E779	逋	E799	郢	E7B9
踴	E6FB	躬	E75A	轉	E77A	逧	E79A	郤	E7BA
蹊	E6FC	躰	E75B	轆	E77B	逶	E79B	扈	E7BB
	E6FD	軆	E75C	轎	E77C	逵	E79C	郛	E7BC
	E6FE	躱	E75D	轗	E77D	逹	E79D	鄂	E7BD
	E6FF	躾	E75E	轜	E77E	迸	E79E	鄒	E7BE
		軅	E75F		E77F	遏	E79F	鄙	E7BF
蹇	E740	軈	E760	轢	E780	遐	E7A0	鄲	E7C0
蹉	E741	軋	E761	轣	E781	遑	E7A1	鄰	E7C1
蹌	E742	軛	E762	轤	E782	遒	E7A2	酊	E7C2
蹐	E743	軣	E763	辜	E783	逎	E7A3	酖	E7C3
蹈	E744	軼	E764	辟	E784	遉	E7A4	酘	E7C4
蹙	E745	軻	E765	辣	E785	逾	E7A5	酣	E7C5
蹤	E746	軫	E766	辭	E786	遖	E7A6	酥	E7C6
蹠	E747	軾	E767	辯	E787	遘	E7A7	酩	E7C7
踪	E748	輊	E768	辷	E788	遞	E7A8	酳	E7C8
蹣	E749	輅	E769	迚	E789	遨	E7A9	酲	E7C9
蹕	E74A	輕	E76A	迥	E78A	遯	E7AA	醋	E7CA
蹶	E74B	輒	E76B	迢	E78B	遶	E7AB	醉	E7CB
蹲	E74C	輙	E76C	迪	E78C	隨	E7AC	醂	E7CC
蹼	E74D	輓	E76D	迯	E78D	遲	E7AD	醢	E7CD

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
醫	E7CE	鉋	E7EE	鎬	E84D	鑪	E86D	闕	E88D
醯	E7CF	鉐	E7EF	鎭	E84E	鈩	E86E	闔	E88E
醪	E7D0	銜	E7F0	鎔	E84F	鑰	E86F	闖	E88F
醵	E7D1	銖	E7F1	鎹	E850	鑵	E870	關	E890
醴	E7D2	銓	E7F2	鏖	E851	鑷	E871	闡	E891
醺	E7D3	銛	E7F3	鏗	E852	鑽	E872	闥	E892
釀	E7D4	鉚	E7F4	鏨	E853	鑚	E873	闢	E893
釁	E7D5	鋏	E7F5	鏥	E854	鑼	E874	阡	E894
釉	E7D6	銹	E7F6	鏘	E855	鑾	E875	阨	E895
釋	E7D7	銷	E7F7	鏃	E856	钁	E876	阮	E896
釐	E7D8	鋩	E7F8	鏝	E857	鑿	E877	阯	E897
釖	E7D9	錏	E7F9	鏐	E858	閂	E878	陂	E898
釟	E7DA	鋺	E7FA	鏈	E859	閇	E879	陌	E899
釡	E7DB	鍄	E7FB	鏤	E85A	閊	E87A	陏	E89A
釛	E7DC	錮	E7FC	鐚	E85B	閔	E87B	陋	E89B
釼	E7DD		E7FD	鐔	E85C	閖	E87C	陷	E89C
釵	E7DE		E7FE	鐓	E85D	閘	E87D	陜	E89D
釶	E7DF		E7FF	鐃	E85E	閙	E87E	陞	E89E
鈞	E7E0			鐇	E85F		E87F	陝	E89F
釿	E7E1	錙	E840	鐐	E860	閠	E880	陟	E8A0
鈔	E7E2	錢	E841	鐶	E861	閨	E881	陦	E8A1
鈬	E7E3	錚	E842	鐫	E862	閧	E882	陲	E8A2
鈕	E7E4	錣	E843	鐵	E863	閭	E883	陬	E8A3
鈑	E7E5	錺	E844	鐡	E864	閼	E884	隍	E8A4
鉞	E7E6	錵	E845	鐺	E865	閻	E885	隘	E8A5
鉗	E7E7	錻	E846	鑁	E866	閹	E886	隕	E8A6
鉅	E7E8	鍜	E847	鑒	E867	閾	E887	隗	E8A7
鉉	E7E9	鍠	E848	鑄	E868	闊	E888	險	E8A8
鉤	E7EA	鍼	E849	鑛	E869	濶	E889	隧	E8A9
鉈	E7EB	鍮	E84A	鑠	E86A	闃	E88A	隱	E8AA
銕	E7EC	鍖	E84B	鑢	E86B	闍	E88B	隲	E8AB
鈿	E7ED	鎰	E84C	鑞	E86C	闌	E88C	隰	E8AC

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
隴	E8AD	靉	E8CD	竟	E8ED	餃	E94C	駘	E96C
隶	E8AE	靜	E8CE	韶	E8EE	餉	E94D	駑	E96D
隸	E8AF	靠	E8CF	韵	E8EF	餒	E94E	駭	E96E
隹	E8B0	靤	E8D0	頏	E8F0	餔	E94F	駮	E96F
雎	E8B1	靦	E8D1	頌	E8F1	餘	E950	駱	E970
雋	E8B2	靨	E8D2	頸	E8F2	餡	E951	駲	E971
雉	E8B3	勒	E8D3	頤	E8F3	餝	E952	駻	E972
雍	E8B4	靫	E8D4	頡	E8F4	餞	E953	駸	E973
襍	E8B5	靱	E8D5	頷	E8F5	餤	E954	騁	E974
雜	E8B6	靹	E8D6	頽	E8F6	餠	E955	騏	E975
霍	E8B7	鞅	E8D7	顆	E8F7	餬	E956	騅	E976
雕	E8B8	靼	E8D8	顏	E8F8	餮	E957	駢	E977
雹	E8B9	鞁	E8D9	顋	E8F9	餽	E958	騙	E978
霄	E8BA	靺	E8DA	顫	E8FA	餾	E959	騫	E979
霆	E8BB	鞆	E8DB	顯	E8FB	饂	E95A	騷	E97A
霈	E8BC	鞋	E8DC	顰	E8FC	饉	E95B	驅	E97B
霓	E8BD	鞏	E8DD		E8FD	饅	E95C	驂	E97C
霎	E8BE	鞐	E8DE		E8FE	饐	E95D	驀	E97D
霑	E8BF	鞜	E8DF		E8FF	饋	E95E	驃	E97E
霏	E8C0	鞨	E8E0			饑	E95F		E97F
霖	E8C1	鞦	E8E1	顱	E940	饒	E960	騾	E980
霙	E8C2	鞣	E8E2	顴	E941	饌	E961	驕	E981
霤	E8C3	鞳	E8E3	顳	E942	饕	E962	驍	E982
霪	E8C4	鞴	E8E4	颪	E943	馗	E963	驛	E983
霰	E8C5	韃	E8E5	颯	E944	馘	E964	驗	E984
霹	E8C6	韆	E8E6	颱	E945	馥	E965	驟	E985
霽	E8C7	韈	E8E7	颶	E946	馭	E966	驢	E986
霾	E8C8	韋	E8E8	飄	E947	馮	E967	驥	E987
靄	E8C9	韜	E8E9	飃	E948	馼	E968	驤	E988
靆	E8CA	韭	E8EA	飆	E949	駟	E969	驩	E989
靈	E8CB	齏	E8EB	飩	E94A	駛	E96A	驫	E98A
靂	E8CC	韲	E8EC	飫	E94B	駝	E96B	驪	E98B

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
骭	E98C	鬯	E9AC	鯲	E9CC	鴈	E9EC	鵺	EA4B
骰	E98D	鬲	E9AD	鯱	E9CD	鳫	E9ED	鶚	EA4C
骼	E98E	魄	E9AE	鯰	E9CE	鴃	E9EE	鶤	EA4D
髀	E98F	魃	E9AF	鰕	E9CF	鴆	E9EF	鶩	EA4E
髏	E990	魏	E9B0	鰔	E9D0	鴪	E9F0	鶲	EA4F
髑	E991	魍	E9B1	鰉	E9D1	鴦	E9F1	鷄	EA50
髓	E992	魎	E9B2	鰓	E9D2	鶯	E9F2	鷁	EA51
體	E993	魑	E9B3	鰌	E9D3	鴣	E9F3	鶻	EA52
髞	E994	魘	E9B4	鰆	E9D4	鴟	E9F4	鶸	EA53
髟	E995	魴	E9B5	鰈	E9D5	鵄	E9F5	鶺	EA54
髢	E996	鮓	E9B6	鰒	E9D6	鴕	E9F6	鷆	EA55
髣	E997	鮃	E9B7	鰊	E9D7	鴒	E9F7	鷏	EA56
髦	E998	鮑	E9B8	鰄	E9D8	鵁	E9F8	鷂	EA57
髯	E999	鮖	E9B9	鰮	E9D9	鴿	E9F9	鷙	EA58
髫	E99A	鮗	E9BA	鰛	E9DA	鴾	E9FA	鷓	EA59
髮	E99B	鮟	E9BB	鰥	E9DB	鵆	E9FB	鷸	EA5A
髴	E99C	鮠	E9BC	鰤	E9DC	鵈	E9FC	鷦	EA5B
髱	E99D	鮨	E9BD	鰡	E9DD		E9FD	鷭	EA5C
髷	E99E	鮴	E9BE	鰰	E9DE		E9FE	鷯	EA5D
髻	E99F	鯀	E9BF	鱇	E9DF		E9FF	鷽	EA5E
鬆	E9A0	鯊	E9C0	鰲	E9E0			鸚	EA5F
鬘	E9A1	鮹	E9C1	鱆	E9E1	鵝	EA40	鸛	EA60
鬚	E9A2	鯆	E9C2	鰾	E9E2	鵞	EA41	鸞	EA61
鬟	E9A3	鯏	E9C3	鱚	E9E3	鵤	EA42	鹵	EA62
鬢	E9A4	鯑	E9C4	鱠	E9E4	鵑	EA43	鹹	EA63
鬣	E9A5	鯒	E9C5	鱧	E9E5	鵐	EA44	鹽	EA64
鬥	E9A6	鯣	E9C6	鱶	E9E6	鵙	EA45	麁	EA65
鬧	E9A7	鯢	E9C7	鱸	E9E7	鵲	EA46	麈	EA66
鬨	E9A8	鯤	E9C8	鳧	E9E8	鶉	EA47	麋	EA67
鬩	E9A9	鯔	E9C9	鳬	E9E9	鶇	EA48	麌	EA68
鬪	E9AA	鯡	E9CA	鳰	E9EA	鶫	EA49	麒	EA69
鬮	E9AB	鰺	E9CB	鴉	E9EB	鵯	EA4A	麕	EA6A

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
麑	EA6B	鼡	EA8B		EAAB		EACB		EAEB
麝	EA6C	鼬	EA8C		EAAC		EACC		EAEC
麥	EA6D	鼾	EA8D		EAAD		EACD		EAED
麩	EA6E	齊	EA8E		EAAE		EACE		EAEE
麸	EA6F	齒	EA8F		EAAF		EACF		EAEF
麪	EA70	齔	EA90		EAB0		EAD0		EAF0
麭	EA71	齣	EA91		EAB1		EAD1		EAF1
靡	EA72	齟	EA92		EAB2		EAD2		EAF2
黌	EA73	齠	EA93		EAB3		EAD3		EAF3
黎	EA74	齡	EA94		EAB4		EAD4		EAF4
黏	EA75	齦	EA95		EAB5		EAD5		EAF5
黐	EA76	齧	EA96		EAB6		EAD6		EAF6
黔	EA77	齬	EA97		EAB7		EAD7		EAF7
黜	EA78	齪	EA98		EAB8		EAD8		EAF8
點	EA79	齷	EA99		EAB9		EAD9		EAF9
黝	EA7A	齲	EA9A		EABA		EADA		EAFA
黠	EA7B	齶	EA9B		EABB		EADB		EAFB
黥	EA7C	龕	EA9C		EABC		EADC		EAFC
黨	EA7D	龜	EA9D		EABD		EADD		EAFD
黯	EA7E	龠	EA9E		EABE		EADE		EAFE
	EA7F	堯	EA9F		EABF		EADF		EAFF
黴	EA80	槇	EAA0		EAC0		EAE0		
黶	EA81	遙	EAA1		EAC1		EAE1		
黷	EA82	瑤	EAA2		EAC2		EAE2		
黹	EA83	凜	EAA3		EAC3		EAE3		
黻	EA84	熙	EAA4		EAC4		EAE4		
黼	EA85		EAA5		EAC5		EAE5		
黽	EA86		EAA6		EAC6		EAE6		
鼇	EA87		EAA7		EAC7		EAE7		
鼈	EA88		EAA8		EAC8		EAE8		
皷	EA89		EAA9		EAC9		EAE9		
鼕	EA8A		EAAA		EACA		EAEA		

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
半角ｽﾍﾟｰｽ	0020	@	0040	`	0060	｡	00A1	ﾀ	00C0
!	0021	A	0041	a	0061	｢	00A2	ﾁ	00C1
"	0022	B	0042	b	0062	｣	00A3	ﾂ	00C2
#	0023	C	0043	c	0063	､	00A4	ﾃ	00C3
$	0024	D	0044	d	0064	･	00A5	ﾄ	00C4
%	0025	E	0045	e	0065	ｦ	00A6	ﾅ	00C5
&	0026	F	0046	f	0066	ｧ	00A7	ﾆ	00C6
'	0027	G	0047	g	0067	ｨ	00A8	ﾇ	00C7
(	0028	H	0048	h	0068	ｩ	00A9	ﾈ	00C8
)	0029	I	0049	i	0069	ｪ	00AA	ﾉ	00C9
*	002A	J	004A	j	006A	ｫ	00AB	ﾊ	00CA
+	002B	K	004B	k	006B	ｬ	00AC	ﾋ	00CB
,	002C	L	004C	l	006C	ｭ	00AD	ﾌ	00CC
-	002D	M	004D	m	006D	ｮ	00AE	ﾍ	00CD
.	002E	N	004E	n	006E	ｯ	00AF	ﾎ	00CE
/	002F	O	004F	o	006F	ｰ	00B0	ﾏ	00CF
0	0030	P	0050	p	0070	ｱ	00B1	ﾐ	00D0
1	0031	Q	0051	q	0071	ｲ	00B2	ﾑ	00D1
2	0032	R	0052	r	0072	ｳ	00B3	ﾒ	00D2
3	0033	S	0053	s	0073	ｴ	00B4	ﾓ	00D3
4	0034	T	0054	t	0074	ｵ	00B5	ﾔ	00D4
5	0035	U	0055	u	0075	ｶ	00B6	ﾕ	00D5
6	0036	V	0056	v	0076	ｷ	00B7	ﾖ	00D6
7	0037	W	0057	w	0077	ｸ	00B8	ﾗ	00D7
8	0038	X	0058	x	0078	ｹ	00B9	ﾘ	00D8
9	0039	Y	0059	y	0079	ｺ	00BA	ﾙ	00D9
:	003A	Z	005A	z	007A	ｻ	00BB	ﾚ	00DA
;	003B	[	005B	{	007B	ｼ	00BC	ﾛ	00DB
<	003C	\	005C	¦	007C	ｽ	00BD	ﾜ	00DC
=	003D	]	005D	}	007D	ｾ	00BE	ﾝ	00DD
>	003E	^	005E	~	007E	ｿ	00BF	ﾞ	00DE
?	003F	_	005F					ﾟ	00DF

機能一覧

以下の操作で利用できる機能番号の一覧です。

待受画面で

【メニュー】▶機能番号を入力

発信／着信／通話（1）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
11		累積通話時間	—	262ページ
12		通話時間目安表示	ON	262ページ
13		履歴		
	131	発信履歴	—	87ページ
	132	着信履歴	—	88ページ
	133	不在着信履歴	—	89ページ
14		発信者番号通知	ON	89ページ
15		エニーキーアンサー	OFF	91ページ
16		ダイヤルメモ	未登録	258ページ
17		通信中着信	起動	259ページ

音／バイブ（2）					
機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
20			録音再生		97ページ
	201		音声／伝言メモ		97ページ
		2011	音声メモ録音	—	97ページ
		2012	再生	—	100ページ
		2013	消去	—	100ページ
	202		伝言メモ設定	OFF	98ページ
	203		応答メッセージ録音	—	99ページ
	204		応答メッセージ選択	固定メッセージ	99ページ
	205		伝言メモ応答時間	9秒	98ページ
21			音量		222ページ
	211		着信音		222ページ
		2111	全着信	音量レベル3　パターン1で鳴動	222ページ
		2112	通常着信	音量レベル3　パターン1で鳴動	222ページ
		2113	ライトメール受信	音量レベル3　メール着信音2で鳴動	222ページ
		2114	Eメール受信	音量レベル3　メール着信音1で鳴動	222ページ
	212		操作音	OFF	225ページ
	213		データ再生音	音量レベル3	226ページ
	214		アラーム音	音量レベル3	226ページ

機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
22			着信パターン		223ページ
	221		通常着信		223ページ
		2211	着信音	パターン1	223ページ
		2212	着信画像	固定アニメ	224ページ
		2213	LED	青	224ページ
	222		ライトメール受信		223ページ
		2221	着信音	メール着信音2	223ページ
		2222	LED	黄緑	224ページ
	223		Eメール受信		223ページ
		2231	着信音	メール着信音1	223ページ
		2232	着信画像	固定アニメ	224ページ
		2233	LED	緑	224ページ
23			受信鳴動時間	6秒	224ページ
24			バイブレータ設定		225ページ
	241		通常着信	OFF	225ページ
	242		ライトメール受信	OFF	225ページ
	243		Eメール受信	OFF	225ページ
	244		アラーム	OFF	225ページ
25			ウェイクアップトーン	ON	227ページ
26			圏外警告音	ON	226ページ
27			指定着信設定		227ページ
	271		個別着信設定	未設定	227ページ
	272		グループ別着信設定	未設定	227ページ
28			マナーモード		229ページ
	281		モード設定	OFF	230ページ
	282		オリジナル1	バイブレータ：パターン2、伝言メモ：OFF、それ以外は標準と同じ	231ページ
	283		オリジナル2	バイブレータ：OFF、伝言メモ：OFF、それ以外は標準と同じ	231ページ
29			安全運転モード	—	101ページ
	291		安全運転モード	電話機応答	101ページ

画面／照明（3）					
機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
31			メインディスプレイ		234ページ
	311		壁紙設定	固定画像1	234ページ
	312		時計カレンダ表示	時計大（12H）	235ページ
	313		音声発信画面	固定アニメ	236ページ
	314		ライトメール送信画面	固定アニメ	236ページ
	315		Eメール送信画面	固定アニメ	236ページ
32			サブディスプレイ		237ページ
	321		着信番号表示	ON	237ページ
	322		LED色設定		237ページ
		3221	通話中	OFF	237ページ
		3222	発信中	レインボー	237ページ
		3223	未読／不在あり	OFF	237ページ
		3224	アラーム鳴動中	オレンジ	237ページ
		3225	Opera起動中	赤	237ページ
33			名前表示	ON（メイン+サブ）	237ページ
34			サブLCDコントラスト	0	238ページ
35			充電時LCD	ON	238ページ
36			照明		239ページ
	361		通常照明		239ページ
		3611	照明の明るさ	3	239ページ
		3612	点灯時間	10秒	239ページ
	362		Opera照明		239ページ
		3621	照明の明るさ	3	239ページ
		3622	点灯時間	30秒	239ページ
	363		メール照明		239ページ
		3631	照明の明るさ	3	239ページ
		3632	点灯時間	30秒	239ページ
	364		サブディスプレイ照明		239ページ
		3641	照明	ON	239ページ
37			節電画面	1分	239ページ
38			文字サイズ	小	117ページ

セキュリティ（4）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
41		ダイヤルロック	OFF	242ページ
42		着信拒否		102ページ
	421	指定番号拒否	解除	103ページ
	422	指定番号一覧	—	103ページ
	423	ユーザ非通知拒否	解除	104ページ
	424	公衆電話発信拒否	解除	104ページ
	425	通知不可能拒否	解除	104ページ
	426	着信履歴保存	保存	104ページ
	427	着信拒否全解除	—	104ページ
43		操作ロック		242ページ
	431	発信先限定	解除	243ページ
	432	発信先一覧	—	244ページ
	433	ダイヤル発信	許可	243ページ
	434	アドレス帳閲覧	許可	243ページ
	435	スピードダイヤル	許可	243ページ
	436	Opera(WEB)	許可	243ページ
	437	メール	許可	243ページ
	438	データ発信	許可	243ページ
44		シークレットモード	OFF	245ページ
45		リモートロック		246ページ
	451	着信	OFF	246ページ
	452	着信番号一覧	—	249ページ
	453	ライトメール	OFF	246ページ
	454	ライトメール番号一覧	—	249ページ
	455	パスワード変更	—	246ページ
46		暗証番号変更	1234	250ページ
47		設定リセット		250ページ
	471	メモリリセット	—	250ページ
	472	機能リセット	—	250ページ
	473	オールリセット	—	250ページ

時計／アラーム（5）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
51	日時設定	2005年01月01日　00：00	36ページ
52	アラーム機能		252ページ

その他設定（6）					
機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
60			USB充電	急速	35ページ
61			イヤホン自動応答	9秒	264ページ
62			LI設定	OFF	265ページ
	621		自動位置情報送出機能	OFF	266ページ
	622		着信音設定	OFF	266ページ
	623		通知許可番号	—	266ページ
63			データ通信方式	ベストエフォート型	274ページ
64			国際ローミング		268ページ
	641		国・地域／事業者選択	日本／ウィルコム	268ページ
	642		ローミング情報登録	—	269ページ
65			上下キー割り当て	アドレス帳 名前順	263ページ
66			フォルダオープン		262ページ
	661		着信時	状態継続	262ページ
67			文字入力補助		
	671		ユーザ辞書	未登録	115ページ
	672		予測変換設定	ON	117ページ
	673		学習内容リセット	—	117ページ
	674		定型文登録	—	114ページ
68			ダイヤルアップ設定		202ページ
	681		接続先1		202ページ
		1	接続先名称	—	202ページ
		2	電話番号	—	202ページ
		3	ユーザーID	—	202ページ
		4	パスワード	—	202ページ
		5	分計発信	OFF	202ページ
		6	詳細設定	ON	202ページ
		7	プロキシ設定	OFF	203ページ
	682		接続先2	上記と同様	202ページ
	683		CLUB AIR-EDGE	設定済	202ページ
		6838	ヘルプ	顧客センター情報：なし	203ページ
69			接続モード切替		204ページ
	691		使用モード	モード3	204ページ
	692		詳細表示	—	204ページ
	693		設定リセット	—	204ページ

各機能の選択項目一覧

■定型文一覧

分類	No.	定型文の内容	分類	No.	定型文の内容
共通	1	Tel: ************ (自番号)	プライベート	26	今から帰るよ
	2	E-mail:****@**.pdx.ne.jp (メールアドレス)		27	遅れます
ビジネス	3	いつも大変お世話になっております		28	もうちょっと待ってて
	4	お疲れ様です		29	先にいってて
	5	先日は大変ありがとうございました		30	あとで電話します
	6	おはようございます		31	メール下さい
	7	後ほど、ご連絡いたします		32	電話して
	8	宜しくお願いします		33	がんばろうね
	9	よろしくお伝え下さい		34	おいしいもの食べにいこう
	10	連絡下さい		35	どういたしまして
	11	失礼します		36	今どこにいるの?
	12	取り急ぎ、御礼まで		37	早く帰ってきて
	13	これから戻ります	インターネット	38	@pdx.ne.jp
	14	客先に直行します		39	.pdx.ne.jp
	15	本日は直帰します		40	@ezweb.ne.jp
	16	電車遅延のため遅れます		41	@docomo.ne.jp
	17	本日の会議は中止です		42	.vodafone.ne.jp
	18	大変申し訳ございません		43	.co.jp
	19	ご苦労様でした		44	.ne.jp
	20	ご検討下さい		45	.ac.jp
プライベート	21	ありがとう		46	.or.jp
	22	Thank you!		47	.jp
	23	ごめんなさい		48	.com
	24	ごちそうさまでした		49	http://
	25	これからいくよ		50	https://

■顔文字一覧

No.	顔文字の内容	No.	顔文字の内容	No.	顔文字の内容	No.	顔文字の内容	No.	顔文字の内容
1	(^-^)/	6	;-)	11	*<|:-)	16	(T-T)	21	(@_@;
2	p(^-^)q	7	:-D	12	(-_-;	17	(/_;)	22	(?_?)
3	(^_^)b	8	&:-)	13	(-_-#	18	(>_<)	23	:-0
4	(*^-^*)	9	8-)	14	:-P	19	m(_ _)m	24	|(-_-)|
5	:-)	10	{:-}	15	(T^T)	20	(*_*)	25	(_ _)Zzz

次ページへつづく

■記号一覧

. @ - _ / : ! ? ~ (
) * # + , ^ ; < = >
$ ¥ % & [ ] ' ` { |
} " ␣

半角記号

␣゛゜、。＝？！～（
）「」＿ー￣／＼‖｜
，．・：；♪○●◎☆
★□■△▲◇◆▽▼〒
※♀♂＃♭℃＋－÷×
＝￥＄％＆＃＊＠→←
↑↓〔〕［］｛｝〈〉
《》『』【】±≠＜＞
≦≧∞∴´｀¨＾ヽヾ
ゝゞ〃仝々〆〇‐…‥
‘’“”①②③④⑤⑥
⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯
⑰⑱⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤⅥ
ⅦⅧⅨⅩ㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃
㌶㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻
㎜㎝㎞㎎㎏㏄㎡㍻〝〟
№㏍℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲
㈹㍾㍽㍼≒≡∫∬∮∑
√⊥∠∟⊿∵∩∪∈∋
⊆⊇⊂⊃∧∨￢⇒⇔∀
∃⌒∂∇≪≫∽∝∵∫
″¢£§＝Å‰†‡¶
◯０ΑΒΓΔΕΖΗΘ
ΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣ
ΤΥΦΧΨΩαβγδ
εζηθικλμνξ
οπρστυφχψω
АБВГДЕЁЖЗИ
ЙКЛМНОПРСТ
УФХЦЧШЩЪЫЬ
ЭЮЯабвгдеё
жзийклмноп
рстуфхцчшщ
ъыьэюя─│┌┐
┘└├┬┤┴┼━┃┏
┓┛┗┣┳┫┻╋┠┯
┨┷┿┝┰┥┸╂ゎゐ
ゑヮヰヱヵヶ

全角記号

■絵文字一覧

ウィルコムの絵文字

Web入力用絵文字

お知らせ

● 入力モード（106ページ）が半角入力のみのときは、絵文字は入力できません。
● 文字入力画面によっては、文字入力メニューを利用できない項目があります。
● 絵文字は、対応しているウィルコムの電話以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、相手側で正しく表示されないことがあります。
● Web入力用絵文字は、一般の携帯電話向けWebページの閲覧時に絵文字の入力が必要な際ご利用ください。

索引

英数

あ

●索引

い

う

え

お

か

き

次ページへつづく ➡

た

ち

つ

て

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

お問い合わせは

下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

・ご契約内容（加入・変更・引越等）
・月額料金・通話料等
・オプションサービス
・サービスエリア
・電話機の紛失
・その他、通信サービスについて

【ウィルコムサービスセンター】

受付時間： 9:00～21:00（日・祝日を除く）

［ウィルコムの電話から］・・・・・・・局番なしの**116（無料）**

［一般加入電話・公衆電話から］・・・**0120-921-156（無料）**

（携帯電話・PHSからもかけられます）　番号をよくお確かめのうえ、おかけください

●ウィルコムのデータ通信に関するお問い合わせ

受付時間： 9:00～21:00（日・祝日も受付）

［ウィルコムの電話から］・・・・・・・局番なしの**157（無料）**

［一般加入電話・公衆電話から］・・・**0120-921-157（無料）**

（携帯電話・PHSからもかけられます）　番号をよくお確かめのうえ、おかけください

●ウィルコムのホームページアドレス

http://www.willcom-inc.com/

■ ウィルコムの電話からご覧いただけるホームページもあります。http://willcom-inc.com/c/

■ コース変更／住所変更等はインターネット上のサービスセンター（Pic@nic）でも受付けております。
https://picnic.willcom-inc.com/

●京セラの製品に関するご相談、お問い合わせ

受付時間：9:00～19:00　土曜、日曜、祝日も受け付けております。

お客様相談室 フリーコール **0077-78-0500**（無料） FAX **0077-78-0501**（無料）

修理に関するお問い合わせはウィルコムサービスセンターまたは下記にご連絡ください。

京セラテクニカルサービスセンター	営業時間：9:00～12:00 13:00～17:00（土･日･祝日定休）	
東　京	〒150-8303 東京都渋谷区神宮前6-27-8（京セラ原宿ビル2F）	Tel: 03-3797-4723
大　阪	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24（新大阪第一生命ビル13F）	Tel: 06-6399-4344
東　北	〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10（住友生命仙台青葉通ビル10F）	Tel: 022-223-7332
九　州	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-11（福岡山善ビル9F）	Tel: 092-472-6937

※定休日以外に年末年始・ゴールデンウィーク・夏期休暇などは休業する場合があります。
※所在地・電話番号を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証書（お客様用）●本保証書は、日本国内に限り有効です。This warranty is valid only in Japan.

京セラ製品をお買い上げいただきありがとうございました。
本保証書は、本保証書記載内容に基づき、無償修理をお約束するものです。万一保証期間内に故障した場合は、本保証書をご提示のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターにお申し出ください。

品　名		WX300K
お買い上げ日		年　月　日
保証期間（お買い上げ日より）		1年間（バッテリーを除く）
お客様	お名前 ご住所　〒 電話番号（　　）　ー	
販売店	店名・住所・電話番号	

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

<保証規定>

1. 取扱説明書・本体ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証期間内に限り無償修理いたします。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理になります。
   （イ）使用上の誤り・不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）落としたり、ぶつけてしまったことによる故障や損傷
   （ハ）雨や水、または液状（ジュース、コーヒー、油等）のものに濡らしてしまったり、水やお湯の中に落としてしまったことによる故障や損傷
   （ニ）火災・地震・落雷・風水害・異常電圧・公害・塩害・ガス害・指定外の使用電源（電圧・周波数）及びその他天災地変などによる故障及び損傷
   （ホ）車両、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷
   （ヘ）本保証書のご提示がない場合
   （ト）本保証書に、お買い上げ日（年月日）・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   （チ）消耗品（バッテリー等）の交換
   （リ）アンテナの折れや曲がり等の交換修理
3. 保証期間内にこれらの故障の修理をご依頼される場合は商品と本保証書をご持参、ご提示のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターにお申し出ください。
   ｛この商品（WX300K）の出張修理対応は出来かねますので、ご了解の程お願い申し上げます。｝
4. 本商品の故障に起因する付随的損害については一切補償いたしません。
5. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

● この本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本書によって保証書を発行している者(保証責任者)及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
● 保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はウィルコムサービスセンター、または取扱説明書に記載の京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。
● 本製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

京セラ株式会社　http://www.kyocera.co.jp/
〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

通信システム機器事業本部　http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/
〒224-8502 神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1

KTR58WISXB　0506SZ